

始



昭和十六年三月

昭和十四年度業務概要

長野縣立農事試驗場

長野縣立農會技術員養成所

Z
4/7

419
205

14.21

3531

種藝部

1. 水稻 1

1. 水稻耕種梗概 1

2. 豐凶考照試驗 2

3. 品種比較豫備試驗 4



表
誤
種
藝
部

(本場關係)

頁	行	段	誤	正
7	上ヨリ28		信交糯、41號	信交糯41號
7	下ヨリ7		中性無芒愛國	中生無芒愛國
7	下ヨリ5		小肥區	少肥區
10	上ヨリ17		信濃交配52號	信濃交配52號 × 農林一號
10	上ヨリ22		信濃交配11號	信濃交配11號 × 昭和糯
18	下ヨリ12	1	標準陸羽 182號	標準1. 陸羽愛國20號
16	上ヨリ9	2	3.19	8.19
18	上ヨリ7	8	5.12	2.12
18	下ヨリ7		施肥料試驗	施肥量試驗
20	上ヨリ8	2	9.10	8.10

頁	誤	正	頁	誤	正	頁	誤	正
94	198	298		4.3%	5%		李良ノ	李ノ良
	25	257		96.8	95.8	98	三要素中量	三要素中庸
	4%	4.4%	97	0.9	6.9			

正 誤 表
種 藝 部
(本場關係)

頁	行	段	誤	正
7	上	ヨ	23 信交糯、41號	信交糯41號
7	下	ヨ	7 中 [○] 性無芒愛國	中 [○] 生無芒愛國
7	下	ヨ	5 小 [○] 肥區	少 [○] 肥區
10	上	ヨ	17 信濃交配52號 農林一號	信濃交配52號 [○] ×農林一號
10	上	ヨ	22 信濃交配11號 昭和糯	信濃交配11號 [○] ×昭和糯
18	下	ヨ	12 1 標準陸羽 132號	標準1. 陸羽愛國20號
16	上	ヨ	9 2 3.19	8.19
18	上	ヨ	7 8 5.12	2.12
18	下	ヨ	7 施肥 [○] 量試驗	施肥 [○] 量試驗
20	上	ヨ	8 2 9.10	8.10
20	上	ヨ	19 72區	72株區
22	下	ヨ	3-2 成熟期ハ大麥、稈麥ハ伸長不良	成熟期ハ大麥、稈麥ハ平年ト大差ナク小麥ハ稍早カリシモ生育阻害サレ大麥稈ハ伸長不良
23	上	ヨ	8 12 標準(10月20日)	標準(10月25日)
23	下	ヨ	3 1 7. 虎ノ尾	愛知横綱
24	上	ヨ	17 3. 關東21號	3. 北關東21號
25	上	ヨ	8 1 2. 農杯16號	2. 農林16號
26	下	ヨ	8 1 1. 27	6. 27
27	上	ヨ	15 3 プールホワイト	プールホワイト
28	上	ヨ	17 埼玉27 [○] 號	埼玉27 [○] 號
29	下	ヨ	2 8 容量	容量
32	上	ヨ	3 8 960.5	96.1
32	上	ヨ	5 7 北關東之=亞 [○] グ	北關東20 [○] 號之=亞 [○] グ
34	下	ヨ	13 耐病性强キヲ認ムル	耐病性强キト認ムル
34	下	ヨ	8 數字ハ一行宛上ル	數字ハ一行宛上ル
35	上	ヨ	18 8-9 4. 施用量試驗	4. 肥料施用量試驗
36	上	ヨ	14 8.13	3. 13
37	上	ヨ	17 4	

頁	行	段	誤	正
37	下	5	農林第一五號	農林一五號
39	下	12	1 小麥農林16號	小麥農林15號
40	下	2	約3寸位	約3寸位
41	下	7	耐病性ヲ選出	耐病性品種ヲ選出
44	下	8	漸水温	漸次水温
44	下	3	施肥料	施肥量
45	下	14 12	〃	〃
45	下	13	頸稻熱病ノ幾分	頸稻熱病ト幾分
47	上	16	2 反當容量	坪當用量
47	下	7	宛條播	宛點播
48	上	3	2 反當容量	反當用量
48	上	18	8ヲ撒布	8斗ヲ撒布
48	下	11	6 石	本
51	下	7	3 8.13	3.13

(分場關係)

頁	行	段	誤	正
270	上	1 6	4 平均	平均
272	上	16	8 8.92	8.92
273	下	14	3 15.8	10.8
274	下	17	3 70.3	10.3
276	上	4	4 5.80	2.80
278	上	13	3 6.22	9.22
278	上	17 27 37	1 關島13號. 關原13號	關東13號
279	上	8	1 關原13號	關東13號
280	上	19	9 8.43	8.43
280	下	3	11 249.8	149.8
282	下	9	及二化螟蟲	及二化螟蟲
282	下	1	比率對照	比較對照
283	上	3 下	1 浦31號	浦三1號

頁	行	段	誤	正
283	上	15	如7成績	如キ成績
284	上	5 18 81	1 浦31號	浦三1號
284	上	16	9 867	367
284	上	21	2 8.7	8.7
285	上	12	浦31號	浦三1號
286	上	7 下	1 〃	〃
287	上	17	1 〃	〃
288	上	3	1 〃	〃
286	上	12	2-3 8.20 2.28	8.20 .928
287	上	10	8.9 8.18 .87 250	9.13 .27 350
287	上	15	9 285	385
289	上	9	反當施肥料	反當施肥量
290	上	2	(1) 豐凶考試驗	豐凶考照試驗

農藝化學部

頁	行	段	誤	正
163	12	6	73.1	82.5
163	12	7	81.3	86.3
163	17	6	63.8	108.8
163	17	7	56.3	97.5

果樹園藝部

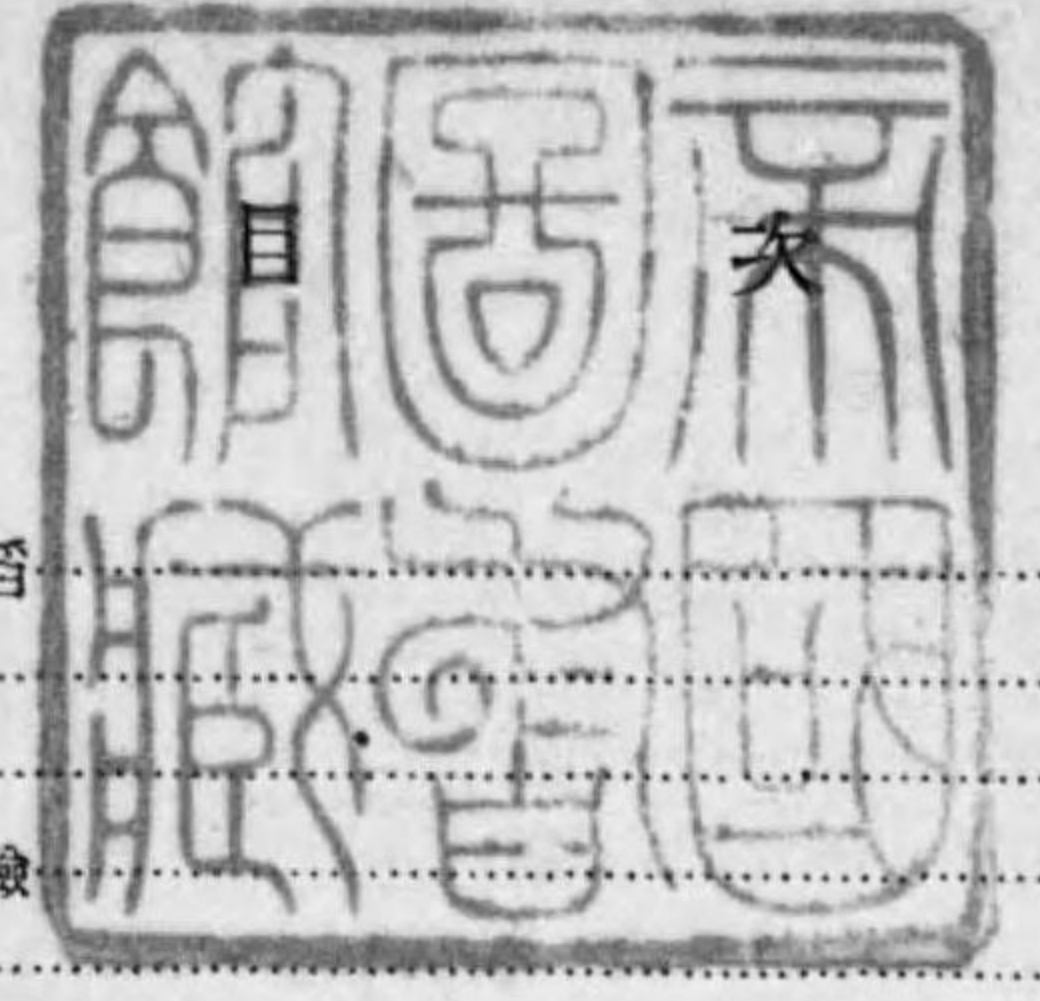
頁	誤	正	頁	誤	正	頁	誤	正
84	20頁520	70頁520		42.9%	43.2%		15頁78	16.76
	191.6	171.6	86	3.21	8.21		157.36	158.34
	1499	1257		6.29	9.29	89	630.91	629.93
	44頁340	54頁335	87	972%	96%	92	1.88	1.98
	140頁1	136頁1	88	810%	801%		1.22	2.22
	44.7%	43.9%		2.11%	12.11%	93	1.63	1.73

419
205

14.2イ
353イ

20	上ヨリ19	72區	成熟期ハ大麥、稈麥ハ伸長不良	成熟期ハ大麥、稈麥ハ伸長不良	成熟期ハ大麥、稈麥ハ伸長不良
22	下ヨリ 3-2		標準(10月20日)	標準(10月25日)	標準(10月25日)
23	上ヨリ 8 12	1	7. 茂ノ尾	愛知模範	愛知模範
24	下ヨリ 3 17	1	8. 關東21號	3. 北關東21號	3. 北關東21號
25	上ヨリ 8	1	2. 農杯16號	2. 農林16號	2. 農林16號
26	下ヨリ 8	8	1. 27	8. 27	8. 27
27	上ヨリ 15		ブルーホワイト	ブルーホワイト	ブルーホワイト
28	上ヨリ 17		埼玉27號	埼玉27號	埼玉27號
29	下ヨリ 2	8	容 量	容 量	容 量
30	上ヨリ 3	7	960.5	96.1	96.1
31	上ヨリ 5		北關東之ニ亞グ	北關東20號之ニ亞グ	北關東20號之ニ亞グ
32	下ヨリ 13		耐病性強キヲ認ムル	耐病性強キヲ認ムル	耐病性強キヲ認ムル
33	下ヨリ 8		4. 施用量試験	數字ハ一行粒上ル	數字ハ一行粒上ル
34	上ヨリ 18-8	4	8.13	8.13	8.13
35	上ヨリ 14				
36	上ヨリ 17				
37	上ヨリ 17				

種 藝 部



1. 水	稻	1
1. 水稻耕種梗概		1
2. 豊凶考照試験		2
3. 品種比較豫備試験		4
4. 品種比較試験		5
5. 有望品種特性検定試験		7
6. 新品種育成		9
7. 保存品種		12
8. 水陸苗比較試験		12
委託試験		13
1. 水稻品種地方適否試験		13
2. 冷害地委託試験		15
2. 麥		21
1. 耕種梗概		21
2. 豊凶考照試験		22
3. 大麥(裸麥ヲ含ム)品種比較試験		23
4. 小麥獎勵品種決定試験		24
5. 新品種育成		27
6. 保存品種		30
委託試験		31
1. 麥品種地方適否試験		31
2. 麥雪腐菌核病抵抗性品種育成試験		34
3. 原 種 圃		38
1. 水	稻	38
2. 陸	稻	38
3. 大	麥	38
4. 小	麥	39
5. 大	豆	39
4. 冷害地柏原水稻試験地		40
1. 耕種梗概		40
2. 品種比較試験		41
3. 冷水灌溉栽培ニ對スル品種ノ特性調査		43
4. 肥料適量査定試験		44



5. 育苗法比較試験	45
5. 冷害地原村試験地	47
水 稻	47
1. 耕種梗概	47
2. 品種比較試験	48
3. 品種選抜豫備試験	49
4. 冷水灌溉栽培ニ對スル品種ノ特性調査	49
5. 晩播晩植ニヨル特性檢定試験	51
6. 育苗法比較試験	52
農 具 部	
1. 試験ニ關スル事項	53
1. 動力脱穀機ノ性能試験	53
2. 各地産米ニ關スル試験	58
3. 玄米ノ等級別精米歩止リニ關スル試験	76
4. 粃ノ等級別糶摺歩止リ並ニ精米歩止リニ關スル試験	77
5. 大麥ノ等級別精麥歩止リニ關スル試験	79
6. 小麥ノ品種等級ガ製粉歩合鉄質含量ニ及ボス影響試験	80
7. 蕎麥ノ等級別製粉歩止リニ關スル試験	82
2. 其ノ他ニ關スル事項	88
園 藝 部	
果 樹	84
1. 苹果有機質無機質肥料比較試験	84
2. 苹果經濟調査	85
3. 苹果デリシヤス系品種試験	91
4. 苹果果實發育調査	91
5. 苹果摘果法試験	93
6. 苹果熟期ニ於ケル糖分及酸ノ變化	95
7. 苹果黒點病豫防試験	96
8. 葡萄品種試験	97
9. 李品種試験	97
10. 硝子室葡萄品種試験	97
11. 硝子室葡萄肥料試験	98
12. 苹果品種見本園	98
13. 桃品種見本園	98
14. 梨品種見本園	98
15. 雜果類試作	99

16. 胡桃品種試験	99
17. 杏品種試験	99
18. 支那梨整枝法試験	100
19. 葡萄強耐砧木品種見本園	100
20. 果實接穂配付	101
21. 果樹苗木配付	101
蔬 菜	102
1. 胡瓜品種比較試験	102
2. 胡瓜新品種育成試験	102
3. 馬鈴薯品種比較試験	103
4. 馬鈴薯種薯產地別試験	103
5. 馬鈴薯種薯大小試験	104
6. 大根品種比較試験	104
7. 早出結球白菜播種期試験	104
8. 早出結球白菜栽植距離試験	105
9. 早出結球白菜品種比較試験	105
10. 葱頭三要素施用量試験	106
11. 甘藷品種比較試験	106
12. 甘藷植付時期試験	107
13. 甘藷蔓返試験	107
14. 甘藷栽培密度試験	107
15. 甘藷施肥料試験	108
16. 種苗配付	108
農 産 加 工	109
1. アスパラガス收穫后處理試験	109
2. アスパラガス罐詰湯通試験	109
3. アスパラガス罐詰注入液試験	110
4. アスパラガス罐詰殺菌試験	110
5. 洋梨シラップ漬罐詰殺菌試験	111
6. 洋梨シラップ漬罐詰砂糖用量試験	111
7. 洋梨シラップ漬罐詰剥皮后處理試験	112
8. 杏シラップ漬罐詰殺菌試験	112
9. 杏シラップ漬罐詰原料處理試験	113
10. 新漬淨庵食鹽對米糠用量試験	113
病 虫 部	
1. 稻熱病防除應用試験	115
2. 薯蕷種薯腐敗病防除試験	115

3. 白菜病害防除試験	118
4. 山葵墨入病防除試験	122
5. 二化融虫ノ發生豫察ニ關スル調査	126
6. 稻泥負虫防除試験	127
7. 稻苞虫防除試験	129
8. 菌ノ病害虫綜合防除試験	130
9. 苹果黒點病防除試験	131
10. 苹果綿虫寄生蜂ノ配布	138
11. 販賣藥劑効力比較試験	134
12. 稻ノ病害蟲防除ニ關スル噴霧機ノ利用試験	138

農藝化學部

1. 水 稻	151
圃場試験	151
1. 堆肥ト硫酸トノ合理的の施用法試験	151
2. 磷酸加里施用法試験	151
3. 堆肥施用法試験	154
4. 縣臨時配合肥料試験	155
框 試 驗	156
1. 三要素試験跡地均一栽培	156
2. 窒素適量試験跡地均一栽培	157
3. 磷酸適量試験跡地均一栽培	158
4. 加里適量試験跡地均一栽培	159
5. 磷酸肥料肥効試験	160
植木鉢試験	161
1. 腐植土ノ堆肥効果試験	161
2. 奨励品種ニ對スル磷酸及ビ加里ノ効果試験	162
3. ボアス氏効果試験	164
4. 火山灰土壤三要素試験	166
2. 麥	167
圃場試験	167
1. 窒素質肥料施用法試験	167
2. 石灰窒素施用法試験	169
3. 磷酸加里施用法試験均一栽培	171
4. 縣臨時配合肥料試験	172
5. 堆肥施用法試験	172
6. 三要素適量試験	173

框 試 驗	174
1. 磷酸質肥料肥効試験	174
2. 窒素施用時期試験	176
3. 磷酸施用時期試験	177
4. 加里施用時期試験	178
植木鉢試験	179
1. 麥奨励品種ニ對スル磷酸加里効果試験	179
2. 「ボアス」氏効果試験	182
3. 磷酸質肥料肥効試験	183
3. 白菜(圃場試験)	184
1. 三要素試験	184
2. 窒素質肥料施用法試験	186
3. 石灰窒素施用法試験	187
4. トーマス磷肥施用法試験	188
4. 肥料適量査定試験	189
5. 肥料施用方法改善試験	190
6. 綠肥根瘤菌培養配付成績	191
7. 豆類根瘤菌培養配付成績	191
8. 分析件數	191

農林省指定加工蔬菜試験

第一部品種ニ關スル試験	192
1. 蕃茄品種選抜豫備試験	192
2. 蕃茄品種選抜試験	193
3. 蕃茄優良品種生産力檢定試験	195
4. 蕃茄一代雜種利用試験	197
5. 蕃茄新品種育成試験	199
6. 草莓品種選抜試験	201
7. 草莓新品種育成試験	204
8. アスパラガス品種選抜試験	205
9. スキートコーン品種選抜豫備試験	207
10. スキートコーン品種選抜試験	208
第二部栽培法ニ關スル試験	210
1. アスパラガス採收期間試験	210
2. アスパラガス栽植密度試験	211
3. アスパラガス適地試験	212

4. スキートコーン除葉影響試験	213
5. スキートコーン肥料試験(委託試験)	214
第三部蔬菜採種=關スル試験	216
1. 葱頭雨除試験	216
2. 葱頭病害蟲防除試験	217
3. 葱頭母球定植時期試験	218
4. 葱頭母球大小試験	219
5. 葱頭スリツプス燻蒸試験	220

農林省指定忽布試験

普通栽培耕種梗概	222
第一部品種=關スル試験	223
1. 試験材料ノ蒐集	223
2. 品種=關スル試験用苗ノ養成	224
第二部栽培法=關スル試験	225
1. 栽植距離對一莖上本數試験	225
2. 肥料三要素試験(委託試験)	226
3. 病害蟲綜合防除試験(委託試験)	228
均一栽培	231

農林省指定飼料作物試験

玉蜀黍耕種梗概	232
第一部品種=關スル試験	232
1. 品種特性調査	232
2. 播種期ノ相異ニヨル品種ノ生態的特性檢定試験	233
第二部育種=關スル試験	233
1. 半穗選抜法ニヨル育種試験	234
甲 個體群養成並個體選抜試験	234
乙 系統選抜試験	234
2. 品種間交配ニヨル雜種第一代利用試験	234
甲 交配	234
乙 雜種第一代生産力檢定試験	235
3. 同系繁殖系統間交配ニヨル雜種強勢利用試験	235
甲 同系繁殖系統ノ育成	235
1. 個體群養成並同系繁殖個體選抜試験	235
2. 同系繁殖第一代以後系統選抜試験	236

畑作指導所

蔬 菜	237
1. 甘 藍	237
1. 耕種梗概	237
2. 春播甘藍播種對育苗法試験	237
3. 品種選抜試験	238
4. 優良系統選抜試験	238
5. 三要素施用量試験	239
6. 病害蟲綜合防除試験	240
2. 大 根	241
1. 耕種梗概	241
2. 播種期試験	241
3. 優良系統選抜試験	242
4. 種子大小試験	243
5. 三要素施用量試験	244
6. 種子新古試験	245
7. 黃筋蚤蟲防除試験	245
8. 秋播大根品種選抜試験	246
3. 結球白菜	246
1. 耕種梗概	246
2. 春播結球白菜播種期試験	247
3. 夏播結球白菜播種期試験	247
4. アスパラガス肥料試験	248
5. 胡蘿品種選抜試験	248
6. 蕃茄品種選抜試験	249
7. 玉萵苣播種期試験	250
8. 主要蔬菜ト耕起深度關係試験	251
果 樹	253
1. 苹果模範栽培	253
2. 洋梨品種比較試験	253
3. 洋梨整枝法試験	254
4. 栗品種比較試験	254
5. 栗整枝法試験	254
6. 葡萄晚腐病豫防試験	255
7. 葡萄肥料試験	256

8. 桃並櫻桃品種ノ見本栽培	256
普通作物	257
1. 玉蜀黍	257
1. 耕種梗概	257
2. 播種期試驗	257
3. 肥料三要素試驗	257
4. 肥料三要素適量試驗	258
5. 栽植密度試驗	259
2. 陸稻	259
1. 耕種梗概	259
2. 品種選拔試驗	260
3. 新品種並未個定系統試作	261

庶務部

下伊那分場ノ部

種藝部

水 稻	267
耕種梗概	267
1. 豐凶考照試驗	269
2. 品種改良ニ關スル試驗	270
3. 耕種ニ關スル試驗	276
4. 委託試驗	279
陸 稻	282
耕種梗概	282
1. 豐凶考照試驗	282
2. 品種改良ニ關スル試驗	283
3. 耕種ニ關スル試驗	285
4. 未個定系統生產力檢定試驗	288
麥	289
1. 耕種梗概	289
2. 各種試驗成績	290

園藝部

果 樹	295
--------	-----

1. 梨品種比較試驗	295
2. 梨整枝剪定法試驗	295
3. 支那梨品種試驗	296
4. 梨肥料對品質關係試驗	296
5. 梨品種對立木仕立關係試驗	297
6. 梨慈梨採收方法試驗	297
7. 蘋果品種試驗	298
8. 葡萄老木更新方法試驗	298
9. 溫室葡萄開花時期調查	299
10. 果樹品種見本栽培	299
11. 果樹苗木養成配付	300
12. 果樹委託試驗	300
蔬 菜	305
1. 抑制胡瓜品種比較試驗	305
2. 葱植換時期試驗	306
3. 葱頭植付時期試驗	306
4. 甘藷追肥時期回數試驗	307
5. 甘藷苗植付時期試驗	307
6. 海老芋施肥法試驗	308
7. 宮重大根系統別試驗	308
8. 松島結球白菜種子產地別試驗	309
9. 各種蔬菜品種見本栽培	309

菌蟲部

1. 麥作跡地ノ稻熱病綜合防除試驗	311
2. 二化螟蟲藥劑防除試驗	312
3. 二化螟蟲防除應用試驗	312
4. 二化螟蟲發蛾時期調查	313
5. 稻苞蟲越冬調查	314
6. 陸稻大螟蟲藥劑防除試驗	314
7. 小麥腥黑穗病菌ノ土壤傳染對種子藥劑處理試驗	314
8. 小麥網腥黑穗病菌傳染力試驗	315
9. 麥立枯病豫防試驗	315
10. 瓜守幼蟲防除試驗	317
11. 胡瓜露菌病對新殺菌劑試驗	317
12. 梨病害對新殺菌劑試驗	317

13. 梨害蟲對毒劑種類試驗.....	318
14. 葡萄金猿葉蟲對毒劑試驗.....	319
15. 煙草青蟲防除試驗.....	320
16. 桑姬象蟲對毒劑比較試驗.....	321
17. 桑白紋羽病對被害地休閑試驗.....	323

庶務部

長野縣立農會技術員養成所

種 藝 部

水 稻

1. 水稻耕種梗概

苗 代

種 子 生育良好ニシテ品種固有ノ特性ヲ具備セルモノヲ適期ニ刈取り約一週間架乾ヲナシ
 扱落セル後篩選唐箕選ヲ行ヒ貯藏ス

選 種 前項ノ如クニシテ貯藏セル穀ヲ四月頃晴天ノ日左記ノ比重ニテ鹽水選ヲ行フ

粳 (有芒種)	1.08 — 1.10
同 (無芒種)	1.13
糯	1.05 — 1.08

浸 種 種子ハ五日間桶中ニ浸種シ其ノ間毎日換水シ播種前日水ヲ切りテ播種ス

整 地 前年來ノ苗代ヲ供用シ秋末荒起シヲ行ヒ冬期間充分風化作用ヲ受ケシメ 3月中旬又
 ハ下旬之ヲ切返シ更ニ床拵ヘ前深サ約 3寸ニ切返シテ土塊ヲ碎キ代拵ヲ行ヒ床幅8尺5寸踏切
 1尺ノ揚床ヲ作リ一品種毎ニ亞鉛板ヲ以テ區劃シ種子ノ混淆ヲ防グ

肥 料 (坪當)

肥 料 名	基肥	追肥	三 成 分			施 肥 法
			窒 素	磷 酸	加 里	
硫酸アンモニア	60	5	13.3	—	—	硫酸ハ床拵後、床上ニ水ニ溶解セルモノヲ吐露ニテ撒布ス播種二、三日前ノ整地ノ際ニ施ス 同上
過磷酸石灰	35	—	—	6.8	—	
鹽化加里	16	—	—	—	9.6	
計			13.3	6.8	9.6	

播種期 5月15日 — 5月17日

播種法 播種板 (7分平方ニ區劃アリテ坪二合播ト同一割合)ヲ用ヒ正條播ヲナシ擦込ヲ行フ

播種量 1坪當2合

灌排水 播種後雨天又ハ寒冷ノ日ヲ除クノ外ハ晝間床面ヲ現ハシ踏切ニノミ水ヲ湛ヘテ夕方ヨリ灌水ス

病蟲鳥害防除法

6月中旬又ハ下旬 5日毎ニ螟虫ノ探卵ヲ行フ、播種後ハ直チニ苗代床上ニ赤色ノガス細糸ヲ密ニ張り雀害ノ豫防ニ努ム

本 田

整地 一毛作地ハ收穫後隨時ニ二毛作地ハ前作物收穫後直チニ草又ハ備中鋤ニテ約四寸ノ深サニ耕起シテ土塊ヲ碎キ灌水シテ二回代播ヲ行フ
肥料 (反當)

肥料名	基肥	追肥	成分			施用法
			窒素	磷酸	加里	
堆肥	200	-	0.900	0.520	0.900	第一回代播前ニ施ス
硫酸アンモニア	8	-	1.640	-	-	第一回代播後ニ施ス
過磷酸石灰	7	-	-	1.365	-	同
塩加加里	1.6	-	-	-	0.960	同
計			2.540	1.885	1.860	

挿秧期 6月下旬乃至7月上旬

挿秧法 1坪72株 株間1尺=5寸
1株3本植

除草 一番除草ハ挿秧後2週間ニ爾後10日間毎ニ3回行フ

灌排水 挿秧當時ハ稍々深水トシ一番除草以後ハ努メテ浅水トシ穂孕期ヨリ穂揃期迄ハ充分灌水シ傾穂期ニ至リテ灌水ヲ止ム

病蟲鳥害驅除豫除法

7月上旬螟虫ノ採卵ヲ行ヒ7月中旬螟虫被害莖切取リヲ行フ

8月下旬ヨリ9月上、中旬ニ螟虫被害ニ依ル葉鞘變色莖ヲ1週間置ニ2回切取リヲ行フ

稻熱病發生ノ徴アレバ穂揃後カゼイン石灰加用6斗式石灰ボルドー液ヲ反當8斗位ノ割合ニ撒布ス、出穂期ヨリ成熟期ニ掛ケテ威銃ヲ以テ雀害ノ豫防ニ努ム

稻苞蟲發生ノ徴アレバ 8月上旬硫酸鉛加用 4斗式石灰ボルドー液ヲ反當 8斗位ノ割合ニ撒布ス

收穫 黃熟期ニ刈取リ小把トシ架乾ヲナシ調製ス

2. 豊凶考照試験

目的

毎年同一地區ニ同一耕種法ニ依リ水稻、早、中、晚各三品種宛栽培シ所定ノ時期 (大暑、二百十日、秋分、大雪) ニ其ノ生育狀況及收量等ヲ調査シ以テ其ノ年ノ豊凶ヲ窺知セントスニアリ

設計概要 一區面積ヲ5坪トシ左記品種ヲ供用シ其ノ他ハ一般耕種梗概ニヨル

供試品種

- 早 稻 朽木早生 澁澁 女澁
- 中 稻 珍光 關取 畿内早生68號
- 晚 稻 中稿坊主 陸羽愛國20號
畿内早生 22號

右試験ノ所定時ニ於ケル調査成績次ノ如シ

大暑當日ニ於ケル成績

區 名	昭和 14 年		平 年		比較増減	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
早稻三種平均	1.98	9.8	1.93	9.2	0.05	0.6
中稻三種平均	1.63	12.6	1.67	11.9	0.04	0.7
晚稻三種平均	1.58	9.5	1.66	10.0	0.08	0.5

播種後ノ氣候ハ6月5日迄稍々低温ニシテ苗ノ伸長稍々不良ナリシモ其ノ後ハ氣温高ク日照時多ク適順ナリシヲ以テ莖葉強剛ニシテ早稻ハ株張伸長共ニ良好、中晚稻ニ於テハ伸長稍々劣レドモ作況平年ニ比シ稍々良好ナリ

附 記

附近一般ノ作柄モ稍々良好ナルモノ、如シ

二百十日ニ於ケル成績

區 名	昭和 14 年		平 年		比較増減	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
早稻三種平均	3.96	11.6	4.08	10.8	0.12	0.8
中稻三種平均	3.42	16.6	3.60	16.1	0.18	0.5
晚稻三種平均	3.60	11.9	3.69	12.3	0.09	0.4

大暑後ノ氣候ハ8月14日ヨリ18日迄ノ 5日間低温ニシテ最低氣温ハ攝氏12度6分乃至16度7分ニ下降セルヲ以テ生育ノ阻害サル、ヲ憂慮セラレタルモ幸ヒ晴天續キナリシ爲メ目下ノ處之レガ影響殆ド見受ケラレズ而シテ伸長稍々少ナキモ株張良好ニシテ出穂期ハ早稻 1兩日早ク中、晚、稻ハ大差ナク作柄平年ニ比シ稍々良好ナリ

附 記

附近並ニ縣下一般ノ作柄ハ良好ナルモノ、如シ

秋分ニ於ケル作況

二百十日以後モ氣候概シテ適順ナリシヲ以テ生育稍々促進シ登熟良好ニシテ作柄平年ニ比シ稍々良好ナリ

附 記

附近並ニ縣下一般ノ作柄ハ良好ナルモノ、如シ

收 量 調 査

區 名	昭和 14 年 度		平 年		比較増減	
	收 量	1 升重量	收 量	1 升重量	收 量	1 升重量
早稻三種平均	2.760	398	2.575	396	0.185	2
中稻三種平均	2.912	404	2.975	400	0.067	4
晚稻三種平均	3.230	404	3.049	399	0.181	5

稲作期間ノ氣候ハ6月上旬迄稍々低温ナリシ爲メ苗ノ伸長稍々不良ナリシモ其ノ後ハ8月中旬ニ於テ5日間(8月14日ヨリ8月18日迄)低温ニシテソノ最低氣温ハ攝氏12度6分乃至16度7分

ニ下降セルヲ以テ生育ノ阻害サル、ヲ憂慮セルモ幸ヒ晴天續キナリシ爲メ之レガ影響殆ド見受ラズ而シテコノ期間ヲ除キテハ平年ニ比シ氣温高ク日照甚ダ多ク適順ナリシヲ以テ出穂期ニ於テハ早稲ハ一兩日早ク中、晚稲ハ平年並ニシテ株張ハ稍良好、伸長ハ稍々劣レドモ生育概シテ良好ニシテ成熟期ハ早稲及晚稲ハ數日中稻ハ2、3日促進シ稔實良好ニシテ1升重量多ク品質モ亦良好ニシテ作柄平年ニ比シ早稲ハ7分2厘、晚稲ハ5分9厘ノ增收シタレドモ中稻ハ2分2厘ノ減收ニシテ早、中、晚稲三種ヲ通ズレバ3分5厘(玄米重量ニテ比較セバ1升重量メテ重キ爲メ4分3厘増)ヲ增收セリ

附、記

附近並ニ縣下一般ノ作柄ハ良好ニシテ山間部ハ特ニ良好ナルモノ、如シ

3. 品種比較豫備試験

目的 縣ノ内外ヨリ汎ク優良ト認ムル品種及ビ水稻育種指定試験地ヨリ配付ヲ受ケタル品種並ニ系統ニ付キ其ノ性狀、收量等ヲ比較研究シ優良品種ヲ選出セントス

設計概要

區制 2區制

耕種法 一般耕種法ニヨル

供試品種 22品種、他ニ標準トシテ陸羽132號、畿内早生22號ノ2品種ヲ挿入ス

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	粳(反當)		1.升重量	玄米(反當)		1升重	反當重量	品質	
						重量	容量		重量	容量				
標準	東北 25號	8.20	10.9	3.51	6.7	14.5	186.1	6.172	302	154.0	3.900	399	172.5	上
	東北 27號	8.21	10.10	3.55	6.8	14.7	187.3	6.192	303	155.6	3.865	403	171.0	上
	東北 29號	8.17	10.4	3.61	6.9	14.1	169.2	5.953	301	147.8	3.695	400	150.0	中
	陸羽 132號	8.18	10.4	3.76	6.2	13.6	178.0	5.953	299	147.2	3.671	401	163.5	上
	東北 30號	8.25	10.16	3.57	6.0	16.3	194.7	6.467	301	161.2	4.052	398	166.5	上
標準	東北 31號	8.19	10.7	3.62	6.1	16.0	173.7	5.809	298	136.8	3.414	401	164.0	上
	東北 33號	8.20	10.9	3.57	6.2	15.8	168.7	5.558	309	139.5	3.443	405	173.5	上
	東北 34號	8.20	10.11	3.50	6.5	15.7	177.6	5.850	304	139.7	3.509	398	167.5	中
	東北 35號	8.21	10.10	3.57	7.2	15.5	162.0	5.353	303	127.2	3.227	394	185.5	中
	東北 36號	8.17	10.7	3.35	6.1	20.3	168.3	5.590	301	137.9	3.446	400	204.5	上
	畿内早生 22號	8.25	10.19	3.75	6.8	14.2	189.6	6.331	300	156.2	3.935	397	198.0	上
標準	北陸 12號	8.18	10.7	3.81	7.1	13.1	184.6	6.172	299	151.5	3.779	401	193.0	上
	北陸 17號	8.21	10.12	3.45	6.6	15.2	189.7	6.281	302	149.2	3.767	396	186.5	中
	北陸 20號	8.20	10.9	3.54	6.3	16.1	200.1	6.615	303	164.4	4.146	397	191.5	上
	北陸 21號	8.21	10.11	3.57	6.5	17.3	196.8	6.517	300	162.6	4.036	403	194.5	上
標準	北陸 22號	8.24	10.12	3.34	5.9	20.3	180.3	6.079	297	146.5	3.686	398	201.0	上
	北陸 23號	8.18	10.8	3.79	5.7	22.5	206.1	6.881	300	164.1	4.067	404	183.5	上
	畿内早生 22號	8.26	10.19	—	—	—	179.5	5.963	301	147.6	3.608	409	180.0	中
	早生 愛國 1號	8.18	10.9	3.56	6.7	12.7	158.8	5.830	297	127.2	3.230	396	163.0	中
	愛國 1號	8.22	10.15	3.56	6.5	13.2	178.9	6.044	296	149.3	3.686	405	153.0	中
標準	愛國 3號	8.27	10.20	3.73	6.5	13.9	184.2	6.202	297	154.1	3.759	410	185.0	中
	愛國 5號	8.26	10.17	—	—	—	174.2	5.905	295	144.0	3.579	403	169.0	中
	關取新 34號	8.29	10.20	—	—	—	169.2	5.458	310	139.2	3.403	409	194.0	上
	栃光 8.25	10.20	—	—	—	—	181.4	5.882	310	150.7	3.720	405	198.0	中
	白 8.27	7.12	—	—	—	—	172.1	5.624	306	142.9	3.562	401	173.0	中

4. 品種比較試験

目的 品種比較豫備試験ノ結果優良ト認ムルモノ及從來ノ試験成績優良ナモノニシテ更ニ

本試験ニ於テ其ノ特性及收量等ヲ比較精査シテ以テ本縣ニ最適ナル優良品種ヲ選定セントス

設計 本試験ノ糯品種比較試験ハ普通肥料區ノミトシ粳品種比較試験ハ普通肥料區並多肥料區ノ2區ニ依リ試験ス

耕種法 多肥料區ハ普通肥料區ノ5割増肥ニシテ耕鋤ヲ約6寸トスル外ハ一般耕種梗概ニ同ジ

(1) 普通肥料區

區制 2區制

1區面積 5坪

供試品種 41品種 (粳 26品種、糯 15品種)

耕種法 一般耕種梗概ニ依ル

(2) 多肥料區

本區ハ耐肥性品種ヲ選出セントスルモノニシテ施肥量ヲ5割増トスル他ハ普通肥料區ニ同ジ

普通肥料(粳)

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	粳(反當)		1.升重量	玄米(反當)		1升重	反當重量	品質	
						重量	容量		重量	容量				
標準	栃木 早生	8.8	9.27	3.98	7.7	8.2	127.6	4.385	291	105.8	2.662	397	163.0	下
	信交119號	8.11	9.30	3.74	7.0	11.0	166.0	5.664	293	137.6	3.467	397	184.0	中
	農林 1號	8.13	10.4	3.29	6.0	20.1	192.4	6.476	297	158.0	3.961	399	194.0	上
	陸羽 132號	8.18	10.4	3.94	6.8	15.5	177.7	5.981	297	147.7	3.694	400	196.0	上
	奧羽 167號	8.14	10.4	3.70	7.2	13.1	180.0	6.037	298	147.3	3.692	399	201.0	上
標準	信交125號	8.15	10.4	3.52	6.5	14.3	187.5	6.354	295	155.7	3.912	398	168.5	中
	信交121號	8.16	10.4	3.64	6.7	9.3	186.0	6.368	292	154.7	3.869	400	176.0	中
	陸羽 132號	8.19	10.6	3.85	6.6	14.5	175.4	5.886	298	145.3	3.649	398	146.0	上
	信交128號	8.20	10.7	3.61	6.4	14.6	177.2	5.877	302	146.6	3.629	404	154.5	上
標準	信交108號	8.21	10.12	3.59	6.5	13.5	191.0	6.453	296	159.5	4.004	399	166.0	上
	畿内早生 22號	8.26	10.18	3.84	6.9	15.8	182.6	6.087	300	150.3	3.731	403	173.5	上
	農林 4號	8.21	10.9	3.40	6.7	13.6	173.4	5.867	296	142.9	3.536	404	161.5	上
	信交133號	8.18	10.9	3.73	6.7	17.0	170.5	5.530	305	140.9	3.562	400	172.5	中
	昭 和 2號	8.19	10.9	3.77	6.9	14.0	199.6	5.936	303	149.3	3.686	405	183.5	上
	奧羽 191號	8.21	10.12	3.57	7.2	13.0	185.7	6.263	297	150.9	3.783	399	159.0	上
	信交68號	8.23	10.17	3.38	6.9	14.4	187.7	6.374	295	156.5	3.927	399	170.5	中
標準	信交134號	8.22	10.9	3.39	6.4	13.8	183.8	6.086	302	150.5	3.767	400	166.5	中
	畿内早生 22號	8.25	10.18	3.75	6.8	12.7	176.8	6.913	299	176.8	4.476	395	182.5	上
	信交114號	8.23	10.14	3.44	6.6	15.3	187.5	6.219	306	153.9	3.791	406	158.0	上
標準	昭 和 早生	8.23	10.9	3.64	5.9	15.6	167.2	5.471	306	139.4	3.454	406	171.0	上
	信交131號	8.24	10.16	3.76	6.4	14.3	170.0	5.646	301	142.1	3.497	404	165.5	上
	陸羽愛國 20號	8.24	10.16	3.54	6.5	13.5	162.4	5.484	296	135.3	3.333	408	150.0	中
	信交102號	8.24	10.16	3.62	7.0	12.6	184.6	6.907	303	153.2	3.815	406	169.0	上
	畿内早生 22號	8.26	10.18	3.77	7.3	14.2	175.4	5.827	301	144.1	3.629	402	167.0	上
關取	8.26	10.16	3.78	6.3	17.1	177.1	5.849	304	146.8	3.665	398	180.5	上	

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	粳(反當)		1升重量	玄米(反當)		1升重量	反當重量	品質
						重量	容量		重量	容量			
信交107號	8.28	10.16	3.54	6.5	13.4	177.7	6.090	284	149.4	3.715	401	179.0	中
無芒愛國75號	8.25	10.18	3.88	6.6	12.8	171.8	5.651	304	142.9	3.489	402	194.0	中
信交85號	8.25	10.18	3.78	7.0	13.9	179.0	5.983	300	148.7	3.713	409	177.5	上
標準 畿内早生22號	8.26	10.18	3.42	5.9	15.9	175.8	5.888	299	144.5	3.578	401	174.0	上
信交110號	8.29	10.18	3.80	6.9	15.3	175.1	5.704	307	146.7	3.636	404	175.0	上
無芒愛國	8.30	10.20	3.84	7.2	11.4	167.3	5.439	308	139.4	3.420	408	177.5	中

備考 本年ノ成績=依レバ早稻(最初ノ栃木早生ヨリ信交121號迄ノ六品種)=於テハ農林1號、信交125號等收量多ク、中晩稻(陸羽132號ヨリ無芒愛國迄ノ20品種)=於テハ信交108號最多收=シテ信交68號、信交114號、信交102號等之=亞グ

多 肥 料 (粳)

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	粳(反當)		1升重量	玄米(反當)		1升重量	反當重量	品質
						重量	容量		重量	容量			
栃木早生	8.8	9.27	4.25	7.8	9.6	127.6	4.385	291	105.7	2.662	397	163.0	下
信交119號	8.11	10.2	3.91	7.1	12.1	165.9	5.664	293	137.6	3.467	397	184.0	中
標準 農林1號	8.13	10.4	3.39	6.4	20.3	192.4	6.476	297	158.0	3.961	399	194.0	上
陸羽132號	8.18	10.6	3.92	6.9	13.1	177.7	5.981	297	147.7	3.694	400	196.0	上
陸羽167號	8.15	10.6	3.90	7.5	12.1	180.0	6.037	298	147.3	3.692	399	201.0	上
信交125號	8.16	10.4	3.59	6.5	14.3	187.5	6.354	295	155.7	3.912	398	168.5	中
信交121號	8.16	10.7	3.81	6.9	10.9	186.0	6.368	292	154.7	3.869	400	176.0	中
羽132號	8.19	10.7	4.05	6.7	14.4	172.6	5.931	291	136.4	3.423	399	187.0	中
信交128號	8.20	10.7	3.85	6.8	14.5	174.9	5.896	298	145.0	3.636	402	182.5	上
信交108號	8.20	10.12	3.60	6.6	13.9	183.1	6.207	295	152.2	3.815	399	187.0	上
標準 畿内早生22號	8.26	10.20	3.76	6.7	13.8	177.1	5.935	298	144.5	3.613	400	187.0	上
農林4號	8.21	10.10	3.59	7.0	13.8	180.4	6.819	297	151.3	3.755	403	174.0	中
信交133號	8.18	10.10	3.93	6.9	16.7	184.7	6.116	302	153.1	3.823	401	187.5	中
和2號	8.20	10.10	3.84	6.9	13.9	185.7	6.220	299	153.8	3.894	400	196.0	中
標準 陸羽191號	8.21	10.16	3.77	7.4	13.0	184.7	6.291	294	151.1	3.755	403	171.5	上
信交68號	8.24	10.16	3.85	6.8	12.6	172.8	5.967	299	142.9	3.564	401	187.5	中
信交134號	8.23	10.13	3.63	6.5	13.6	188.7	6.311	229	155.1	3.877	400	170.5	中
標準 畿内早生22號	8.26	10.20	3.86	7.1	15.2	169.2	5.773	295	138.2	3.420	404	183.0	上
信交114號	8.24	10.16	3.64	6.7	15.8	173.5	5.891	295	142.6	3.532	404	168.0	中
昭和早生	8.25	10.13	3.61	6.0	15.8	182.1	6.018	303	151.2	3.767	402	203.0	中
信交131號	8.25	10.17	3.89	6.2	14.6	181.4	6.069	299	144.1	3.558	405	200.5	上
陸羽愛國20號	8.25	10.17	3.75	6.4	13.1	165.7	5.675	291	138.0	3.442	401	184.5	中
信交102號	8.25	10.17	3.83	6.4	13.5	189.1	6.291	301	150.6	3.474	402	187.0	上
標準 畿内早生22號	8.26	10.20	3.92	6.9	14.1	171.4	5.761	298	146.0	3.670	398	193.7	上
關取	8.26	10.17	3.94	6.3	16.7	177.7	6.922	300	140.8	3.526	400	204.5	中
信交107號	8.23	10.17	3.83	6.6	12.9	166.3	5.744	290	137.9	3.396	406	199.0	中
無芒愛國75號	8.25	10.20	3.93	6.5	12.4	183.5	6.168	298	146.6	3.612	406	205.0	上
信交85號	8.25	10.20	4.05	7.2	13.8	179.8	6.074	296	147.5	3.659	403	181.5	上
標準 畿内早生22號	8.26	10.20	3.47	6.1	14.2	172.1	5.727	301	136.6	3.393	402	181.5	上
信交110號	8.29	10.20	3.78	6.9	12.5	182.0	5.997	304	153.0	3.086	402	183.0	中
無芒愛國	8.30	10.22	3.99	7.2	11.3	189.7	6.260	304	157.6	3.892	405	200.0	中

備考 本年ノ成績=依レバ早稻(最初ノ栃木早生ヨリ信交121號迄ノ6品種)=於テハ農

林1號、信交125號等收量多ク、中晩稻(陸羽132號ヨリ無芒愛國迄ノ20品種)=於テハ無芒愛國最多收=シテ信交134號、昭和2號、信交133號等之=亞グ

普通肥料(糯)

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	粳(反當)		1升重量	玄米(反當)		1升重量	反當重量	品質
						重量	容量		重量	容量			
信交糯36號	8.13	10.23	3.63	7.4	10.5	132.7	4.913	279	112.9	2.843	397	175.0	中
信濃糯	8.14	10.23	3.88	8.3	10.1	133.1	4.946	269	106.5	2.716	392	134.0	中
信交糯34號	8.17	10.73	3.48	6.7	12.9	165.1	5.982	276	146.4	3.656	401	145.0	上
標準 信濃糯1號	8.23	10.14	3.50	7.6	12.8	161.7	6.022	269	130.0	3.304	394	145.0	上
福島糯	8.18	10.73	3.92	8.0	11.3	153.5	5.405	284	123.5	3.147	393	160.0	中
秋田糯7號	8.20	10.74	3.03	7.0	13.0	167.5	6.002	279	137.3	3.411	403	157.0	上
信交糯27號	8.21	10.10	3.89	7.6	11.6	167.3	6.082	275	135.8	3.446	394	151.0	上
信濃糯	8.20	10.93	3.36	6.4	17.5	156.7	5.738	273	127.1	3.185	399	154.5	上
黃金糯	8.24	10.16	3.62	6.5	11.4	157.0	5.804	271	126.5	3.162	397	153.0	上
愛國糯70號	8.31	10.22	3.70	6.6	15.0	168.4	5.917	285	137.6	3.537	389	212.0	中
標準 信濃糯1號	8.22	10.13	3.53	7.8	13.6	162.5	6.051	269	130.4	3.335	391	146.0	上
信濃糯2號	8.22	10.16	3.71	7.2	13.2	162.5	5.812	280	129.3	3.324	389	158.5	中
信濃糯38號	8.26	10.17	3.78	6.0	12.5	177.3	6.400	277	144.8	3.616	401	187.5	上
信濃糯40號	8.26	10.17	3.74	6.6	13.6	180.6	6.510	277	146.5	3.671	398	181.0	中
信交糯41號	8.26	10.19	3.39	6.2	13.7	188.7	6.785	278	155.4	3.394	399	179.0	中
埼玉糯	8.28	10.21	3.39	6.4	15.7	189.8	6.754	281	172.9	4.279	404	205.0	上
昭和糯	8.28	10.21	3.86	6.7	13.3	169.6	6.098	278	136.6	3.414	400	197.0	中

備考 本年ノ成績=依レバ埼玉糯、信交糯、41號、信交糯40號、等收量多シ

5. 有望品種特性檢定試験

目的 品種比較試験ノ結果優良ト認メラル、モノニ付施肥量及播種期、移植期ヲ異ニシテノ優劣ヲ比較精査セントス

設 計

本試験ハ減肥(金肥各肥料ニ付5割減)區、標準區、増肥(金肥各肥料ニ付5割増)區、晩播(5月25日)晩植(7月10日)區ノ4區ニ分ツ

耕種法 施肥量及播種期、移植期ヲ除クノ外ハ一般耕種梗概ニヨル

區 制 2 區 制

1 區面積 5 坪

供種品種 5 東北25號、信交52號、關東13號、中性無芒愛國、無芒愛國38號

試験成績次ノ如シ

小 肥 區

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	粳(反當)		1升重量	玄米(反當)		1升重量	反當重量	品質
						重量	容量		重量	容量			
陸羽132號	8.17	10.53	3.57	6.5	13.4	158.1	5.263	301	125.7	3.186	400	135.5	上
東北25號	8.20	10.93	3.47	6.8	11.6	174.2	5.787	301	143.4	3.562	403	158.0	上
關東13號	8.23	10.11	3.42	5.9	13.5	183.8	5.680	306	144.4	3.574	404	174.0	上

品 種 名	出穗期	成熟期	草丈	穗長	穗數	粳(反當)		玄米(反當)		1升重量	1升重量	品質	
						重量	容量	重量	容量				
陸羽愛國 20號	8.24	10.13	3.47	6.4	12.2	167.8	5.649	297	140.1	3.459	405	131.0	下
中生無芒愛國	8.24	10.13	3.54	6.7	11.4	174.4	5.765	303	145.4	3.577	407	152.0	中
無芒愛國 38號	8.24	10.13	3.57	6.8	11.8	172.3	5.715	302	147.1	3.647	404	136.5	中
信 交 52號	8.25	10.17	3.17	6.5	13.1	165.5	5.442	304	135.5	3.379	4.1	154.5	上
畿内早生 22號	8.25	10.17	3.61	6.7	12.4	180.2	6.027	299	148.0	3.680	402	163.0	上
畿内早生 157號	8.26	10.19	3.48	6.4	14.8	156.9	5.265	298	129.3	3.207	403	136.0	上

標準肥區

品 種 名	出穗期	成熟期	草丈	穗長	穗數	粳(反當)		玄米(反當)		1升重量	1升重量	品質	
						重量	容量	重量	容量				
陸 羽 132號	8.18	10.7	3.68	6.8	13.4	173.8	5.772	301	137.5	3.434	401	148.0	上
東 北 25號	8.21	10.10	3.51	6.5	11.8	172.3	5.713	302	136.7	3.413	401	156.5	上
關 東 13號	8.24	10.13	3.48	5.9	13.9	173.0	5.654	306	144.2	3.582	403	171.5	上
陸羽愛國 20號	8.24	10.15	3.54	6.5	11.5	165.0	5.652	293	137.8	3.418	403	135.5	下
中生無芒愛國	8.24	10.15	3.71	6.7	11.2	169.2	5.689	302	146.5	3.644	402	143.5	中
無芒愛國 38號	8.24	10.15	3.62	6.8	13.5	172.7	5.679	304	144.4	3.570	405	143.0	中
信 交 52號	8.26	10.18	3.35	6.7	13.2	170.3	5.628	303	139.4	3.469	402	156.5	上
畿内早生 22號	8.26	10.18	3.74	6.9	12.4	167.8	5.631	298	139.9	3.474	400	157.0	上
畿内早生 157號	8.28	10.20	3.73	6.9	15.4	180.8	6.027	300	149.8	3.733	398	171.0	上

增肥區

品 種 名	出穗期	成熟期	草丈	穗長	穗數	粳(反當)		玄米(反當)		1升重量	1升重量	品質	
						重量	容量	重量	容量				
陸 羽 132號	8.20	10.8	3.93	6.8	14.3	174.4	5.940	294	145.8	3.619	403	163.5	上
東 北 25號	8.22	10.12	3.75	6.9	14.7	200.6	6.754	297	167.0	4.149	403	187.5	上
關 東 13號	8.25	10.16	3.65	6.0	15.6	193.1	6.405	302	161.1	3.977	405	197.5	上
陸羽愛國 20號	8.25	10.17	3.72	6.6	14.6	181.5	6.346	286	151.8	3.782	402	175.5	下
中生無芒愛國	8.25	10.17	3.94	6.7	14.4	192.3	6.497	296	160.3	3.988	402	190.5	中
無芒愛國 38號	8.25	10.17	3.94	6.8	12.9	189.5	6.857	298	159.9	3.967	403	181.5	中
信 交 52號	8.28	10.20	3.49	6.4	16.4	201.0	6.745	298	165.9	4.133	402	168.0	上
畿内早生 22號	8.26	10.20	3.87	6.9	13.7	183.3	6.161	298	150.8	3.756	402	184.5	上
畿内早生 157號	8.27	10.21	3.73	6.7	16.5	184.2	6.202	297	153.2	3.792	404	186.0	上

晚播晚植區

品 種 名	出穗期	成熟期	草丈	穗長	穗數	粳(反當)		玄米(反當)		1升重量	1升重量	品質	
						重量	容量	重量	容量				
陸 羽 132號	8.26	10.13	3.73	6.6	13.3	170.2	5.683	305	136.1	3.361	405	143.5	上
東 北 25號	8.29	10.16	3.60	6.8	14.3	181.4	5.975	304	151.3	3.759	402	169.0	上
關 東 13號	8.29	10.18	3.61	6.0	15.3	186.4	6.080	307	155.0	3.842	404	185.5	上
陸羽愛國 20號	8.29	10.20	3.58	6.7	12.1	170.6	5.762	296	142.9	3.550	403	152.5	下
中生無芒愛國	8.30	10.20	3.77	6.9	12.3	172.5	5.637	306	144.0	3.570	404	154.0	中
無芒愛國 38號	8.30	10.20	3.62	6.8	11.7	179.2	5.913	303	151.4	3.765	402	149.5	中
信 交 52號	8.30	10.22	3.37	6.8	14.1	179.5	5.864	306	148.1	3.683	402	168.0	上
畿内早生 22號	8.31	10.22	3.73	7.0	12.8	173.6	5.785	300	142.9	3.586	399	167.5	上
畿内早生 157號	8.31	10.23	3.68	6.9	14.7	166.5	5.559	300	132.2	3.308	400	163.5	上

6. 新 品 種 育 成

目 的 人工交配ニ依リ優良ナル新品種ヲ育成セントス

本年度ニ於ケル雜種各代ニ於ケル組合セ及系統數次ノ如シ

雜種第一代 組合數 24

東 北25號×青 森 5號

東 北25號×奧 羽166號

東 北25號×加 賀 坊 主

東 北25號×万 太 郎 米

万 太 郎 米×東 北25號

東 北25號×東 北12號

北 陸12號×東 北25號

東 北25號×信 交52號

東 北25號×畿内早生22號

龜 治×東 北25號

陸 羽132號×万 太 郎 米

陸 羽132號×加 賀 坊 主

陸 羽132號×青 森 5號

信 交52號×北 陸12號

信 交52號×畿内早生22號

埼 玉 糯×東 北25號

張 糯×東 北25號

龜 治×埼 玉 糯

關 東10號×東 北25號

關 東10號×陸 羽132號

關 東10號×龜 治

關 東10號×加 賀 坊 主

陸羽愛國20號×東 北25號

畿内早生68號×東 北25號

雜種第二代 組合數10

奧 羽189號×北 陸12號

農 林 四 號×信 交57號

農 林 一 號×信 交57號

信 交57號×枋 木 早 生

畿内早生68號×農 林 一 號

農 林 四 號×福 島 糯

農 林 四 號×鶴 ノ 糯

無芒明神糯×福 島 糯

福島糯×鶴ノ糯
 福島糯×陸羽132號

雜種第3代 組合數10

昭和二號(山形)×奧羽47號
 農林一號×昭和二號(山形)
 關取×昭和二號(栃木)
 奧羽189號×昭和二號(栃木)
 農林四號×昭和二號(栃木)
 北陸12號×陸羽132號
 奧羽191號×農林四號
 埼玉糯×福島糯
 埼玉糯×農林四號
 福島糯×昭和二號(山形)

雜種第4代 組合數9

信濃交配52號×初光
 龜治×信濃交配46號
 信濃交配52號農林一號
 信濃交配51號×奧羽47號
 信濃交配51號×陸羽132號
 福島糯×農林一號
 信濃糯一號×信濃20號
 信濃交配11號昭和糯
 武藏×農林一號

雜種第5代 組合數8

陸羽132號×武藏
 畿內早生69號×農林一號
 農林一號×無芒愛國
 關取×銀坊主中生
 武藏×昭和糯
 農林一號×信濃糯2號
 信濃糯2號×農林一號
 農林一號×昭和糯

雜種第5代 組合數9

信濃早生×畿內早生69號
 龜治×畿內早生69號
 管島×珍光
 大正糯×畿內早生69號
 昭和糯×珍光
 大正糯×信濃早生

昭和糯×畿內早生69號
 坊主玉川×畿內早生68號
 陸羽愛國20號×畿內早生68號

雜種第6代 組合數11

陸羽132號×秋田一號
 農林一號×秋田一號
 畿內早生69號×奧羽32號
 穀良都×信交52號
 坊主玉川×農林一號
 東京糯×信濃糯一號
 東京糯×大正糯
 昭和糯×信濃糯一號
 珍光×小針糯
 大正糯×信濃糯一號
 大正糯×昭和糯

新育成品種(信濃交配)比較試驗

目的 當場ニ於テ育成セル優良系統ニ付テ其ノ性狀、收量等ニツキ比較研究シ躰テ品種比較試驗ニ編入スベキ本縣ニ適スル優良系統ヲ選出セントス

設計

耕種法 當場標準耕種法

苗代1區坪數 3.5尺×6.8尺

本田1區坪數 5坪(6尺×5間)

區制 2區制

供試品種 8系統

標準 畿內早生22號

供試系統

番號	品 種 名	摘 要
1	信濃交配129號	關取×武藏36號
2	信濃交配135號	信濃2號×畿內早生68號
3	信濃交配136號	信濃2號×中縞坊主14號
標準	畿內早生22號	
4	信濃交配137號	關取×陸羽132號ノ31
5	信濃交配138號	關取×陸羽132號ノ45
6	信濃交配139號	奧羽1號×關取ノ23
7	信濃交配140號	奧羽1號×關取ノ36

試験成績次ノ如シ

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	粳(反當)		1 升重量	玄米(反當)		1 升重量	藥重量
						重量	容量		重量	容量		
信 交 129號	8.19	10.7	8.71	6.5	14.4	172.8	5.683	304	148.2	3.576	401	175.0
信 交 135號	8.16	10.7	8.81	7.2	13.0	145.7	4.793	304	120.1	2.975	404	159.0
信 交 136號	8.18	10.7	8.60	6.7	10.7	173.2	5.764	301	143.2	3.557	403	159.5
畿内早生 22號	8.25	10.18	8.35	6.6	18.5	179.6	5.947	302	141.5	3.521	402	170.0
信 交 137號	8.20	10.4	8.45	6.4	19.2	174.0	5.790	301	137.1	3.436	399	171.5
信 交 138號	8.19	10.7	8.86	6.6	13.7	179.4	5.844	307	149.0	3.683	404	154.5
信 交 139號	8.24	10.14	8.68	6.8	12.2	182.3	5.974	306	140.7	3.522	400	166.5
信 交 140號	8.19	10.11	8.57	6.9	12.6	173.7	5.722	304	136.0	3.392	401	159.0

備考 本年ノ成績ニ依レバ信濃交配137號最多收ニシテ同138號之ニ亞グ

7. 保 存 品 種

水稻品種ヲ保存シ品種改良ノ資ニ供セントスルモノニシテ本年度栽培セル品種數次ノ如シ

- 粳 213
- 糯 48
- 畸形稻 32

8. 水陸苗比較試験

目 的 水苗代及陸苗代ニ於テ養成セル苗ノ生育狀況ニ於ケル差異並ニ收量品質等ニ及ボス影響ヲ知ラントス

設 計

試験區別

水 苗 代 當場普通水苗代ニテ養成ス

陸 苗 代 一般陸苗代養成法ニテ養成ス

供試品質

播種量 坪當 2合

播種期 水苗代 5月15日

陸苗代 4月25日

區 制 2區制

耕種法 一般耕種概要ニヨル

試験成績次ノ如シ

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	粳(反當)		1 升重量	玄米(反當)		1 升重量	藥重量
						重量	容量		重量	容量		
水 苗	8.27	10.18	8.65	6.6	15.3	178.6	5.935	301	146.6	3.620	405	199.2
陸 苗	8.28	10.20	8.82	6.7	13.8	183.9	6.152	299	150.7	3.731	404	180.8

委 託 試 験

1. 水稻品種地方適否試験

目 的 當場育成ニ依ル優良新品種並ニ從來試験ノ結果優良ト認ムル品種ニツキ原種決定前
之ガ査定ノ意味ニ於テ地方ニ於ケル適否ヲ試験シ以テ原種決定ノ參考ニ供シ併セテ配付原種
ノ地方ニ依ル適否並ニ之ガ地方變異ヲモ研究シ原種配付ノ參考ニ資セン爲メ縣下ニ左記六ヶ
所ヲ選定シテ委託試験ヲ行ヘリ

南佐久郡野澤町

北佐久郡春日村

小縣郡和田村

伊北農商學校

東筑摩郡島立村

下高井農學校

試験地ニ於ケル成績次ノ如シ

北佐久郡春日村

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升重量	反當 屑米重	品質
						重量	容量			
1 東 北 25 號	8.10	10.15	3.92	5.8	22.0	179.1	4.432	404	554	上
2 無芒愛國 38 號	8.14	10.18	4.03	6.0	18.0	155.8	3.827	407	313	中
3 信濃交配 119號	8.4	10.6	4.02	5.9	17.0	167.9	4.146	405	1.041	下
標準陸 羽 132號	8.17	10.18	3.89	6.0	19.2	161.2	3.979	405	655	上
4 陸 羽 132號	8.9	10.8	3.69	5.7	16.8	164.2	4.053	405	676	上
5 農 林 1 號	8.6	10.7	3.52	5.1	26.3	176.7	4.364	405	367	上
6 昭 和 早 生	8.13	10.16	3.76	5.6	19.4	156.8	3.853	407	469	上
7 奥 羽 191號	8.12	10.15	3.76	6.2	20.1	174.3	4.313	404	952	上
8 關 取	8.19	10.21	3.99	5.9	20.0	155.0	3.845	403	310	上
標準陸羽愛國 20 號	8.14	10.17	3.76	6.0	16.2	164.4	4.040	407	164	下
9 畿内早生 22 號	8.13	10.18	3.72	6.3	18.2	167.1	4.125	405	679	上
10 信濃糯 1 號	8.11	10.12	3.65	6.6	15.6	139.7	3.502	399	1.016	上
11 信濃糯 27 號	8.11	10.15	3.71	6.1	15.4	141.2	3.522	401	633	中

備考 本年ノ成績ニ依レバ東北 25 號最モ最多收ニシテ農林一號、奥羽 191 號等順次相亞ゲ
リ

小縣郡和田村

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重	品 質
						重量	容量			
1.東北 25 號	8.17	9.19	3.47	6.1	24	201.2	4.971	404	204	上
2.無芒愛國 38 號	8.21	9.22	3.38	6.1	19	149.8	3.689	406	151	中
3.信濃交配 119 號	8. 8	9.11	3.44	5.9	16	150.2	3.708	405	789	下
4.栃木早生	8. 7	9. 9	3.74	5.9	13	146.8	3.689	398	606	下
5.農林 1 號	8.11	9.14	2.92	5.2	24	176.2	4.340	406	363	上
6.農林 4 號	8.18	9.17	2.92	6.0	21	152.7	3.780	404	317	上
7.奥羽 167 號	8. 9	9.12	3.38	6.2	17	169.4	4.214	402	174	上
8.奥羽 191 號	8.19	9.21	3.35	6.1	22	190.1	4.739	401	785	上
9.福 島 糯	8.12	9.15	3.49	6.2	17	119.0	3.018	395	398	中
10.信交糯 36 號	8.10	9.15	3.31	5.8	19	122.8	3.046	403	410	中
標準 1.陸羽 132 號	8.16	9.18	3.31	5.7	17	186.1	4.606	404	190	上
標準 2.陸羽 132 號	8.15	9.18	3.42	5.7	21	190.4	4.726	403	195	上

備考 本年ノ成績 = 依レバ東北25號最モ多收ニシテ奥羽191號農林1號等順次相亞ゲリ

伊北農商學校

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	玄米(反當)		1 升 重量	反當 屑米重	品 質
						重量	容量			
1.奥羽 191 號	8.15	10.2	3.70	6.6	17.2	132.5	3.280	404	543	上
2.關 取	8.23	10.5	3.80	6.1	22.0	169.2	4.157	407	1.019	上
3.畿内早生 22 號ノ1	8.20	10.4	3.65	6.9	17.3	156.4	3.870	404	320	上
4.昭和早生	8.20	10.4	3.80	6.1	26.3	100.8	2.470	408	402	上
5.關東 13 號	8.21	10.5	3.75	6.6	29.0	161.0	3.986	404	642	上
6.畿内早生 22 號ノ2	8.20	10.4	3.65	6.9	21.4	157.8	3.868	408	841	上
7.陸羽愛國 20 號	8.19	10.4	3.65	6.0	20.3	164.0	4.019	408	166	下
8.陸羽 132 號	8.16	10.1	3.67	6.0	20.8	148.4	3.618	410	297	上
9.信濃交配 85 號	8.21	10.4	3.75	6.7	20.1	156.2	3.846	406	155	上
10.同 52 號	8.22	10.6	3.70	6.0	24.0	134.9	3.299	409	137	上
11.東北 25 號	8.16	10.2	3.70	6.6	21.8	170.3	4.174	408	170	上
12.信濃交配 102 號	8.21	10.4	3.60	6.0	20.3	144.8	3.567	406	143	上
13.無芒愛國 38 號	8.25	10.7	3.68	6.0	22.6	146.5	3.583	408	144	中
14.信濃交配糯 27 號	8.16	10.2	3.75	6.9	18.0	175.1	4.334	404	891	中
15.信濃糯 2 號	8.16	10.2	3.80	6.7	14.5	125.9	3.171	397	298	上

備考 本年ノ成績 = 依レバ信濃交配糯 27 號最モ多收ニシテ東北 25 號、關取等順次相亞ゲリ

リ

東筑摩郡島立村

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重	品 質
						重量	容量			
1.東北 25 號	8.14	-	3.69	6.2	17.3	139.3	3.439	405	426	上
2.關東 13 號	8.23	-	3.59	6.0	18.8	150.4	3.687	408	302	上
3.無芒愛國 38 號	8.22	-	3.88	7.1	16.7	146.4	3.597	407	299	中
4.信濃交配 52 號	8.23	-	3.55	6.6	22.3	145.0	3.572	406	291	上
5.昭和 2 號	8.13	-	3.85	7.2	18.2	156.8	3.870	405	478	上
6.信濃交配 85 號	8.20	-	4.13	7.4	19.9	153.1	3.763	407	623	上
標準 畿内早生 22 號	8.22	-	3.95	7.1	20.9	152.0	3.716	409	631	上
7.信濃交配 102 號	8.16	-	3.60	6.2	19.2	161.4	3.975	406	331	上
8.關 取	8.20	-	3.82	6.1	21.7	151.6	3.734	406	304	上
9.陸羽 20 號	8.21	-	3.65	6.8	17.4	156.4	3.880	403	162	下
10.信濃糯 2 號	8.18	-	3.84	7.3	15.1	131.4	3.318	396	747	上
11.信濃交配糯 27 號	8.17	-	3.86	6.7	17.4	128.4	3.194	402	439	中

備考 本年ノ成績 = 依レバ信濃交配 102 號最モ多收ニシテ陸羽愛國 20 號、昭和 2 號等順次相亞ゲリ

2. 冷害地委託試験

目 的 冷害地ニ於ケル原種決定ノ參考ニ供シ併セテ配付原種ノ地方ニ依ル適否並ニ之等地方ニ於ケル栽培法ノ改良ニ資セン爲メ之等ニ關スル試験ヲ併セテ行フ

試験地名

- 南佐久郡北牧村
 - 北佐久郡小沼村
 - 下伊那郡且開村
 - 西筑摩郡開田村
 - 北安曇郡神城村
 - 更級郡大岡村
 - 下水内郡柳原村
- 試験成績次ノ如シ

南佐久郡北牧村

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1升重量	反當 屑米重	品質
						重量	容量			
1. 栃木早生	8.17	—	3.21	6.0	15.2	95.2	2.37	401	294	下
2. 信交119	8.11	—	3.40	6.2	9.9	110.9	2.73	406	340	中
標準陸羽132	8.9	—	3.81	6.4	8.6	126.8	3.14	404	258	上
3. 東北25	8.17	—	2.84	5.5	17.9	117.2	2.91	402	632	上
4. 農林1	8.17	—	3.20	5.9	8.6	114.9	2.83	406	480	上
5. 農林4	8.15	—	3.01	6.0	11.2	111.9	2.76	405	692	上
標準陸羽132	8.19	—	3.20	5.8	13.8	135.8	3.35	405	277	上
6. 信濃交配糯36	8.25	—	2.94	6.1	15.1	90.4	2.25	402	304	中
7. 福島糯	8.16	—	3.37	5.8	15.3	135.9	3.44	395	625	中

備考 本年ノ成績=依レバ東北25號最モ多收=シテ農林1號農林4號等順次相亞ゲリ
栽培法試験

苗代播種量試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1升重量	反當 屑米重
						重量	容量		
2 合播	8.20	—	3.36	6.7	15.1	148.8	3.68	405	491
3 合播	8.20	—	3.29	5.8	13.9	138.2	3.41	405	519
4 合播	8.20	—	3.24	5.9	13.8	112.2	2.77	405	903
5 合播	8.20	—	3.25	5.9	14.3	134.5	3.32	405	—

備考 本年ノ成績=依レバ2合播區最モ多收=シテ3合播之=亞ゲ

坪當株數試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	玄米(反當)		1升重量	反當 屑米量
						重量	容量		
1. 72株	8.20	—	3.16	6.1	12.5	130.3	3.21	406	1.036
2. 80株	8.20	—	3.08	5.6	13.4	116.1	2.86	406	236
3. 90株	8.20	—	3.48	5.5	13.0	123.5	3.04	406	506
4. 100株	8.23	—	3.03	5.5	12.3	121.9	2.99	407	371

備考 本年ノ成績=依レバ72株最モ多收=シテ90株之=亞ゲ

施肥量試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	玄米(反當)		1升重量	反當 屑米重
						重量	容量		
1. 堆肥200貫 7號肥料10貫區	8.20	—	3.16	5.7	12.8	119.3	2.95	405	491
2. 堆肥200貫 7號肥料15貫區	8.22	—	3.23	5.7	14.7	126.3	3.12	405	519
3. 在來區	8.24	—	3.48	5.8	15.6	105.1	2.58	405	903

備考 本年ノ成績=依レバ堆肥200貫7號肥料15貫區最モ多收=シテ堆肥200貫7號肥料10貫區之=亞ゲ

北佐久郡小沼村

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	玄米(反當)		1升重量	反當 屑米	品質
						重量	容量			
1. 東北25	8.29	10.12	3.33	5.8	18.3	164.1	4.06	404	878	上
2. 農林4	8.24	10.5	2.90	5.8	17.6	115.9	2.87	403	240	上
標準陸羽132	8.28	10.10	2.51	5.7	16.5	149.7	3.72	403	606	上
3. 農林1	8.23	10.3	2.90	5.1	22.5	146.5	3.64	403	149	上
4. 信濃交配119	8.18	10.2	2.47	5.9	13.5	136.5	3.37	405	138	中
標準栃木早生	8.15	9.25	4.12	6.0	11.6	127.3	3.21	397	961	下
5. 福島糯	8.15	9.25	3.80	5.7	11.9	—	—	—	—	—
6. 信濃交配糯36	8.19	10.3	3.41	5.9	18.8	93.7	2.36	398	105	中
標準栃木早生	8.16	10.1	2.99	5.2	13.9	96.5	2.39	404	211	下

備考 本年ノ成績=依レバ東北25號最モ多收=シテ農林1號之=亞ゲ
栽培法試験

苗代播種量試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	玄米(反當)		1升重量	反當 屑米
						重量	容量		
2 合播區	8.28	10.11	3.64	5.7	18.5	152.6	3.79	403	312
3 合播區	8.28	10.11	3.50	5.6	17.0	146.1	3.64	401	298
4 合播區	8.28	10.11	3.26	5.4	11.8	135.6	3.36	404	414
5 合播區	8.28	10.11	3.24	5.1	15.6	136.8	3.39	404	551
在來區	8.28	10.12	3.26	5.8	16.8	143.8	3.55	404	768

備考 本年ノ成績=依レバ2合播區最モ多收=シテ3合播區之=亞ゲ

坪當植付數試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	玄米(反當)		1升重量	反當 屑米
						重量	容量		
1. 72株區	8.28	10.12	3.73	5.8	18.5	149.5	3.73	401	915
2. 80株區	8.28	10.12	3.60	5.5	17.0	143.3	3.59	398	587
3. 90株區	8.28	10.12	3.66	5.9	17.8	139.3	3.45	405	283
4. 100株區	8.28	10.12	3.37	5.3	15.6	145.1	3.61	402	770
5. 在來區	8.23	10.12	3.44	5.4	16.8	129.7	3.20	406	266

備考 本年ノ成績=依レバ72株區最モ多收=シテ100株區之=亞ゲ

施肥量試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1升重量	反當 屑米
						重量	容量		
1. 堆肥200貫 7號肥料10貫區	8.28	10.12	3.66	5.8	18.0	139.8	3.48	402	584
2. 堆肥200貫 7號肥料15貫區	8.28	10.12	3.49	5.6	18.3	155.1	3.85	403	638
3. 在來區	8.28	10.12	3.14	5.6	12.7	122.8	3.04	404	1.007

備考 本年ノ成績=依レバ堆肥200貫7號肥料15貫區最モ多收=シテ堆肥200貫7號肥料10貫區之=亞ゲ

西筑摩郡開田村

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重	品 質
						重量	容量			
1.信交 119 號	8.16	9.28	3.08	5.6	8.9	92.8	2.32	400	2.97	中
2.萬太郎 米	8. 8	9.10	3.12	5.7	7.6	89.1	2.19	407	2.74	中
3.小田代 5 號	8. 8	9.15	3.40	6.0	7.8	88.2	2.21	400	1.83	中
4.加賀坊 主	8.11	9.24	2.25	5.5	10.1	86.4	2.13	405	1.76	中
5.清水 糯	8.12	9.25	3.25	6.5	8.6	84.6	5.12	400	1.92	下
6.信濃交配糯 36 號	8.16	9.28	2.55	5.5	9.7	75.8	1.88	408	2.53	中
標準 1 栃木 早生	8.11	9.25	3.42	6.5	6.3	97.7	2.41	405	5.98	中
7.白 穂	8. 9	9.15	3.90	6.8	7.7	90.4	2.23	405	5.63	中

備考 本年ノ成績=依レバ信交119號最モ多收ニシテ白穂、小田代5號等順次相亞グ

苗代播種量試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重
						重量	容量		
2 合 播	8.11	9.25	3.55	6.5	6.8	102.1	2.52	406	2.10
3 合 播	8.11	9.25	3.48	6.3	6.3	95.0	2.85	404	1.95
4 合 播	8.11	9.25	3.35	6.2	9.9	96.5	2.38	406	0.99
5 合 播	8.11	9.25	3.38	6.0	6.7	96.5	2.38	405	3.94

備考 本年ノ成績=依レバ2合播最モ多收ニシテ4合播5合播區順次相亞グ

坪當植付株數試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重
						重量	容量		
90 株 區	8.11	9.25	3.52	6.5	8.4	96.1	2.37	405	5.20
100 株 區	8.11	9.25	3.43	6.5	7.0	93.7	2.32	403	3.82
120 株 區	8.11	9.25	3.41	6.3	5.1	90.8	2.27	400	1.85
150 株 區	8.11	9.25	3.42	6.1	4.2	93.6	2.32	404	1.83

備考 本年ノ成績=依レバ90株區最モ多收ニシテ100株區之ニ亞グ

施肥料試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重
						重量	容量		
1. 堆肥200貫 7號肥料10貫	8.11	9.25	3.40	6.2	6.2	88.9	2.21	403	3.63
2. 堆肥200貫 7號肥料15貫	8.11	9.25	3.45	6.5	6.5	102.1	2.53	404	3.16
3. 在 來 區	8.11	9.25	3.20	6.1	5.3	79.6	1.97	405	1.63

備考 本年ノ成績=依レバ堆肥200貫7號肥料15貫區最モ多收ニシテ堆肥200貫7號肥料10貫區之ニ亞グ

北安曇郡神城村

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重	品 質
						重量	容量			
1.東 北 25 號	8.12	10. 5	2.85	5.5	13. 9	97.2	2.40	405	2.02	上
2.無芒愛國 38 號	8.21	10.10	2.94	6.0	9. 1	94.2	2.32	407	3.78	中
3.信濃交配 119 號	8. 6	10. 1	3.04	5.4	7. 1	82.4	2.05	402	1.71	中
4.農 林 1 號	8. 7	10. 1	2.31	4.6	14. 1	79.9	1.20	400	1.69	上
5.農 林 4 號	8.14	10. 3	2.49	5.5	11. 0	78.5	1.94	405	1.61	上
6.昭 和 早 生	8.23	10.13	2.65	4.9	10. 8	72.1	1.78	405	2.92	上
7.福 島 糯	8. 8	10. 1	2.94	5.9	7. 5	73.1	1.84	396	1.59	中
8.信濃交配糯 36 號	8. 7	10. 1	2.78	5.6	9. 2	75.1	1.87	401	0.83	中
標準 1.陸羽 132 號	8.10	10. 3	2.78	5.2	11. 1	84.9	2.11	403	1.79	上
標準 2.陸羽 132 號	8.11	10. 3	2.77	5.5	11. 1	83.0	2.06	403	1.75	上

備考 本年ノ成績=依レバ東北25號最モ多收ニシテ無芒愛國之ニ亞グ

苗代播種量試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重
						重量	容量		
在 來 播 播	8.12	10.3	3.15	5.5	18.3	147.1	3.68	400	6.40
2 合 播 播	8.12	10.3	3.15	5.5	18.0	149.4	3.75	398	6.51
3 合 播 播	8.12	10.3	3.20	5.4	17.6	146.3	3.66	400	6.31
4 合 播 播	8.12	10.3	3.95	5.4	17.5	140.7	3.51	401	6.07
5 合 播 播	8.12	10.3	3.15	5.2	17.2	137.8	3.45	399	2.98

備考 本年ノ成績=依レバ2合播最モ多收ニシテ在來區3合播區等順次相亞グリ

坪當植付株數試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重
						重量	容量		
1. 72 株 區	8.12	10.4	3.16	5.2	18.7	89.8	2.25	399	3.83
2. 80 株 區	8.12	10.4	3.00	5.2	15.2	92.8	2.31	402	3.99
3. 90 株 區	8.12	10.4	2.95	5.2	14.2	99.1	2.47	401	2.09
4. 在 來 區	8.12	10.4	2.92	5.6	11.7	85.2	2.13	401	3.63

備考 本年ノ成績=依レバ90株區最モ多收ニシテ80株區之ニ亞グ

施肥量試験

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1 升 重量	反當 屑米重
						重量	容量		
1. 堆肥200貫 7號肥料10貫區	8.12	10.3	3.12	5.3	20.6	109.2	2.73	400	2.31
2. 堆肥200貫 7號肥料15貫區	8.14	10.3	3.58	5.5	30.8	168.5	4.21	400	3.57
3. 在 來 區	8.13	10.3	3.01	5.1	19.0	110.2	2.74	402	4.66

備考 堆肥200貫7號肥料15貫區最モ多收ニシテ在來區之ニ亞グ

更級郡大岡村

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1升重量	屑米重	品質
						重量	容量			
1.東 北 25 號	8.16	10.11	3.38	6.5	17	139.8	3.46	404	277	上
2.無芒愛國 38 號	8.25	10.15	3.00	5.6	16	114.6	2.82	406	678	中
3.信濃交配 119 號	8. 8	10. 1	3.53	7.3	13	134.1	3.38	397	267	中上
4.陸 羽 132 號	8.14	10. 5	3.30	5.7	17	137.6	3.38	407	545	上
5.栃 木 早 生	8. 1	9.25	4.12	8.0	11	115.0	2.89	398	472	下
6.農 林 1 號	8.10	10. 1	3.21	5.4	19	141.3	3.51	403	281	上
7.農 林 4 號	8.20	10.18	2.98	6.1	18	119.6	2.95	405	488	上
8.福 島 糯	8.13	9.30	3.55	7.2	11	110.5	2.81	394	240	中
9.信濃交配糯 36 號	8. 8	10. 2	3.08	5.9	15	115.5	2.87	403	252	中

備考 本年ノ成績ニ依レバ農林1號最モ多收ニシテ東北25號、信濃交配119號等順次相亞ゲリ
坪當株數試驗

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1升重量	屑米重
						重量	容量		
72 株 區	8.20	—	3.15	5.6	17	114.0	2.82	404	442
80 株 區	8.20	—	3.00	5.6	15	112.6	2.77	407	221
90 株 區	8.20	—	2.88	5.5	15	111.9	2.77	404	219
100 株 區	8.20	—	2.78	5.3	14	118.9	2.93	406	231

備考 本年ノ成績ニ依レバ100株區最モ多收ニシテ72區之ニ亞ゲ

播種量試驗

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1升重量	反當屑米重
						重量	容量		
2 合 播	8.18	—	3.23	6.1	17	136.6	3.38	404	717
3 合 播	8.18	—	3.18	5.7	16	133.0	3.28	405	532
4 合 播	8.18	—	3.09	5.8	16	126.5	3.16	401	652
5 合 播	8.18	—	3.10	5.2	15	130.9	3.23	405	519

備考 本年ノ成績ニ依レバ2合播區最モ多收ニシテ3合播、5合播等順次相亞ゲ

施肥量試驗

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)		1升重量	反當屑米重
						重量	容量		
1. 堆肥200貫 7號肥料10貫區	8.22	—	3.31	5.5	16	162.5	4.02	404	967
2. 堆肥200貫 7號肥料15貫區	8.18	—	3.13	5.2	12	146.9	3.64	404	288
3. 在 來 法	8.17	—	2.86	5.6	15	134.1	3.31	405	263

備考 本年ノ成績ニ依レバ堆肥200貫7號、肥料10貫區最モ多收ニシテ堆肥200貫7號肥料15貫區之ニ亞ゲ

麥

1. 耕種梗概

選 種 唐箕選、篩選及鹽水選ヲ行フ、比重ハ次ノ如シ

大 麥 1.10
小 麥 1.17
稈 麥 1.17

麥奴豫防 冷水温湯浸法ヲ行フ

斑葉病豫防 木灰汁浸シヲ行フ、木灰汁ハ水一斗ニ對シ木灰五百匁ヲ入レ之ニ三十六時間浸漬ス

整地及播種法 前年來ノ麥作地ヲ約四寸ノ深サニ耕起シ土塊ヲ碎キ地均ヲナシ二尺ノ距離ニ幅約六寸ノ播溝ヲ作り條播トス

肥 料

肥料名	基肥	追肥	三 成 分			施 用 法
			窒 素	磷 酸	加 里	
堆 肥	300	—	1.350	0.780	1.350	硫酸アンモニア、過磷酸石灰、鹽化加里ノ三肥料ハ配合セルモノヲ播溝ニ施シ堆肥及石灰ハ整地ノ際ニ一面ニ撒布ス 追肥ハ翌春融雪後施ス
硫酸アンモニア	6	3	1.845	—	—	
過磷酸石灰	7	—	—	1.365	—	
鹽化加里	1.6	—	—	—	0.960	
石 灰	15	—	—	—	—	
計			3.195	2.145	2.310	

播種期 10月下旬

播種量 反當大麥五升、小麥及稈麥四升

鎮 壓 12月中旬、2月下旬、3月中旬ノ三回行フ

中 耕 3月中旬、4月上旬、4月下旬ノ3回行フ

土 入 3月中旬、4月上旬、4月下旬ノ3回行フ

除 草 中耕前其ノ他隨時行フ

管 理 11月下旬發芽不良ノ個所アレバ同一畦内ノ密生スル個所ヲ間引キ補植ヲ行フ
收 納

收穫、成熟セバ遅延ナク地際ヨリ刈取り稲藁ニテ結束ス

乾燥 麥架ニ懸ケテ十分ニ乾燥ス

調制 回轉脱穀機ニテ脱穀シ脱芒機ニテ脱稈シ唐箕ヲ以テ選別ス

燻蒸 クロールビクリンニテ燻蒸ス

2. 豊凶考照試験

目的 本試験ハ毎年同一地区ニ同一耕種法ニヨリ大麥、小麥、稗麥、各早、中、晩三品種
宛栽培シ所定ノ時期ニ其ノ生育狀況及收量等ヲ調査シ以テ其ノ年ノ豊凶ヲ窺知セントス

方法

區制 1區制

作付面積 五坪

耕種法 一般耕種法ニ據ル

供試品種

大麥 大六角 備前早生 五畝四石

稗麥 米稗 豐年 上州白稗

小麥 伊賀筑後オレゴン 澁不知 鬼稗

試験ノ所定時ニ於ケル調査成績次ノ如シ

春分當日ニ於ケル成績

品 種 名	昭和十三年度		平 年		比 較 増 減	
	草 丈	莖 數	草 丈	莖 數	草 丈	莖 數
大麥三種平均	0.40	131.9	0.56	127.9	△ 0.16	4.0
稗麥三種平均	0.37	148.0	0.57	102.3	△ 0.13	45.7
小麥三種平均	0.43	151.1	0.56	110.0	△ 0.13	41.1

播種當時雨天多ク又冬期間寒氣甚シカリシ爲メ伸長ハ稍遅延セルモ融雪早ク晴天多カリシヲ以テ生育平年ニ比シ普通ナリ

立夏當日ニ於ケル成績

春分以後ノ氣候ハ四月上旬迄低温ナリシモノ其後ハ氣温高ク生育促進シ出穂期ハ稍々早ク株張、伸長、普通ニシテ作況平年ニ比シ大差ナシ

附 記

附近一般ノ作柄ハ稍々不良ナルモノ、如シ

收 量 成 績

品 種 名	昭和十三年度		平 年		比 較 増 減	
	收 量	1升重量	收 量	1升重量	收 量	1升重量
大麥三種平均	4.058	318	4.329	310	△ 0.271	8
稗麥三種平均	2.662	381	2.746	374	△ 0.083	7
小麥三種平均	2.566	367	2.510	358	0.058	9

麥作期間ノ氣候ハ播種當時降雨多ク又冬期間寒氣甚シク融雪早カリシモノ四月上旬迄概シテ低温ナリシ爲メ初期ノ生育稍々不良ナリシモノ其ノ後ハ氣温高ク晴天多カリシヲ以テ生育促進シ出穂期ハ一兩日早ク生育漸次良好ニ向ヒタルモ成熟期ニ於テハ旱天持續シ乾燥ニ過ギ成熟期ハ大麥、稗麥ハ伸長不良ニシテ作況平年ニ比シ大麥六分三厘、稗麥三分ノ減收ニシテ小麥ハ二分二厘(重量ニ於テハ四分六厘増)ノ增收ナリ

附 記

附近一般ノ作況ハ右ト大差ナケレドモ大麥ニ於テハ相當減收セルモノアリ

3. 大麥(稗麥ヲ含ム)品種比較試験

目的 縣ノ内外ヨリ有望ト認ムル品種ヲ蒐集シテ其ノ性狀收量等ヲ比較精査シ以テ本縣ニ最モ適スル優良品種ヲ選定セントス

設計概要

區制 二區制

早 播 (10月15日)區標準(10月20日)區、晩播(11月5日)區ノ三區ニ分ツ

一區面積 五坪

耕種法 當場一般耕種梗概ニ據ル

供試品種 14

早 播 區 (10月15日)

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	一尺間穂數	子 實			稈重量	品質
						重量	容量	1升重量		
1.大麥新1號	4.30	6.12	3.33	2.6	100	161.8	5.184	312	105.0	中
2.魁	5.2	6.13	3.12	1.7	105	194.7	6.065	321	126.0	中上
3.關取	5.6	6.14	3.70	1.3	92	201.8	6.266	322	112.5	上
標準大六角	5.3	6.13	3.71	1.9	84	199.5	6.293	317	141.0	上
4.備前早生	5.6	6.14	3.57	1.9	73	211.1	6.595	320	138.0	上
5.虎ノ尾×備前早生	5.6	6.14	3.41	2.1	70	216.0	6.646	325	136.5	上
6.信取105號	5.7	6.15	2.99	1.4	82	204.6	6.238	328	117.0	上
7.愛知横綱	5.7	6.14	3.23	2.1	87	223.1	7.339	314	144.0	上
8.虎ノ尾	5.9	6.16	3.46	1.7	86	226.6	6.930	327	171.0	上
9.豐年	5.10	6.17	3.83	1.9	85	207.5	6.156	337	159.0	上
10.雷電28號	5.10	6.17	4.21	1.9	82	214.7	6.564	327	184.5	中
11.白麥	5.12	6.18	3.97	1.7	68	208.8	6.141	340	157.5	上
標準大六角	5.3	2.12	3.63	1.9	83	192.0	6.115	314	127.5	上
12.シバリー×大六角	5.7	6.17	3.71	1.9	93	203.7	5.991	340	177.0	中
13.改良雷電×三德5號	5.7	6.16	3.70	1.8	71	212.9	6.529	326	141.0	中
14.改良雷電×三德19號	5.9	6.17	4.04	1.9	74	229.5	7.083	324	189.0	中

標 準 播 區 (10月20日)

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	一尺間穂數	子 實			稈重量	品質
						重量	容量	1升重量		
1.大麥新1號	5.5	6.12	3.01	2.5	79	131.0	4.265	307	72.0	中
2.魁	5.5	6.13	2.66	1.9	84	152.6	4.708	324	84.0	中
3.關取	5.9	6.14	2.54	1.4	59	164.3	5.231	314	87.0	上
標準大六角	5.6	6.13	3.38	1.8	72	164.4	5.074	324	100.5	上
4.備前早生	5.8	6.14	3.78	1.9	64	171.0	5.262	325	117.0	上
5.虎ノ尾×備前早生27號	5.8	6.14	3.27	2.1	63	173.7	5.497	316	114.0	上
6.信取105號	5.10	6.15	2.77	1.7	66	165.2	5.113	323	91.5	上
7.虎ノ尾	5.9	6.14	2.91	1.9	79	169.7	5.402	314	105.0	上
8.虎ノ尾	5.11	6.16	3.27	1.6	73	173.9	5.268	330	129.0	上
9.豐年	5.12	6.17	3.60	1.9	73	174.6	5.323	328	141.0	上

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	一尺間穂數	子 實			1 升重量	稈重量	品質
						重量	容量	石			
10. 雷 電 28 號	5.12	6.17	4.04	1.7	74	175.7	5.388	326	156.0	中	
11. 白 麥	5.14	6.18	3.90	1.8	70	189.6	5.816	326	147.0	上	
標準大 六 角	5. 6	6.12	3.47	1.8	86	171.9	5.475	314	106.5	上	
12. シバリー × 大六角	5.10	6.17	3.43	1.9	79	175.1	5.210	336	180.5	中	
13. 改良雷電 × 三德 5 號	5. 9	6.16	3.54	1.9	69	189.2	5.893	321	115.5	中	
14. 改良雷電 × 三德 19 號	5.11	6.17	3.67	1.9	60	179.1	5.186	315	127.5	中	

晩 播 區 (11月5日)

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	一尺間穂數	子 實			1 升重量	稈重量	品質
						重量	容量	石			
1. 大 麥 新 1 號	5. 5	6.11	2.64	2.1	89	96.3	3.137	307	58.9	中	
2. 魁	5. 5	6.13	2.85	1.6	84	116.0	3.728	311	63.0	中	
3. 關 取	5. 9	6.15	2.02	1.3	68	138.9	4.481	314	60.0	中	
標準大 六 角	5. 8	6.14	3.01	1.8	71	134.1	4.326	310	75.0	中	
4. 備 前 早 生	5. 9	6.15	3.23	1.8	66	129.6	4.119	315	85.5	中	
5. 虎ノ尾 × 備前早生 27 號	5. 9	6.15	3.63	1.7	67	132.2	3.143	319	78.0	上	
6. 信 取 105 號	5.11	6.16	2.21	1.4	61	124.2	3.879	320	69.0	上	
7. 虎 ノ 尾	5.10	6.15	2.54	1.9	64	117.2	3.707	316	63.0	上	
8. 虎 ノ 尾	5.12	6.17	2.86	1.5	69	146.1	4.551	321	99.0	上	
9. 豐 年	5.13	6.18	3.12	1.7	71	129.9	3.831	339	97.0	上	
10. 雷 電 28 號	5.13	6.18	3.61	1.6	71	140.1	4.824	324	123.0	上	
11. 白 麥	5.17	6.19	3.54	1.7	76	166.0	4.562	342	118.5	上	
標準大 六 角	5. 9	6.14	3.13	1.8	64	145.0	4.648	314	81.0	中	
12. シバリー × 大六角	5.13	6.19	3.01	1.6	95	132.7	5.374	340	130.5	上	
13. 改良雷電 × 三德 5 號	5.13	6.18	3.31	1.8	63	141.0	4.448	317	87.0	中	
14. 改良雷電 × 三德 19 號	5.13	6.18	3.56	1.7	53	162.8	5.183	314	121.5	中	

備考 本年ノ成績 = 依レバ早播區 = 於テハ改良雷電 × 三德 19 號、虎ノ尾、愛知模範、標準播區 = 於テハ白麥、改良雷電 × 三德 5 號、同 19 號、晩播區 = 於テハシバリー × 大六角、白麥、改良雷電 × 三德 19 號等多收ナリ

4. 小麥獎勵品種決定試験

本試験ハ生産力檢定試験及同豫備試験ノニツニ分ツ

(1) 生産力檢定豫備試験

目 的 農林省小麥地方育種試験地ヨリ配付ヲ受ケタル新優良育成種又ハ系統ノ本縣ニ於ケル適否ヲ研究スルト共ニ當場ニ於ケル新優良育成種並ニ從來ノ品種比較試験ノ結果優良ト認ムル品種ヲモ右試験ニ加ヘ其ノ優劣ヲ比較研究シ難テ本試験ニ編入スベキ優良種ヲ選出セントス

設 計

耕種法 當場一般耕種法ニ據ル

1 區面積 5 坪

區 制 2 區 制

供試品種 品種數 8 系統數 12

標準品種 伊賀筑後オレゴン

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	稈ノ強弱	穂長	50 穂間穂數	子 實 (反當)			稈重量	品質
							重量	容量	1 升重量		
1. 北 關 東 17 號	5.15	6.23	2.57	最強	2.3	179	163.0	4.14	393	162.0	上
2. 北 關 東 18 號	5.16	6.23	2.77	〃	2.8	149	159.9	4.09	391	150.8	上
3. 關 東 21 號	5.16	6.23	2.84	〃	2.7	158	137.3	3.56	386	141.8	上
標準 伊賀筑後オレゴン	5.14	6.21	3.83	〃	3.6	119	159.8	4.24	377	162.8	中
4. 北 關 東 22 號	5.15	6.24	2.59	強	2.4	201	162.6	4.21	368	129.0	中
5. 北 關 東 23 號	5.15	6.24	2.97	〃	2.9	183	158.1	4.09	387	168.0	中
6. 北 關 東 24 號	5.15	6.25	3.03	〃	2.9	176	145.4	3.80	383	153.8	上
7. 北 關 東 26 號	5.14	6.23	2.73	〃	2.7	187	133.2	3.44	387	132.0	上
8. 農 林 11 號	5.10	6.21	3.52	〃	2.4	160	142.9	3.68	388	172.9	中
標準 2 伊賀筑後オレゴン	5.13	6.21	3.95	〃	3.3	125	158.4	4.21	376	174.0	上
9. 農 林 21 號	5.11	6.20	3.02	〃	2.9	176	129.3	3.35	386	148.1	上
10. 農 林 27 號	5.18	6.28	4.06	〃	3.1	131	181.4	4.69	387	186.0	上
11. 農 林 28 號	5. 8	6.20	2.84	〃	2.5	171	130.1	3.40	382	125.0	中
12. 東 北 35 號	5.20	6.27	4.42	〃	3.2	124	158.6	4.23	375	210.8	中
13. 東 北 60 號	5.15	6.23	3.46	〃	2.8	155	153.8	3.90	394	187.5	上
標準 伊賀筑後オレゴン	5.13	6.21	3.81	〃	3.3	123	155.3	4.08	381	168.0	上
14. 東 北 65 號	5.14	6.23	3.25	〃	2.8	153	149.9	3.81	393	161.3	上
15. 信 濃 交 配 5 號	5.19	6.26	3.60	〃	3.0	162	157.8	4.21	375	215.3	中
16. 信 濃 交 配 7 號	5.20	6.28	4.24	中	2.9	135	161.6	4.37	370	202.5	中
17. 農 林 1 號	5.15	6.25	3.19	強	2.2	144	150.4	3.82	394	201.0	中
標準 4 伊賀筑後オレゴン	5.13	6.20	3.76	〃	3.3	124	154.4	4.10	377	172.5	上
18. 農 林 15 號	5.18	6.26	4.12	〃	3.8	146	128.7	3.46	372	199.5	中
19. 信 濃 滋 不 知 1 號	5.20	6.29	4.39	弱	2.8	149	168.2	3.57	368	243.0	中
20. プ レ ド リ ー	5.28	7. 3	4.59	〃	3.1	161	126.9	3.39	374	251.3	中

備考 本年ノ成績 = 依レバ農林 27 號、最も多收ニシテ信濃交配 7 號、北關東 32 號等順次相亞ゲリ

(2) 生産力檢定試験

目 的 從來ノ試験ノ結果優良ト思ハレル品種ニツキ播種期及施肥量ヲ異ニシテ栽培シテノ優劣ヲ比較研究セントス

設 計

耕種法 播種期、施肥量ヲ除クノ外(1)生産力檢定豫備試験ニ同ジ

一區面積 5 坪

區 制 2 區 制

早播(10月15日)増肥(金肥各肥料 = 付五割増)區、標準播(10月25日)標準肥區、標準播減肥(金肥各肥料 = 付五割減)區、晩播(11月5日)減肥區ノ4區ニ分ツ

供試品種 品種數 3 系統數 4

(10月15日播) 5割増肥

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	稈ノ 強弱	穂長	50穂 間穂 數	反 當			1升 重量	稈重量	品質
							重量	容量	石			
1.近 畿 14 號	5.9	6.18	3.99	強	2.9	119	126.8	3.19	377	109.1	上	
2.農 林 16 號	5.12	6.24	2.77	〃	3.0	154	177.2	4.49	895	105.8	上	
3.北 關 東 19 號	5.12	6.21	3.05	〃	2.9	149	145.1	3.81	382	107.8	上	
標準 筑後オレゴン	5.12	6.19	3.87	〃	3.7	111	164.3	4.41	373	129.8	上	
4.東 海 28 號	5.8	6.22	2.88	〃	2.8	167	159.9	4.24	377	900.0	上	
5.農 林 1 號	5.14	6.25	3.26	〃	2.8	152	161.7	4.15	390	123.8	上	
6.信濃交配1號	5.16	6.27	3.87	〃	3.0	124	179.9	4.85	371	138.8	中	

備考 本年ノ成績=依レバ信濃交配1號最モ多收=シテ農林16號之=亞グ

(10月25日) 標 準 區

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	稈ノ 強弱	穂長	50穂 間穂 數	反 當			1升 重量	稈重量	品質
							重量	容量	石			
1.近 畿 14 號	5.11	6.21	3.00	強	2.7	122	121.4	3.19	380	108.0	中	
2.農 林 16 號	5.13	6.24	2.79	〃	2.8	158	164.0	4.20	391	112.5	上	
3.北 關 東 19 號	5.16	6.23	3.04	〃	2.6	143	143.4	3.76	381	123.0	上	
標準1伊賀筑後オレゴン	5.15	6.23	3.71	〃	3.8	111	147.8	3.93	376	126.8	上	
4.東 海 28 號	5.11	6.26	2.75	〃	2.6	158	155.6	4.14	376	120.8	中	
5.農 林 1 號	5.17	6.26	3.17	〃	2.7	163	152.4	3.89	392	164.3	上	
6.信濃交配1號	5.18	6.28	3.75	〃	2.8	125	172.2	4.63	372	133.0	中	

備考 本年ノ成績=依レバ信濃交配1號最モ多收=シテ農林16號、東海28號等順次相亞グ

(10月25日播) 5割増肥

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	稈ノ 強弱	穂長	50穂 間穂 數	反 當			1升 重量	稈重量	品質
							重量	容量	石			
1.近 畿 14 號	5.11	6.20	3.16	強	2.7	134	125.5	3.29	382	90.5	上	
2.農 杯 16 號	5.13	6.26	2.76	〃	3.0	168	176.9	4.60	385	82.5	上	
3.北 關 東 19 號	5.16	6.24	3.17	〃	2.7	160	161.7	4.21	384	131.3	上	
標準伊賀筑後オレゴン	5.16	6.23	3.92	〃	2.7	121	164.0	4.34	378	96.0	上	
4.東 海 28 號	5.12	6.27	3.91	〃	2.8	175	170.3	5.57	373	83.6	中	
5.農 林 1 號	5.17	6.27	3.34	〃	2.8	150	170.1	4.36	390	118.5	上	
6.信濃交配1號	5.18	6.29	3.92	〃	2.5	136	184.7	4.98	371	131.3	中	

備考 本年ノ成績=依レバ信濃交配1號最モ多收=シテ農林16號、東海28號等順次相亞グ

リ

(10月25日播) 5割減肥

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	稈ノ 強弱	穂長	50穂 間穂 數	重量	容量	1升 重量	稈重量	品質
2.農 林 16 號	5.13	6.24	2.61	〃	2.8	149	144.1	3.64	396	130.5	上
3.北 關 東 19 號	5.15	6.22	2.88	〃	2.7	169	137.8	3.60	382	166.5	上
標準伊賀筑後オレゴン	5.14	6.21	3.65	〃	3.7	116	140.7	3.72	378	140.3	上
4.東 海 28 號	5.11	6.24	2.72	〃	2.6	161	133.8	3.70	375	118.5	中
5.農 林 1 號	5.16	6.25	3.09	〃	2.6	150	136.5	3.48	392	163.5	上
6.信濃交配1號	5.18	6.19	3.74	〃	2.5	121	147.3	3.98	370	161.3	中
7.信濃産不知1號	5.21	6.30	4.11	中	2.8	131	139.8	3.81	367	177.8	中

備考 信濃交配1號最モ多收=シテ信濃産不知1號、東海28號等順次相亞グリ

(11月5日) 5割減肥

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	稈ノ 強弱	穂長	50穂 間穂 數	重量	容量	1升 重量	稈重量	品質
2.農 林 16 號	5.16	1.27	2.85	〃	2.7	194	161.8	4.14	390	135.0	上
3.北 關 東 19 號	5.19	6.25	3.16	〃	2.6	165	142.8	3.74	380	168.0	上
標準1伊賀筑後オレゴン	5.17	6.24	3.81	〃	3.3	129	151.2	3.99	379	147.8	上
4.東 海 28 號	5.14	6.28	3.82	〃	2.5	169	150.2	3.99	376	120.6	上
5.農 林 1 號	5.19	6.29	3.22	〃	2.8	153	147.3	3.78	390	156.0	上
6.信濃交配1號	5.21	6.30	3.58	〃	2.7	125	158.8	4.36	363	177.8	中

備考 本年ノ成績=依レバ信濃交配1號最モ多收=シテ農林16號、東海28號等順次相亞グ

5. 新品種育成

目 的 人工交配ニヨリ優良品種ヲ育成セントス雜種各代ノ組合セ及系統數次ノ如シ

雜種第1代 組合數大麥 5 小麥 19

大 麥	關	取	×	魁
	關	取	×	雷 電
	備 前	早 生	×	魁
	雷	電	×	魁
	雷	電	×	京都坊主大麥1號
小 麥	カナダ小麥	1號	×	近 畿 14 號
	カナダ小麥	1號	×	伊賀筑後オレゴン

カナダ小麥 1號	×	信交 6 號
信交 6 號	×	カナダ小麥 1號
カナダ小麥 6號	×	伊賀筑後オレゴン
カナダ小麥 6號	×	信交 6 號
カナダ小麥 10號	×	伊賀筑後オレゴン
カナダ小麥 10號	×	信交 6 號
伊賀筑後オレゴン	×	近畿 14 號
近畿 14 號	×	伊賀筑後オレゴン
伊賀筑後オレゴン	×	カナダ小麥 10號
レワード	×	信交 6 號
レワード	×	伊賀筑後オレゴン
信交 6 號	×	近畿 14 號
農林 16 號	×	近畿 14 號
農林 16 號	×	カナダ小麥 6號
農林 16 號	×	レワード
鴻系 A 565號	×	近畿 14 號
ブルホワイト	×	信交 6 號

雜種第二代 組合數 大麥 22 小麥 42

大 麥	マンスフィールド1號	×	關 取
	マンスフィールド1號	×	虎ノ尾
	マンスフィールド1號	×	朽木坊主
	シバリ	×	關 取
	シバリ	×	虎ノ尾
	シバリ	×	朽木坊主
	シバリ	×	(虎ノ尾×備前早生)27號
	ゴールデンメロン	×	關 取
	ゴールデンメロン	×	京都坊主大麥1號
	ゴールデンメロン	×	(虎ノ尾×備前早生)27號
	愛知横綱	×	雷 電
	愛知横綱	×	八 石
	愛知横綱	×	備前早生
	愛知横綱	×	虎ノ尾
	細 麥	×	關 取
	細 麥	×	虎ノ尾
	(虎ノ尾×備前早生)27號	×	關 取
	(虎ノ尾×備前早生)27號	×	(大黒×朽木坊主)1號
	雷 電	×	五 畝 四 石
	虎ノ尾	×	節 黒
	白 胴(稈)	×	八 石

小 麥	(虎ノ尾×備前早生)27號	×	白 麥
	カナダ小麥 1號	×	鴻系 A 565號
	カナダ小麥 1號	×	鴻系 A 3815號
	カナダ小麥 1號	×	北關東 14 號
	カナダ小麥 1號	×	濠洲 8 號
	カナダ小麥 1號	×	北陸 1 號
	カナダ小麥 3號	×	農林 15 號
	カナダ小麥 6號	×	鴻系 6 號
	カナダ小麥 6號	×	島 田
	カナダ小麥 6號	×	ト ル コ
	レワード	×	鴻系 25 號
	レワード	×	伊賀筑後オレゴン
	レワード	×	農林 16 號
	レワード	×	信交 1 號
	レワード	×	北陸 1 號
	レワード	×	農林 15 號
	濠洲 8 號	×	鴻系 3815 號
	濠洲 8 號	×	新 中 長
	濠洲 8 號	×	伊賀筑後オレゴン
	濠洲 8 號	×	信交 1 號
	濠洲 8 號	×	カナダ小麥 1號
	濠洲 3 號	×	カナダ小麥 6號
	ト ル コ	×	白 麥
	ト ル コ	×	伊賀筑後オレゴン
	ト ル コ	×	信交 1 號
	信交 1 號	×	カナダ小麥 1號
	信交 1 號	×	カナダ小麥 6號
	信交 1 號	×	農林 16 號
	信交 1 號	×	關東 22 號
	信交 1 號	×	東北 30 號
	信交 1 號	×	農林 15 號
	赤 皮 赤	×	信交 1 號
	赤 皮 赤	×	伊賀筑後オレゴン
	赤 皮 赤	×	白 莢
	赤 皮 赤	×	農林 15 號
	赤 銹 不知	×	伊賀筑後オレゴン
	赤 銹 不知	×	農林 15 號
	埼玉 27 號	×	カナダ小麥 1號
	埼玉 27 號	×	カナダ小麥 6號

農林 7 號 × 農林 15 號
 農林 7 號 × 北關東 14 號
 伊賀筑後オレゴン × 畠 田
 伊賀筑後オレゴン × 白 茨

雜種第3代 組合數 小麥 2

東北 37 號 × 伊賀筑後オレゴン
 信交 1 號 × 農林 16 號

雜種第4代 組合數 大麥 2 小麥 4

大麥 (坊主×獨乙春蒔×ゴールデンメロン86號) × 關 取
 大 正 麥 × (虎ノ尾×備前早生)27號
 小麥 關東 22 號 × 信交 1 號
 關東 22 號 × 埼玉 27 號
 東北 30 號 × 伊賀筑後オレゴン
 農林 1 號 × 鴻系 729 號

雜種第5代 組合數 大麥 1 小麥 2

大麥 大六角 × 豐 年(稗)
 小麥 關東 8 號 × 畠 田
 關東 8 號 × 陸羽 4 號

6. 保 存 品 種

目 的 麥ノ品種ヲ保存シ品種改良ノ材料ニ資セントス

品 種 數 大麥72 小麥188 稗麥24

委 託 試 驗

1. 麥品種地方適否試験

目 的 有望品種並ニ當場育成ニ係ル大小麥優良新品種ニ就キ原種決定前之ガ査定ノ意味ニ於テ地方ニ於ケル適否ヲ試験シテ原種決定ノ參考ニ供シ併セテ配付原種ノ地方ニ依ル適否並ニ地方的變異ヲモ研究シ原種配付ノ參考ニ資センガ爲メ縣下左記五ヶ所ヲ選定シ委託試験ヲ行ヘリ

設計試験地所在地

南佐久郡中込町
 小縣郡神川村
 東筑摩郡中川村
 南安曇郡豊科町
 更級郡村上村

南佐久郡中込町

小 麥 ノ 部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數 1尺間	子 實 (反 當)		
						重 量	容 量	1升重量
1. 近 畿 13 號	月 日 5.11	月 日 6.26	尺 2.79	寸 2.3	本 144	貫 109.2	石 3.025	匁 361
2. 近 畿 14 號	5.17	6.25	2.88	2.0	116	96.4	2.681	360
3. 伊賀筑後オレゴン	5.16	6.29	3.08	2.8	85	67.8	2.221	353
4. 農 林 16 號	5.19	6.25	2.10	2.2	188	116.5	3.199	364
5. 關 東 19 號	5.18	6.27	2.54	2.2	151	100.2	2.796	358

備考 本年ノ成績ニ依レバ農林16號最モ多收ニシテ近畿13號之ニ亞グ

大 麥 ノ 部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數 1尺間	子 實 (反 當)		
						重 量	容 量	1升重量
1. 大 六 角	月 日 5.13	月 日 6.16	尺 2.42	寸 1.4	本 57	貫 98.4	石 3.766	匁 261
2. 備 前 早 生	5.17	6.28	3.04	1.7	63	104.1	3.933	265
3. 關 取	5.16	6.22	1.84	1.3	92	78.4	2.925	268
4. 虎ノ尾 × 備前早生	5.13	6.24	2.45	1.7	94	57.2	2.125	268
5. 愛 知 横 綱	5.18	6.26	2.02	1.7	47	90.5	3.449	259

備考 本年ノ成績ニ依レバ備前早生最モ多收ニシテ關取之ニ亞グ

小縣郡神川村

小麥ノ部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 數 1尺間	子 實 (反 當)			
						重 量	容 量	1升重量	
1.北 關 東 14 號	5.10	6.27	3.00	2.4	90	90.8	2.587	349	
2.伊賀筑後オレゴン	5.11	6.26	3.10	3.7	56	96.5	2.603	369	
3.北 關 東 19 號	5.9	6.27	2.80	2.5	110	82.6	2.151	384	
4.近 畿 13 號	5.10	6.20	2.50	3.0	71	112.0	2.963	378	
5.近 畿 14 號	5.10	6.26	2.40	3.0	57	96.0	2.591	371	
5.伊賀筑後オレゴン	5.11	6.26	3.10	3.7	57	104.0	2.811	370	
7.北 關 東 19 號	5.10	6.26	2.90	2.9	65	110.5	2.904	381	
8.農 林 16 號	5.10	6.28	2.70	2.9	88	110.0	2.828	389	

備考 本年ノ成績=依レバ近畿13號最モ多收ニシテ北關東19號之ニ亞グ

大麥ノ部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 數 1尺間	子 實 (反 當)			
						重 量	容 量	1升重量	
1.大 六 角	5.7	6.18	2.90	2.1	64	109.4	3.518	311	
2.備 前 早 生	5.8	6.15	2.80	2.2	67	116.0	3.822	304	
3.關 取	5.8	6.16	2.80	1.6	69	103.3	3.325	311	
4.虎ノ尾×備前早生27號	5.8	6.16	2.80	2.5	69	112.5	3.642	306	
5.愛 知 横 綱	5.8	6.17	2.10	2.2	64	92.0	2.997	307	

備考 本年ノ成績=依レバ備前早生最モ多收ニシテ虎ノ尾×備前早生27號之ニ亞グ

東筑摩郡中川村

小麥ノ部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 數 1尺間	子 實 (反 當)			
						重 量	容 量	1升重量	
1.北 關 東 19 號	5.19	6.25	3.80	2.5	123	138.0	3.750	368	
2.農 林 16 號	5.18	6.25	2.97	2.6	90	132.0	3.600	367	
3.伊賀筑後オレゴン	5.19	6.27	3.63	4.0	93	129.0	3.600	358	
4.農 林 1 號	5.22	6.29	3.47	2.5	94	126.0	3.450	365	
5.信濃澁不知1號	5.26	7.2	4.46	2.5	96	132.0	3.601	367	
6.信 交 1 號	5.24	6.30	3.80	2.6	79	138.0	3.900	354	

備考 本年ノ成績=依レバ信濃交配1號最モ多收ニシテ北關東19號、信濃澁不知1號等順次相亞グ

大麥ノ部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 數 1尺間	子 實 (反 當)			
						重 量	容 量	1升重量	
1.大 六 角	5.12	6.15	3.63	1.8	76	138.0	4.650	297	
2.備 前 早 生	5.10	6.14	3.96	1.8	81	156.0	5.100	306	
3.關 取	5.14	6.17	2.81	1.7	74	150.0	4.800	313	
4.虎ノ尾×備前早生	5.13	6.16	3.63	2.1	80	144.0	4.800	299	
5.愛 知 横 綱	5.12	6.15	3.66	3.1	—	171.0	5.700	300	

備考 本年ノ成績=依レバ備前早生最モ多收ニシテ虎ノ尾×備前早生、關取等順次相亞グ

南安曇郡豊科町

小麥ノ部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 數 1尺間	子 實 (反 當)			
						重 量	容 量	1升重量	
1.近 畿 13 號	5.14	6.23	2.70	2.5	75	75.6	—	—	
2.近 畿 14 號	5.14	6.23	2.65	2.5	87	74.6	—	—	
3.伊賀筑後オレゴン	5.16	6.24	3.10	3.7	95	76.6	—	—	
4.農 林 16 號	5.16	6.25	3.20	2.2	111	90.6	—	—	
5.北 關 東 19 號	5.16	6.24	2.60	1.8	71	72.5	—	—	

備考 本年ノ成績=依レバ農林16號最モ多收ニシテ近畿13號、近畿14號等順次相亞グ

大麥ノ部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 數 1尺間	子 實 (反 當)			
						重 量	容 量	1升重量	
1.大 六 角	5.7	6.10	2.80	1.7	87	86.2	—	—	
2.備 前 早 生	5.10	6.15	3.45	2.0	67	78.1	—	—	
3.關 取	5.10	6.15	2.40	1.4	105	86.2	—	—	
4.虎ノ尾×備前早生27號	5.11	6.16	3.10	2.9	83	84.2	—	—	
5.愛 知 横 綱	5.5	6.8	2.80	1.7	103	84.3	—	—	

備考 本年ノ成績=依レバ備前早生最モ多收ニシテ大六角、關取之ニ亞グ

更級郡村上村

小麥ノ部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 數 1尺間	子 實 (反 當)			
						重 量	容 量	1升重量	
1.近 畿 13 號	—	—	2.93	2.3	83	130.2	3.425	380	
2.近 畿 14 號	—	—	2.71	2.0	68	98.5	2.577	382	
標準伊賀筑後オレゴン	—	—	3.24	3.4	52	128.5	3.302	374	
3.北 關 東 19 號	—	—	2.82	2.1	85	128.3	3.375	380	
4.農 林 16 號	—	—	2.60	2.5	74	133.5	3.432	389	

備考 本年ノ成績=依レバ農林16號最モ多收ニシテ近畿13號之ニ亞グ

大麥ノ部

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 數 1尺間	子 實 (反 當)			
						重 量	容 量	1升重量	
1.大 六 角	—	—	2.83	1.8	36	146.3	4.536	319	
2.關 取	—	—	2.17	1.4	43	125.6	3.975	316	
3.備 前 早 生	—	—	3.18	1.7	39	143.6	4.628	321	
4.虎ノ尾×備前早生27號	—	—	2.72	1.7	41	145.5	4.588	317	
5.愛 知 横 綱	—	—	2.23	1.8	39	128.0	4.197	309	

備考 本年ノ成績=依レバ虎ノ尾×備前早生最モ多收ニシテ大六角之ニ亞グ

特質小麦肥料試験

多肥料区 (奨励肥料3区)

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 数 1 尺間	子 實 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升重量
1.北 關 東 14 號	—	—	尺 2.93	寸 1.9	本 75	貫 111.8	石 2.843	匁 393
標準 伊賀筑後オレゴン	—	—	3.25	3.3	98	123.9	3.313	374
2.北 關 東 20 號	—	—	2.89	2.0	75	92.3	2.378	388

備考 本年ノ成績 = 依レバ北關東14號最モ多收 = シテ北關東20號之 = 亞グ

標 準 区 (奨励肥料2区半)

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 数 1 尺間	子 實 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升重量
1.北 關 東 14 號	—	—	尺 3.06	寸 1.9	本 79	貫 110.6	石 2.813	匁 393
標準 伊賀筑後オレゴン	—	—	3.31	3.2	53	121.5	3.249	374
2.北 關 東 20 號	—	—	2.96	2.0	81	96.0	2.500	384

備考 本年ノ成績 = 依レバ北關東14號最モ多收 = シテ北關東20號之 = 亞グ

少 肥 区 (奨励肥料2区)

品 種 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂 数 1 尺間	子 實 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升重量
1.北 關 東 14 號	—	—	尺 3.06	寸 1.9	本 83	貫 102.3	石 2.623	匁 390
標準 伊賀筑後オレゴン	—	—	3.28	3.2	48	107.7	2.903	371
2.北 關 東 20 號	—	—	2.90	2.0	72	82.5	2.143	385

備考 本年ノ成績 = 依レバ北關東14號最モ多收 = シテ北關東之 = 亞グ

2. 麥雪腐菌核病抵抗性品種育成試験

目 的 從來ノ試験ノ結果雪腐菌核病 = 強キ品種ハ實用ノ形質劣悪ニシテ栽培價値乏シキヲ以テ之ガ改良ヲ圖ランガ爲メ右品種ヲ母本トシテ之ニ種々ノ品種ヲ交配シテ雪腐菌核病 = 強ク而モ收量多ク實用價値高キ所謂積雪地 = 適スル優良品種ヲ育成スルヲ主要ナル目的トシ之ニ加フルニ耐病性强キヲ認ムル品種並ニ系統ヲ各地ヨリ蒐集又ハ配付ヲ受ケ其ノ抵抗性ノ強弱ヲモ併セ試験シ且積雪地ニ適スル栽培法ノ研究ヲ行ハントス

試験地所在地

下水内郡外様村

下水内郡岡山村

試験設計 本試験ハソノ目的ニ依リ次ノ三ツニ分ツ

イ 抵抗性品種比較試験

ロ 抵抗性品種育成試験

ハ 栽培法試験

試験成績

外様村試験地

イ 抵抗性品種比較試験

大 麥 ノ 部

品 種 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 数 1 尺間	子 實 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升重量
1.會 津 1 號	55.0	月 7.5	尺 2.58	寸 2.1	本 72	貫 19.1	石 0.76	匁 250
2.會 津 17 號	46.8	7.5	2.32	1.7	44	17.9	0.65	274
標準 雷 電	0.4	—	—	—	—	—	—	—
3.會 津 細 麥 5 號	83.3	7.5	3.40	3.3	184	56.8	2.04	276
4.細 麥 3 號	82.4	7.5	2.97	2.5	173	57.8	2.01	288

備考 本年ノ成績 = 依レバ會津細麥5號最モ多收 = シテ細麥3號之 = 亞グ

小 麥 ノ 部

品 種 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 数 1 尺間	子 實 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升重量
1.信 濃 交 配 5 號	17.9	月 7.15	尺 2.61	寸 3.2	本 31	—	—	—
2.信 濃 交 配 7 號	41.0	7.17	2.74	2.7	51	23.4	—	—
標準 農 林 15 號	67.8	7.13	2.75	2.8	124	28.5	0.64	368
3.赤 錆 不 知 1 號	81.0	7.20	3.81	3.0	147	12.9	0.79	363
4.農 林 27 號	87.7	7.13	2.32	2.7	62	24.9	0.35	370
5.東 北 60 號	78.5	7.13	2.54	2.5	102	13.2	0.66	375
6.東 北 65 號	86.5	7.13	2.86	2.5	130	—	0.37	360

備考 本年ノ成績 = 依レバ赤錆不知1號最モ多收 = シテ東北60號之 = 亞グ

ロ 栽培法試験

1. 播種期、播種量試験

供試品種 農林一五號

試験成績

品 種 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 数 1 尺間	子 實 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升重量
1. 9月27日播 4升	42.4	—	尺 2.85	寸 3.0	本 79	貫 15.4	石 0.43	匁 360
2. 9月27日播 5升	58.0	—	3.00	2.6	101	22.7	0.62	365
3. " 6升	70.6	—	3.05	2.5	146	30.8	0.85	363
4. 10月6日 5升	69.4	—	2.85	2.6	143	28.7	0.68	368
5. " 6升	63.9	—	2.96	2.9	160	28.6	0.68	367
6. 10月13日 5升	32.1	—	—	—	—	—	—	—
7. " 6升	43.4	—	—	—	—	—	—	—

備考 本年ノ成績 = 依レバ9月27日6升區ガ最モ多收 = シテ10月6日5升播區、10月6日6升播區等之 = 亞グ

2. 土入可否試験

供試品種 農林一五號
供試成績

品 種 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 數 6 尺間	子 質 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升 重 量
1. 秋 1 回 土 入 區	10.1	—	2.82	2.9	—	7.30	0.21	350
2. 無 土 入 區	50.1	—	2.70	2.8	114	21.4	0.60	355
3. 春 2 回 土 入 區	20.5	—	2.93	3.1	72	20.8	0.58	358

備考 本

3. 麥 踏 試 驗

供試品種 農林一五號
試驗成績

品 種 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 數 6 尺間	子 質 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升 重 量
1. 秋 1 回 麥 踏 區	33.7	—	2.67	2.3	74	15.8	0.45	350
2. 無 麥 踏 區	26.7	—	2.73	2.7	64	17.4	0.49	355

4. 施 用 量 試 驗

供試品種 農林一五號
試驗成績

品 種 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 數 6 尺間	子 質 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升 重 量
1. 三 割 元 肥	61.5	—	2.61	2.6	104	11.9	0.32	376
2. 五 割 〃 〃	66.1	—	—	—	—	—	—	—
3. 七 割 〃 〃	75.1	—	2.94	2.5	168	28.4	0.75	380
4. 五 割 元 肥 (多 肥 區)	42.0	—	2.87	2.4	139	30.5	0.83	370

備考 本年ノ成績 = 依レバ五割元肥(多肥)區ガ最多ナリ

岡山村試驗地

イ 抵 抗 性 品 種 比 較 試 驗

大 麥 ノ 部

品 種 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 數 6 尺間	子 質 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升 重 量
1. 會 津 1 號	91	7.10	2.25	1.2	155	32.0	—	—
2. 會 系 17 號	73	7.12	2.09	1.3	40	21.0	—	—
標準 雷 電	86	—	2.46	1.3	131	19.4	—	—
3. 會 津 細 麥 5 號	92	7.12	2.89	2.2	105	38.5	—	—
4. 細 麥 3 號	89	7.13	2.89	2.2	109	42.0	—	—

備考 本年ノ成績 = 依レバ細麥3號最モ多收 = シテ會津細麥5號之 = 亞グ

小 麥 ノ 部

品 種 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 數 6 尺間	子 質 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升 重 量
1. 信 濃 交 配 5 號	64	—	2.74	3.1	150	16.9	—	—
2. 信 濃 交 配 7 號	25	—	3.05	2.0	47	4.6	—	—
標準 農 林 15 號	91	7.17	3.14	2.4	251	27.4	—	—
3. 赤 鈴 不 知 1 號	98	7.24	2.91	2.8	284	17.5	—	—
4. 農 林 27 號	98	7.20	2.58	2.4	140	19.8	—	—
5. 東 北 60 號	72	7.17	2.46	2.2	141	23.7	—	—
6. 東 北 65 號	72	7.17	2.70	2.3	151	43.5	—	—

備考 本年ノ成績 = 依レバ東北65號最モ多收 = シテ農林27號之 = 亞グ

口 栽 培 法 試 驗

1. 播 種 期、播 種 量 試 驗

供試品種 農林一五號
試驗成績

品 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	株 數 6 尺間	子 質 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升 重 量
9月27日播反當4升區	94	7.17	3.37	2.5	252	39.3	—	—
〃 5升區	87	7.17	3.10	2.4	267	38.9	—	—
〃 6升區	86	7.17	3.13	2.3	267	29.7	—	—
10月1日播 5升區	92	7.17	3.20	2.4	314	33.2	—	—
〃 6升區	90	7.17	3.56	2.4	248	30.8	—	—
〃 7升區	77	7.17	3.29	2.4	282	38.1	—	—
10月8日播 5升區	17	7.22	2.70	2.4	54	15.8	—	—
〃 6升區	53	7.22	3.76	2.4	180	16.0	—	—
〃 7升區	33	7.22	2.63	2.6	95	21.5	—	—

備考 本年ノ成績 = 依レバ9月27日播4升區ガ最多收ナリ

2. 土 入 可 否 試 驗

供試品種 農林一五號
試驗成績

區 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 數 6 尺間	子 質 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升 重 量
1. 秋 1 回	59	—	3.03	2.6	195	24.8	—	—
2. 無 土 入	82	—	3.02	2.6	214	34.7	—	—
3. 春 2 回 土 入	67	—	3.12	2.4	258	36.2	—	—

備考 本年ノ成績 = 依レバ春2回土入區ガ最多收ナリ

3. 麥 踏 可 否 試 驗

供試品種 農林第一五號
試驗成績

區 名	生存株 歩 合	成熟期	草 丈	穂 長	穂 數 6 尺間	子 質 (反 當)		
						重 量	容 量	1 升 重 量
1. 秋 1 回	70	—	3.06	2.6	165	19.4	—	—
2. 無 麥 踏 區	87	—	3.08	2.3	254	28.4	—	—

原 種 圃

水稻、陸稻、大麥、小麥、大豆ノ各原種ノ配付成績次ノ如シ

1. 水 稻

長野本場ニテ配付ノモノ

品 種 名	作付面積	生産數量	反 當 生産數量	配 付 數 量		
				採 種 圃	其 他	計
栃 木 早 生	18.00	2.985	2.30	2.713	0.172	2.885
陸 羽 132 號	79.00	27.290	3.45	25.684	0.686	26.370
關 東 取	43.00	13.850	3.22	13.260	0.101	13.361
陸 羽 愛 國 20 號	49.00	15.110	3.08	17.435	0.166	14.601
畿 内 早 生 22 號	49.00	16.630	3.39	15.578	0.487	16.065
無 芒 愛 國	38.00	10.990	3.33	10.532	0.083	10.615
畿 内 早 生 157 號	10.00	3.120	3.13	2.932	0.084	3.016
福 信 鳥 糞	35.00	10.060	2.87	9.390	0.329	9.719
信 濃 糯 1 號	12.00	3.560	2.97	3.269	0.175	3.444
信 濃 糯 2 號	7.00	2.000	2.86	1.848	0.084	1.933
計	330.00	105.595	--	99.641	2.367	102.008

下伊那分場ニテ配付ノモノ

品 種 名	作付面積	生産數量	反 當 生産數量	配 付 數 量		
				採 種 圃	其 他	計
銀 坊 主	10.00	4.000	4.000	3.630	0.015	3.645
農 林 6 號	10.00	5.000	5.000	4.410	0.140	4.550
伊 那 穗 1 號	10.00	4.500	4.500	3.865	0.020	3.885
伊 龜 治	5.00	2.000	4.000	1.530	0.010	1.540
大 正 糯	9.00	3.000	3.333	2.380	0.027	2.407
東 京 糯	6.00	2.000	3.330	1.550	0.015	1.565
計	50.00	20.000	--	17.365	0.227	17.592

2. 陸 稻

下伊那分場ニテ配付ノモノ

品 種 名	作付面積	生産數量	反 當 生産數量	配 付 數 量		
				採 種 圃	其 他	計
胡 桃 早 生 43 號	9.00	1.430	1.589	1.274	0.026	1.300
近 成 純 1 號	12.00	1.720	1.433	1.532	0.028	1.560
浦 三 1 號	15.00	2.420	1.613	2.170	0.030	2.200
良 温 1 號	13.00	1.100	0.846	0.968	0.032	1.000
最 上 糯 1 號	11.00	1.000	0.881	0.881	0.019	0.900
計	60.00	7.670	6.825	6.825	0.135	6.960

3. 大 麥

長野本場ニテ配付ノモノ

品 種 名	作付面積	生産數量	反 當 生産數量	配 付 數 量		
				採 種 圃	其 他	計
大 六 角	26.00	9.360	3.60	8.658	0.510	9.168
備 前 早 生	22.00	7.940	3.61	7.028	0.762	7.790
關 東 取	15.20	5.440	3.47	4.756	0.471	5.227
白 麥	23.10	8.241	3.53	7.559	0.424	7.983
雷 電 105 號	12.00	3.310	3.01	2.849	0.260	3.109
倍 取	3.00	1.100	3.66	0.706	0.152	0.858
虎 ノ 尾	8.00	2.660	3.33	2.268	0.180	2.448
計	110.00	38.051	--	33.824	2.759	36.583

下伊那分場ニテ配付ノモノ

品 種 名	作付面積	生産數量	反 當 生産數量	配 付 數 量		
				採 種 圃	其 他	計
虎 ノ 尾	4.00	1.460	3.65	1.300	0.160	1.460
倍 取 105 號	4.00	1.452	3.70	1.400	0.052	1.452
計	8.00	2.912	--	2.900	0.212	2.912

4. 小 麥

長野本場ニテ配付ノモノ

品 種 名	作付面積	生産數量	反 當 生産數量	配 付 數 量		
				採 種 圃	其 他	計
伊 賀 筑 後 オレ ゴ ン	188.28	26.900	1.42	25.473	1.081	26.554
小 麥 農 林 1 號	70.19	7.160	1.02	6.496	0.426	6.922
信 濃 澁 不 知 1 號	24.15	2.540	1.04	1.906	0.332	2.238
ブ レ ッ ド ソ ー	35.28	3.530	0.98	3.062	0.300	3.362
小 麥 農 林 16 號	270.00	20.481	0.76	19.636	0.125	20.061
計	598.00	60.611	5.22	56.873	2.264	59.137

下伊那分場ニテ配付ノモノ

品 種 名	作付面積	生産數量	反 當 生産數量	配 付 數 量		
				採 種 圃	其 他	計
伊 賀 筑 後 オレ ゴ ン	50.00	3.910	0.78	3.890	0.010	3.900

5. 大 豆

長野本場ニテ配付ノモノ(原種圃ヲ上水内郡榮村ニ委託ス)

品 種 名	作付面積	生産數量	反 當 生産數量	配 付 數 量		
				採 種 圃	其 他	計
赤 兄	60.00	2.215	0.87	2.168	0.047	2.215
銀 莢 白	125.00	8.257	0.66	8.203	0.054	8.257
計	185.00	10.472	1.53	10.371	0.101	10.472

冷害地柏原水稻試験地

位置 上水内郡柏原村二之倉(信越線柏原驛西方約1.5軒)
 海拔 682米
 地質 洪積層
 土性 腐植=富ム火山灰壤土
 地勢 黒姫山麓ニシテ東南ニ面シタル緩傾斜地

1. 耕種梗概

苗代

種子 本場耕種梗概=同ジ
 選種 同上
 浸種 種子ハ14日間水ニ浸シ其ノ間毎日一回換水ヲ行フ
 整地 早春(融雪後)荒起シヲ行ヒ4月上旬之ヲ切返シ更ニ床拵前深サ約3寸ニ切返シテ土塊ヲ碎キ代播ヲ行ヒ床幅4尺踏切1尺ノ揚床ヲ作ル

肥料(坪當)

肥料名	用量	窒素	磷酸	加里	施用方法
硫酸アンモニア	63	12.6	—	—	播種二、三日前行ス
過磷酸石灰	63	—	12.3	—	
鹽化加里	14	—	—	8.4	
計	—	12.6	12.3	8.4	

播種期 4月25日

播種量 坪當3合

播種法

- (1) 品種試験 撒播トシテ攪込ヲ行フ
- (2) 栽培法試験 播種板ヲ用ヒテ6分平方ニ1粒ノ割合ニ播種

灌排水 播種後發芽揃迄ハ床上1寸位ニ灌水シ其後ハ成ルベク踏切ニノミ灌水シテ風雨ノ日及夜間ハ床面1寸位ニ灌水ス、苗ガ1寸位ニ伸長後ハ淺ク灌水シテ發育ヲ促ス

防風設備 苗代防風設備トシテ北及東側ニ籬圍ヲナス、移植10日前ニ取外シ苗ヲ強剛ニス

病蟲鳥害驅除豫防 籾浸種前苗腐敗病豫防トシテ硫酸銅 0.5%液ニ1晝夜浸漬ス

播種後10日目は稲苗腐敗病豫防トシテ4斗式ボルドウ液坪當3合撒布ス

本 田

整地 早春深サ約3 位ニ荒起シテ行ヒ5月下旬乃至6月上旬再耕シテ土塊ヲ碎キ2回ノ代播ヲ行フ

肥料(反當)

肥料名	用量	窒素	磷酸	加里	施用方法
堆肥	300.000	1.500	0.780	1.890	堆肥ハ第1回代播ノ際施シ其他ハ第2回ノ代播ノ際施ス
硫酸アンモニア	7.050	1.410	—	—	
過磷酸石灰	6.750	—	1.316	—	
鹽化加里	1.200	—	—	0.720	
計	—	2.910	2.096	2.610	

播種期 6月14日

播種法 坪當80株、1株3本植、株間9寸=5寸

除草 1番除草ハ播種後10日目は爾後10日毎ニ3回行フ

灌排水 播種當時ハ稍深水トシ1番除草後ハ努メテ淺水トシ穂孕期ヨリ穂揃期迄ハ充分灌水シテ傾穂期ニ至リテ落水ス

病蟲鳥害驅除豫防 7月上旬稲泥負虫發生セル時ハロジソープ加用4斗式硫酸鉛ボルドウ液ヲ反當約8斗撒布、稻熱病發生ノ微アレバ穂揃後ロジソープ加用6斗式石灰ボルドウ液ヲ反當約8斗撒布ス

出穂期ヨリ成熟期ニ掛ケテ鶯及雀害豫防ノ爲メ威銃ヲナス

收穫 黃熟期ニ刈取り小把トシテ架乾ヲナシ調製ス

2. 品種比較試験

目的 縣ノ内外ヨリ汎ク寒冷地ニ適スルト認ムル品種ヲ多數蒐集シテ比較シテ寒冷地方ニ適スル優良品種ヲ選定セントス

設計概要 本試験ハ標準栽培區及多肥料區、晚播晚植栽培區ノ三ツニ分ツ

(イ) 標準栽培區

區制 2區制

1區面積 6 坪

供試品種 9 品種

耕種様式 標準耕種梗概ニヨル

(ロ) 多肥栽培區

本區ハ耐肥性ヲ選出セントスルモノニシテ肥料ヲ5割増ニ施ス外ハ標準栽培ニ同ジ

(ハ) 晚播晚植栽培區

本區ハ晚播晚植栽培ヲ行ヒ品種ノ冷害抵抗性ヲ調査セントス

栽培條件

試験區別	播種期	播種期	苗代日數
標準區	4月25日	6月14日	50日
晚植區	5月20日	7月5日	45日

一區面積 3 坪

區制 1 區制

供試品種 9 品種

耕種法 播種期及插秧期ヲ異ニスル外ハ標準耕種梗概ニヨル

試驗成績次ノ如シ

(イ) 標準栽培

品 種 名	出穂期	成熟期	草 丈	穂 長	穂 數	玄 米 (反當)			品質
						重量	容量	1 升 重量	
1. 栃 木 早 生	8. 8	9. 22	3. 81	6. 7	6. 0	103. 2	2. 64	391	下
2. 信 交 119 號	8. 12	9. 28	3. 49	5. 9	8. 3	110. 8	2. 81	394	中ノ上
標準 陸羽 132 號	8. 16	10. 3	3. 12	5. 5	10. 5	132. 7	3. 33	398	中
3. 農 林 1 號	8. 14	9. 29	2. 66	5. 3	14. 1	114. 6	2. 90	395	上
4. 農 林 4 號	8. 15	10. 2	2. 88	5. 7	10. 7	114. 6	2. 90	395	上
5. 北 陸 5 號	8. 15	10. 2	2. 88	5. 9	12. 4	124. 9	3. 26	396	中
6. 平 井 1 號	8. 15	9. 30	3. 01	5. 9	9. 1	113. 6	2. 86	398	中ノ上
標準 陸羽 132 號	8. 15	10. 4	3. 18	5. 5	11. 0	129. 1	3. 26	397	中
7. 東 北 25 號	8. 18	10. 7	3. 00	5. 8	10. 7	123. 8	3. 11	398	中
8. 福 島 糯	8. 15	10. 3	3. 35	6. 4	9. 1	115. 9	2. 96	392	中
9. 一 本 糯	8. 12	10. 2	2. 85	5. 5	13. 7	119. 4	3. 01	397	上

備考 本年ノ成績ニヨレバ標準陸羽 132 號極メテ増收セル爲、標準以上ノ收量全クナク、各々品種共其ノ差ハ微々タルモノナレドモ、比較の見込アリト思ハルルハ北陸 5 號東北 25 號ナリ、栃木早生ノ如キ早生種ニ於テハ收量最モ渺シ

(ロ) 多肥栽培

品 種 名	出穂期	成熟期	草 丈	穂 長	穂 數	玄 米 (反當)			品質
						重量	容量	1 升 重量	
1. 栃 木 早 生	8. 8	9. 23	3. 71	6. 6	7. 5	105. 2	2. 69	391	下
2. 信 交 119 號	8. 12	9. 27	3. 38	6. 1	8. 5	109. 6	2. 78	395	中ノ上
標準 陸羽 132 號	8. 17	10. 4	3. 36	5. 8	11. 5	134. 1	3. 38	397	中
3. 農 林 1 號	8. 15	9. 30	2. 82	5. 2	14. 9	121. 2	3. 05	398	上
4. 農 林 4 號	8. 15	10. 3	2. 99	5. 9	13. 0	129. 5	3. 31	392	上
5. 北 陸 5 號	8. 15	10. 4	3. 02	6. 0	12. 0	125. 9	3. 19	395	中
6. 平 井 1 號	8. 15	9. 30	3. 16	6. 1	10. 2	121. 5	3. 07	396	中ノ下
標準 陸羽 132 號	8. 16	10. 4	3. 17	5. 4	11. 0	132. 4	3. 34	397	中
7. 東 北 25 號	8. 18	10. 8	3. 16	5. 9	12. 5	136. 0	3. 40	400	中
8. 福 島 糯	8. 15	10. 4	3. 57	6. 7	9. 8	120. 0	3. 08	390	中
9. 一 本 糯	8. 12	10. 3	3. 00	5. 7	14. 3	129. 8	3. 27	397	上

備考 本年ハ天候及其他ノ環境良好ナリシ關係上五割増肥ノ本區ニ於テハ早、中、晚各品種何レモ稻熱病ノ發病程度少ク其ノ強弱ノ差別明ラカナラザリシモ概シテ、稻熱病ニ強キ品種ハ收量モ亦多ク東北 25 號ノ如キハ最モ多收ニシテ、北陸 5 號之ニ亞キ糯ニ於テハ一本糯成績良ク、普通肥、多肥區何レモ收量多シ

(ハ) 晩播晩植栽培

品 種 名	草 丈		穂 數		出 穂 期			稔實歩合		頸稻熟		10株穗重		A = 對 スル C ノ割合
	A	C	A	C	A	C	差	A	C	A	C	A	C	
1. 栃 木 早 生	3. 35	3. 16	6. 8	6. 4	—	8. 20	10. 91. 6	81. 1	無	中	49. 65	30. 75	61. 9	
2. 信 交 119 條	3. 09	2. 83	7. 6	6. 9	—	8. 23	9. 91. 4	74. 4	〃	少	52. 40	27. 10	51. 7	
標準 陸羽 132 號	3. 08	2. 84	10. 0	9. 5	—	8. 31	14. 92. 1	80. 4	〃	少	62. 30	29. 77	47. 8	
3. 農 林 1 號	2. 66	2. 53	10. 7	10. 6	—	8. 26	10. 95. 1	87. 9	〃	中	56. 70	28. 00	49. 4	
4. 農 林 4 號	2. 88	2. 76	10. 3	9. 5	—	8. 31	15. 91. 5	80. 3	〃	少	44. 70	30. 85	69. 0	
5. 北 陸 5 號	2. 76	2. 83	9. 7	10. 2	—	8. 30	15. 94. 0	79. 5	〃	少	53. 10	30. 50	57. 4	
6. 平 井 1 號	2. 86	2. 84	8. 9	8. 4	—	8. 23	9. 95. 7	82. 9	〃	少	44. 00	31. 05	70. 5	
標準 陸羽 132 號	3. 04	2. 91	9. 5	9. 0	—	8. 31	14. 94. 3	83. 5	〃	少	47. 60	30. 12	63. 3	
7. 東 北 25 號	2. 92	2. 79	10. 5	7. 9	—	9. 2	14. 96. 3	78. 2	〃	無	55. 35	31. 50	56. 9	
8. 福 島 糯	3. 14	2. 97	6. 9	6. 7	—	8. 27	11. 94. 1	84. 9	〃	少	46. 95	29. 95	68. 9	
9. 一 本 糯	2. 56	2. 47	10. 1	9. 6	—	8. 27	15. 94. 2	84. 1	〃	少	28. 59	28. 59	64. 8	

備考 當區ハ標準區ニ對スル晩播晩植トノ出穂遲延程度及ビ稻熱病ノ罹病率並ニ稔實歩合等ノ比較ニシテ一般ニ晩植區生育遲レ晩生種ハ二週間位ノ遅レニ對シ早生種ハ九日内外ノ遅延ニ過ギズ、草丈ニ於テモ晩植區劣リ無効分蘖ハ最モ多キ傾向アリ、稻熱病ノ發病程度ハ僅カニ晩植ニオイテ頸稻熱病ノ發生ヲ見タリ

3. 冷水灌溉栽培ニ對スル品種ノ特性調査

目 的 本縣寒冷地帯ニ比較的重要ナル品種ニ就キ冷水灌溉栽培ヲ行ヒ是等品種ノ耐冷性檢定ヲ行ハントス

試驗成績

(1) 水溫調査成績

區別 時間別 月 日	水 口		A 點		B 點		C 點		D 點		普通田	
	6 時	10 時	6 時	10 時	6 時	10 時	6 時	10 時	6 時	10 時	6 時	10 時
7. 1—5	15. 0	17. 3	16. 3	23. 8	17. 7	28. 1	18. 9	29. 1	19. 4	30. 1	20. 3	30. 8
6—10	15. 9	17. 9	17. 9	24. 6	18. 8	28. 8	19. 1	30. 2	20. 0	32. 1	21. 6	32. 4
11—15	16. 2	17. 8	18. 4	24. 0	19. 9	26. 9	20. 5	28. 3	21. 5	28. 8	22. 0	28. 5
16—20	18. 8	20. 9	19. 9	27. 7	20. 5	28. 7	20. 9	30. 0	21. 0	31. 1	22. 0	34. 2
21—25	19. 2	20. 8	20. 2	28. 5	21. 0	29. 0	22. 3	29. 3	22. 6	31. 6	23. 4	32. 8
26—31	19. 9	21. 9	20. 4	20. 8	21. 3	29. 3	21. 6	29. 6	21. 6	30. 4	22. 4	31. 7
8. 1—5	18. 9	21. 1	20. 0	23. 7	20. 6	27. 1	20. 8	27. 6	20. 9	29. 1	22. 0	29. 6
6—10	18. 6	21. 4	20. 0	25. 0	20. 6	28. 2	20. 8	29. 0	21. 2	30. 0	21. 6	29. 9
11—15	17. 0	19. 9	18. 7	22. 5	19. 2	22. 5	19. 5	23. 9	20. 0	25. 1	20. 5	25. 4
16—20	15. 9	20. 7	16. 6	21. 0	16. 7	23. 6	18. 9	53. 1	19. 0	23. 4	18. 6	23. 9
21—25	18. 0	20. 0	18. 7	21. 2	19. 5	22. 4	19. 6	22. 8	21. 6	23. 2	21. 9	25. 9
平 均	17. 6	20. 0	18. 8	23. 8	19. 6	26. 8	20. 2	27. 5	20. 8	28. 6	21. 5	29. 5

備考 A 點 水口ヨリ距離10尺
B 點 同 20尺
C 點 同 30尺
D 點 同 40尺

時間ハ午前ナリ、溫度ハ攝氏
(2) 試驗成績

品 種 名	出 穂 期				稔 實 歩 合				穂 重 (10株)			
	A點	B點	C點	D點	A點	B點	C點	D點	A點	B點	C點	D點
1 ジツクヲ坊主	8.16	8.11	8.10	8.8	68.2	85.0	81.4	92.6	29.5	36.0	39.0	35.6
2 坊主5號	8.11	8.8	8.6	8.4	66.0	78.3	82.9	84.5	31.7	45.0	35.0	36.6
標準1 陸羽132號	9.2	8.25	8.23	8.21	57.8	82.4	82.3	89.2	19.7	28.6	37.5	52.8
3 チンコ坊主2號	8.9	8.6	8.4	8.3	75.2	83.1	88.6	64.1	19.8	28.0	37.3	35.5
4 九平2號	8.21	8.13	8.14	8.13	78.8	86.7	88.9	93.0	30.5	41.2	44.4	37.5
5 農林9號	8.4	8.3	8.2	7.31	78.5	85.5	77.4	69.1	26.7	36.0	22.0	32.0
6 農林11號	8.6	8.1	8.2	7.30	76.5	81.3	54.4	52.9	20.0	26.5	20.5	22.0
標準2 陸羽132號	9.1	8.25	8.23	8.21	63.7	84.4	93.0	93.9	21.0	31.9	23.8	52.9
7 津輕早生	8.18	8.12	8.10	8.8	79.1	91.8	92.4	85.6	28.0	30.6	38.1	37.9
8 萬太郎米	8.18	8.13	8.10	8.9	77.7	91.8	82.3	90.1	32.5	34.4	52.4	57.4
9 青森5號	8.21	8.16	8.14	8.12	68.5	87.4	89.8	76.2	25.0	45.5	26.3	27.8
10 加賀坊主	8.21	8.18	8.15	8.12	66.9	89.9	60.1	77.2	28.6	45.1	30.8	35.5
標準3 陸羽132號	9.1	8.25	8.23	8.22	61.4	87.5	94.7	90.8	18.1	31.5	33.4	53.3
11 清水糯	8.23	8.19	8.15	8.14	78.9	82.0	88.1	86.0	34.6	39.0	39.0	37.1
12 カラス糯	8.23	8.21	8.18	8.17	71.3	91.2	86.2	86.9	21.8	35.2	34.1	30.0
13 信交糯36號	8.23	8.21	8.18	8.16	63.9	78.7	86.0	92.9	13.8	38.0	38.3	40.1
14 小田代5號	8.21	8.16	8.14	8.12	64.5	80.2	79.1	90.1	15.0	34.8	39.1	37.5
標準3 陸羽132號	8.31	8.25	8.23	8.22	50.7	81.4	94.3	88.2	18.4	29.9	32.3	42.4
15 栃木早生	8.21	8.18	8.15	8.14	72.1	81.9	79.8	83.5	13.1	36.0	49.5	37.5
16 信交119號	8.23	8.21	8.18	8.18	67.4	89.5	89.6	87.1	24.0	39.0	46.3	55.6
17 農林1號	9.1	8.25	8.21	8.20	58.4	83.2	91.5	84.5	13.9	31.9	33.0	60.0
18 農林4號	9.1	8.26	8.23	8.21	53.6	78.9	93.9	90.0	19.1	29.9	44.6	41.6

備考 本年ノ成績ニ依レバA群ニ於テ稔實歩合高キハ九平2號、津輕早生、萬太郎米、青森5號、栃木早生、信交119號等ニシテ糯ハ清水糯、福島糯ナリ、穂重ニ於テモ大體之等ハ重クB、C、D、群ト漸水温上昇スルニ隨ヒテ東北25號及ビ標準陸羽132號ノ如キ晩生ノモノノ稔實歩合高ク之等ノ穂重ハ早生種ヨリ重キコト特ニ顯著ナリ

4. 肥料適量査定試験

目的 寒冷地ニ於ケル稲作上ノ肥料ノ適當ナル分量ヲ査定セントス
 試驗方法
 耕種様式 施肥料ヲ異ニスル外ハ標準耕種梗概ニヨル
 一區面積及區制 10坪一區制
 供試品種 陸羽132號

試驗區別

試驗番號	肥 料 名	分量(反當)	自給肥料
1	長野縣獎勵水稻第8號肥料	10 貫	堆肥300貫
2△	〃	15 貫	〃
3	〃	20 貫	〃
4	〃	25 貫	〃
5	〃	30 貫	〃

備考 △印ハ標準區
 試驗成績次ノ如シ

區 名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	玄米(反當)		玄米 一升重	藁重	糶重	品質
						重量	容量				
1 反當10貫區	8.12	10.1	3.06	6.1	9.0	117.0	2.96	396	110	1.6	中ノ上
2 反當15貫區	8.13	10.3	3.14	5.8	9.3	120.4	3.04	396	118	1.9	中ノ上
3 反當20貫區	8.14	10.4	3.33	6.5	10.0	131.8	3.32	397	128	2.4	中ノ上
4 反當25貫區	8.15	10.6	3.68	6.3	13.1	149.1	3.77	396	147	2.2	中ノ上
5 反當30貫區	8.16	10.7	3.59	6.7	13.3	153.9	3.87	397	153	6.4	中ノ上

備考 本年ノ成績ニヨレバ反當30貫區最モ收量多クシテ施肥料ノ減ズルニ隨ヒテ減收ノ示セリ然レドモ30貫ニオイテハ幾分ノ頸稻熱病ノ幾分ノ倒伏ヲ見タリ出穂成熟ハ10貫最早クシテ施肥料ノ増加スルニツレ遅延ス

5. 育苗法比較試験

目的 寒冷地ニ於ケル最良ノ育苗法ヲ知ラントス
 耕種様式

試驗區別	播種期	播種量	挿秧期	苗代日數	備 考
1 簡易温床苗代	4. 20	4	6. 5	45	冷 床
2 水苗代早播	4. 20	3	6. 5	45	水苗代
3 委託苗代	4. 20	3	6. 14	54	本 場
4 陸 苗 代	4. 29	3	6. 14	48	試 驗 地
5 水苗代標準	4. 29	3	6. 14	48	水苗代揚床

1區面積及區制 6坪一區制
 供試品種 陸羽132號

(イ) 生育調査

調査月日	草丈					葉數				
	簡易苗	水苗早播	委託苗	陸苗	水苗標準	簡易苗	水苗早播	委託苗	陸苗	水苗標準
6. 26	0.99	0.84	0.94	0.77	0.73	9.5	3.8	3.2	3.2	3.0
7. 3	1.20	1.11	1.19	1.18	1.09	14.9	7.4	5.0	4.8	6.7
7. 10	1.42	1.25	1.29	1.27	1.26	17.7	11.9	9.8	10.2	10.6
7. 17	1.78	1.80	1.79	1.68	1.72	17.9	12.4	11.2	11.1	11.1
7. 24	2.09	2.00	2.02	1.98	2.03	18.1	12.6	11.2	11.9	11.5
7. 31	2.33	2.28	2.18	2.28	2.29	18.3	13.3	11.8	12.0	11.5
8. 7	2.57	2.39	2.19	2.37	2.38	19.0	13.6	11.8	12.2	12.1
8. 13	2.95	2.63	2.43	2.56	2.61	19.1	13.9	11.8	12.2	12.9
8. 20	3.34	2.96	2.67	2.97	2.99	19.0	13.9	11.8	12.2	12.9
8. 28	3.27	3.14	2.83	3.18	3.18	19.0	13.9	11.8	12.2	12.9
9. 5	3.18	3.11	2.78	3.20	3.26	19.0	13.9	11.8	12.2	12.9
9. 12	3.18	3.11	2.78	3.19	3.26	19.0	13.9	11.8	12.2	12.9

(ロ) 試験成績

區名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	玄米(反當)		玄米1升重	籾摺重量歩合	藁重	糶重	屑米重
						重量	容量					
簡易温床苗代	8.10	9.27	3.12	5.9	13.0	143.7	3.63	397	82.4	148	2.5	235
水苗代早播	8.14	9.28	3.24	5.6	12.1	129.1	3.25	398	79.2	125	4.4	161
委託苗代	8.15	10.4	3.10	5.5	11.0	108.2	3.73	397	82.4	110	2.4	273
陸苗代	8.18	10.6	3.38	6.1	11.0	98.9	2.51	394	81.1	103	3.7	63
水苗代標準	8.16	10.5	3.13	5.6	10.1	123.3	3.11	396	80.3	112	2.1	155

備考 本年ノ成績ニヨレバ簡易温床苗代生育並ニ收量共ニ最モ好成績ナリ

一般水苗代ニ比較スレバ出穂期ハ5乃至1週間ノ隔リヲ見同様水苗代ノ早播區ト標準區トデハ2日遅シ早播セルモノノ收量多シ

委託苗代及苗代ハ條件ノ不良ナリシ爲收量劣レリ

冷害地原村試験地 (昭和十年度創設)

位置 諏訪郡原村(中央線茅野驛東方8軒)
 海拔 1,010メートル
 地質 洪積層
 土地 腐植=富火火山灰壤土
 地勢 八ヶ嶽ノ西山麓ニ位シ西北ニ面セル緩傾斜地ナリ

水 稻

1. 耕種梗概

苗 代

種子 本場耕種梗概ニ同ジ
 選種 同
 浸種 種子ハ14日間桶中ニ浸シ毎日一回換水ヲ行フ
 整地 早春(融雪後)荒起シヲ行ヒ4月上旬之ヲ切返シ更ニ床拵前深サ約3寸ニ切返シテ土塊ヲ碎キテ代播ヲ行ヒ床幅4尺踏切1尺ノ揚床ヲ作ル
 肥料 長野縣臨時配合肥料第3號肥坪當140匁(次表ノ通り)施用ス

肥料名	反當容量	窒素	磷酸	加里	施用法
硫酸アンモニア	65.8	12.1	—	—	播種2.3.日前施用ス
過磷酸石灰	68.0	—	12.3	—	同
鹽化加里	11.2	—	—	6.7	同
計	—	12.1	12.3	6.7	

播種期 4月25日
 播種量 坪當3合
 播種法 品種試験ハ撒播トシ摺込ヲ行ヒ栽培法ニ關スル試験ハ播種板ヲ用ヒテ6分平方=1粒宛條播トス
 灌排水 播種後2週間ハ晴天無風ノ日中ハ床上2.3分ノ淺水トシ夜間及ビ雨天又ハ寒氣強キ日ハ常ニ床上1寸以上ノ深水トス、其ノ後ハ天候及ビ苗發育ノ模様ニヨリ灌水ヲ調節シ苗ノ強健ナル發育ヲ圖ル、用水ハ温水田ニテ温メタル後灌水ス
 防風設備 苗代防風設備トシ籾圍ヲナス
 移植10日前ニ取外シ苗ヲ強剛ニス
 病虫防除 播種後10日目ニ稻苗腐敗病豫防トシテ4斗式石灰ボルドウ液坪當3合撒布、又床面剝

離シ初メタル時4斗式ボルドウ液ノ撒布ヲ行フ

肥料 長野縣臨時配合肥料第8號ヲ反當15貫(次表ノ通り)施用ス

肥料名	反當容量	窒素	磷酸	加里	施用方法
堆肥	300.000	1.500	0.780	1.800	堆肥ハ第1回代播前ニ 施シ其ノ他ハ第2回代 播前ニ施ス
硫酸アンモニア	7.050	1.410	—	—	
過磷酸石灰	6.750	—	1.316	—	
鹽化加里	1.200	—	—	0.720	
計		2.910	2.096	2.610	

播秧期 6月14日

播秧法 坪80坪、畦幅9寸、株間5寸、1株4本植

除草 第一回 6月25日

第二回 7月5日

第三回 7月15日

第四回 7月25日

灌排水 播秧當時ハ深水トシ1番除草後ハ努メテ淺水トシ穂孕期ヨリ穂揃期迄ハ充分灌水シ
傾水期ニ至リテ落水ス

病虫害驅除豫防 7月上旬泥負虫發生セル時ハロヂンソーブ加用砒酸石灰ボルドウ液ヲ反當約
8ヲ撒布ス

稻熱病發生ノ微アレバロヂンソーブ加用6斗式石灰ボルドウ液反當約8斗撒布ス

出穂期ヨリ成熟期ニ亙リ鱒及雀害豫防ノ爲メ威銃ヲ行フ

收穫 種 黃熟期ニ刈取り小把トシテ架乾シ調整ス

2. 品種比較試験

目的 品種選抜豫備試験ノ結果有望ト認メラルル品種ニ就キ生産力其他實用的特性ヲ調査
シ以テ寒冷地方ニ適スル品種ヲ選抜セントス

試験成績

品種名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)			玄米重 量對標 肥
						重量	容量	1升重	
栃木早生	8.7	9.29	4.06	6.7	8.2	133.4	3.34	400	90.6
信交119號	8.10	10.2	3.45	6.0	10.8	142.2	3.52	404	96.5
標準陸羽132號	8.16	10.8	3.25	5.8	14.1	147.3	3.65	404	100.0
農林1號	8.11	10.3	2.79	5.3	15.8	142.0	3.51	405	96.4
農林4號	8.14	10.9	3.02	5.8	13.9	141.9	3.53	403	96.3
北陸5號	8.14	10.9	3.10	6.1	14.0	140.9	3.52	401	89.8
平井1號	8.16	10.5	3.18	5.9	12.3	145.1	3.59	404	92.5
標準陸羽132號	8.15	10.8	3.19	5.6	12.8	156.9	3.87	405	100.0
東北二五號	8.16	10.10	3.14	6.0	11.7	157.1	3.90	403	100.1
福島糯	8.14	10.6	3.55	6.5	9.8	126.6	3.20	396	80.2
一本糯	8.14	10.6	3.06	5.6	15.9	124.3	3.36	400	85.6

備考 本年ノ成績ニコレバ東北25號陸羽132號平井1號農林四號等收量多ク有望ナリ

3. 品種選抜豫備試験

目的 寒冷地ニ於テ優良ト認メラルル品種ニツキ實用的特性ヲ精査シ優良品種ノ豫選ヲ行
ハントス

試験成績

品種名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	反當(玄米)			玄米重 量對標 肥
						重量	容量	1升重	
東北27號	8.16	10.11	2.87	5.5	14.7	130.1	3.20	407	95.0
東北29號	8.14	10.8	2.86	5.7	12.3	119.6	2.95	405	87.4
東北31號	8.14	10.10	2.77	5.4	13.1	122.3	3.05	401	89.4
標準陸羽132號	8.14	10.3	3.01	5.6	11.9	136.8	3.38	405	100.0
東北34號	8.16	10.11	3.01	5.9	14.7	129.5	3.22	402	94.6
東北35號	8.18	10.13	2.78	6.0	12.3	103.3	2.56	403	75.5
東北36號	8.13	10.6	2.61	5.1	14.5	92.9	2.30	404	67.9
昭宮2號	8.9	9.30	3.47	7.0	7.5	107.5	2.67	403	86.9
昭宮19號	8.11	10.2	3.04	5.8	11.8	106.6	2.64	403	86.1
昭宮167號	8.9	9.30	3.07	5.6	10.0	104.4	2.60	402	84.4
標準陸羽132號	8.14	10.8	3.06	6.0	11.4	123.8	3.07	403	100.0
奧羽189號	8.12	10.3	2.78	5.7	11.1	118.0	2.94	401	95.4
信交125號	8.9	10.2	3.03	5.6	8.7	107.5	2.67	403	86.9
昭宮早生	8.15	10.9	3.14	5.8	11.1	134.4	3.36	400	108.6
北陸12號	8.14	10.10	3.24	6.3	12.6	138.3	3.45	401	100.2
無芒愛國38號	8.26	10.22	2.92	6.0	9.4	103.2	2.55	404	74.8
農林1號×秋田1號ノ	8.13	10.12	2.79	5.6	11.5	103.1	2.57	402	74.7
標準陸羽132號	8.16	10.8	3.10	5.5	11.0	138.0	3.43	402	100.0
農林1號×陸羽愛國20號ノ	8.11	10.4	2.65	5.2	14.6	107.6	2.66	405	78.0
〃	8.15	10.6	2.51	4.7	11.7	94.8	2.35	404	68.7
武藏×栃木早生ノ1	8.18	10.9	3.21	7.1	7.9	80.3	1.64	403	58.2
〃	8.9	10.4	3.13	6.1	9.7	91.6	2.27	403	80.8
〃	8.15	10.8	3.24	6.3	9.3	92.3	2.30	402	81.4
坊主玉川×農林1號ノ3	8.14	10.7	2.69	5.0	13.2	93.1	2.32	402	82.1
標準陸羽132號	8.16	10.8	3.00	5.6	11.6	113.4	2.82	403	100.0
標準福島糯	8.14	10.8	3.13	6.4	10.0	91.9	2.31	397	81.0
鶴糯2號	8.16	10.8	2.78	5.6	12.5	92.6	2.33	398	81.6
信交糯36號	8.8	9.30	2.88	5.9	9.2	93.1	2.30	404	82.1
清木糯	8.6	9.28	3.37	7.1	8.5	104.5	2.65	395	92.1

備考 標準品種陸羽132號ヲ凌駕スルモノ極メテ少ク僅カニ昭和早生、北陸12號ノミ、糯ニ
テハ福島糯ヲ凌駕スルモノナシ

4. 冷水灌溉栽培ニ對スル品種ノ特性調査

目的 本縣高冷地帯ニ適スル水口用品種ヲ選抜シ併テ品種ノ耐冷性檢定ヲ行ハントス

試験成績

品 種 名	A 區			A區稔實歩合	出 穂 期			精粒量 (0.25坪)		
	草丈	穂長	穂數		A區	B區	C區	A區	B區	C區
坊主 5 號	2.62	5.7	7.2	76.2	8.12	8.7	8.6	58	60	64
ジツクラ坊主 2 號	2.77	6.0	8.4	68.3	8.7	8.6	8.4	59	81	64
チンコ坊主 2 號	2.27	5.0	8.5	76.1	8.7	8.4	8.2	34	56	61
標準 柵木早生	3.14	5.9	5.5	61.9	8.17	8.14	8.11	72	75	97
九平 2 號	3.05	5.9	7.4	86.4	8.18	8.13	8.11	81	86	108
農林 9 號	2.21	5.0	10.7	78.4	8.2	7.29	7.28	54	61	75
農林 11 號	2.14	4.1	11.9	76.8	8.2	7.28	7.25	47	54	58
津輕早生	3.19	6.2	11.1	80.4	8.12	8.8	8.6	82	88	90
万太郎米	3.15	6.1	10.1	71.0	8.13	8.9	8.8	87	89	98
青森 5 號	3.16	5.7	9.2	72.2	8.15	8.11	3.10	94	96	110
標準 柵木早生	3.50	6.2	8.3	42.5	8.17	8.13	8.11	95	99	112
加賀坊主	2.73	5.3	12.6	46.3	8.17	8.11	8.10	77	83	98
清水糯	3.25	6.5	8.5	80.1	8.18	8.12	8.10	87	102	104
カラス糯	2.85	5.6	12.2	85.3	8.19	8.12	8.11	74	88	96
信交糯 36 號	2.64	5.4	10.0	59.5	8.21	8.16	8.10	78	82	88
信交 119 號	2.76	5.6	7.6	76.2	8.26	8.16	8.17	95	99	102
小田代 5 號	3.06	5.7	8.8	77.3	8.19	8.12	8.10	84	84	85
標準 柵木早生	3.16	5.9	6.3	57.7	8.17	8.13	8.11	67	84	96
溫床苗 信交 119 號	2.68	5.2	3.9	77.8	8.19	8.16	8.12	104	108	110
陸羽 132 號	2.56	5.1	11.0	70.8	8.27	8.21	8.16	104	113	134
陸羽 132 號	2.48	4.9	9.3	67.3	8.28	8.26	8.22	84	98	105

備考 A區ハ水口ヨリ15尺、B區ハ30尺、C區ハ45尺ナリ

水溫調査成績

調査月日	午前七時			午前十時			午後二時					
	入口	A	B	C	入口	A	B	C	入口	A	B	C
7.26-30	14.9	15.7	16.4	16.6	15.7	18.3	19.3	20.5	17.4	23.2	25.2	26.1
7.1-5	17.3	18.2	19.0	20.0	17.8	22.3	24.5	25.6	18.8	23.1	26.6	28.8
7.6-10	18.4	20.4	20.7	21.4	19.2	24.3	26.5	28.1	22.0	29.8	32.0	33.8
7.11-15	19.8	20.6	20.9	21.4	22.8	25.5	26.4	26.9	23.5	30.4	32.8	33.9
7.16-20	19.0	19.4	19.8	20.4	20.8	26.9	29.4	30.6	29.9	30.2	33.8	35.1
7.21-25	19.8	20.5	20.9	21.1	20.7	25.4	26.8	27.6	21.3	26.8	29.4	31.1
7.26-31	20.3	21.4	22.0	22.1	21.1	24.8	27.1	28.3	21.5	27.8	29.8	32.2
8.1-5	20.6	20.7	21.1	21.3	20.9	23.6	24.3	25.5	21.6	26.5	28.7	29.9
8.6-10	20.7	20.9	21.3	21.4	22.2	27.0	27.4	27.7	22.7	27.6	30.8	31.4
8.11-15	21.0	21.5	21.5	21.5	21.8	25.6	26.6	26.8	21.7	25.7	28.8	29.6
8.16-20	20.6	19.8	19.5	19.0	21.4	24.7	25.0	25.4	21.4	26.8	28.2	28.4
8.21-25	20.4	20.5	20.8	20.8	20.8	24.0	25.0	25.4	21.8	25.2	26.4	27.6
8.26-31	19.8	18.9	19.1	19.0	21.3	24.7	26.2	25.8	22.3	25.8	27.3	28.5

備考 Aハ水口ヨリ15尺、Bハ30尺、Cハ45尺ノ距離ノ水溫ナリ

考 察 九平2號、清水糯、信交119號、津輕早生、青森 5號、万太郎、柵木早生、カラス糯等收量多ク水口用トシテ有望ノ如シ、之等ノ品種ハ試験品種中稍晩生ニ屬シ概シテ草丈長キ品種ナリ、極早生ノ品種ハ稔實歩合比較的低ク草丈モ短ク水口用トシテ不向ノ如シ、又晩生ノ陸羽132號、信交119號ノ溫床苗ハ成績頗ル良好ニシテ將來高冷地ニ於ケル水口用トシテ有

望ノ如シ

5. 晩播晩植ニヨル特性檢定試験

目 的 播種期挿秧期ノ差異ニヨリ冷害現象發現ノ難易ヲ査定シ品種ノ耐冷性檢定ヲ行ハン

トス

試験方法

耕種法ノ播種期及挿秧期ヲ次ノ如ク異ニスル外ハ標準耕種梗概ニ準ズ

試験區別	播種期	挿秧期	苗代日數
甲 區	月日 5.15	月日 7.5	日 51
乙 區	4.25	6.15	50

試験成績

品 種 名	區 名	草 丈	穂 長	穂 數	出穂期	出穂遲延日數	籾米反當重量	Aニ對スル割合
柵木早生	甲	3.84	6.6	8.2	8.8	—	150.6	—
	乙	3.88	6.8	8.2	8.18	10	144.6	96.0
信交 119 號	甲	3.38	6.0	8.3	8.11	—	169.2	—
	乙	3.44	6.5	10.3	8.23	12	154.5	91.3
標準 陸羽132號	甲	3.28	5.9	12.0	8.17	—	178.2	—
	乙	3.14	5.6	13.9	8.28	11	164.1	92.1
農林 1 號	甲	2.90	5.7	18.0	8.12	—	182.7	—
	乙	2.83	5.6	18.5	8.25	13	156.3	85.6
農林 4 號	甲	3.02	6.1	15.0	8.14	—	176.1	—
	乙	2.97	6.0	17.9	8.29	15	144.9	82.3
北陸 5 號	甲	3.14	6.1	16.0	8.15	—	182.4	—
	乙	2.97	6.1	14.9	8.29	14	141.3	77.5
平井 1 號	甲	3.40	6.4	12.3	8.18	—	190.1	—
	乙	3.17	6.1	11.6	8.25	7	171.6	90.3
標準 陸羽132號	甲	3.35	5.9	13.6	8.18	—	199.2	—
	乙	3.19	5.9	13.5	8.30	12	169.5	85.1
東北 25 號	甲	3.27	6.0	13.2	8.18	—	202.8	—
	乙	3.13	5.8	13.9	8.31	13	144.6	71.3
福島糯	甲	3.70	6.9	10.5	8.14	—	182.7	—
	乙	3.69	7.9	10.5	8.25	11	156.3	85.6
一本糯	甲	3.05	6.0	15.0	8.14	—	164.0	—
	乙	3.00	5.9	20.1	8.26	12	153.9	93.8

考 察 標準區ニ對スル晩植區ノ收量減ハ一般ニ早生ニ於テ少ク晩生ニ於テ其ノ差大ナル傾向ヲ認ム、又出穂遲延日數ニ於テモ之ト同様ノ傾向アリ、然シテ平井1號、信交119號、福島糯ノ如キハ晩植ニヨル收量減及成熟遲延ノ如キ現象ハ他品種ニ比シ尠ク、反對ニ北陸 5 號、東北25號ノ如キ品種ハ此ノ逆ノ現象ヲ示シタリ

6. 育苗法比較試験

目的 各種育苗法ヲ比較シ其ノ特質ヲ研究シ以テ高冷地ニ適スル育苗法ヲ見出サントス
試験方法

試験區別	播種期	播種量	挿秧期	苗代日數	備考
溫床苗代	月日 4.20	合 4	月日 6.10	日 50	踏込
簡易溫床苗代	月日 4.20	合 4	月日 6.10	日 50	冷床
委託苗代	月日 4.20	合 3	月日 6.15	日 55	長野本場
水苗被覆	月日 4.25	合 3	月日 6.15	日 50	硝子被覆
標準水苗代	月日 4.25	合 3	月日 6.15	日 50	水苗代、揚床

試験成績

生育經過

調査月日	溫床苗代		簡易溫床苗代		委託苗代		水苗代被覆		標準水苗代	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
月日 6.27	尺 1.21	本 5.7	尺 1.20	本 4.5	尺 1.20	本 3.5	尺 1.15	本 3.5	尺 0.99	本 3.7
7. 2	1.39	7.9	1.34	7.8	1.31	5.2	1.34	5.8	1.19	5.3
7. 7	1.42	10.7	1.37	10.4	1.41	7.8	1.33	8.6	1.28	7.6
7. 12	1.53	14.5	1.54	15.6	1.58	12.7	1.52	11.7	1.52	11.1
7. 17	1.77	14.5	1.81	16.1	1.82	13.3	1.83	11.8	1.75	11.2
7. 22	1.97	14.6	2.01	16.2	2.01	13.3	2.02	11.8	1.93	11.6
7. 27	2.08	11.6	2.07	16.2	2.08	13.3	2.05	11.8	1.99	11.7
8. 1	2.17	11.9	2.16	13.9	2.15	12.4	2.25	11.2	2.15	11.2
8. 6	2.28	11.9	2.25	13.9	2.21	12.4	2.28	11.2	2.21	11.2
8. 11	2.71	11.0	2.67	12.2	2.62	11.4	2.68	10.6	2.52	10.9
8. 16	2.88	11.0	2.85	22.2	2.82	11.4	2.83	10.6	2.71	10.9
8. 21	2.92	11.0	2.95	12.2	2.94	11.4	2.97	10.6	2.80	10.9
8. 26	2.93	11.0	2.98	12.2	3.01	11.4	2.98	10.6	2.98	10.9

生育及收量調査

區名	出穂期	成熟期	草丈	穂長	穂數	玄米(反當)		
						重量	容量	1升重量
溫床苗代	月日 8.10	月日 10.1	尺 2.87	寸 5.6	本 11.0	貫 116.2	石 2.86	匁 407
簡易溫床苗代	8.12	10.2	2.93	5.5	12.8	114.1	2.84	402
委託苗代	8.14	10.6	2.94	5.5	11.4	104.8	2.58	406
水苗被覆	8.14	10.6	2.91	5.5	10.9	115.9	2.86	405
標準水苗代	8.16	10.8	2.94	5.5	11.3	114.4	2.82	405

考察 本年ノ成績ニヨレバ溫床苗代、水苗被覆苗代、簡易溫床苗代等收量多シ

農 具

(1) 試験ニ關スル事項

1. 動力脱穀機ノ性能試験

1. 試験ノ目的

各種動力脱穀機ヲ蒐集シテ皮大麥、小麥、稻ノ3種ヲ供用シ回轉數ヲ變化シテ脱穀ヲ行ヒ其ノ性能ヲ調査シ以テ右3種ノ脱穀ニ適スル脱穀機ヲ見出スト共ニ之ガ適當ナル回轉數ヲ窺知シテ指導上ノ参考ニ資セントスルニアリ

2. 供試機械並製作所

丸宮式脱穀調製機2人用昇降機附

製作所 新潟縣岩船郡村上町 宮本製作所

藤井式稻麥脱穀調製機1號昇降機附

製作所 新潟縣西蒲原郡小池村 藤井雄七郎

チヨダ式脱穀調製機B8型1號

製作所 埼玉縣川越市大字松郷45 木屋製作所

齋啓式自動排塵脱穀機特大號

製作所 新潟縣吉田町 齋啓農機製作所

3. 供試機械ノ重量並主要部分ノ寸法

供試機械名	重 量			拔胴ノ直徑	拔胴ノ長サ	拔齒ノ長サ	拔齒ノ先端 ト網トノ間 隙
	本機	昇降機	合計				
丸宮式	115.26	16.50	181.76	尺 1.20	尺 1.99	寸 2.05	分 4.2
藤井式	107.07	20.85	127.92	尺 1.21	尺 1.95	寸 2.15	分 3.5
チヨダ式	115.20	14.60	129.80	尺 1.27	尺 2.02	寸 2.10	分 1.5
齋啓式	147.20	—	147.20	尺 1.26	尺 2.02	寸 2.10	分 2.5

4. 供試材料

供試材料ハ何レモ昭和18年産ノモノニシテ、ソノ性状ノ大要次ノ如シ

第2次試験成績 (小麦供用ノ場合)

試験 番号	供試機名	供試 小麦 重量	主要部分ノ毎分回轉數						所要馬力			所要時間			播落量			
			無負荷			負荷			平均	最大	後始末	合計	第1口	第2口	第3口	第1口	第2口	第3口
			廻轉 唐箕	昇降機	送出 螺線	廻轉 唐箕	昇降機	送出 螺線										
1	丸宮式	440.85	685	630	320	677	625	225	815	0.80	1.21	3.25	35.20	2.50	88.10	183.61	27.20	14.48
2	"	427.34	770	710	262	759	700	254	849	0.36	1.89	3.51	30.28	2.48	83.16	175.24	28.92	72.34
3	"	486.81	840	780	278	835	773	276	889	0.41	1.61	2.92	31.41	2.58	84.39	167.57	34.45	72.42
4	藤井式	488.40	680	—	345	658	—	340	456	0.31	1.15	2.97	26.43	2.26	28.09	119.50	35.12	57.49
5	"	432.57	752	—	400	744	—	367	537	0.35	1.84	3.51	28.52	3.35	33.27	163.72	34.90	77.58
6	"	435.99	832	—	425	823	—	421	584	0.53	1.39	4.58	28.20	3.44	32.04	147.04	49.31	76.43
7	チヨダ式	423.92	580	—	318	573	—	220	314	0.20	0.95	2.97	29.46	3.34	33.20	171.37	31.56	55.31
8	"	425.26	654	—	350	643	—	248	388	0.26	0.92	2.89	30.24	2.52	33.16	172.17	23.40	55.12
9	"	424.30	725	—	380	721	—	272	375	0.31	1.14	4.42	29.45	1.53	31.38	153.53	44.50	62.27

試験 番号	供試機名	足許 重量	殘物 重量	播落量			全播落精麥量			所要馬力			所要時間			播落量			
				第1口	第2口	第3口	足許	殘物	重量	平均	最大	後始末	合計	第1口	第2口	第3口	第1口	第2口	第3口
1	丸宮式	4.58	1.73	183.61	19.60	1.300	2.350	1.083	205.89	1.54	13.40	168.81	46.7	0.6	323.53	2.42	267.38	2.00	
2	"	3.90	1.40	175.24	18.30	1.874	2.520	1.000	198.95	1.48	13.40	155.41	46.6	1.0	358.83	2.67	258.15	1.92	
3	"	4.90	1.45	167.57	24.40	2.053	2.450	0.845	197.32	1.47	13.40	163.29	45.2	1.0	351.88	2.62	218.59	1.63	
4	藤井式	4.20	1.65	174.50	25.60	2.578	2.195	0.875	205.71	1.54	13.40	153.86	46.8	1.1	423.42	3.17	368.19	2.76	
5	"	7.10	0.80	163.72	27.10	3.745	3.375	0.485	198.44	1.48	13.39	145.55	45.8	1.9	355.95	2.65	265.34	1.98	
6	"	3.30	1.48	147.04	39.10	4.810	1.649	0.981	193.58	1.44	13.40	166.17	44.4	2.5	362.21	2.69	260.58	1.96	
7	チヨダ式	5.40	1.70	171.37	22.65	0.325	3.560	1.151	199.06	1.49	13.40	159.56	47.0	0.2	358.31	2.68	377.17	2.91	
8	"	7.90	1.52	172.17	17.59	0.445	4.700	0.205	195.12	1.46	13.40	167.74	45.9	0.2	351.92	2.68	332.52	2.86	
9	"	4.41	1.20	153.53	33.25	0.860	3.200	0.643	196.48	1.47	13.40	157.20	46.3	0.4	372.67	2.79	326.90	2.45	

第3次試験成績 (稻供用ノ場合)

試験 番号	供試機名	無負荷 廻轉 唐箕	昇降機 送出 螺線	主要部分ノ毎分回轉數			所要馬力			所要時間			播落量			
				第1口	第2口	第3口	合計	平均	最大	後始末	合計	第1口	第2口	第3口	合計	
																重量
1	丸宮式	575	532	190	276	565	0.22	2.78	38.19	1.6	39.25	239.16	16.90	4.50	1.70	262.26
2	藤井式	570	—	296	415	560	0.27	2.52	40.45	1.35	42.10	241.41	16.80	3.70	2.60	264.51
3	チヨダ式	565	505	218	310	555	0.24	2.52	38.28	1.46	40.14	229.96	17.40	2.49	3.10	252.95
4	齋啓式	615	480	273	278	607	0.41	3.40	30.48	1.30	32.18	199.33	22.60	2.20	3.80	227.93

試験 番号	供試機名	第1口	第2口	第3口	合計	全精量			所要馬力			播落量					
						重量	容量	1斗 重量	無負荷	平均	最大	後始末	合計	第1口	第2口	第3口	
																	歩合
1	丸宮式	237.16	12.60	3.65	1.80	256.71	246.86	2.52	9.77	89	3	221.01	49.3	375.01	3.84	681.84	6.98
2	藤井式	241.41	13.60	2.11	1.95	259.47	252.10	2.52	10.00	65	3	218.78	50.4	358.72	3.59	512.46	5.13
3	チヨダ式	229.96	5.50	2.10	1.50	239.06	229.78	2.22	10.35	373	68	209.18	46.0	342.67	3.31	543.92	5.25
4	齋啓式	177.33	17.60	1.80	3.30	222.08	207.78	2.01	10.38	225	21	250.58	41.6	385.97	3.73	341.57	3.30

備考 全精量ハ第1口選別調査ノ精量歩止ヲラ、播落精量全體ニ乗ジテ算出シタルモノナリ

扱落物第1番口ノ選別調査成績表

(1) 皮大麥供用ノ場合

試験 番號	供試機名	重量歩合		
		精麥	穂切 稈切	芒
1	丸宮式	94.8	4.3	0.9
2	〃	94.8	4.0	1.2
3	〃	96.5	2.8	0.7
4	藤井式	97.7	1.5	0.8
5	〃	96.5	2.6	0.9
6	〃	98.7	1.1	0.2
7	チヨダ式	95.4	3.5	1.1
8	〃	95.2	3.8	1.0
9	〃	95.7	2.7	1.6

(2) 小麥供用ノ場合

試験 番號	供試機名	重量歩合	
		精麥	穂切 稈切
1	丸宮式	99.2	0.8
2	〃	99.2	0.8
3	〃	99.0	1.0
4	藤井式	99.6	0.4
5	〃	97.4	0.6
6	〃	99.6	0.4
7	チヨダ式	98.8	1.2
8	〃	99.2	0.8
9	〃	99.4	0.6

(3) 稻供用ノ場合

試験 番號	供試 機名	扱落 1斗 重量	精粒 1斗 重量	重量歩合		
				穂層	屑	精粒
1	丸宮式	9.46	9.77	3.6	0.4	96.0
2	藤井式	9.65	10.00	3.7	0.2	96.1
3	チヨダ 式	9.77	10.35	2.6	0.2	97.2
4	齋啓式	9.85	10.33	6.3	0.1	93.6

備考

(1) 供試材料ハ15疋ヲ2區制トセリ
(2) 供試材料ヲ1分5厘丸篩ニテ振ヒ篩上ニ殘レルモノヲ穂切稈切トシ尙通過セルモノヲ二瓶式脱芒機ニ入レ1分間脱芒シ大層式小型唐箕ニテ風選シ精麥並芒重量ヲ測定シ各歩合ヲ算出セリ

備考

(1) 供試材料ハ15疋ヲ2區制トセリ
(2) 供試材料ヲ1分5厘丸篩ニテ振ヒ穂切、稈切其他ノ雜物ヲ除去シ重量ヲ測定シ各歩合ヲ算出セリ

備考

(1) 供試材料ハ15疋ヲ2區制トセリ
(2) 供試材料ヲ1分5厘丸篩ニテ振ヒ、篩上ニ殘レルモノヲ穂層トナシ、通過セルモノヲ、大層式小型唐箕ニテ風選シ精粒及屑トナシ、重量ヲ測定シ各歩合ヲ算出セリ

7. 結論

第1次、第2次及第3次試験成績並ニ機械ノ構造製作ノ良否等ヲ調査セル結果改良スベキ點多クアリト雖モ何レモ實用的價值アリト認メタリ

2. 各地産米ニ關スル試験

長野縣産米ノ改良ヲ圖ル爲メ本縣農産物検査所並ニ本縣購販聯ト協力シテ縣内外ノ昭和13年産米ヲ蒐集シテ當試驗場ニ於テ正味重量、正味容量、水分含有量、1升中アラ數、精米量等各種ノ調査ヲ施行セリ

(一) 試験施行期間

昭和14年6月20日ヨリ同年9月19日ニ至ル3ヶ月間

(二) 試験方法

- (1) 重量 量 疋ニテ秤量シ貫ニ換算セリ
- (2) 容量 量 全重量ヲ1斗重量ニテ除シテ均位迄算出セリ
- (3) 1斗重量 量 1斗秤ニヨリ3回測定ノ平均値ナリ
- (4) 水分含有量 H. K. T電氣水分檢定器ニヨリ測定セリ
- (5) 胴割 250粒ヲ鏡上ニテ調査シ百分比ニテ表セリ

(6) 挫折剛度

田中式剛度計ヲ使用シ胴割ナキ完全粒20粒ニ付調査セリ

(7) 1升中アラ數赤米數

玄米2升調査ノ平均値ナリ

(8) 不熟米歩合

25瓦ニ付調査セリ

(9) 搗精方法

1俵ノ玄米ヲ2等分シテ清水式精米機1號機ヲ毎分388回轉トナシ、無砂ニテ抵抗錘ヲ加減シテ、不熟米ノ糠層ガ、完全ニ脱離セラル迄(約9分-21分間)搗精ヲ實施セリ

(10) 仕上白米

取出直後ノ白米ヲ1寸ニ付14目(7厘目)篩ニテ振ヒ篩上ニ殘レルモノヲ仕上白米トナシ直チニ重量並容量ヲ測定セリ

(11) 仕上白米中ノ碎米重量歩合

仕上白米50瓦ヲ調査シテ決定セリ

(12) 碎米重量歩合

取出直後ノ白米ヲ1寸ニ付14目(7厘目)篩ニテ振ヒ通過セルモノヲ更ニ1寸ニ付16目(6厘目)篩ニテ振ヒ篩上ニ殘レルモノヲ大碎米トナシ、通過セルモノハ更ニ1寸ニ付25目(3厘目)篩ニテ振ヒ篩上ニ殘レルモノヲ小碎米トシ、又糠ヲ1寸ニ付25目(3厘目)篩ニテ振ヒ篩上ニ殘レルモノヲ更ニ1寸ニ付16目(6厘目)篩ニテ振ヒ、篩上ニ殘レルモノヲ大碎米、通過セルモノヲ小碎米トシ大碎米、小碎米ヲ各々加ヘタル重量ノ供試玄米重量ニ對スル百分比ナリ

(13) 消費電力量

玄米各1俵ヲベルト掛ニテ搗精スル場合ニ要スル電力量ニシテ積算電力計ニヨリ測定セリ

(三) 試験成績

縣内各地産米ノ玄米調査成績表

郡名	町村名	品 種 名	等級	玄						米					
				皆掛 重量	正味 重量	容量	1斗 重量	水分 含有 量	胴割 歩合	挫折 剛度	1升中		不熟米歩合		25瓦 中 才個 數
											アラ 數	赤米 數	粒數	重量	
南佐久	野 澤	畿内早生22號		418.19	16.35	4.125	3.96	15.6	4.8	5.8	52	0	12.1	9.2	8
〃	〃	農 林 1 號		418.08	16.35	4.099	3.99	14.9	5.2	6.4	63	0	6.3	4.5	1
〃	〃	畿内早生22號		418.17	16.33	4.094	3.99	15.8	18.2	5.5	35	0	8.4	7.1	0
〃	〃	〃		417.95	16.23	4.057	4.00	15.7	6.0	5.4	301	0	7.4	5.2	1
〃	白 田	〃		418.00	16.17	4.095	3.95	14.7	6.0	5.7	70	0	12.5	9.8	16
〃	〃	陸羽愛國20號		418.26	16.38	4.037	4.06	15.4	4.4	5.8	12	0	10.3	8.0	2
〃	〃	畿内早生22號		418.16	16.14	4.058	3.98	15.8	12.4	5.7	43	0	10.3	8.3	16
〃	〃	陸羽 1 3 2 號		417.90	16.04	4.019	3.99	14.8	10.0	5.8	75	0	6.9	5.5	24
〃	前 山	〃		417.89	16.00	4.038	3.96	14.9	12.2	5.8	319	0	11.7	8.6	1
〃	〃	〃		417.50	15.98	3.941	4.06	15.5	9.2	6.1	202	0	11.2	8.7	2
〃	〃	畿内早生22號		417.47	15.84	3.984	3.98	15.5	5.4	6.0	287	0	10.5	8.3	0
〃	〃	〃		417.13	15.44	3.845	4.02	15.5	8.4	5.5	3	0	12.0	9.4	7
〃	岸 野	陸羽愛國20號		417.47	15.95	4.039	3.95	15.3	6.4	6.2	53	22	13.0	10.5	10
〃	〃	畿内早生22號		417.73	16.11	3.971	4.06	14.9	12.0	5.9	18	0	14.4	8.8	4
〃	〃	關 取		417.71	15.98	3.992	4.00	14.5	6.4	6.0	195	0	9.3	7.6	4
〃	〃	銀 坊 主		418.03	16.33	4.041	4.04	15.7	13.2	6.3	43	0	16.8	13.1	6
〃	中 込	陸羽 1 3 2 號		417.44	16.15	4.000	4.04	15.5	18.0	5.7	7	0	7.5	5.7	3
〃	〃	畿内早生22號		417.68	16.11	4.055	3.97	15.3	15.2	5.3	12	0	5.1	4.3	1
〃	〃	陸羽 1 3 2 號		417.77	16.13	4.031	4.00	15.5	12.0	5.8	21	0	5.9	3.4	0
〃	〃	畿内早生22號		417.59	16.00	4.038	3.96	15.2	15.0	5.8	77	0	5.7	4.3	3

郡名	町村名	品 種 名	等級	玄				米				25瓦 中米個 數				
				皆掛 重量	正味 重量	容量	1斗 重量	水分 含有 量	胴割 歩合	挫折 剛度	1升中 ア 赤米 粒數		不熟米歩 合	粒數	重量	
北佐久	岩村田	陸羽 132 號	4	17.95	16.26	4.086	4.03	15.1	44.0	5.8	10	114.2	10.9	12		
	"	"	4	17.59	16.11	4.046	3.98	15.9	36.0	5.1	94	111.0	8.1	5		
	"	"	4	18.27	16.43	4.047	4.06	15.6	14.0	5.2	74	8	9.1	6.8	4	
	"	"	4	17.80	16.18	4.067	3.98	15.7	26.0	5.7	95	8	13.8	10.2	4	
	"	小 諸	"	4	18.24	16.37	4.004	4.09	14.4	20.0	4.4	67	0	6.7	5.2	0
	"	"	陸羽 132 號	4	18.03	16.38	4.061	4.03	14.6	35.2	4.9	37	0	8.0	6.4	4
	"	本 牧	"	4	17.59	16.23	4.005	4.05	14.5	12.0	5.9	126	0	3.8	4.4	3
	"	中佐都	陸羽愛國20號	4	18.49	16.20	4.086	3.97	15.7	36.8	4.8	63	0	7.5	5.7	6
	"	"	陸羽 132 號	4	18.05	16.11	4.067	3.96	15.9	30.4	4.6	90	0	9.3	6.8	4
	"	"	銀 坊 主	4	18.20	16.16	4.045	3.77	15.9	20.8	5.3	101	0	9.5	7.4	10
小 縣	泉 田	陸羽愛國20號	4	17.46	16.19	4.055	3.99	14.5	28.4	5.8	51	0	4.9	4.0	0	
	"	"	4	17.40	16.18	3.978	4.07	14.5	30.4	6.1	250	0	2.6	1.6	9	
	"	中鹽田	"	4	17.88	16.27	4.088	3.98	15.7	31.6	6.3	152	0	4.6	2.6	0
	"	"	陸羽愛國20號	4	17.70	15.84	4.008	3.95	15.4	32.4	5.9	74	0	3.9	3.0	4
	"	神 科	"	4	18.11	16.24	4.191	3.87	15.9	16.4	5.2	20	3	8.5	6.8	0
	"	"	陸羽 132 號	4	18.13	16.08	4.061	3.96	16.1	20.0	4.9	51	0	6.7	4.9	4
	"	"	"	4	17.97	16.05	4.040	3.97	15.4	20.4	6.0	49	0	7.4	4.8	2
	"	"	陸羽愛國20號	4	18.75	16.88	4.118	4.10	14.5	20.0	6.1	126	0	10.5	6.9	7
	"	豊 里	"	4	17.17	16.17	4.086	4.01	14.2	41.2	6.2	85	0	14.8	10.8	11
	"	"	陸羽 132 號	4	17.03	15.87	4.008	3.96	14.7	16.8	5.4	11	1	7.6	4.8	0
諏 訪	川 邊	陸羽愛國20號	4	18.07	16.20	4.037	4.01	16.0	12.4	6.3	32	0	6.7	7.6	0	
	"	關 取	4	17.80	15.95	4.030	3.96	15.4	2.8	5.9	203	4	3.5	2.8	7	
	湖 南	陸羽愛國20號	4	18.52	16.49	4.067	4.05	14.4	8.0	6.0	57	0	7.6	6.0	0	
	"	陸羽 132 號	4	18.20	16.48	4.077	4.04	14.6	10.4	5.7	29	0	11.6	6.4	0	
	"	陸羽愛國20號	4	18.43	16.54	4.098	4.04	14.8	5.2	5.7	39	0	10.7	8.8	2	
	"	陸羽 132 號	4	18.13	16.45	4.020	4.09	15.6	12.0	5.5	86	0	9.2	7.6	0	
	"	上諏訪	陸羽愛國20號	4	18.33	16.43	4.021	4.09	14.6	8.8	5.3	155	0	13.0	8.7	3
	"	"	陸羽 132 號	4	18.27	16.14	4.003	4.03	14.5	21.2	6.1	171	0	10.8	8.7	3
	"	"	陸羽愛國20號	4	18.35	16.43	4.053	4.05	15.1	12.0	5.7	103	0	12.8	9.3	0
	"	"	陸羽 132 號	4	17.88	15.87	4.041	3.93	14.4	8.0	5.9	167	0	10.9	8.1	5
上伊那	中 洲	關 取	4	18.42	16.44	4.049	4.06	14.5	2.4	5.5	163	0	5.8	4.3	2	
	"	陸羽愛國20號	4	18.49	16.27	4.013	4.05	15.1	7.6	5.9	163	0	12.8	8.9	3	
	"	"	4	18.40	16.40	4.014	4.09	15.7	10.8	5.2	107	0	11.3	7.4	1	
	"	關 取	4	18.51	16.53	4.084	4.05	14.6	13.2	5.5	56	0	13.1	10.0	4	
	赤 穂	陸羽 132 號	4	17.79	15.63	4.047	3.86	16.0	18.8	5.5	26	0	5.3	4.0	4	
	"	陸羽愛國20號	4	18.25	16.14	3.996	4.04	15.2	18.0	6.3	348	0	20.6	14.5	8	
	"	"	4	18.21	16.21	3.999	4.05	14.6	23.6	6.5	196	0	7.0	5.2	0	
	"	陸羽 132 號	4	17.73	15.65	4.025	3.89	15.9	34.4	5.0	50	0	2.6	1.8	2	
	"	飯 島	陸羽愛國20號	4	18.13	16.20	4.155	3.90	15.8	39.2	5.2	431	0	5.2	4.0	7
	"	"	陸羽 132 號	4	18.09	16.12	4.091	3.94	14.5	36.0	5.0	226	0	5.2	4.0	33
東筑摩	"	"	4	18.00	16.17	4.103	3.94	14.5	50.0	5.3	140	0	4.1	3.2	22	
	"	陸羽愛國20號	4	18.40	16.23	4.133	3.93	15.3	36.0	5.3	159	0	2.4	1.2	11	
	"	"	4	18.47	16.64	4.038	4.13	14.6	18.0	5.8	77	0	11.6	8.2	3	
	"	"	4	18.32	16.59	4.039	4.11	14.5	24.8	6.6	82	0	15.8	11.6	2	
	"	陸羽 132 號	4	18.45	16.70	4.120	4.05	14.5	43.6	5.9	285	0	15.8	11.3	48	
	"	"	4	18.52	16.70	4.106	4.07	14.0	38.8	6.5	462	0	12.1	8.4	35	
	"	美 篤	無 芒 愛 國	4	18.21	16.47	4.137	3.98	15.2	37.6	4.6	33	0	7.5	4.4	9
	"	"	龜 治	4	18.63	16.66	4.146	4.02	14.6	52.0	5.9	84	0	2.0	1.6	0
	"	"	陸羽愛國20號	4	18.48	16.61	4.080	4.07	14.6	22.0	5.1	214	0	8.7	7.9	23

郡名	町村名	品 種 名	等級	玄				米				25瓦 中米個 數				
				皆掛 重量	正味 重量	容量	1斗 重量	水分 含有 量	胴割 歩合	挫折 剛度	1升中 ア 赤米 粒數		不熟米歩 合	粒數	重量	
上伊那	美 篤	龜 治	4	18.37	16.56	4.088	4.05	14.5	36.0	5.2	9	0	5.1	4.4	24	
	"	朝 日	4	17.68	15.97	3.969	4.02	15.0	2.4	5.5	270	0	3.6	4.4	0	
	"	"	4	18.30	16.51	4.048	4.08	15.3	12.8	5.4	196	0	10.5	8.2	5	
	"	"	陸羽愛國20號	4	18.13	16.38	4.012	4.08	14.9	64.0	5.4	339	0	10.4	7.7	0
	"	"	關 取	4	17.81	16.33	4.025	4.06	14.7	3.6	5.8	399	0	1.0	0.5	0
	"	西天龍	陸羽愛國20號	4	18.49	16.50	3.976	4.15	14.6	16.4	5.7	15	0	9.0	6.3	0
	"	"	"	4	18.45	16.44	3.983	4.13	14.7	21.2	6.1	204	0	9.2	6.7	0
	"	"	陸羽 132 號	4	17.88	16.03	4.095	3.91	15.7	19.2	5.7	58	0	10.1	7.4	17
	"	"	"	4	18.18	16.14	4.032	4.00	15.1	19.6	6.4	96	0	3.5	4.4	17
	"	"	"	4	18.20	16.27	3.997	4.07	15.6	74.0	5.6	409	0	6.7	5.2	0
下伊那	"	陸羽愛國20號	4	18.27	16.16	3.974	4.07	14.8	18.8	5.1	114	0	10.9	7.9	0	
	"	陸羽 132 號	4	18.19	16.35	4.007	4.08	13.8	23.2	6.2	209	0	2.5	1.6	2	
	"	陸羽愛國20號	4	18.16	16.21	3.974	4.08	15.6	33.2	5.2	209	0	14.1	9.1	2	
	上 郷	無 芒 愛 國	4	18.51	16.21	4.000	4.05	14.8	15.2	6.1	52	0	12.5	8.3	7	
	"	"	4	18.41	16.08	3.980	4.04	15.0	21.6	5.9	39	0	11.8	8.0	3	
	"	銀 坊 主	4	18.65	15.82	3.938	4.02	14.5	8.8	6.6	65	0	16.6	12.4	14	
	"	"	"	4	18.73	16.05	3.989	4.02	14.8	11.2	5.9	56	0	5.3	3.6	0
	"	市 田	"	4	18.55	16.19	4.012	4.10	14.2	26.8	5.9	71	0	19.6	1.6	20
	"	"	伊 那 穂	4	19.01	16.78	4.048	4.15	14.6	35.2	5.8	157	0	1.4	4.4	5
	"	"	銀 坊 主	4	18.41	16.35	4.004	4.08	14.3	20.4	5.3	81	0	11.2	8.8	21
西筑摩	"	伊 那 穂	4	18.82	16.69	4.044	3.86	14.4	20.0	6.2	23	0	7.6	5.8	4	
	"	伊 那 穂 1 號	4	18.25	16.11	4.035	3.99	14.5	24.0	5.4	72	0	15.5	12.0	10	
	"	陸羽愛國20號	4	18.30	15.92	4.061	3.92	15.0	20.8	5.6	114	0	13.6	10.5	9	
	"	"	4	18.13	15.97	3.941	4.05	14.6	40.4	5.5	271	0	17.2	13.5	4	
	"	"	"	4	18.28	16.13	4.012	4.02	15.2	26.4	5.9	84	0	13.8	10.2	10
	"	大 島	"	4	18.38	16.17	4.048	3.99	15.6	29.6	6.0	55	0	15.8	11.2	4
	"	"	龜 治	3	18.62	16.28	4.000	4.07	15.1	44.0	5.7	88	0	6.1	4.5	6
	"	"	"	3	18.56	16.37	4.030	4.07	14.8	37.2	6.0	51	0	3.8	2.9	0
	"	"	陸羽愛國20號	4	18.58	16.22	4.061	3.99	15.4	16.0	5.9	124	0	13.3	9.9	6
	東筑摩	山 口	愛 知 旭	4	17.82	16.01	3.927	4.08	15.8	33.6	6.1	60	0	7.7	5.6	11
"		管 河 錦	4	17.87	16.30	3.962	4									

郡名	町村名	品 種 名	等級	支										米			
				皆掛重量	正味重量	容量	1斗重量	水分含有量	胴割歩合	挫折剛度	1升中		不熟米歩合		25瓦中碎米個數		
											アラ	赤米	粒數	重量			
南安	有明	陸羽愛國20號	4	18.17	16.44	4.254	3.78	15.5	16.0	6.0	59	3	10.4	8.0	3		
				17.93	16.24	4.007	4.05	14.7	30.2	6.7	42	3	10.3	2.2	3		
	" "	" "	" "	4	17.77	16.17	4.046	3.97	14.7	25.2	4.8	126	0	2.9	2.1	2	
					17.66	16.05	4.189	3.83	15.0	9.6	4.5	128	1	2.6	2.0	7	
	" "	穂高	陸羽132號	4	17.71	16.05	4.029	3.98	15.2	45.2	5.3	27	1	5.8	3.1	3	
					" "	" "	" "	4	17.59	16.01	4.016	3.99	15.1	26.0	5.1	72	4
	" "	" "	" "	4					17.72	16.20	4.059	3.99	14.4	19.2	5.5	67	9
					" "	" "	" "	4	17.72	16.00	3.997	4.00	14.6	35.6	5.4	32	1
	" "	豊科	" "	4					18.24	16.21	4.059	4.00	14.9	28.8	6.3	12	0
					" "	" "	" "	4	18.14	16.29	4.044	4.03	15.5	16.8	6.1	39	0
	" "	" "	" "	4					18.07	16.29	4.098	3.98	15.7	28.8	6.5	26	0
					" "	" "	" "	4	18.00	16.13	4.052	3.98	15.4	16.8	6.3	48	1
	" "	明盛	" "	4					17.64	16.09	4.052	3.97	14.2	39.2	5.9	90	0
					" "	" "	" "	4	17.80	16.16	4.019	4.02	14.9	10.4	5.7	193	0
	" "	" "	" "	4					17.65	16.11	4.070	3.96	14.7	17.2	6.0	57	8
					" "	" "	" "	4	17.99	16.12	4.048	3.98	15.6	4.4	5.1	118	0
	" "	" "	" "	4					18.08	16.19	4.015	4.03	14.4	20.0	4.9	108	0
					" "	" "	" "	4	18.08	16.27	4.045	4.02	15.2	41.6	5.8	116	0
	" "	" "	" "	4					18.24	16.45	4.073	4.04	15.7	35.6	5.7	123	0
					" "	" "	" "	4	17.67	16.00	3.997	4.00	15.8	11.6	5.6	97	0
" "	" "	" "	4	18.00					16.26	4.037	4.03	15.6	28.0	5.7	122	0	10.3
				" "	" "	" "	4	17.99	16.18	4.011	4.03	15.5	41.2	5.5	115	0	12.2
" "	" "	" "	4					17.80	15.90	3.973	4.00	14.9	15.4	5.8	121	0	10.8
				" "	北穂高	" "	4	17.71	16.40	3.996	4.10	14.8	26.4	5.1	128	0	7.5
" "	" "	" "	4					17.75	16.43	3.990	4.12	14.4	36.0	5.2	125	0	9.1
				" "	" "	" "	4	17.62	16.32	3.990	4.09	14.4	32.0	4.9	117	0	4.3
" "	" "	" "	4					17.40	16.10	3.897	4.13	14.8	35.2	4.8	69	0	8.5
				北安	池田	陸羽愛國20號	4	18.04	16.20	4.061	3.99	16.2	17.6	6.1	33	0	14.0
" "	" "	" "	4					18.05	16.37	4.066	4.03	15.1	32.0	5.9	42	0	13.0
					" "	" "	" "	4	17.99	16.23	4.096	3.96	15.6	19.6	5.8	77	0
" "	" "	" "	4						18.11	16.38	4.026	4.07	15.4	36.3	6.1	43	0
					" "	會染	" "	4	18.24	16.52	4.094	4.03	15.2	14.8	6.1	62	2
" "	" "	" "	4						18.44	16.51	4.087	4.04	15.0	26.0	6.8	42	0
					" "	" "	" "	4	18.67	16.72	4.200	3.98	15.2	42.0	6.5	157	0
" "	" "	" "	4						17.97	16.08	4.072	3.95	15.4	22.8	4.8	16	0
					" "	常盤	" "	4	17.97	16.40	4.062	4.04	15.1	40.8	4.1	71	0
" "	" "	" "	4						17.89	16.21	4.077	3.97	15.6	41.6	6.0	14	0
					" "	" "	" "	4	17.84	16.13	4.066	3.97	14.7	19.2	6.1	20	0
" "	" "	" "	4						17.73	11.29	4.004	4.07	15.0	24.0	5.7	79	0
					" "	松川	" "	4	17.59	15.71	4.076	3.85	14.7	19.6	5.8	201	0
" "	" "	" "	4						18.46	16.46	4.075	4.04	15.6	42.8	5.7	210	3
					" "	" "	" "	4	18.44	16.32	4.040	4.04	15.5	39.2	5.6	260	4
" "	" "	" "	4						17.72	15.73	4.069	3.87	14.8	28.0	5.8	150	0
					" "	" "	" "	4	17.89	16.24	4.107	3.95	14.5	42.0	5.3	145	0
" "	大町	" "	4						17.91	16.35	4.092	3.99	14.8	45.2	4.9	17	1
					" "	" "	" "	4	17.87	16.10	4.089	3.94	15.3	40.4	5.4	89	0
" "	" "	" "	4						18.00	16.19	4.053	3.99	15.3	20.5	5.5	133	0

郡名	町村名	品 種 名	等級	支										米			
				皆掛重量	正味重量	容量	1斗重量	水分含有量	胴割歩合	挫折剛度	1升中		不熟米歩合		25瓦中碎米個數		
											アラ	赤米	粒數	重量			
更級	篠ノ井	陸羽愛國20號	4	17.70	15.95	4.063	3.93	15.3	18.3	5.0	55	0	9.8	6.8	5		
				17.68	15.95	4.054	3.93	14.8	6.0	5.3	69	1	4.4	3.8	18		
	" "	" "	" "	4	17.93	16.15	4.052	3.99	14.6	4.4	4.4	67	2	2.9	1.6	0	
					17.85	16.08	4.046	3.98	15.7	24.0	4.6	98	0	9.1	6.4	2	
	" "	" "	" "	4	17.60	16.06	4.072	3.94	14.6	18.4	4.7	68	0	3.5	3.0	5	
					" "	" "	" "	4	17.61	16.07	4.050	3.97	14.8	8.0	4.6	60	0
" "	" "	" "	4	17.72					16.00	4.030	3.97	14.6	4.0	4.2	22	22	8.6
				" "	" "	" "	4	17.63	15.97	4.001	3.99	14.7	4.0	5.5	17	33	8.7
下高井	中野	無芒愛國	4					17.41	15.72	3.957	3.97	15.3	21.5	5.5	39	1	5.3
				17.89	16.19	4.047	4.04	15.2	24.5	5.4	48	0	4.1	9.6	60		
	" "	" "	" "	4	17.61	15.97	4.012	3.98	14.9	37.2	5.2	92	0	7.9	5.6	12	
					17.60	15.96	3.983	4.01	14.7	4.8	5.0	111	0	5.6	4.4	0	
	" "	" "	" "	4	18.40	16.51	4.078	4.05	13.7	28.8	5.5	101	0	7.2	5.2	3	
					" "	" "	" "	4	18.01	16.04	3.989	4.02	15.4	4.8	4.9	17	0
	" "	" "	" "	4					18.04	16.21	4.021	4.03	15.0	22.0	4.7	198	0
					" "	" "	" "	4	18.13	16.19	4.066	3.98	14.5	5.2	5.8	258	0
	" "	" "	" "	4					18.18	16.19	4.044	4.00	14.9	16.8	5.4	87	0
					" "	" "	" "	4	18.33	16.53	4.034	4.10	14.0	5.6	5.2	255	0
	" "	" "	" "	4					18.25	16.45	4.077	4.03	14.2	8.1	4.7	26	0
					" "	" "	" "	4	18.29	16.28	4.038	4.03	13.8	26.0	5.1	55	0
上水内	三水	陸羽132號	4	17.55					15.96	4.124	3.87	15.1	52.8	5.6	9	0	1.6
				17.55	16.01	4.038	3.97	15.0	30.4	5.8	11	0	6.6	4.8	6		
	" "	" "	" "	4	17.64	16.16	4.059	3.98	14.3	18.4	5.8	65	0	3.4	1.6	0	
					17.63	15.98	4.082	3.91	15.0	19.5	3.8	6	0	3.1	2.4	0	
	" "	" "	" "	4	17.55	16.12	4.085	3.95	14.4	7.6	5.4	39	1	8.2	7.2	0	
					17.25	15.97	4.082	3.91	14.2	10.0	5.7	66	0	8.3	4.0	0	
下水内	常盤	關	4	17.65	15.71	3.999	3.93	15.1	4.0	6.0	38	9	5.7	3.6	0		
				17.57	15.58	3.997	3.90	15.4	2.4	5.0	47	12	1.7	1.8	2		
	" "	" "	" "	4	18.00	16.07	4.050	3.97	15.1	12.0	4.4	175	0	5.9	4.8	2	
					17.90	16.05	4.051	3.96	15.0	10.0	4.6	148	0	8.3	6.8	0	
	" "	" "	" "	4	17.71	15.67	4.061	3.86	15.4	4.4	4.4	35	1	7.4	5.8	0	
					" "	" "	" "	4	17.80	15.71	4.015	3.91	15.1	2.0	4.3	83	0
	" "	" "	" "	4					17.60	15.62	4.044	3.86	15.2	4.4	4.5	34	7
					" "	" "	" "	4	17.71	15.70	4.014	3.91	15.2	6.8	4.6	145	0
	" "	" "	" "	4					17.63	15.83	4.085	3.87</					

縣內各地產米ノ搗精試驗成績表

郡名	町村名	品 種 名	等級	仕 上 白 米										碎米重量 量步合	消 費 電力量	
				全 重 量			容 量			1斗重量						碎米 重量 量步合
				實	貯	斗	實	貯	%	%	%	%	%			
南佐久	野 澤	畿内早生22號	4	14.59	54.71	3.88	3.81	14.28	89.2	92.9	7.00	6.0	6.1	2	0.432	
"	"	農 林 1 號	4	14.81	55.52	3.92	3.77	14.15	90.5	95.7	6.90	5.0	4.0	9	0.888	
"	"	畿内早生22號	4	14.82	55.59	3.90	3.80	14.25	90.8	95.8	8.70	5.0	4.0	9	0.949	
"	"	"	4	14.50	54.89	3.80	3.81	14.29	89.4	93.8	10.90	6.0	5.1	0	1.093	
"	白 田	"	4	14.55	54.55	3.84	3.79	14.20	90.0	93.8	12.30	6.0	6.1	2	0.674	
"	"	陸羽愛國20號	4	14.57	55.65	3.87	3.83	14.37	90.6	95.9	11.60	4.0	4.0	8	0.906	
"	"	畿内早生22號	4	14.66	54.96	3.87	3.79	14.20	90.8	95.4	7.70	6.0	5.1	1	0.813	
"	"	陸羽 132 號	4	14.63	54.87	3.86	3.79	14.21	91.2	96.1	7.10	3.0	3.0	6	0.925	
"	前 山	"	4	14.27	53.50	3.74	3.81	14.30	89.2	92.6	5.31	5.0	4.0	9	0.955	
"	"	"	4	14.44	54.15	3.79	3.81	14.27	90.3	96.3	6.60	5.0	4.0	9	0.880	
"	"	畿内早生22號	4	14.32	53.69	3.74	3.82	14.33	90.4	94.1	9.90	5.0	4.0	9	0.986	
"	"	"	4	13.89	52.07	3.61	3.85	14.42	89.9	93.9	10.50	5.0	5.1	0	0.862	
"	岸 野	陸羽愛國20號	4	14.19	53.20	3.67	3.86	14.46	88.9	91.1	10.90	5.0	5.1	0	0.962	
"	"	畿内早生22號	4	14.41	54.03	3.78	3.81	14.28	89.5	95.3	10.40	7.0	6.1	3	0.936	
"	"	關 取	4	14.33	53.72	3.74	3.82	14.33	87.7	93.9	7.60	6.0	5.1	1	0.941	
"	"	銀 坊 主	4	14.49	54.32	3.77	3.84	14.39	88.7	93.4	16.10	7.0	7.1	4	0.888	
"	中 込	陸羽 132 號	4	14.72	55.21	3.89	3.79	14.23	91.2	99.0	8.70	3.0	3.0	6	0.832	
"	"	畿内早生22號	4	14.69	55.07	3.88	3.78	14.16	91.1	95.9	6.10	4.0	4.0	8	0.711	
"	"	陸羽 132 號	4	14.61	54.79	3.85	3.79	14.23	90.6	95.5	5.10	5.0	4.0	9	0.981	
"	"	畿内早生22號	4	14.45	54.19	3.80	3.79	14.23	90.3	94.3	9.50	6.0	5.1	1	0.918	
北佐久	岩村田	陸羽 132 號	4	14.66	54.96	3.84	3.81	14.28	90.1	95.4	9.81	0.0	6.1	6	0.846	
"	"	畿内早生22號	4	14.11	52.93	3.69	3.82	14.34	87.6	91.2	12.01	5.0	7.2	2	0.946	
"	"	陸羽愛國20號	4	14.84	55.66	3.87	3.83	14.38	80.4	95.7	3.70	6.0	4.1	0	0.957	
"	"	"	4	14.30	53.62	3.71	3.85	14.43	88.4	91.4	7.60	8.0	8.1	6	0.891	
"	小 諸	"	4	14.63	54.86	3.79	3.86	14.47	89.4	94.7	7.30	4.0	2.0	6	0.818	
"	"	陸羽 132 號	4	14.83	55.63	3.89	3.81	14.29	90.5	95.9	6.50	4.0	4.0	8	0.827	
"	本 牧	"	4	14.71	55.17	3.85	3.81	14.30	90.6	96.3	7.10	6.0	5.1	1	0.810	
"	中佐都	陸羽愛國20號	4	14.38	53.91	3.72	3.86	14.49	88.7	91.0	12.10	6.1	0.1	6	1.024	
"	"	畿内早生22號	4	14.26	53.47	3.72	3.83	14.37	88.6	91.5	10.90	8.0	7.1	7	0.867	
"	"	銀 坊 主	4	14.43	54.12	3.80	3.79	14.23	89.3	94.0	12.10	6.0	8.1	4	0.805	
"	"	陸羽愛國20號	4	14.60	54.76	3.80	3.84	14.39	89.5	92.9	13.70	7.1	0.1	7	0.794	
小 縣	泉 田	陸羽愛國20號	4	14.68	55.06	3.82	3.83	14.38	90.7	94.4	8.50	4.0	4.0	8	1.074	
"	"	陸羽 132 號	4	14.82	55.57	3.89	3.80	14.26	91.6	98.0	12.00	4.0	3.0	7	0.744	
"	中鹽田	"	4	14.53	54.50	3.81	3.81	14.30	89.3	93.2	12.80	4.0	3.0	7	1.022	
"	"	陸羽愛國20號	4	14.37	53.87	3.73	3.85	14.44	90.7	93.1	17.40	5.0	6.1	1	1.067	
"	神 科	"	4	14.48	54.29	3.77	3.84	14.39	89.1	90.0	9.40	4.0	6.1	0	1.050	
"	"	畿内早生22號	4	14.29	53.60	3.75	3.81	14.29	88.9	92.4	11.50	5.0	5.1	3	0.960	
"	"	"	4	14.37	53.88	3.77	3.81	14.23	89.5	93.4	10.20	5.0	8.1	3	0.901	
"	"	陸羽愛國20號	4	15.17	56.90	3.90	3.88	14.56	89.9	94.9	10.10	4.0	5.0	9	0.936	
"	豐 里	"	4	14.27	53.50	3.68	3.87	14.52	88.3	91.3	23.10	9.0	8.1	7	0.954	
"	"	陸羽 132 號	4	14.31	56.67	3.75	3.81	14.28	90.2	93.8	9.30	7.0	5.1	2	1.042	
"	川 邊	陸羽愛國20號	4	14.71	55.17	3.84	3.84	14.39	90.8	95.0	6.10	5.0	6.1	1	1.067	
"	"	關 取	4	14.63	54.88	3.86	3.78	14.19	91.8	96.0	4.00	3.0	2.0	5	0.808	

郡名	町村名	品 種 名	等級	仕 上 白 米										碎米重量 量步合	消 費 電力量	
				全 重 量			容 量			1斗重量						碎米 重量 量步合
				實	貯	斗	實	貯	%	%	%	%	%			
諏 訪	湖 南	陸羽愛國20號	4	15.01	56.28	3.90	3.84	14.41	91.0	96.0	7.00	4.0	3.0	7	1.048	
"	豐 田	陸羽 132 號	4	14.84	55.64	3.91	3.79	14.22	90.0	96.0	9.00	5.0	5.1	0	0.910	
"	湖 南	陸羽愛國20號	4	14.84	55.66	3.85	3.85	14.45	89.7	94.0	7.50	4.0	5.0	9	1.157	
"	豐 田	陸羽 132 號	4	14.94	56.02	3.71	3.81	14.30	90.8	97.4	5.30	3.0	3.0	6	1.126	
"	上諏訪	陸羽愛國20號	4	14.75	55.31	3.83	3.85	14.43	89.8	95.3	12.20	4.0	4.0	8	0.990	
"	"	畿内早生22號	4	14.39	53.96	3.77	3.81	14.29	89.2	94.3	7.40	6.0	7.1	3	0.826	
"	"	陸羽愛國20號	4	14.70	55.14	3.82	3.85	14.43	89.5	94.3	8.40	4.0	4.0	8	1.043	
"	"	畿内早生22號	4	14.15	53.06	3.74	3.80	14.25	89.1	92.2	10.30	3.0	7.1	5	0.901	
"	中 洲	關 取	4	14.92	55.96	3.91	3.82	14.31	90.8	96.6	4.40	4.0	4.0	8	0.821	
"	"	陸羽愛國20號	4	14.56	54.61	3.75	3.87	14.53	89.5	93.6	9.00	4.0	4.0	8	1.029	
"	"	"	4	14.83	55.60	3.86	3.83	14.37	90.4	90.4	6.70	3.0	3.0	6	0.941	
"	"	關 取	4	14.89	55.84	3.90	3.81	14.29	90.1	95.7	7.00	3.0	5.0	8	0.941	
上伊那	赤 穂	陸羽 132 號	4	14.06	52.73	3.71	3.78	14.19	90.0	91.8	16.40	4.0	6.1	0	0.861	
"	"	陸羽愛國20號	4	14.57	54.62	3.79	3.83	14.38	90.2	95.0	10.50	4.0	4.0	8	0.845	
"	"	"	4	14.67	55.00	3.81	3.85	14.42	90.5	95.4	9.80	3.0	4.0	7	1.203	
"	"	陸羽 132 號	4	14.03	52.63	3.69	3.80	14.24	89.7	91.8	18.50	4.0	4.0	8	0.845	
"	飯 島	陸羽愛國20號	4	14.53	54.49	3.79	3.83	14.37	89.7	91.3	12.40	5.0	6.1	1	0.752	
"	"	陸羽 132 號	4	14.34	53.76	3.76	3.81	14.28	88.9	92.0	19.50	7.0	6.1	3	0.765	
"	"	"	4	14.62	54.84	3.85	3.80	14.24	90.4	93.9	13.20	5.0	5.1	1	0.691	
"	"	陸羽愛國20號	4	14.22	53.31	3.69	3.85	14.43	87.6	89.4	17.60	5.0	9.1	4	0.984	
"	中 澤	"	4	14.89	55.85	3.85	3.87	14.50	89.5	95.4	8.20	3.0	5.0	8	1.077	
"	"	"	4	14.77	55.40	3.81	3.87	14.53	89.1	94.4	10.50	3.0	5.0	8	0.965	
"	"	畿内早生22號	4	14.87	55.75	3.84	3.84	14.39	89.0	94.0	17.40	8.0	6.1	4	0.942	
"	"	"	4	14.82	55.57	3.86	3.83	14.38	88.7	94.1	19.80	8.0	7.1	5	0.970	
"	美 篤	無 芒 愛 國	4	14.86	55.74	3.87	3.83	14.38	90.3	93.7	8.80	3.0	5.0	8	0.805	
"	"	龜 治	4	14.77	55.38	3.84	3.84	14.41	88.6	92.7	18.50	5.0	7.1	2	0.851	
"	"	陸羽愛國20號	4	15.19	56.96	3.96	3.83	14.37	91.4	97.2	12.00	3.0	3.0	6	0.744	
"	"	龜 治	4	15.26	57.24	4.01	3.81	14.27	92.2	98.1	14.40	3.0	2.0	5	0.640	
"	朝 日	關 取	4	14.47	54.28	3.80	3.81	14.27	90.6	95.8	4.10	4.0	4.0	8	0.806	
"	"	陸羽愛國20號	4	14.88	55.80	3.87	3.84	14.41	90.1	95.7	6.40	3.0	4.0	7	0.947	
"	"	"	4	14.78	55.41	3.83	3.86	14.46	90.2	95.5	12.50	3.0	4.0	7	0.989	
"	"	關 取	4	1												

郡名	町村名	品 種 名	等級	仕 上 白 米										碎米重量 歩合	消費 電力量				
				全重量			容量			1斗重量			歩合			碎米重量		歩合	
				重量	容量	歩合	重量	容量	歩合	重量	容量	歩合	重量			歩合	重量		歩合
下伊那市	田	銀坊主		414.81	55.55	3.847	3.85	14.44	90.09	95.9	16.40	40.40	50.9	0.898					
"	"	伊那主		415.28	57.31	3.980	3.84	14.40	91.99	96.1	6.20	20.40	0.6	1.072					
"	"	銀坊主		414.82	55.59	3.860	3.84	14.40	90.79	96.4	14.70	50.30	0.8	0.869					
"	"	伊那主		415.35	57.56	4.008	3.83	14.36	91.99	99.1	7.90	30.30	0.6	0.902					
"	郡	伊那主 1 號		414.28	53.56	3.699	3.86	14.48	88.79	91.7	15.10	50.71	2	1.006					
"	"	陸羽愛國20號		414.29	53.57	3.707	3.85	14.45	89.79	91.3	14.40	50.61	1	1.045					
"	"	"		413.98	52.41	3.592	3.89	14.59	87.59	91.1	19.60	40.81	2	1.070					
"	"	"		414.37	53.90	3.733	3.85	14.44	89.19	93.0	15.00	50.71	2	1.016					
"	大島	"		414.39	53.95	3.726	3.86	14.48	89.09	92.0	12.50	40.61	0	0.822					
"	"	龜治		314.46	54.21	3.767	3.84	14.39	88.89	94.2	16.70	50.51	0	1.040					
"	"	"		314.82	55.56	3.864	3.83	14.38	90.49	95.9	10.90	40.40	8	0.898					
"	"	陸羽愛國20號		414.45	54.20	3.748	3.86	14.46	89.19	92.3	11.40	40.50	9	0.843					
西筑摩山	口	愛知旭		414.56	54.61	3.851	3.78	14.18	91.09	98.1	14.40	60.61	2	0.592					
"	"	管島		414.79	55.47	3.847	3.85	14.42	90.79	97.1	11.70	50.40	9	0.717					
"	"	三河錦		414.42	54.06	3.765	3.83	14.36	89.79	95.9	16.90	70.81	5	0.720					
東筑摩	新	陸羽132號		414.48	54.31	3.790	3.82	14.33	89.09	93.8	10.80	60.41	0	1.013					
"	"	陸羽愛國20號		414.88	55.79	3.872	3.84	14.41	90.79	93.5	8.51	30.40	7	0.786					
"	"	陸羽132號		414.51	54.43	3.812	3.81	14.28	89.19	93.3	11.90	68.71	3	0.731					
"	"	陸羽愛國20號		414.89	55.84	3.886	3.83	14.37	91.49	94.7	9.00	30.30	6	0.731					
"	和田	畿内早生22號		414.89	55.83	3.943	3.78	14.16	91.79	98.4	16.70	50.40	9	0.664					
"	"	"		414.34	53.77	3.781	3.79	14.22	89.89	93.9	13.50	80.71	5	0.658					
"	麻績	陸羽132號		414.55	54.56	3.797	3.83	14.37	88.59	92.4	15.50	80.71	5	0.686					
"	"	"		414.33	53.74	3.748	3.82	14.34	87.09	91.0	14.20	90.81	7	0.939					
"	"	陸羽愛國20號		414.43	54.12	3.732	3.87	14.50	88.19	92.2	12.90	60.71	3	0.819					
"	"	"		414.30	53.61	3.713	3.85	14.44	88.59	92.8	12.00	50.61	1	0.885					
"	芳川	畿内早生22號		414.08	52.81	3.690	3.82	14.31	87.69	92.1	13.81	00.91	9	0.992					
"	"	陸羽愛國20號		414.39	53.96	3.727	3.86	14.48	89.19	93.6	9.30	50.51	0	0.984					
"	"	畿内早生22號		414.28	53.56	3.756	3.80	14.26	89.59	94.4	12.90	80.61	4	0.780					
"	"	陸羽愛國20號		414.32	53.36	3.690	3.86	14.46	88.59	92.8	8.50	50.61	1	1.003					
"	松本	"		414.19	53.20	3.671	3.86	14.49	87.89	92.3	2.40	80.81	6	1.043					
"	"	"		414.34	53.77	3.731	3.84	14.41	89.19	93.5	17.00	70.71	4	0.853					
"	"	畿内早生22號		414.80	55.51	3.863	3.83	14.37	89.59	94.2	16.00	70.51	2	0.931					
"	"	"		414.66	54.98	3.856	3.80	14.26	89.89	95.8	14.40	80.51	3	0.782					
南安曇	有明	陸羽愛國20號		415.00	56.24	3.906	3.84	14.40	91.29	91.8	9.30	40.30	7	0.867					
"	"	"		414.76	55.35	3.807	3.88	14.54	90.99	95.0	10.10	30.30	6	0.935					
"	"	畿内早生22號		414.85	54.73	3.871	3.78	14.19	91.19	95.7	2.80	30.30	6	0.618					
"	"	"		414.60	54.74	3.855	3.79	14.20	90.99	92.0	13.00	40.30	7	0.108					
"	穂高	陸羽132號		414.35	53.82	3.761	3.82	14.31	89.49	93.3	22.90	60.81	4	0.859					
"	"	陸羽愛國20號		414.41	54.05	3.730	3.86	14.49	90.09	92.9	7.70	40.40	8	1.062					
"	"	"		414.45	54.20	3.725	3.88	14.55	89.29	91.8	12.00	40.50	9	1.093					
"	"	陸羽132號		414.41	54.04	3.774	3.82	14.32	90.19	94.4	21.90	50.61	1	0.992					
"	豊科	畿内早生22號		414.61	54.71	3.837	3.81	14.28	90.19	94.7	27.81	01.71	7	0.793					
"	"	陸羽愛國20號		414.42	54.06	3.723	3.87	14.52	88.59	92.1	14.30	70.51	2	0.936					
"	"	畿内早生22號		414.49	54.35	3.803	3.81	14.29	89.09	92.2	25.51	10.81	9	0.785					
"	"	陸羽愛國20號		414.14	53.02	3.639	3.89	14.57	87.68	91.5	15.90	60.71	3	1.120					

郡名	町村名	品 種 名	等級	仕 上 白 米										碎米重量 歩合	消費 電力量				
				全重量			容量			1斗重量			歩合			碎米重量		歩合	
				重量	容量	歩合	重量	容量	歩合	重量	容量	歩合	重量			歩合	重量		歩合
南安曇	明盛	畿内早生22號		414.55	54.58	3.825	3.81	14.27	90.59	94.4	15.00	70.51	2	0.760					
"	"	關取		414.61	54.77	3.814	3.83	14.36	90.49	94.9	17.90	70.61	3	0.733					
"	"	畿内早生22號		414.29	53.97	3.766	3.82	14.33	89.49	92.5	16.80	70.61	3	0.810					
"	"	關取		414.39	53.98	3.772	3.82	14.31	89.39	93.2	11.00	60.71	3	0.851					
"	温	"		414.66	54.98	3.837	3.82	14.38	90.69	95.6	14.40	60.51	1	0.699					
"	"	畿内早生22號		414.64	54.89	3.852	3.80	14.25	90.09	95.2	18.60	60.61	2	0.749					
"	"	陸羽愛國20號		414.75	55.81	3.817	3.86	14.49	89.69	93.7	23.80	40.50	9	0.936					
"	倭	關取		414.31	53.67	3.756	3.81	14.29	89.59	94.0	14.81	00.51	5	0.768					
"	"	畿内早生22號		414.42	54.07	3.763	3.83	14.37	88.79	93.2	25.81	00.71	7	0.790					
"	"	"		414.50	54.39	3.801	3.82	14.31	89.69	94.8	21.91	00.61	6	0.787					
"	"	關取		414.24	53.41	3.735	3.81	14.30	89.69	94.0	20.30	90.61	5	0.794					
"	北穂高	陸羽愛國20號	(生)	414.71	55.18	3.787	3.89	14.57	89.79	94.8	15.00	40.50	9	1.073					
"	"	"	(生)	414.82	55.59	3.826	3.87	11.53	90.29	95.9	9.60	40.50	9	0.789					
"	"	"	(生)	414.71	55.15	3.797	3.88	14.54	90.19	95.2	13.00	40.50	9	1.045					
"	"	"	(生)	414.67	55.03	3.795	3.87	14.50	91.29	97.4	10.10	30.40	7	0.939					
北安曇	池田	陸羽愛國20號		414.46	54.21	3.746	3.86	14.47	89.29	92.2	15.00	70.51	2	0.991					
"	"	畿内早生22號		414.76	55.36	3.871	3.81	14.30	90.29	95.2	13.90	80.51	3	0.776					
"	"	陸羽愛國20號		414.39	53.98	3.728	3.86	14.48	88.79	91.0	12.20	60.61	2	1.066					
"	"	畿内早生22號		414.80	55.50	3.892	3.80	14.26	90.39	96.7	16.00	80.51	3	0.864					
"	會	陸羽愛國20號		414.75	56.05	3.868	3.86	14.49	90.59	94.5	8.00	40.40	8	1.067					
"	"	"		415.04	56.40	3.903	3.85	14.45	91.19	95.5	9.40	40.40	8	0.925					
"	"	畿内早生22號		415.31	57.04	4.003	3.80	14.25	91.09	95.3	20.80	80.51	3	0.781					
"	"	"		414.46	54.21	3.796	3.81	14.28	89.99	93.2	21.40	90.51	4	0.688					
"	常	陸羽愛國20號		414.84	55.65	3.841	3.86	14.49	90.59	94.6	13.90	40.50	9	0.995					
"	"	陸羽132號		414.80	55.50	3.900	3.79	14.23	91.49	95.7	14.50	50.40	9	0.781					
"	"	"		414.56	54.61	3.811	3.82	14.38	90.39	93.7	13.60	40.30	7	0.912					
"	"	陸羽愛國20號		414.79	55.48	3.842	3.85	14.44	90.89	96.0	10.50	40.40	8	0.808					
"	松川	關取		413.89	52.07	3.632	3.82	14.34	88.48	91.1	18.10	90.71	6	0.768					
"	"	陸羽愛國20號		414.64	54.91	3.797	3.86	14.46	88.99	93.2	17.40	60.71	3	1.139					
"	"	"		414.60	54.75	3.789	3.86	14.46	89.59	93.7	13.30	70.51	2	1.080					

郡名	町村名	品 種 名	等級	仕 上 白 米										消費 電力量 kWh		
				全重量			容量			1斗重量			碎米重量			
				重量	容量	歩合	重量	容量	歩合	重量	容量	歩合	重量		容量	歩合
下高井	中野	無芒愛國	4	14.08	52.81	3.660	3.85	14.43	89.6	92.5	11.60	50.5	1.0	0.744		
"	"	陸羽愛國20號	4	14.28	53.56	3.686	3.87	14.53	88.2	91.1	12.70	50.6	1.1	0.920		
"	"	陸羽132號	4	14.41	54.02	3.791	3.80	14.25	90.2	94.5	19.60	70.6	1.8	0.672		
"	"	關	4	14.29	53.58	3.744	3.82	14.31	89.5	94.0	9.60	70.5	1.2	0.677		
"	木島	陸羽愛國20號	4	14.77	55.37	3.799	3.89	14.58	89.5	93.2	16.40	50.5	1.0	0.749		
"	"	關	4	14.29	53.57	3.736	3.82	14.34	89.0	93.7	7.40	60.7	1.8	0.692		
"	"	陸羽愛國20號	4	14.63	54.86	3.799	3.85	14.44	90.2	94.5	7.30	30.4	0.7	0.838		
"	"	關	4	14.61	54.80	3.846	3.80	14.25	90.3	94.6	8.10	40.5	0.9	0.688		
"	上木島	銀坊主	3	14.87	55.77	3.878	3.83	14.38	91.9	95.9	8.90	10.2	0.3	0.690		
"	"	關	3	14.97	56.12	3.935	3.80	14.26	90.5	97.5	12.60	30.4	0.7	0.782		
"	"	"	4	15.09	56.57	3.961	3.81	14.28	91.7	97.2	6.80	20.2	0.4	0.733		
"	"	銀坊主	3	14.80	55.51	3.860	3.83	14.38	90.9	95.6	12.60	30.4	0.7	0.810		
上水内	三水	陸羽132號	4	14.56	54.88	3.822	3.79	14.23	90.9	92.7	19.50	50.4	0.9	0.709		
"	"	陸羽愛國20號	4	14.57	54.63	3.765	3.87	14.51	91.0	93.2	18.10	40.4	0.8	0.673		
"	"	昭和早生	4	14.63	54.85	3.809	3.84	14.40	90.5	93.8	16.20	40.5	0.9	0.752		
"	"	無芒愛國	4	14.55	54.57	3.787	3.84	14.41	91.1	92.8	10.50	30.4	0.7	0.741		
"	神郷	双穗	4	14.63	54.88	3.788	3.85	14.45	90.8	93.0	7.10	20.3	0.5	0.789		
"	"	"	4	13.97	52.37	3.592	3.89	14.58	87.5	88.0	10.20	30.4	0.7	0.976		
下水内	常盤	關	4	13.95	52.32	3.666	3.81	14.27	88.8	89.6	7.40	60.5	1.1	0.842		
"	"	"	4	13.90	52.14	3.651	3.81	14.28	89.2	91.3	5.00	70.6	1.3	0.720		
"	"	陸羽愛國20號	4	14.40	53.99	3.749	3.84	14.40	89.6	92.5	11.40	40.4	0.8	0.655		
"	"	"	4	14.33	53.73	3.726	3.85	14.42	89.3	92.0	12.40	50.5	1.0	0.992		
"	秋津	"	4	13.90	52.14	3.611	3.85	14.44	88.7	88.9	9.60	40.7	1.1	0.939		
"	"	關	4	14.32	53.69	3.765	3.80	14.26	91.2	93.8	23.20	40.4	0.8	0.810		
"	"	陸羽愛國20號	4	13.91	52.16	3.610	3.85	14.45	89.1	89.3	8.70	30.5	0.8	0.918		
"	"	關	4	14.21	53.28	3.747	3.79	14.22	90.5	93.3	5.30	40.5	0.9	0.670		
"	太田	陸羽132號	4	14.03	52.60	3.699	3.79	14.22	88.6	89.0	8.40	50.8	1.8	0.816		
"	"	陸羽愛國20號	4	14.13	52.99	3.672	3.85	14.43	88.7	89.3	11.00	40.6	1.0	0.871		
"	"	陸羽132號	4	14.04	52.65	3.700	3.79	14.23	87.5	89.2	11.60	41.0	1.4	0.838		
"	"	陸羽愛國20號	4	14.65	54.73	3.791	3.86	14.49	90.2	94.9	1.20	30.4	0.7	0.901		
"	外椽	關	4	13.94	52.26	3.649	3.82	14.32	86.7	88.3	15.50	8.12	2.13	0.813		
"	"	陸羽愛國20號	4	14.54	54.51	3.780	3.85	14.42	89.7	93.0	11.60	40.5	0.9	0.821		
"	"	關	4	13.95	52.32	3.659	3.81	14.30	87.6	89.3	12.50	80.9	1.7	0.757		
"	"	陸羽愛國20號	4	14.45	54.20	3.746	3.86	14.47	88.9	90.8	8.80	40.5	0.9	0.811		

縣内各地産米ノ各調査項目ノ郡市別、平均、最大、最小調査成績表(其ノ1)

調査項目	等級	水分含有量			1升中ノアラ數			胴割歩合			平均 1斗 重量
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	
南佐久	4	15.3	15.8	14.5	97	319	3	9.8	18.0	4.4	4.00
北佐久	4	15.4	15.9	14.4	71	126	10	29.1	45.2	12.0	4.01
上小	4	15.2	16.1	14.2	92	250	11	22.7	41.2	2.8	3.99
諏訪	4	14.8	15.7	14.4	108	171	29	10.0	21.2	2.4	4.06
上伊那	4	14.8	16.0	13.8	191	462	9	20.1	64.0	2.4	4.03

調査項目	等級	水分含有量			1升中ノアラ數			胴割歩合			平均 1斗 重量
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	
下伊那	4	14.8	15.6	14.2	91	271	28	22.6	44.0	8.8	4.02
西筑摩	4	15.2	15.8	14.4	80	117	60	48.8	64.8	33.6	4.10
松筑	4	15.1	16.0	14.0	238	1000	26	23.4	42.4	7.6	4.02
南安曇	4	15.0	15.8	14.2	88	193	12	23.8	45.2	4.4	4.01
北安曇	4	15.2	16.2	14.5	93	260	14	30.7	45.2	19.2	4.00
更級	4	14.9	15.7	14.6	57	98	17	10.3	24.0	4.0	3.96
上高井	4	15.2	15.4	13.7	189	256	121	18.6	37.2	4.8	3.89
下高井	4	14.8	16.0	14.3	99	258	17	17.4	25.2	2.0	4.01
長水	4	14.7	15.1	14.2	31	66	6	23.1	52.8	7.6	3.93
下水内	4	15.2	16.0	14.8	108	191	11	10.5	24.8	0.8	3.92
全縣	4	15.0	16.2	13.7	116	1000	3	21.6	64.8	0.8	4.00

縣内各地産米ノ各調査項目ノ郡市別、平均、最大、最小調査成績表(其ノ2)

調査項目	等級	折撻剛度			25瓦中ノ碎米個數			不熟米歩合平均		餘 目		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小	粒數	重量	平均	最大	最小
南北佐久	4	5.8	6.4	5.3	5	24	0	9.9	7.5	0.28	1.25	(-)1.55
北上諏訪	4	5.2	5.9	4.4	6	12	0	9.3	7.2	0.51	0.98	0.04
上伊那	4	5.8	6.3	4.9	4	11	0	6.8	5.1	0.54	1.91	(-)0.22
上伊那	4	5.7	6.1	5.2	2	5	0	10.8	7.9	0.37	0.98	(-)0.41
下西松	4	5.6	6.6	4.6	10	48	0	8.0	5.9	0.50	1.55	(-)0.31
下西松	4	5.9	6.6	5.3	8	21	0	12.9	8.6	0.12	0.61	(-)0.62
北佐久	4	5.6	6.1	5.1	9	11	7	7.7	5.3	(-)0.61	(-)0.38	(-)0.73
上諏訪	4	5.4	5.9	4.2	4	12	0	11.1	7.6	0.40	1.40	(-)0.24
南安曇	4	5.5	6.7	4.5	9	36	0	9.2	6.5	0.39	2.54	(-)1.03
北佐久	4	5.7	6.8	4.1	16	90	0	8.9	7.5	0.76	2.00	0.04
更級	4	4.8	5.5	4.2	4	18	0	6.6	4.9	0.46	0.72	0.01
上高井	4	5.2	5.7	4.6	9	12	5	8.3	5.4	0.39	0.47	0.31
下高井	4	5.2	5.8	4.7	9	60	0	5.7	5.2	0.30	0.78	(-)0.43
下長水	4	5.4	5.8	3.8	2	6	0	5.2	3.7	0.78	1.24	0.38
下水内	4	4.8	6.9	4.4	1	2	0	6.7	5.0	0.58	1.33	(-)0.04
全縣	4	5.5	6.9	3.8	7	90	0	8.8	6.5	0.28	2.54	(-)1.55

縣内各地産米ノ各調査項目ノ郡市別、平均、最大、最小調査成績表(其ノ3)

調査項目	等級	1俵ヨリノ仕上白米						1俵當消費電力量			搗精歩合平均		白米中 碎米重 量歩合	碎米重 量歩合
		重 量			容 量			平均	最大	最小	重量	容量		
南佐久	4	54.41	55.65	52.07	8.800	8.924	8.611	0.872	1.093	0.432	91.2	94.2	8.9	1.0
北佐久	4	54.46	55.66	52.93	8.793	8.893	8.691	0.871	1.024	0.805	89.4	93.6	9.3	1.4
上小	4	54.57	56.90	53.50	8.802	8.908	8.985	0.971	1.094	0.744	90.1	93.8	11.2	1.0
諏訪	4	55.26	56.23	53.06	8.851	8.917	8.742	0.978	1.157	0.821	90.0	95.3	7.9	0.9
上伊那	4	54.76	57.24	52.63	8.791	8.911	8.694	0.903	1.203	0.640	89.9	94.9	12.3	0.9

調査項目 郡市名	等級	1俵ヨリノ仕上白米						1俵當消費電力			搗精歩合平均		白米中 碎米重量 歩合	碎米重量 歩合
		重量			容量			平均	最大	最小	重量	容量		
		平均	最大	最小	平均	最大	最小							
下伊那	0—50	454.61	57.31	52.41	3.780	4.008	3.592	0.937	1.072	0.789	89.9	94.1	13.3	0.9
西筑摩	51—100	454.71	55.47	54.06	3.821	3.851	3.765	0.676	0.720	0.592	90.5	97.0	14.5	1.2
松筑	101—150	454.29	55.84	52.81	3.781	3.949	3.671	0.849	1.043	0.658	89.2	93.6	13.9	1.3
南安曇	151—200	454.54	56.24	53.02	3.776	3.906	3.639	0.867	1.120	0.699	89.9	94.8	16.9	1.1
北安曇	201—250	454.68	57.04	52.09	3.800	4.009	3.622	0.919	1.139	0.688	89.7	94.8	16.5	1.2
更級	251—300	454.18	54.66	53.62	3.202	3.810	3.716	0.717	0.803	0.640	90.2	93.2	10.1	0.9
上高井	301以上	452.65	54.24	50.97	3.652	3.557	3.746	0.950	1.011	0.888	89.2	90.4	12.7	1.1
下高井		454.35	56.57	52.81	3.780	3.961	3.660	0.768	0.949	0.672	89.8	93.9	11.3	1.0
長水		454.28	54.88	52.87	3.762	3.822	3.592	0.773	0.976	0.673	90.3	93.9	13.6	0.8
下水内		453.12	54.93	52.14	3.701	3.791	3.610	0.843	0.992	0.670	89.0	91.6	10.5	1.8
全縣		454.47	57.31	50.97	3.784	4.011	3.592	0.877	1.203	0.432	89.8	94.1	12.4	1.1

縣内郡市別1升中「アラ」調査成績表(其ノ1)

1升中 アラ粒數	郡市名	南佐久		北佐久		上小		諏訪		上伊那		下伊那		西筑摩		松筑	
		俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
0—50		8	40.0	3	27.3	4	33.4	2	16.6	5	17.8	2	12.5	0	0	2	11.1
51—100		7	35.0	6	54.5	4	33.4	3	25.1	5	17.8	10	62.4	2	66.7	2	11.1
101—150		0	0	2	18.2	1	8.3	2	16.6	2	7.3	2	12.5	1	33.3	6	33.4
151—200		1	5.0	0	0	1	8.3	5	41.7	3	10.6	1	6.3	0	0	4	22.2
201—250		1	5.0	0	0	2	16.6	0	0	5	17.8	0	0	0	0	0	0
251—300		1	5.0	0	0	0	0	0	0	2	7.3	1	6.3	0	0	0	0
301以上		2	10.0	0	0	0	0	0	0	6	21.4	0	0	0	0	4	22.2
合計		20	100.	11	100.	12	100.	12	100.	28	100.	16	100.	3	100.	18	100.

縣内郡市別1升中「アラ」調査成績表(其ノ2)

1升中 アラ粒數	郡市名	南安曇		北安曇		更級		上高井		下高井		長水		下水内		合計	
		俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
0—50		7	25.9	8	40.0	2	25.0	0	0	4	33.5	4	66.7	8	50.0	59	27.9
51—100		7	25.9	5	25.0	6	75.0	0	0	3	25.0	2	33.3	2	12.5	64	30.3
101—150		12	44.5	3	15.0	0	0	0	0	2	16.6	0	0	4	25.0	37	17.5
151—200		1	3.7	1	5.0	0	0	0	0	1	8.3	0	0	2	12.5	20	9.5
201—250		0	0	2	10.0	0	0	1	50.0	0	0	0	0	0	0	11	5.2
251—300		0	0	1	5.0	0	0	1	50.0	2	16.6	0	0	0	0	8	3.9
301以上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	5.7
合計		27	100.	20	100.	8	100.	2	100.	12	100.	6	100.	16	100.	211	100.

縣内品種別1升中「アラ」調査成績表

1升中 アラ粒數	品種名	陸羽愛20號		陸羽132號		畿内早生22號		關取		其他		合計	
		俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
0—50		18	21.8	13	39.4	12	30.7	8	27.6	8	28.6	59	27.9
51—100		27	32.9	5	15.2	10	25.6	5	17.2	17	60.7	64	30.3
101—150		17	20.7	4	12.1	7	17.9	7	24.2	2	7.2	37	17.5
151—200		11	13.5	3	9.1	3	7.8	3	10.3	0	0	20	9.5
201—250		4	4.9	4	12.1	0	0	2	6.9	1	3.5	11	5.2
251—300		2	2.5	0	0	3	7.8	3	10.3	0	0	8	3.9
301以上		3	3.7	4	12.1	4	10.2	1	3.5	0	0	12	5.7
合計		82	100.	33	100.	39	100.	29	100.	28	100.	211	100.

縣外各地産米ノ玄米調査成績表

府縣名	品種名	等級	玄						米					
			皆掛重量	正味重量	容量	1斗重量	水分含有量	胴割歩合	挫折剛度	1升中アラ赤米數	不熟米歩合	25瓦中碎米數		
			俵數	重量	斗	俵	%	%	%	粒數	%	%		
千葉縣	不明	4	18.16	16.45	4.034	4.08	14.8	8.4	5.6	4	0	4.3	3.2	0
〃	〃	4	18.22	16.58	4.119	4.02	14.2	23.2	5.9	34	0	3.7	2.8	4
〃	〃	4	17.95	16.45	4.061	4.05	15.0	20.8	7.1	36	0	3.0	3.2	5
〃	〃	4	18.20	16.29	4.114	3.96	15.0	5.6	5.4	36	0	4.2	3.8	4
茨城縣	〃	4	18.01	16.35	4.099	3.99	14.3	12.4	6.4	38	0	2.9	2.4	2
〃	〃	4	18.23	16.66	4.097	4.07	14.8	2.0	6.4	9	0	3.8	2.7	4
〃	〃	5	17.97	16.53	4.092	4.04	15.3	17.2	5.8	15	0	2.9	2.1	2
〃	〃	5	18.24	16.71	4.071	4.10	13.7	14.0	7.1	179	0	5.9	4.6	2
埼玉縣	〃	3	18.48	16.97	4.154	4.09	13.4	2.4	6.6	22	0	1.4	1.2	0
〃	農林3號	3	18.25	16.79	4.102	4.09	13.5	2.8	6.4	48	0	3.9	3.2	4
〃	ノ不明	3	18.48	16.77	4.112	4.08	13.2	2.0	7.7	50	0	2.4	2.4	2
〃	ノ	3	18.74	17.11	4.142	4.13	14.3	12.4	6.7	21	0	2.3	0.4	8
栃木縣	〃	4	18.47	16.75	4.118	4.07	13.3	4.8	6.2	213	0	2.5	2.1	5
〃	〃	4	18.39	16.75	4.148	4.04	14.1	18.0	5.6	227	0	4.6	4.0	6
〃	〃	4	18.39	16.82	4.141	4.06	14.2	60.4	6.3	120	2	6.3	0.7	39
〃	〃	4	18.28	16.62	4.169	3.99	13.6	8.8	5.3	98	0	2.2	2.0	0
群馬縣	〃	3	18.39	16.68	4.129	4.04	13.7	32.8	6.8	142	0	3.1	2.8	12
〃	〃	3	18.19	16.69	4.139	4.03	13.9	40.0	5.7	207	0	3.6	2.4	16
〃	〃	3	18.48	16.84	4.103	4.10	14.1	5.2	5.6	94	0	3.6	2.8	0
〃	〃	3	18.31	16.68	4.157	4.01	15.1	8.4	5.3	147	0	2.4	1.7	0
山梨縣	〃	4	18.04	16.28	4.094	3.98	16.1	10.0	5.1	688	0	7.3	5.0	13
〃	〃	4	17.99	16.48	4.137	3.98	15.8	34.4	6.2	538	0	8.0	5.7	12
〃	〃	4	18.06	16.41	4.115	3.99	15.8	36.4	5.9	431	0	4.4	3.6	59
〃	畿内早生22號	4	18.02	16.35	4.077	4.01	15.7	26.0	5.8	366	0	7.6	5.2	7
〃	不明	4	17.89	16.22	4.047	4.01	15.5	43.2	5.4	575	0	6.8	6.0	20
〃	愛國	4	17.90	16.26	4.108	3.96	15.9	33.2	5.9	774	0	4.5	3.4	53
〃	キ中76號	4	17.74	15.96	4.034	3.96	15.3	40.0	5.3	697	0	7.7	4.9	20
〃	銀坊主	4	17.95	16.27	4.003	4.06	15.1	18.0	5.6	868	0	5.3	4.5	7
新潟縣	中性銀坊主	3	18.31	16.49	4.143	3.98	15.2	25.6	4.7	52	0	4.4	4.0	0
〃	ノ不明	3	18.05	16.36	4.039	4.05	14.9	18.8	5.4	67	0	2.3	2.0	0
〃	ノ	3	17.93	16.29	4.022	4.05	15.0	9.2	5.7	103	0	3.0	2.5	6
〃	ノ	3	18.10	15.94	3.987	4.00	15.7	18.9	4.8	34	0	4.1	3.0	0

府縣名	品 種 名	等級	玄 米											25瓦 中碎 米個數
			皆掛 重量	正味 重量	容量	1斗 重量	水 含有量	分 割 歩合	摺 折 剛度	1升中		不 熟 米 歩合	歩 合	
										ア ラ 赤 米 數	赤 米 數			
富山縣	不 明	4	17.56	16.15	3.994	4.06	14.6	14.1	5.6	216	3	1.1	3.2	0
"	"	4	18.00	16.49	4.044	4.08	14.3	24.8	6.2	61	0	6.6	4.6	2
福島縣	"	4	18.29	16.56	4.040	4.10	15.2	28.8	5.6	26	1	1.0	1.2	2
"	"	4	18.71	16.92	4.255	4.02	15.4	24.4	5.9	51	0	3.9	2.9	0
"	"	4	18.89	16.88	4.081	4.14	14.6	16.8	6.3	36	0	1.6	2.0	0
"	"	4	18.81	16.84	4.081	4.13	15.2	14.8	5.9	26	0	4.5	4.0	6
"	"	4	18.81	16.53	4.039	4.09	15.2	18.0	4.5	69	0	6.8	6.4	1
"	"	4	18.22	16.47	4.048	4.07	15.7	37.6	4.9	36	0	5.6	4.0	5
"	"	4	18.11	16.35	4.028	4.06	15.2	32.8	4.1	35	0	3.3	2.5	12
"	"	4	17.93	16.34	4.040	4.05	15.2	17.2	5.1	71	0	6.3	5.2	0
宮城縣	"	4	18.15	16.46	4.230	3.89	16.7	22.8	4.4	24	0	2.7	2.0	12
"	"	4	18.02	16.42	4.085	4.02	16.3	20.4	5.5	18	0	6.1	5.1	10
"	"	4	17.81	16.40	4.218	3.89	16.0	15.6	5.6	27	0	2.9	3.4	111
"	"	4	18.17	16.39	4.045	4.05	16.5	18.4	5.2	24	0	4.5	4.0	2
岩手縣	"	4	18.13	16.62	4.093	4.06	15.9	28.0	5.8	18	0	4.2	3.7	0
"	"	4	17.81	16.11	4.025	4.00	16.0	28.0	5.5	51	0	7.3	6.0	7
"	"	4	17.70	16.08	4.159	3.87	16.3	22.0	5.1	70	1	3.7	3.5	42
"	"	4	18.07	16.48	4.190	3.93	15.1	23.2	5.8	13	5	5.6	3.6	32
秋田縣	"	4	17.85	16.19	4.145	3.91	16.0	64.4	5.3	188	0	5.3	0.5	4
"	陸羽132號	4	18.15	16.45	4.203	3.91	15.2	25.2	5.2	61	0	5.0	0.7	3
"	"	4	18.05	16.85	4.277	3.94	15.7	78.0	5.2	69	0	1.4	0.8	11
"	"	4	18.08	16.47	4.104	4.01	15.5	44.4	5.4	25	0	3.0	2.1	5
愛知縣	不 明	4	17.88	16.47	4.014	4.10	13.7	6.8	6.8	101	0	2.6	2.4	12
"	"	4	18.29	16.71	4.089	4.09	15.4	19.2	6.3	40	0	4.5	3.6	4
"	愛 知 旭	4	17.53	16.06	3.888	4.13	14.2	4.4	6.2	142	0	6.6	4.5	0
"	"	4	17.95	16.30	4.179	3.90	14.3	39.6	6.1	11	0	3.3	2.1	5
岐阜縣	不 明	4	18.01	16.41	4.026	4.08	15.3	24.0	6.1	129	0	3.4	3.2	8
"	"	4	18.07	16.45	4.030	4.08	15.2	26.0	6.7	138	0	4.6	4.4	43
"	"	4	18.25	16.53	4.016	4.12	14.9	46.0	6.0	40	0	8.1	5.2	58
"	"	4	18.11	16.37	3.990	4.10	15.3	8.8	6.5	141	0	6.9	5.2	2
朝 鮮	"	3	17.61	16.49	4.098	4.02	15.0	24.8	6.2	104	8	4.6	1.8	14
"	"	3	17.53	16.33	4.070	4.01	15.2	20.4	6.2	157	7	7.5	5.6	11
"	"	3	17.82	16.62	4.056	4.10	15.5	33.6	6.6	69	52	8.1	6.0	14
"	"	3	17.99	16.85	4.091	4.12	14.9	46.4	6.8	92	213	3.4	2.2	12

縣外各地産米ノ摺精試験成績表

府縣名	品 種 名	玄米 等級	仕 上 白 米											碎米重量 歩合			消 費 電力量 kWh
			全重量	容量	1斗重量	歩 合		碎米 重量 歩合	等 級	大 碎 小 碎 合 計							
						重量	容量			米	米	米					
千葉縣	不 明	4	15.41	57.77	3.889	3.82	14.34	90.4	96.4	9.3	3	0.3	0.5	0.8	1.789		
"	"	4	15.11	56.66	3.940	3.83	14.38	91.2	95.7	9.4	3	0.2	0.3	0.5	1.070		
"	"	4	14.89	55.84	3.908	3.81	14.21	90.5	96.2	16.3	3	0.4	0.5	0.9	1.136		
"	"	4	15.04	56.40	3.963	3.79	14.23	92.3	96.3	6.2	3	0.2	0.2	0.4	0.824		
茨城縣	"	4	14.73	55.24	3.882	3.79	14.23	90.1	94.7	6.9	3	0.2	0.2	0.4	1.134		
"	"	4	15.42	57.81	4.077	3.78	14.18	92.5	99.5	4.5	3	0.2	0.2	0.4	0.703		
"	"	5	15.15	56.83	3.936	3.85	14.44	91.7	96.2	3.9	4	0.2	0.2	0.4	1.998		
"	"	5	15.25	57.17	3.940	3.87	14.51	91.2	96.8	8.2	3	0.2	0.2	0.4	1.821		

府縣名	品 種 名	玄米 等級	仕 上 白 米											碎米重量 歩合			消 費 電力量 kWh
			全重量	容量	1斗重量	歩 合		碎米 重量 歩合	等 級	大 碎 小 碎 合 計							
						重量	容量			米	米	米					
埼玉縣	"	3	15.75	59.07	4.119	3.82	14.34	92.8	99.2	0.5	3	0.1	0.1	0.2	0.813		
"	農 林 3 號	3	15.52	58.21	4.076	3.81	14.28	92.5	99.4	3.4	3	0.1	0.2	0.3	0.829		
"	不 明	3	15.56	58.35	4.058	3.83	14.38	92.8	98.7	0.6	3	0.1	0.0	0.1	0.838		
"	"	3	15.94	59.79	4.149	3.84	14.41	93.2	100.2	3.2	3	0.1	0.1	0.2	0.808		
栃木縣	"	4	15.47	58.02	4.055	3.82	14.31	92.4	98.5	4.1	3	0.1	0.1	0.2	0.853		
"	"	4	15.29	57.32	3.983	3.84	14.39	91.3	96.0	7.5	3	0.3	0.2	0.5	0.813		
"	"	4	15.24	57.14	3.938	3.87	14.51	90.6	95.1	33.4	外	0.8	0.6	1.4	0.960		
"	"	4	15.37	57.62	4.029	3.81	14.30	92.5	96.6	4.5	3	0.1	0.1	0.2	0.845		
群馬縣	"	3	15.32	57.46	3.955	3.87	14.53	91.8	95.8	9.6	4	0.2	0.2	0.4	1.598		
"	"	3	15.40	57.76	3.992	3.86	14.47	92.3	96.4	14.0	4	0.2	0.2	0.4	0.925		
"	"	3	15.17	56.88	3.945	3.85	14.42	90.1	96.1	4.5	4	0.2	0.3	0.5	1.821		
"	"	3	15.25	57.18	3.999	3.81	14.30	91.4	96.2	4.8	2	0.2	1.3	0.5	1.053		
山梨縣	"	4	14.85	55.67	3.885	3.82	14.33	96.2	94.9	8.8	3	0.3	0.3	0.6	0.810		
"	"	4	14.70	55.13	3.886	3.83	14.37	89.2	92.7	23.5	4	0.3	0.6	0.9	0.758		
"	"	4	14.99	56.20	3.895	3.85	14.43	91.3	94.6	16.5	4	0.5	0.6	1.1	0.848		
"	畿 内 早 生	4	14.56	54.60	3.789	3.84	14.41	89.0	92.9	23.1	4	0.4	0.7	1.1	0.877		
"	不 明	4	14.54	54.54	3.841	3.79	14.20	89.7	94.9	30.6	4	1.0	0.7	1.7	0.789		
"	愛 國	4	14.71	55.15	3.806	3.86	14.49	90.5	92.6	18.3	4	0.6	0.7	1.3	1.002		
"	キ 中 76 號	4	14.54	54.51	3.844	3.78	14.18	91.1	95.3	20.7	4	0.6	0.5	1.1	0.747		
"	銀 坊 主	4	14.74	55.28	3.844	3.83	14.33	90.6	96.0	9.4	4	0.3	0.4	0.7	0.992		
新潟縣	中性銀坊主	3	15.01	56.27	3.952	3.80	14.24	91.0	95.4	6.6	3	0.2	0.3	0.5	0.877		
"	不 明	3	14.63	54.86	3.861	3.79	14.21	89.4	95.6	10.7	4	0.2	0.4	0.6	1.043		
"	"	3	14.55	54.58	3.849	3.78	14.18	89.3	95.7	9.3	3	0.2	0.4	0.6	0.888		
"	"	3	14.48	54.29	3.810	3.80	14.25	90.8	95.6	3.9	4	0.2	0.3	0.5	0.850		
富山縣	"	4	14.69	55.09	3.855	3.81	14.29	91.0	97.0	6.3	4	0.3	0.3	0.6	0.052		
"	"	4	14.74	56.02	3.715	3.82	14.31	91.6	96.8	8.1	3	0.2	0.3	0.5	1.322		
福島縣	"	4	15.25	57.19	4.002	3.81	14.29	92.1	99.1	4.0	3	0.2	0.2	0.4	1.008		
"	"	4	15.63	58.61	4.099	3.81	14.30	92.4	97.5	4.7	3	0.2	0.1	0.3	0.720		
"	"	4	15.71	58.92	4.089	3.84	14.41	93.1	100.2	4.5	4	0.1	0.2	0.3	0.802		
"	"	4	15.48	58.05	4.023	3.85	14.43	91.9	98.6	5.5	4	0.3	0.2	0.5	1.019		
"	"	4	14.85	55.67	3.831	3.87	14.53	89.8	94.9	7.4	3	0.3	0.4	0.7	1.040		
"	"	4	14.83	55.60	3.877	3.82	14.34	90.0	95.8	21.9	4	0.5	0.8	1.3	1.104		
"	"	4	14.68	55.06	3.850	3.81	14.30	89.8	95.6	27.7	4	0.5	0.8	1.3	1.128		
"	"	4	14.65	54.93	3.778	3.88	14.54	89.6	93.5	7.7	4	0.3	0.3	0.6	1.622		
宮城縣	"	4	15.02	56.34	3.948	3.81	14.27	91.3	93.3	18.5	4	0.3	0.5	0.8	0.741		
"	"	4	14.92	55.75	3.869	3.86	14.46	90.9	94.7	14.4	4	0.5	0.5	1.0	0.878		
"	"	4	14.95	56.05	3.728	3.81	14.27	91.1	93.1	20.8	4	0.4	0.6	1.0	0.792		
"	"	4	15.09	56.57	3.917	3.86	14.46	92.0	96.7	9.8	4	0.3	0.4	0.7	0.829		
岩手縣	"	4	15.14	56.77	4.006	3.78	14.17	91.1	97.9	7.6	3	0.2	0.2	0.4	0.725		
"	"	4	14.21	53.29	3.740	3.80	14.25	88.2	92.9	26.7	外	0.6	1.0	1.6	0.784		
"	"	4	14.54	54.54	3.846	3.78	14.18	90.4	92.5	14.6	4	0.5	0.4	0.9	0.770		
"	"	4	14.97	56.14	3.965	3.78	14.16	90.8	94.6	11.3	4	0.2	0.4	0.6	0.806		
秋田縣	"	4	14.27	53.51	3.758	3.80	14.24	88.1	90.7	20.4	4	0.4	0.7	1.1	0.899		
"	陸羽132號	4	15.02	56.31	3.954	3.80	14.24	91.3	94.1	5.9	3	0.2	0.2	0.4	0.888		
"	"	4															

府縣名	品種名	玄米等級	白米							碎米重量合			消費電力量 kWh				
			全重量		容量		1斗重量			歩合		碎米重量		歩合			
			實	底	斗	實	底	%	%	重量	容量	重量		%			
愛知縣	不	明	4	15.30	57.37	4.01	8.81	14.28	72.9	100.1	2.4	3	0.1	0.1	0.2	1.000	
"	"	"	4	15.34	57.54	4.04	8.79	14.22	91.8	98.9	18.1	3	0.2	0.4	0.6	0.805	
"	愛	知	旭	4	14.39	53.97	3.74	8.84	14.41	89.6	96.3	12.9	3	0.3	0.6	0.9	1.146
"	"	"	4	15.03	56.35	3.93	8.82	14.31	72.2	94.2	19.8	4	0.3	0.4	0.7	0.773	
岐阜縣	不	明	4	15.26	57.23	4.02	7.79	14.21	93.0	100.0	12.4	3	0.2	0.2	0.4	0.722	
"	"	"	4	15.10	56.62	3.98	7.79	14.20	91.8	98.9	11.8	3	0.2	0.3	0.5	0.862	
"	"	"	4	15.19	56.75	3.77	8.82	14.33	91.9	99.0	18.9	4	0.3	0.4	0.7	0.935	
"	"	"	4	15.11	56.68	3.97	8.80	14.25	92.3	99.7	6.8	3	0.2	0.3	0.5	0.891	
朝鮮	"	"	3	15.17	56.88	3.99	8.80	14.25	92.0	97.4	16.6	4	0.4	0.4	0.8	0.802	
"	"	"	3	14.94	56.03	3.92	8.81	14.20	91.5	96.5	15.3	4	0.4	0.5	0.9	0.854	
"	"	"	3	15.28	57.31	4.00	8.82	14.31	91.9	98.7	32.0	4	0.2	0.5	0.7	0.811	
"	"	"	3	15.50	58.11	4.06	8.81	14.28	91.9	99.5	29.0	4	0.3	0.4	0.7	0.763	

縣外各地産米ノ各調査項目ノ縣別、等級別、平均、最大、最小調査成績表(其ノ1)

府縣名	調査項目	等級	水分含有量			1升中ノアラ數			割歩合			平均1斗重量	
			平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小		
千	葉	縣	4	14.8	15.0	14.2	28	36	4	14.5	22.2	5.6	4.03
茨	城	縣	4	14.6	14.8	14.3	24	38	9	7.2	12.4	2.0	4.03
"	"	縣	5	14.5	15.3	13.7	97	179	15	15.6	17.2	14.0	4.07
埼	玉	縣	3	13.6	14.3	13.2	35	50	21	4.9	12.4	2.0	4.10
枳	木	縣	4	13.8	14.2	13.3	165	227	98	23.0	60.4	4.8	4.04
群	馬	縣	3	14.2	15.1	13.7	148	207	94	21.6	40.0	5.2	4.05
山	梨	縣	4	15.9	16.1	15.1	617	868	366	30.2	43.2	10.0	3.99
新	潟	縣	3	15.2	15.7	14.9	63	103	34	18.1	25.6	9.2	4.02
富	山	縣	4	14.5	14.6	14.3	144	226	61	17.8	24.8	14.8	4.07
福	島	縣	4	15.2	15.7	14.6	44	71	26	25.5	37.6	14.8	4.08
宮	城	縣	4	16.4	16.7	16.0	23	27	18	19.3	22.8	15.6	3.96
岩	手	縣	4	15.8	16.3	15.9	38	70	13	25.3	28.0	22.0	3.97
秋	田	縣	4	15.6	16.0	15.2	86	188	25	53.0	78.0	25.2	3.94
愛	知	縣	4	14.4	15.4	13.7	74	142	11	17.5	39.6	4.4	4.06
岐	阜	縣	4	15.2	15.3	14.9	112	141	40	26.2	46.0	8.8	4.10
朝	"	縣	3	15.2	15.5	14.9	106	157	69	31.3	46.4	20.4	4.06
縣	外	體	3	14.5	15.7	14.3	88	207	21	19.0	46.4	2.0	4.06
全	"	"	4	15.2	16.7	13.2	161	868	4	25.2	60.4	4.4	4.02
(山梨縣ヲ除ク)	"	"	4	15.1	16.7	13.2	70	227	4	23.2	60.4	4.4	4.03

縣外各地産米ノ各調査項目ノ縣別、等級別、平均、最大、最小調査成績表(其ノ2)

府縣名	調査項目	等級	摺折剛度			25瓦中碎米數			不熟米歩合		餘目			
			平均	最大	最小	平均	最大	最小	粒數	重量	平均	最大	最小	
千	葉	縣	4	6.0	7.1	5.4	3	5	0	3.8	3.3	0.82	1.19	0.34
茨	城	縣	4	6.4	6.4	6.4	3	4	2	3.4	2.6	0.78	0.99	0.97
"	"	縣	5	6.5	7.1	5.8	2	—	—	4.4	3.4	0.82	0.92	0.71
埼	玉	縣	3	6.9	7.7	6.4	4	8	0	2.5	1.8	1.25	1.54	1.02

府縣名	調査項目	等級	摺折剛度			25瓦中碎米數			不熟米歩合		餘目			
			平均	最大	最小	平均	最大	最小	粒數	重量	平均	最大	最小	
枳	木	縣	4	5.9	6.3	5.3	13	39	0	3.9	2.2	1.44	1.69	1.18
群	馬	縣	3	5.9	6.8	5.3	7	16	0	3.2	2.4	1.32	1.57	1.03
山	梨	縣	4	5.7	6.2	5.1	24	53	7	7.1	4.8	0.77	1.87	0.03
新	潟	縣	3	5.2	5.7	4.7	2	6	0	3.5	2.9	0.48	1.43	(-)0.13
富	山	縣	4	5.9	6.2	5.6	1	2	0	5.1	3.6	0.90	0.44	0.26
福	島	縣	4	5.4	6.3	4.5	3	12	0	4.1	3.8	0.70	2.05	0.28
宮	城	縣	4	5.2	5.6	4.4	54	111	2	4.1	3.6	1.45	2.30	0.75
岩	手	縣	4	5.8	5.6	5.5	20	42	0	4.7	4.4	1.47	1.50	0.25
秋	田	縣	4	5.3	5.4	5.2	5	11	3	3.7	1.0	1.82	2.77	1.04
愛	知	縣	4	6.4	6.8	6.1	5	12	0	4.3	3.2	0.73	1.71	(-)1.12
岐	阜	縣	4	6.3	6.7	6.0	28	58	2	5.8	4.5	1.55	0.30	(-)0.10
朝	"	縣	3	6.5	6.8	6.2	13	14	12	5.9	3.9	0.79	0.98	0.56
縣	外	體	3	6.1	7.7	6.8	6	16	0	3.8	2.8	0.97	1.57	0.56
全	"	"	4	5.3	7.1	4.4	15	111	0	4.7	3.5	0.90	2.77	(-)1.12
(山梨縣ヲ除ク)	"	"	4	5.2	7.1	4.4	14	111	0	4.3	3.2	0.92	2.77	(-)1.12

縣外各地産米ノ各調査項目ノ縣別、等級別、平均、最大、最小調査成績表(其ノ3)

府縣名	調査項目	等級	1俵ヨリノ仕上白米						1俵當ノ消費電力			搗精歩合		白米中碎米歩合	碎米重量歩合	
			重			容			平均	最大	最小	重量	容量			
千	葉	縣	4	56.67	57.77	55.84	3.935	3.963	3.889	1.205	1.789	0.824	91.1	96.2	10.3	0.7
茨	城	縣	4	56.53	57.81	55.24	3.980	4.077	3.882	0.919	1.134	0.713	91.3	97.1	5.7	0.4
"	"	縣	5	57.00	57.17	56.83	3.938	3.940	3.936	1.910	1.778	1.821	91.5	96.5	6.1	0.4
埼	玉	縣	3	58.86	59.79	58.21	4.100	4.149	4.058	0.822	0.838	0.808	92.8	99.4	1.9	0.2
枳	木	縣	4	57.50	58.02	57.14	4.000	4.055	3.938	0.868	0.960	0.813	91.7	96.6	12.8	0.5
群	馬	縣	3	57.45	57.76	56.88	3.973	3.999	3.945	1.349	1.821	0.625	91.4	96.1	8.2	0.5
山	梨	縣	4	55.14	56.20	54.51	3.843	3.895	3.789	0.853	1.002	0.747	90.3	94.2	18.9	1.1
新	潟	縣	3	55.00	56.27	54.29	3.868	3.952	3.810	0.915	1.043	0.850	95.1	95.6	8.1	0.6
富	山	縣	4	55.56	56.02	55.09	3.885	3.915	3.855	1.136	1.322	0.952	90.8	96.9	7.2	0.6
福	島	縣	4	56.75	58.92	54.93	3.943	4.099	3.778	1.130	1.640	0.720	91.7	96.9	10.4	0.7
宮	城	縣	4	56.23	56.57	55.95	3.916	3.948	3.869	0.812	0.878	0.749	91.3	94.5	15.9	0.7
岩	手	縣	4	55.19	56.77	53.29	3.889	4.006	3.740	0.771	0.806	0.725	90.1	94.5	15.1	0.9
秋	田	縣	4	55.41	56.35	53.51	3.889	3.954	3.758	0.818	0.899	0.813	89.6	93.0	11.7	1.0
愛	知	縣	4	56.31	57.34	53.97	3.937	4.046	3.745	0.931	1.146	0.773	91.6	97.4	13.3	0.6
岐	阜	縣	4	56.87	57.23	56.62	3.992	4.027	3.774	0.852	0.935	0.722	92.3	99.4	12.5	0.5
朝	"	縣	3	57.08	58.11	56.53	3.998	4.069	3.926	0.808	0.854	0.763	91.8	98.0	23.2	0.8
縣	外	體	3	57.10	59.79	54.29	3.985	4.149	3.999	0.973	0.854	0.821	91.5	97.3	10.4	0.5
全	"	"	4	56.17	58.92	53.29	3.921	4.079	3.740	0.942	1.789	0.703	91.1	95.9	13.0	0.7
(山梨縣ヲ除ク)	"	"	4	56.37	58.92	53.29	3.137	4.097	3.770	0.960	1.789	0.703	91.2	96.2	11.8	0.7

縣外等級別1升中ノ「アラ」調査成績表

等級	1升中アラ粒數		0-50		51-100		101-150		151-200		201-250		251-300		301以上		合計	
	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比	俵數	百分比
3	4	25.0	6	37.6	4	25.0	1	6.2	1	6.2	0	0	0	0	0	0	16	100
4	21	43.8	9	18.8	5	10.1	2	4.2	3	6.3	0	0	8	16.8	48	100		

3. 玄米ノ等級別精米歩止リニ關スル試験

1. 試験ノ目的

玄米ノ等級ガ精米歩止リニ如何ナル關係アルカヲ窺知シ以テ検査上ノ參考ニ資セントスルニアリ

2. 供資材料

供資材料ハ昭和14年産ノ本縣農産物検査標準査定會ニ於テ決定セル標準米ニシテ其ノ調査セル結果ハ次ノ如シ

等級	種別	粒型	品 種 名	1斗重量	不完全粒百分率	剛度	胴割歩合	水分含有量	生 産 地
1	粳	圓	陸羽愛國20號	4.06	5.0	7.0	17.0	15.8	上水内郡鳥居村
1	〃	長	陸羽132號	4.09	8.1	6.9	14.0	16.1	諏訪郡中洲村
2	〃	圓	陸羽愛國20號	4.02	10.0	6.8	11.0	15.8	下水内郡柳原村
2	〃	長	陸羽132號	4.03	15.0	6.2	14.0	16.2	下伊那郡山本村
3	〃	圓	陸羽愛國20號	4.04	15.0	7.7	19.0	16.2	南安曇郡北穂高村
3	〃	長	陸羽132號	4.03	21.0	6.1	31.0	16.0	北佐久郡小諸町
4	〃	圓	陸羽愛國20號	4.08	28.0	6.8	9.0	15.3	上 田 市
4	〃	長	陸羽132號	3.97	26.0	6.3	29.0	16.3	北佐久郡御代田村

備考 水分含有量ハ試験施行當時ノモノ

供試量ハ4.40貫(16.50石ヲ貫ニ換算)ヲ供用シ1區制ニテ實施セリ

3. 試験方法

使用精米機ハ清水式精米機1號2張ニシテ毎分回轉數ヲ388回トシ豫備試験ノ結果ヨリ抵抗糖拔等ヲ適當ニシ、7分搗(4等標準米ヲ搗精、研米シソノ搗上リ米ノ玄米ニ對スル重量歩合ガ94%ニナル程度ヲ以テ7分搗搗精程度ノ標準トセリ)トナル迄無砂ニテ9分乃至17分間搗精セリ仕上精米ハ1寸ニ付14目篩(7厘目)ニテ碎米ヲ除去セルモノナリ

碎米ハ精米中ヨリ上記方法ニヨリ出デタル碎米ニ糠ヲ1寸ニ付25目篩(3厘目)ニテ振ヒ通過セザル碎米ヲ加ヘタルモノナリ

重量ハ疋ニテ秤量シ貫ニ換算セリ

容量重ハ1斗折ニヨリ測定シ容量ハ1斗重量ニテ全重ヲ除シテ算出セリ

重量歩合ハ玄米重量ニ對スル百分率ヲ以テ表ハセリ

仕上精米ノ検査等級ハ本縣農産物検査所職員之ヲ決定セリ

4. 試験成績

等級	品 種 名	供 試 玄 米			仕 上 精 米				碎米重量	仕上糠		精米歩止リ		仕上糠歩合		碎米重量歩合	
		重量	容量	1斗重量	重量	容量	1斗重量	碎米重量歩合		等級	重量	容量	重量	容量	重量		容量
1	陸羽愛國20號	4.40	1.084	4.06	4.92	1.085	3.88	0.33	上	9.40	1.61	1.56	95.7	100.1	3.7	14.4	0.2
1	陸羽132號	4.40	1.076	4.09	4.19	1.085	3.86	1.42	下	9.40	1.78	1.76	95.2	100.8	4.1	16.4	0.2
2	陸羽愛國20號	4.40	1.093	4.02	4.21	1.085	3.87	0.43	下	10.30	1.72	1.69	95.5	99.3	3.9	15.4	0.2
2	陸羽132號	4.40	1.082	4.03	4.17	1.080	3.86	1.83	中	12.00	1.98	1.85	94.8	99.9	4.5	16.9	0.3

等級	品 種 名	供 試 玄 米			仕 上 精 米				碎米重量	仕上糠		精米歩止リ		仕上糠歩合		碎米重量歩合	
		重量	容量	1斗重量	重量	容量	1斗重量	碎米重量歩合		等級	重量	容量	重量	容量	重量		容量
3	陸羽愛國20號	4.40	1.089	4.04	4.19	1.100	3.81	1.14	上	12.70	0.173	1.62	95.2	101.0	3.9	14.8	0.3
3	陸羽132號	4.40	1.092	4.03	4.15	1.078	3.85	5.43	下	14.10	0.204	2.06	94.3	98.7	4.6	18.9	0.3
4	陸羽愛國20號	4.40	1.078	4.08	4.18	1.083	3.86	1.34	下	11.80	0.183	1.59	95.0	100.5	4.2	14.8	0.3
4	陸羽132號	4.40	1.108	3.97	4.15	1.081	3.84	6.44	上	15.20	0.176	1.85	94.3	97.6	4.0	16.7	0.3

4. 粳ノ等級別搗摺歩止リ並ニ精米歩止リニ關スル試験

1. 試験ノ目的

粳ノ等級ガ搗摺歩止リ並ニ精米歩止リニ如何ナル關係アルカヲ窺知シ以テ検査上ノ參考ニ資セントスルニアリ

2. 供試材料

供試材料ハ昭和14年産ノ本縣農産物検査標準査定會ニ於テ決定セル標準粳ニシテ其ノ調査セル結果ハ次ノ如シ

等級	種別	粒形	品 種 名	1斗重量	水分含有量	胴割歩合	生 産 地
1	粳	長	關 取	2.92	1.48	—	埴科郡五加村
1	〃	圓	陸羽愛國20號	2.91	1.41	2.0	下水内郡常盤村
2	〃	長	關 取	2.74	1.68	2.0	上水内郡鳥居村
2	〃	圓	陸羽愛國20號	2.66	1.42	2.0	南佐久郡岸野村
3	〃	長	關 取	2.65	1.39	1.0	上水内郡大豆島村
3	〃	圓	陸羽愛國20號	2.70	1.41	5.0	埴科郡森村

備考 容量重及水分含有量ハ試験施行當時ノモノナリ

供試量トシテ搗摺ハ1斗重量ニヨリ2斗ヲ、搗精ハ1斗ヨリ出デタル玄米(粳等級ヨリ1等級下ノモノ)ヲ供用セリ

3. 試験方法

搗摺機ハ瑞光式3號摺卸機(ゴムロール式ノモノ)ヲ毎分回轉數ヲ1100回トシテ使用シ調査用三徳萬石並ニ篩ニヨリ「アラ」ヲ除キ屑米ハ日本魂縦線選穀器(平面調節末廣型)ニヨリ除キタリ

精米ハ清水式精米機1號2張ヲ毎分回轉數388回トシテ使用シ搗精程度ハ7分搗(4等標準米ヲ搗精、研米シソノ搗上リ米ノ玄米ニ對スル重量歩合ガ94%ニナル程度ヲ以テ7分搗搗精程度ノ標準トセリ)トナルマデ無砂ニテ9分乃至16分間搗精セリ

仕上精米ハ1寸ニ付14目(7厘目)ノ篩ニテ碎米ヲ除去セルモノナリ

碎米ハ精米中ヨリ上記方法ニヨリ出デタルモノニ糠ヲ1寸ニ付25目(3厘目)ノ篩ニテ振ヒ通過セザル碎米ヲ加ヘタルモノナリ

容量重ハ1斗折ニヨリ測定シ容量ハ1斗重量ニテ全重量ヲ除シテ算出セリ

重量ハ疋ニテ秤量シ質ニ換算セリ

検査等級ハ本縣農産物検査所職員之ヲ決定セリ

4. 試験成績

(1) 籾ノ等級ト籾摺歩止リ並ニ玄米等級トノ關係

籾ノ等級	品 種 名	供 試 籾			籾 摺 直 後 ノ 玄 米				摺卸シ籾摺歩止リ	
		重量	容量	1斗重量	重量	容量	1斗重量	等級	重量	容量
1	關 取	5.84	2.000	2.92	4.78	1.174	4.07	2下	81.8	58.7
1	陸羽愛國20號	5.82	2.000	2.91	4.83	1.175	4.11	3上	83.0	58.8
2	關 取	5.48	2.000	2.74	4.39	1.078	4.07	4下	80.0	53.9
2	陸羽愛國20號	5.32	2.000	2.66	4.42	1.057	4.18	4下	88.2	52.9
3	關 取	5.30	2.000	2.65	4.34	1.069	4.06	外中	81.7	53.5
3	陸羽愛國20號	5.40	2.000	2.70	4.47	1.096	4.08	外中	82.6	54.8

(2) 籾ノ等級ト仕上玄米ノ籾摺歩止リ並ニ仕上玄米等級トノ關係

籾ノ等級	品 種 名	仕 上 玄 米				屑 米			仕 上 玄 米 籾 摺 歩 止 リ		屑 米 歩 合				摘 要
		重量	容量	1斗重量	等級	重量	容量	1斗重量	重量	容量	籾 = 對シ		玄 米 = 對シ		
											重量	容量	重量	容量	
1	關 取	4.78	1.174	4.07	2下	—	—	81.8	58.7	%	%	%	%	第1回目 仕上	
1	關 取	4.69	1.155	4.06	1下	90.8	2.6	80.3	57.8	1.6	1.3	1.9	2.3		
1	陸羽愛國20號	4.81	1.164	4.13	2下	12.1	0.4	82.6	58.2	0.2	0.2	0.3	0.3	第2回目 仕上	
1	陸羽愛國20號	4.54	1.102	4.12	1下	285.4	7.8	78.0	55.1	4.9	3.9	6.3	7.1		
2	關 取	4.25	1.042	4.08	3下	142.9	4.0	77.6	52.1	2.6	2.0	3.4	3.8		
2	陸羽愛國20號	4.40	1.073	4.10	3下	25.3	0.9	82.9	53.7	0.5	0.5	0.6	0.8		
3	關 取	4.10	1.009	4.06	4下	229.3	6.6	77.4	50.5	4.3	3.3	5.6	6.5		
3	陸羽愛國20號	4.34	1.066	4.07	4下	125.1	6.5	80.4	53.3	2.3	3.3	2.9	6.1		

備考 △印ハ1勺重量

(3) 玄米ト仕上精米歩止リ並ニ等級トノ關係

籾ノ等級	品 種 名	供 試 玄 米			仕 上 精 米			精 米 歩 止 リ		糠		糠 歩 合		碎 米		
		重量	容量	等級	重量	容量	1斗重量	重量	容量	重量	容量	重量	容量	重量	歩合	
1	關 取	4.78	1.174	2下	4.56	1.197	3.81	3中	95.4	101.0	1.88	2.02	93.8	91.7	20.3	0.4
1	陸羽愛國20號	4.81	1.164	2下	4.60	1.186	3.88	3下	95.6	101.9	1.90	1.88	101.4	101.0	16.2	0.2
2	關 取	4.25	1.042	3下	4.03	1.052	3.83	4上	94.8	101.0	1.93	1.95	99.4	98.7	7.8	0.2
2	陸羽愛國20號	4.40	1.073	3下	4.16	1.069	3.89	4上	94.5	99.6	2.05	1.86	110.4	117.4	12.8	0.3
3	關 取	4.10	1.009	4下	3.85	1.005	3.83	4上	93.9	99.5	2.25	2.21	102.5	102.1	12.8	0.3
3	陸羽愛國20號	4.34	1.066	4下	4.08	1.060	3.85	4中	94.0	99.4	2.21	1.96	113.5	118.3	15.1	0.3

(4) 籾ノ等級ト精米歩止リ並ニ等級トノ關係

籾ノ等級	品 種 名	仕上精米等級	供試玄米ニ對スル精米歩止リ		籾ニ對スル精米歩止リ		籾ニ對スル糠重量歩合	籾ニ對スル碎米重量歩合
			重量	容量	重量	容量		
1	關 取	3中	95.4	101.0	78.1	59.9	3.2	0.4
1	陸羽愛國20號	3下	95.5	101.9	79.0	58.3	3.3	0.2
2	關 取	4上	94.8	101.0	73.5	52.6	3.5	0.1
2	陸羽愛國20號	4上	94.5	99.6	78.2	53.5	3.9	0.2
3	關 取	4上	93.9	99.5	72.6	50.3	4.2	0.2
3	陸羽愛國20號	4中	94.0	99.4	75.6	53.0	4.1	0.3

5. 大麥ノ等級別精麥歩止リニ關スル試験

1. 試験ノ目的

大麥ノ等級ガ精麥歩止リニ如何ナル關係アルカヲ窺知シ以テ検査上ノ參考ニ資セントスルニアリ

2. 供試材料

供試材料ハ昭和14年産ノ本縣農産物検査標準査定會ニ於テ決定セル標準大麥ニシテ其ノ調査セル結果ハ次ノ如シ

等級	品 種 名	1斗重量	1升重量	水分含有量	浮皮歩合	10瓦中ノ粒數				生産地
						完全粒	小粒	不完全粒	合計	
1	大六角	3.26	322	12.3	13.3	211	12	—	223	上水内郡 七二會村
2	備前早生	3.26	322	11.9	14.2	227	33	4	264	上高井郡 須坂町
3	大六角	3.15	311	12.2	15.4	211	48	27	286	北佐久郡 小諸町
4	備前早生	2.92	288	12.7	17.4	233	60	18	311	南安曇郡 高家村

供試量ハ6.00疋(22.50疋ヲ質ニ換算)ヲ採リ1區制トナス

3. 試験方法

精麥ノ順序次ノ如シ

佐竹式精麥機齒車式2號機ヲ使用シ金剛砥ハ40番「ロール」ト圓筒トノ間隙2.75分、無負荷ノ毎回転數ヲ970回トナン排出口ノ抵抗錘ハ之ヲ殆ソド除去シテ稈並ニ種皮ガ略々剝離セラレ、標準トシ、20分乃至50分間搗精ヲ行ヒタリ

仕上麥ハ1寸ニ付11目ノ手篩ニテ碎麥ヲ除去セルモノナリ

碎麥ハ精麥中ヨリ上記方法ニヨリ出デタルモノニ1寸ニ付25目ノ手篩ニテ振ヒ通過セザル麥糠中ノ碎麥ヲ大屋式小型唐箕ニテ風選シタルモノヲ加ヘタルモノナリ

仕上麥糠ハ碎麥ヲ除去セル麥糠ニ搗精ノ際穴ヨリ吹出シタルモノ及精麥中ヨリ出シ麥糠ヲ加ヘタルモノナリ

容量重ハ1斗折ニヨリ測定シ、容量ハ1斗重量ニテ全重量ヲ除シテ算出セリ

重量ハ疋ニテ秤量シ質ニ換算セリ

4. 試験成績

等	供試大麥	仕上精麥				碎麥				仕上麥糠				仕上精麥歩合		碎麥歩合		仕上麥糠重量歩合		
		品名	重量	容量	1斗1升重量	重量	容量	1斗1升重量	重量	容量	1斗1升重量	重量	容量	1斗1升重量	重量	容量	重量		容量	
1	大六角	6.00	1.840	3.26	322	4.72	1.226	3.85	377	270.8	33.3	1.053	0.792	133	78.7	66.6	0.50	4	17.5	
2	備前早生	6.00	1.840	3.26	322	4.64	1.218	3.81	374	671.9	36.1	1.097	0.871	126	77.3	66.2	1.11	0	18.3	
3	大六角	6.00	1.905	3.15	311	4.09	1.102	3.71	367	325	12.8	25.3	1.368	1.094	125	68.2	57.8	5.46	7	22.8
4	備前早生	6.00	2.055	2.92	288	4.02	1.092	3.68	362	387	9.4	35.9	1.432	1.155	124	67.2	53.1	5.64	6	23.9

6. 小麥ノ品種等級ガ製粉歩合、麩質含量ニ及ボス影響試験

1. 試験ノ目的

小麥ノ品種、等級ガ製粉歩合、麩質含量ニ如何ナル關係アルカヲ窺知シ以テ検査上ノ參考ニ資セントスルニアリ

2. 供試材料

供試材料ハ昭和14年産ノ本縣農産物検査標準査定會ニ於テ決定セル標準小麥ニシテ其調査セル結果ハ次ノ如シ

供試品種名	等級	1升重量	水分含有量	硝子率	産地
伊賀筑後オレゴン	1	376	12.1	91.5	北佐久郡北御牧村 田中 英雄
伊賀筑後オレゴン	2	370	11.6	95.0	上田市諏訪形 工藤 迅
伊賀筑後オレゴン	3	360	12.5	92.0	上田市諏訪形 柳澤 喜又
伊賀筑後オレゴン	4	352	12.4	78.5	上水内郡鳥居村 高橋 芳雄
セイチク	1	387	12.4	86.0	上水内郡七二會村 和田健之助
セイチク	2	368	12.3	68.0	更級郡眞島村 中澤 貞治
セイチク	4	358	12.4	85.0	埴科郡屋代町 倉石 武吉
農林1號	1	388	12.5	82.5	下高井郡平岡村 徳永 幸
埼玉27號	2	376	12.6	78.0	埴科郡屋代町 吉澤初太郎

3. 試験方法

供試量ハ1區500瓦トシ2區制ニテ實施セリ

製粉ノ順序ハ次ノ如シ

(1) 精 穀

カンリウ式精米機1升張ヲ使用シ毎分900回転トナシ5分間精穀ヲ行ヘリ

其結果ハ次ノ如シ

供試品種名	等級	精材料歩合	屑歩合	備考
伊賀筑後オレゴン	1	99.9	0.1	
伊賀筑後オレゴン	2	99.8	0.2	
伊賀筑後オレゴン	3	99.8	0.2	
伊賀筑後オレゴン	4	99.8	0.2	
セイチク	1	100.0	0.0	
セイチク	2	99.9	0.1	
セイチク	4	99.8	0.2	
農林1號	1	99.9	0.1	
埼玉27號	2	99.8	0.2	

(2) 加 水

添加水分量ハ所定水分含有量14.0%ニナル様加水シテ14時間乃至18時間放置セリ

(3) 製 粉

「テストミル」ヲ使用シテ製粉ヲ行ヘリ

(4) 濕麩量並ニ乾麩量

精粉20瓦ヨリ麩質ヲ採リテ濕麩量ヲ求メ更ニ之ヲ乾燥シテ乾麩量ヲ求メ4回調査ノ平均値ヲ以テ決定セリ

4. 試験成績

(1) 小麥ノ品種等級ト製粉歩合トノ關係

供試品種名	等級	製粉歩合			備考
		粗材料	精材料	水分加算精材料	
伊賀筑後オレゴン	1	79.3	79.4	77.3	
伊賀筑後オレゴン	2	79.0	79.1	77.8	
伊賀筑後オレゴン	3	77.8	77.9	79.7	
伊賀筑後オレゴン	4	76.5	76.7	74.4	
セイチク	1	77.6	77.7	75.4	
セイチク	2	75.3	75.4	72.9	
セイチク	4	73.6	73.8	71.8	
農林1號	1	76.8	76.9	74.5	
埼玉27號	2	76.7	76.9	74.7	

(2) 小麥ノ品種等級ト麩質含量トノ關係

供試品種名	等級	麩質含量		濕麩ト乾麩ノ比	備考
		濕麩量	乾麩量		
伊賀筑後オレゴン	1	34.7	13.1	2.8	
伊賀筑後オレゴン	2	33.0	12.4	2.7	
伊賀筑後オレゴン	3	30.6	11.0	2.8	
伊賀筑後オレゴン	4	30.5	10.9	2.7	
セイチク	1	33.6	12.2	2.8	
セイチク	2	28.7	10.6	2.7	
セイチク	4	43.1	15.2	2.8	星稍々多粉暗色ヲ呈ス
農林1號	1	30.5	11.0	2.8	
埼玉27號	2	32.2	12.4	2.6	

7. 蕎麥ノ等級別製粉歩止リニ關スル試験

1. 試験ノ目的

蕎麥ノ等級ガ精粉歩止リニ如何ナル關係アルカヲ窺知シ以テ検査上ノ參考ニ資セントスルニアリ

2. 供試材料

供試材料ハ昭和14年産ノ本縣農産物検査標準査定會ニ於テ決定セル標準蕎麥ニシテ其調査セル結果ハ次ノ如シ

等級	1升重量	粒數歩合		水分含有量	生産地
		完全粒	不完全粒		
1	1.217	98.0	2.0	14.8	上水内郡 柏原村
2	1.160	90.0	10.0	18.0	更級郡 川柳村
3	1.065	82.0	18.0	14.5	長野市 西後町

3. 試験方法

供試量ハ1區1.000疋トシ、2區制ニテ實施セリ

製粉ノ順序ハ次ノ如シ

(1) 精 穀

カンリウ式精米機1升張ヲ毎分回轉數900回トナシ抵抗ヲ0點ニ置キ出口ヲ全開シテ8分間精穀ヲ行ヒタリ

(2) 脱 稈(挽拔)

蕎麥ノ黒皮ヲ除去スル爲メ精穀セル原料ヲ「テストミル」ノ「ブレーキロール」ヲ使用シ、間隔ヲ第1回目ハ30印ニシテ通過セシメ1寸ニ付9目ノ篩ニテ振ヒ、第2回目ハソノ上物ヲ尙15印ニ締メテ通過セシメ之ヲ1寸ニ付9目ノ篩ニテ振ヒ上物ヲ稈トナス、次ニ第1、第2回目ニ前記ノ篩ヲ通過セルモノハ更ニ之ヲ1寸ニ付11目ノ篩ヒ上物ハ「ブレーキロール」ヲ10印ニ締メテ通過セシメ之ヲ同目ノ篩ニテ振ヒ上物ハ稈トナシ通過セルモノハ總テ「スムースロール」デ製粉ヲ行ヘリ

(3) 製 粉

黒皮ヲ除去セルモノヲ「テストミル」ノ「スムースロール」ニカケ之ヲX×10ノ篩絹ヲ張リタル篩ニテ振ヒソノ上物ヲ更ニ「スムースロール」ニカケ之ヲ前記ノ篩ニテ振ヒ麩ガ褐色ヲ帯ビルニ至ルマデ同様ナル操作ヲ繰リ返シテ行ヒタリ

容量重ハ1升硝子枡ニヨリ測定シ容量ハ全重量ヲ1升重量ニテ除シテ算出セリ

4. 試験成績

等級	供試蕎麥		精 穀 セルモノ		脱 稈 セルモノ		精 粉			稈		麩	
	重量	容量	重量	歩合	重量	歩合	重量	精粉歩合		重量	歩合	重量	歩合
								原料 ニ對シ	精穀セル モノニ對シ				
1	1.000	0.822	0.996	99.9	0.849	84.9	0.782	78.2	78.5	0.145	14.5	44.9	4.5
2	1.000	0.862	0.995	99.5	0.862	86.2	0.773	77.8	77.7	0.126	12.6	66.0	6.6
3	1.000	0.939	0.995	99.5	0.797	79.7	0.728	72.3	72.7	0.185	18.5	42.8	4.3

(2) 其ノ他ニ關スル事項

(1) 實地指導	103件
(2) 共同作業場建設並ニ農具設備指導	7件
(3) 優良農具ノ貸與	2件
(4) 講習講話	23件

園藝部

果樹

1. 苹果有機質無機質肥料比較試験

目的 本試験ハ苹果ニ對シ有機質肥料ヲ用ヒタル場合ト、無機質肥料ヲ用ヒタル場合トニヨリ樹勢、品質、病蟲等ニ及ボス關係ヲ知ラントスルニアリ

試験區別次ノ如シ

第一區 有機質肥料區(魚粕、大豆粕、骨粉、木灰)

第二區 無機質肥料區(硫酸アンモニア、過磷酸石灰、硫酸加里)

尙兩區共一樹ニ對シ堆肥十貫宛ヲ施用ス

供試品種及供試樹數

國光ニシテ一區五本宛トス

本年度ニ於ケル試験成績次ノ如シ

試験區別	樹別	收 量										
		上 物		下 物		上 物		下 物		計		上物一個平均重量
		個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	
第一區 有機質肥料	1號	1.050	56.250	219	9.350	17.324	928.1	3.614	154.3	20.938	1082.4	53.6
	2號	1.439	58.190	389	12.170	23.744	960.1	6.419	200.7	30.163	1160.9	40.4
	3號	1.138	53.130	186	7.320	18.777	876.6	3.069	120.8	21.846	997.4	46.5
	4號	1.708	72.280	433	14.670	28.100	1192.6	7.145	242.1	35.245	1434.7	42.7
	5號	1.592	64.000	362	12.900	26.268	1056.0	5.973	213.0	32.241	1269.0	40.2
	平均	1.384	60.770	318	11.282	22.843	1002.7	5.244	186.2	28.087	1188.9	44.7
第二區 無機質肥料	1號	1.146	50.470	171	6.240	18.909	832.8	2.822	103.0	21.731	935.7	44.0
	2號	1.594	20.520	364	13.060	26.301	1163.5	6.006	215.5	32.307	1379.0	44.2
	3號	828	34.200	112	3.490	14.487	564.3	1.848	57.6	16.335	621.9	39.0
	4號	1.360	58.340	230	8.060	22.440	962.6	3.795	133.0	26.235	1095.5	42.9
	5號	1.309	58.170	267	10.400	21.599	959.5	4.406	191.6	26.004	1131.1	44.4
	平均	1.499	44.340	229	8.250	20.747	896.5	3.775	140.1	24.522	1032.6	42.9

果實分析成績

區名	一ノ1	一ノ2	一ノ3	一ノ4	一ノ5	平均	二ノ1	二ノ2	二ノ3	二ノ4	二ノ5	平均
全糖	12.7	11.9	12.2	11.9	13.5	12.4	13.6	13.4	14.3	13.7	13.0	13.6
遊離酸	0.3964	0.3142	0.4109	0.3481	0.3185	0.3576	0.4834	0.3867	0.4351	0.4351	0.3867	0.4254

右ノ試験成績ニヨレバ有機質施用區ハ無機質施用區ニ比シ糖分遊離酸共ニ少ク、品質淡泊

ニシテ劣ルヲ認ム、即チ、有機質肥料ヲ施用シタル場合ハ、秋期ニ至ル迄肥效アル爲採收期ニ於テ成熟稍遅ル、ヲ以テ、果實ノ地色稍青色ヲ呈スルモ無機質肥料ハ肥切レトナリテ成熟促進スルモノノ如ク、要スルニ肥效期ハ品質ニ大ナル關係ヲ有ス。

然レドモ無機質肥料ハ樹勢劣ルヲ以テ有機質肥料ヲシテ無機質ノ如キ肥效トナル様施肥期ヲ遅レザル様特ニ注意ヲ肝要トスルガ如シ。

2. 苹果經濟調査(十三年目)反當

目的 本調査ハ苹果栽培上ニ關スル收入、支出ヲ明カニセンガ爲紅玉、國光、祝各八畝歩ヲ供用セリ

紅玉、國光ハ共ニ樹齡二十八年ナレ共大正十年秋ノ移植ナルガ故二十二年位ノ樹形ヲナセリ四間平方植ニシテ半圓形仕立ナリ

本年度調査次ノ如シ

イ、紅 玉 (十三年目) 反 當

月 日	作 業	藥 劑	價 格	人 夫	賃 金
1. 13	冬期剪定		円 厘	男 2.2	円 錢 3.08
2. 16	老皮剥皮			男 1.6	2.24
3. 4	剪枝片付			男 1.3	1.82
3. 15	施 肥			男女 1.2	1.68
4. 13	硫酸ニコチン加用石灰 硫黄合劑撒布 5度液	原液 1.8斗 硫酸ニコチン 1.4合 カゼイン石灰 86匁	3.24 2.338 0.138	男 0.4	.56
4. 25	中 耕			男 1.0	1.40
5. 1	硫酸鉛及ピカゼイン加用 石灰硫黄合劑撒布0.5度液	原液 2.22升 硫酸鉛 270匁 カゼイン石灰 108匁	0.399 0.675 0.173	男 0.5	.70
5. 4	摘 花			男 4.0	5.60
5. 15	硫酸鉛及ピカゼイン加用 石灰硫黄合劑撒布0.5度液	原液 2.22升 硫酸鉛 270匁 カゼイン石灰 108匁	0.399 0.675 0.173	男 0.5	.70
5. 16	摘 果			男 5.0	7.00
5. 17	小袋掛	16700枚	1000枚ニツキ 30錢5.01円	1000枚ニツキ 90錢	15.03
6. 4	除 草			女 1.0	.80
6. 5	硫酸ニコチン及ピカゼイン石 灰加用 石灰硫黄合劑0.5度液	原液 2.22升 硫酸ニコチン 1.8合 カゼイン石灰 108匁	0.399 3.006 0.173	男 0.5	.70
6. 14	袋 掛(大袋)	17500枚	1000枚ニツキ 60錢 10.5圓	1000枚 1.圓	17.50
7. 3	硫酸鉛カゼイン加用 四斗式ボルドー液撒布	硫酸鉛 351匁 生石灰 702匁 硫酸銅 702匁 カゼイン 140匁	0.877 0.182 1.544 0.224	男 0.5	.70
7. 8	除 草			男 1.0	1.40

月日	作業	藥劑	價格	人夫	賃金
7. 8	除草		円 銭	女 1.0	.80
7. 20	中耕			男 1.2	1.68
7. 20	支柱立			女 0.3	.24
7. 27	見落袋掛			男 0.8	1.12
8. 11	硫酸鉛及ピカゼイン加用 4斗式ボルドー液撒布	硫酸鉛 405匁 カゼイン石灰 162匁 硫酸銅 810匁 生石灰 810匁	0.39 1.012 0.26 1.762 0.21	男 0.7	.98
8. 21	天牛驅除	ラットリン 2瓦	0.03	男 0.2	.28
8. 25	支柱立			男 0.4	.56
8. 26	除草			女 1.0	.80
8. 30	枝フラン除去			男 0.5	.70
9. 10	除草			女 0.8	.64
9. 13	灌水			男 0.5	.70
9. 23	枝フラン除去			男 0.4	.56
9. 29	天牛驅除	ラットリン 1瓦	0.017	男 0.1	.14
10. 6	除袋			男 2.0	2.80
10. 24	摘葉			女 1.0	.80
10. 25	除草			男 5.0	7.00
10. 25	除草			女 1.0	.80
11. 18	收穫(第一回)			女 0.5	.40
11. 18	收穫(第一回)			男 4.0	5.60
11. 27	收穫(第二回)			女 0.5	.40
11. 27	收穫(第二回)			男 0.5	.70
12. 9	落葉片付			女 0.2	.16
12. 9	落葉片付			女 0.6	.48
2. 11	施肥中耕			男 3.6	5.04
	選果及ビ販賣人夫			男 7.00	9.80
	計		15.78 (袋代ヲ含) マズ 袋代 13.29	男 44.6 女 8.2 (袋掛人夫) ヲ除ク	91.15 (袋掛賃) ヲ加算 ス

支出一覽

藥劑	費	円 銭
肥料代		15.78
人夫賃代		34.38
袋柱代		91.15
支柱代		13.29
計		2.76
		157.36

收入一覽

等	級	收量	單位	金額
一	等	314.4	1.20	409.68
二	等	265.5	1.00	265.50
三	等	151.7	.70	106.19
四	等	13.8	.50	6.90
	計	772.4	—	788.27

差引 630.91

ハ、祝 (十一年生) 反當

支出

月日	作業	藥劑	價格	人夫	賃金
1. 12	冬期剪定		円 銭	男 2.0	2.80
2. 22	老皮削除			男 1.6	2.24
3. 4	剪枝片付			男 1.1	1.54
8. 14	施肥			男 1.2	1.68
4. 13	硫酸ニコチンカゼイン加用 石灰硫黄合劑5度撒布	硫酸ニコチン 9匁 原液 1.1斗 カゼイン石灰 54匁	1.512 1.98 0.09	女 0.8 男 0.3	.24 .42
4. 25	中耕			男 1.0	1.40
5. 1	硫酸鉛及ピカゼイン加用 石灰硫黄合劑0.5度	硫酸鉛 162匁 原液 1.3升 カゼイン石灰 65匁	0.41 0.234 0.104	男 0.4	.56
5. 2	摘果			男 2.2	3.08
5. 15	硫酸鉛及ピカゼイン加用 石灰硫黄合劑撒布0.5度	硫酸鉛 162匁 原液 1.3升 カゼイン石灰 65匁	0.41 0.234 0.104	男 0.4	.56
6. 4	除草			女 1.0	.80
6. 5	硫酸鉛及ピカゼイン加用 石灰硫黄合劑撒布0.5度	硫酸鉛 162匁 原液 1.3升 カゼイン石灰 65匁	0.41 0.234 0.104	男 0.4	.56
6. 9	袋掛	11100	1000枚 = ツキ60銭 6.66	1000枚 = ツキ 1.00圓	11.10
7. 3	見落袋掛	200	0.12		.20
7. 3	硫酸ニコチン及ピカゼイン 加用4斗式ボルドー撒布	硫酸ニコチン 1.7合 カゼイン石灰 97匁 硫酸銅 486匁 生石灰 486匁	2.87 0.155 1.069 0.126	男 0.5	.70
7. 8	除草			女 0.7	.56
7. 19	中耕			男 1.1	1.54
7. 19	支柱立			男 0.65	.91
8. 1	除袋			男 1.42	1.988
8. 7	收穫			男 2.00	2.80

月日	作	業	藥	劑	價	格	人	夫	賃	金
8. 8	硫酸ニコチン及ピカゼイン加用4斗式ポルドウ撒布		硫酸ニコチン	1.7合	2.87	円	男	0.5		.70
			カゼイン石灰	97匁	0.155	円				
			硫酸銅	486匁	1.089	円				
			生石灰	486匁	0.126	円				
8. 9	除袋						男	1.2		1.68
8. 12	收穫以後4回						男	2.89		4.046
8. 21	天牛驅除		ラットリン	2.8瓦	0.046	円	男	0.52		0.728
8. 26	除草						女	1.0		.80
9. 10	除草						女	1.3		1.05
9. 29	天牛驅除		ラットリン	2.2瓦	0.037	円	男	0.76		1.064
10. 25	除草						女	1.0		.80
12. 4	落葉片付						女	1.1		.88
12. 7	施肥中耕						男	2.8		3.92
	運果及ビ販賣人夫						男	5.0		7.00
	計				14.34	円	男	29.94		58.83
							女	6.4		
					(袋代ヲ含)		(袋掛人夫)			(袋掛賃)
					マズ		ヲ除ク			ヲ加算
					袋代 6.78					ス

肥料代

肥料名	本當			反當					
	用	量	買當單價	金	額	用	量	金	額
堆肥	15.000	0.080	0.450	270.000	8.100				
大豆粕	0.450	0.520	0.234	8.100	4.212				
魚粕	0.450	0.650	0.298	8.100	5.274				
磷酸アンモニア	0.061	0.400	0.024	1.098	0.432				
過磷酸石灰	0.351	0.300	0.105	6.318	1.895				
硫酸加里	0.180	0.670	0.120	3.240	2.177				
計			1.226		22.09				

支出一覽

藥劑費	14.34
袋紙代	6.78
肥料代	22.09
支柱代	2.76
人夫賃	58.33
計	104.30

収入一覽

等	級	收	量	單	價	金	額
一	等		208.300		1.20		249.96
二	等		162.000		1.00		162.00
三	等		92.700		.70		64.89
四	等		27.700		.50		13.85
	計		490.700				490.70

差引 386.40

3. 苹果デリシヤス系品種試験 第三年目

目的 本試験ハデリシヤス系品種ニツキ收量、品質、栽培上ノ難易等ニツキ比較研究シ、以テ何レガ最モ可ナルカラ知ラントス

- 供試品種 デリシヤス
 スターキングデリシヤス
 リッチヤードデリシヤス
 ショットウエルデリシヤス

供試樹數及ビ栽培距離 各品種共4本宛トス
 4間半平方植トス

4. 苹果果實發育調査

目的 苹果ノ主要ナル品種ニツキ果實ノ發育状態ヲ調査シ以テ施肥上ノ参考ニ供シ合セテ採收時期ニヨル收量關係ヲ知ラントス

供試品種 國光、紅玉、旭、祝ノ4種トス

調査個數及ビ調査方法 各品種共30個宛トシ、6月5日ヨリ採收期ニ至ル迄10日隔ニ縦徑及ビ横徑ヲ調査ス

本年度及ビ4ヶ年ノ平均次表ノ如シ

本年度調査

品種名	國		光		紅		玉		旭		祝	
	縦	横	縦	横	縦	横	縦	横	縦	横	縦	横
6月 5日	7.60	6.99	8.29	8.01	9.66	9.24	10.71	9.68				
差	1.62	2.45	1.93	2.51	2.87	3.50	2.97	3.32				
6月 15日	9.22	9.44	10.22	10.52	12.53	12.74	13.68	13.00				
差	1.97	1.80	1.75	2.20	1.97	2.87	2.32	8.00				

品種名 調査月日	光		紅		玉		旭		祝	
	縦	横	縦	横	縦	横	縦	横	縦	横
6月 25日	11.19	11.24	11.97	12.72	14.50	15.61	16.00	16.00	16.00	16.00
差	1.87	2.85	1.46	2.11	1.41	2.46	1.97	2.81	2.81	2.81
7月 5日	12.56	13.59	13.49	14.83	15.91	18.07	17.97	18.81	18.81	18.81
差	0.76	1.74	1.27	2.04	1.42	2.27	1.17	1.76	1.76	1.76
7月 15日	13.32	15.33	14.70	16.87	17.33	20.34	19.14	20.57	20.57	20.57
差	0.81	0.17	1.05	1.40	0.74	0.54	2.45	2.76	2.76	2.76
7月 25日	14.13	15.50	15.75	18.27	18.07	20.88	21.59	23.33	23.33	23.33
差	0.74	1.69	0.95	1.15	0.97	1.53	1.05	0.41	0.41	0.41
8月 4日	14.87	17.19	16.70	19.42	19.04	22.41	22.64	23.74	23.74	23.74
差	1.19	2.19	1.16	1.28	0.21	1.82	1.22	0.65	0.65	0.65
8月 14日	16.06	19.88	17.86	20.70	19.25	24.23	23.86	24.39	24.39	24.39
差	1.16	1.25	1.13	1.23	1.95	0.82	0.51	1.46	1.46	1.46
8月 24日	17.22	20.63	18.99	21.93	21.19	25.05	24.37	25.85	25.85	25.85
差	0.43	0.75	0.70	0.92	0.98	0.87	—	—	—	—
9月 3日	17.65	21.38	19.69	22.85	22.17	25.82	—	—	—	—
差	0.08	0.82	0.57	0.38	—	—	—	—	—	—
9月 13日	17.73	22.20	20.26	23.23	—	—	—	—	—	—
差	1.46	0.69	1.08	0.91	—	—	—	—	—	—
9月 23日	19.19	22.89	21.29	24.14	—	—	—	—	—	—
差	0.38	0.62	0.86	0.69	—	—	—	—	—	—
10月 3日	19.57	23.51	22.15	24.83	—	—	—	—	—	—
差	0.70	0.66	—	—	—	—	—	—	—	—
10月 13日	20.27	24.17	—	—	—	—	—	—	—	—
差	0.79	0.96	—	—	—	—	—	—	—	—
11月 2日	21.06	25.13	—	—	—	—	—	—	—	—
差	0.50	0.51	—	—	—	—	—	—	—	—
11月 12日	21.56	25.64	—	—	—	—	—	—	—	—
差	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

四ヶ年平均

品種名 調査月日	光		紅		玉		旭		祝	
	縦	横	縦	横	縦	横	縦	横	縦	横
6月 5日	7.68	7.01	7.95	7.84	9.18	9.20	10.44	9.66	10.44	9.66
差	2.21	2.79	2.11	2.57	2.70	3.43	2.84	3.30	2.84	3.30
6月 15日	9.89	9.80	10.06	10.41	11.88	12.63	13.28	12.96	13.28	12.96
差	1.60	1.88	1.61	2.08	1.98	2.78	2.04	2.79	2.04	2.79
6月 25日	11.49	11.78	11.67	12.49	13.86	15.41	15.32	15.75	15.32	15.75
差	1.54	1.22	1.66	2.34	1.78	2.84	2.07	2.88	2.07	2.88

品種名 調査月日	光		紅		玉		旭		祝	
	縦	横	縦	横	縦	横	縦	横	縦	横
7月 5日	13.03	14.00	13.33	14.83	15.64	18.25	17.39	18.63	17.39	18.63
差	1.30	2.05	1.62	2.22	1.52	2.45	1.73	2.38	1.73	2.38
7月 15日	14.33	16.05	14.95	17.05	17.16	20.70	19.12	21.01	19.12	21.01
差	.83	1.06	1.08	1.44	1.00	1.24	1.63	2.08	1.63	2.08
7月 25日	15.16	17.11	16.03	18.49	18.16	21.94	20.85	23.09	20.85	23.09
差	1.08	1.63	1.47	1.46	1.08	1.60	1.30	1.88	1.30	1.88
8月 4日	16.19	18.74	17.50	19.95	19.24	23.54	22.15	24.47	22.15	24.47
差	1.41	1.69	1.04	1.53	.91	1.64	1.54	1.87	1.54	1.87
8月 14日	17.60	20.43	18.54	21.48	20.15	25.18	23.69	25.84	23.69	25.84
差	.76	1.31	1.00	1.18	1.24	1.21	—	—	—	—
8月 24日	18.36	21.74	19.54	22.66	21.39	26.39	—	—	—	—
差	.67	.92	.86	.92	.81	1.07	—	—	—	—
9月 3日	19.03	22.66	20.40	23.58	22.20	27.46	—	—	—	—
差	.59	.85	.21	.62	—	—	—	—	—	—
9月 13日	19.62	23.51	20.61	24.20	—	—	—	—	—	—
差	.93	.85	1.36	.97	—	—	—	—	—	—
9月 23日	20.55	24.36	21.97	25.17	—	—	—	—	—	—
差	.56	.67	.88	.87	—	—	—	—	—	—
10月 3日	21.11	25.03	22.85	26.04	—	—	—	—	—	—
差	.51	.61	—	—	—	—	—	—	—	—
10月 13日	21.62	25.64	—	—	—	—	—	—	—	—
差	.68	.75	—	—	—	—	—	—	—	—
11月 2日	22.30	26.39	—	—	—	—	—	—	—	—
差	.28	.28	—	—	—	—	—	—	—	—
11月 12日	22.58	26.67	—	—	—	—	—	—	—	—
差	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

5. 苹果摘果法試験

目的 本試験ハ摘果法ニヨリ、果實ノ發育、銹果ノ多少、色澤歩合、落果歩合等ニ及ボス
關係ヲ調査研究セントスルニアリ

供試品種 紅 玉

- 試験區別 第一區ノイ 落果直後中心及周圍果ニ對シ「ロール紙」小袋掛ヲ行フ
第一區ノロ 同上小袋掛ヲ施行セズ
第二區ノイ 落果直後中心果ニ對シ「ロール紙」小袋掛ヲ行フ
第二區ノロ 同上小袋掛ヲ施行セズ
第三區ノイ 落果直後周圍果ニ對シ「ロール紙」小袋掛ヲ行フ

第三區ノロ 同上小袋掛ヲ施行セズ
本年度ニ於ケル成績次表ノ如シ

項目	第一區		第二區		第三區		
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	
供試果數	379個	307個	198個	282個	343個	375個	
色澤	1位	3位	2位	3位	3位	3位	
梗錆果數	少	37個	43個	7個	13個	165個	198個
	中	19	21	4	7	63	66
	多	30	24	2	5	47	46
	計	86	88	13	25	275	310
	完全果	293	218	289	25	68	65
黒點病果數	少	14個	41個	7個	36個	15個	92個
	中	2	8	—	8	1	9
	多	—	4	—	—	1	—
	計	16	53	7	44	17	101
	完全果	363	254	291	238	326	274
サカサ果	10	27	13	12	2	5	
落果數	232個		342個		415個		

同上百分比

項目	第一區		第二區		第三區		
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	
梗錆果ノ割合	少	10.0%	14.0%	2.3%	4.6%	48.1%	52.8%
	中	5.0	6.8	1.8	2.5	18.4	17.6
	多	7.9	7.8	0.8	1.8	13.7	12.3
	計	22.7	28.6	4.4	8.9	80.2	82.7
	完全果	77.3	71.0	95.6	91.1	19.8	17.3
黒點病ノ割合	少	3.7	13.4	2.4	12.8	4.0	24.5
	中	0.5	2.6	—	2.8	0.3	2.4
	多	—	1.3	—	—	—	—
	計	4.2	17.3	2.4	15.6	4.3	26.9
	完全果	96.8	82.7	97.6	84.4	95.0	73.1
サカサ實	2.6	8.8	4.4	4.4	0.6	0.1	
落果數	33.81%		58.97%		57.80%		

以上ノ試験成績ニヨレバ各區共小袋掛施用ノモノハ非ラザルモノニ比シ梗錆及黒點病共ニ少ク殊ニ黒點病ニアリテハ相當ノ効果アルヲ認メタリト雖モ本年度ニ於テハ5月ヨリ9月ニ至ル間降雨極メテ少キ爲例年ノ如キ効果ハナキモノノ如シ

「サカサ」實ハ周圍果區ニ特ニ少シ、即チ周圍果ハ果梗長キモノニヨルモノナリ
落果ハ各區共ニ非常ニ多ク本年度ノ乾魃甚シキニヨルモノナリ、然レ共第一區ノ中心及周圍果ハ最も良果ヲ殘シタルモノナレバ比較的落果少シ
以上ヲ綜合スルトキハ第一區ガ最も良キ摘果法ナルガ如シ

6. 苹果熟期ニ於ケル糖分及酸ノ變化

目的 本試験ハ苹果ノ主要ナル品種ニツキ、成熟期ニ於ケル糖分及酸ノ變化ヲ知り採收上ノ参考ニ供セントス

供試品種 祝

調査方法 供試樹ヲ定メ、中位ニ結實セル而モ成熟進メルモノト認メタルモノヲ採收調査ス

調査月日	調査項目	糖 分 (%)	酸 (リンゴ酸)	備 考
7月 10日		7.4	0.8703	除 袋
7. 15		8.0	0.8703	
7. 20		7.0	0.8219	
7. 25		8.2	0.7736	
7. 30		8.6	0.5802	
8. 4		9.5	0.5318	
8. 9		9.8	0.5318	
8. 14		10.4	0.4835	
8. 19		10.0	0.5802	
8. 24		10.0	0.4835	

供試品種 紅 玉

調査月日	調査項目	糖 分 (%)	酸 (リンゴ酸)	備 考
8月 24日		8.2	0.7978	除 袋
8. 29		8.4	0.7978	
9. 3		9.0	0.7725	
9. 8		11.0	0.6911	
9. 13		11.8	0.6769	
9. 18		11.0	0.6769	
9. 23		12.2	0.6285	
9. 28		11.5	0.6044	
10. 3		11.5	0.6527	
10. 8		11.5	0.6769	
10. 13		11.5	0.6527	

本年度ノ酸還元期ハ紅玉ニ於テハ10月3日ナルヲ認メタリ

7. 苹果黒點病豫防試験

目的 苹果黒點病ノ適當ナル防除法ヲ知ラントス

試験區別 次ノ17區ヲ設ク

- 第1區 小袋掛
- 第2區 6月6日3斗式石灰ボルドー液撒布直後袋掛
- 第3區 同上十日後袋掛
- 第4區 6月6日3斗式過石灰ボルドー液撒布直後袋掛
- 第5區 同上十日後袋掛
- 第6區 6月6日4斗式石灰ボルドー液撒布直後袋掛
- 第7區 同上十日後袋掛
- 第8區 6月6日4斗式過石灰ボルドー液撒布直後袋掛
- 第9區 同上十日後袋掛
- 第10區 6月6日5斗式石灰ボルドー液撒布直後袋掛
- 第11區 同上十日後袋掛
- 第12區 6月6日5斗式過石灰ボルドー液撒布直後袋掛
- 第13區 同上十日後袋掛
- 第14區 6月6日6斗式石灰ボルドー液撒布直後袋掛
- 第15區 同上十日後袋掛
- 第16區 6月6日6斗式過石灰ボルドー液撒布直後袋掛
- 第17區 同上十日後袋掛

本年度ニ於ケル試験成績次ノ如シ

區別	調査果數	色澤順位	無銹	銹ノ大 小				無星	星ノ大 小			
				少	中	多	計		少	中	多	計
第1區	574	1	410	94	47	23	164	581	36	6	1	43
第2區	382	6	242	88	30	22	140	359	21	2	—	23
第3區	298	6	191	70	23	14	107	298	—	—	—	—
第4區	226	8	168	43	9	6	58	208	16	2	—	18
第5區	221	8	166	27	10	18	55	215	6	—	—	6
第6區	346	2	181	113	33	19	165	338	8	—	—	8
第7區	581	4	403	111	36	31	178	565	16	—	—	16
第8區	375	6	233	95	39	8	142	349	23	1	2	26
第9區	387	5	294	55	27	11	93	378	8	1	—	9
第10區	336	3	220	70	21	25	116	324	11	1	—	12
第11區	281	4	164	78	25	14	117	277	4	—	—	4
第12區	538	6	365	94	44	35	173	497	36	5	—	41
第13區	303	7	186	75	23	19	117	300	2	—	1	3
第14區	245	3	172	53	10	10	73	236	8	—	1	9
第15區	230	3	150	53	18	9	80	227	2	—	1	3
第16區	379	5	233	108	27	11	146	370	9	—	—	9
第17區	516	6	355	107	27	27	161	499	17	—	—	17

同上百分比

區別	調査果數	色澤順位	無銹	銹ノ大 小				無星	星ノ大 小			
				少	中	多	計		少	中	多	計
第1區			71.4	16.4	8.2	4.0	28.6	92.5	6.3	1.0	0.2	7.5
第2區			63.4	23.0	7.9	5.7	36.6	94.0	5.5	0.5	—	6.0
第3區			64.2	23.4	7.7	4.7	35.8	100.0	—	—	—	—
第4區			74.3	19.0	4.0	2.7	25.7	92.0	7.2	0.8	—	8.0
第5區			75.1	12.2	4.5	8.2	24.9	97.3	2.7	—	—	2.7
第6區			52.3	32.6	9.5	5.6	47.7	97.7	2.3	—	—	2.3
第7區			69.4	19.1	6.2	5.3	30.6	97.3	2.7	—	—	2.7
第8區			62.1	25.4	10.4	2.1	37.9	93.1	6.1	0.3	0.5	0.9
第9區			76.0	14.2	7.0	2.8	24.0	97.6	2.1	0.3	—	2.4
第10區			65.5	20.8	6.3	7.4	34.5	96.4	3.3	0.3	—	3.6
第11區			58.4	27.8	8.9	4.9	41.6	98.5	1.5	—	—	1.5
第12區			67.8	17.5	8.2	6.5	32.2	92.4	6.7	0.9	—	7.6
第13區			61.4	24.7	7.6	6.3	38.6	99.0	0.7	—	0.3	1.0
第14區			70.0	21.6	4.1	4.1	29.8	96.3	3.3	—	0.4	3.7
第15區			65.2	23.0	7.8	4.0	34.8	98.7	0.9	—	0.4	1.3
第16區			61.5	28.5	7.0	3.0	38.5	97.6	2.4	—	—	2.4
第17區			68.8	20.8	5.2	5.2	31.2	96.7	3.3	—	—	3.3

本年度ニ於テハ降雨極メテ少キ爲銹及黒點病共ニ甚少ク大差ヲ認メズ、而シテ本縣ニアリテハボルドウ液撒布10日後ニ袋掛ヲ行フモ、ボルドウ液撒布直後ニ袋掛ヲ行フモ、銹ノ多少ニ何等ノ關係ナキモノノ如シ

8. 葡萄品種試験 (第二次試験)

供試品種次ノ如シ

ゼツシカ、ハーパート、キヤストベーター、ナイヤガラ、サンライス、エキセルシヨアー、紅河内、筑摩、ゴールデンチャンピオン、マラガマスカテラ、パープルダマスカス、シヤスラークロカン、ダマステネルシユワルツ、マスカットハンブルグ、ホワイトマラガ、マドレスフィールドコード、甲州、白鷄心、善光寺

9. 李品種試験 (九年目)

目的 本縣ニ適スル李良ノ品種ヲ選定セントスルニアリ

供試品種次ノ如シ

フォーモサー、トラゲデー、ローブドサーゼント、ケルシー、ビニューデー、ドワード、ローズ、バーバンク、サンタローザ、寺田

10. 硝子室葡萄品種試験 (十七年目)

目的 本試験ハ收量及市場價格ヲ調査シ以テ硝子室栽培ニ適スル優良品種ヲ知ラントスル

ニアリ

供試品種次ノ如シ

ブラックハンプルグ、マドレスフィールドコード、マスカットハンプルグ、グローコールマン、
ゴールドクエン、マスカットアレキサンドリヤ

11. 硝子室葡萄肥料試験 (十七年目)

目的 肥料三要素ノ三割増減ニヨリ收量、品質等ニ及ボス關係ヲ知ラントス

供試品種及試験區別

- | | |
|----------|--|
| 一、三要素中量區 | } ブラックハンプルグ、マスカットアレキサンドリヤ
施用肥料 硫酸アンモニア、過磷酸石灰、硫酸加里 |
| 二、窒素多量區 | |
| 三、窒素少量區 | |
| 四、磷酸多量區 | |
| 五、磷酸少量區 | |
| 六、加里多量區 | |
| 七、加里少量區 | |

12. 苹果品種見本園 (十九年生)

栽培品種次ノ如シ

エーケン、クライマックス、テーリー、キングダビット、セネター、ホホワイトウインター
アメン、クライムスゴールデン、アルカンサスブラック、イツツブススピッチエンブルグ、
ホイットネー、トウバキ、ジャイアントゼニトン、ステーマンワインサツブ、ワインサツブ、
ステーマレツド、リツチヤードデリシヤス、シヨットウエルデリシヤス、コートランド、ド
イル、甘紅玉、早生旭、黄魁、紅國光、印度、旭、緋之衣、鶴ノ卵、柳玉、ウイリヤムフエ
ボリツト、ゴールデンデリシヤス

13. 桃品種見本園

栽培品種次ノ如シ

田中早生、日月桃、小林水蜜、大統領、白桃、大久保、エルバータ、タスカン、ミユアー、
オレンジ、クエーター、フレミングゴールド、ジユンエルバーター、興津

14. 梨品種見本園

栽培品種次ノ如シ

八雲、相模、菊水、久保

15. 雜果類試作

- イ、杏 清水號、平和號、ローヤル
- ロ、榴梿 スミルナ、パインアップル
- ハ、扁桃 ノンパレール、ネーブルス
- ニ、胡桃 手打胡桃、信濃胡桃、フランクエツト、サンノーゼマエツト、ユーリカ

16. 胡桃品種試験 (委託) 六年目

試験地 小縣郡和村 塚田茂

目的 本試験ハ米國ニ於ケル優良品種及本縣内優良品種ヲ栽培シ以テ本縣ニ最モ適スル品
種ヲ選定セントスルニアリ

供試品種次ノ如シ

手打胡桃、信濃胡桃、手打信濃雜種、フランクエツト、ユーリカ、マエツト、サンノーゼマ
エツト、パーエンスシードリング

供試面積 1樹36坪 1品種三本宛

17. 杏品種試験 (委託) 六年目

試験地 埴科郡森村 宮島文雄

目的 本試験ハ本邦優良品種及滿洲、支那ニ於ケル優良品種ヲ栽培シ以テ本縣ニ最モ適ス
ル良種ヲ選定セントスルニアリ

供試品種次ノ如シ

- 秋田大實杏 (興津農試)
- 廣島小杏 (廣島縣沼隅郡田尻村)
- 山口杏 (山口農試)
- 鏡臺丸 (埴科郡森村)
- 置賜地方在來 (山形農試)
- 大酸紅杏 (關東農試)
- 大杏梅 (熊岳城農試)
- 李子杏 (同上)
- 麥黃準杏 (崇芝)
- 山桃種 (浙江省杭州)
- 大杏 (江西省九江)

- 二 杏 (同上)
- 新潟大杏 (新潟縣)
- 廣島大杏 (廣島縣沼隈郡田尻村)
- 箱清水二號 (當場産)
- 平和號 (埴科郡森村)
- 清水號 (同上)
- 大 杏 (埼玉農試)
- 大 杏 梅 (關東農試)
- 李 二 杏 (熊岳城農試)
- 麥 黃 杏 (果 芝)
- 胭脂准杏 (同上)
- 小 杏 (江西省九江)
- 不 明 (奉天省錦州)
- 不 明 (上山田)

18. 支那梨整枝法試験 (委託) 4年目

試験地 更級郡篠ノ井町 古川猪之助

目的 整枝法ノ如何ニヨリ收量、品質ニ及ボス關係ヲ調査シ以テ最モ有利ナル整枝法ヲ知ラントス

供試品種 慈 梨

試験區別次ノ如シ

1. 幹ノ高サ 3 尺
 2. 同 3尺 5寸
 3. 同 4 尺
 4. 同 4尺 5寸
- 主枝 4本ヲ發生セシメ更ニ各 2本宛ヲ分岐シ 8本主枝トナシ結果枝ノ更新ヲ行フ
5. 幹ノ高サ 3尺 5寸トシ、主枝 8本ヲ發生セシメ、之ヲ各 2本宛分岐シテ 6本トナシ結果枝ノ更新ヲ行フ
 6. 幹ノ高サ 3尺 5寸トナシ、4本ヲ發生セシメ、之ヲ各 2本ニ分チ 8本トシ、更ニ 2本宛分チテ十六本主枝トシテ、結果枝ノ更新ヲ行フ

19. 葡萄強耐砧木品種見本園

リバリアルベストリス 3309、リバリアルベストリス 3306、ハイブリットフラン、ソロニスオセロ1613、ガンザン、朝鮮山葡萄、リバリアルベストリス101ノ14、ルベストリスセントジョージ、モンチコラリバリア 18808、リバリアグロアールドモンベリー、ムールペードルベストリス、ソロニス、ルベストリスメタリカ、ポールスキユルベストリス、モンチコラリバ

リア、パーランドリーリバリア 420、リバリアグロングラフ、ルベストリスマータン、ムールペードルベストリス120ノ2、グーデル704、パーランドリーリバリア38、リバリアパーランドリーテレキ、ソロニスリバリア、パーランドリー1號、アラモンルベストリスガンザン

20. 果樹接穂配付

本年度接穂配付セシモノ次ノ如シ
篠ノ井町農會外38

21. 果樹苗木配付 (9年目)

本年度ニ於テ配付セシモノ次ノ如シ

洋 梨	バーストレット	605本
同 上	アレキサンドリンドウキアール	273本
小 計		878本
苹 果	國 光	7289本
	デリシヤス	514本
	紅 玉	4313本
小 計		12116本
合 計		12994本

蔬 菜

1. 胡瓜品種比較試験 (第7年目)

目的 本縣ニ適スル胡瓜ノ良種ヲ知ラントス

試験成績 本年度ニ於ケル試験成績次ノ如シ

胡瓜品種比較試験成績 (昭和14年度) 反當收量

品 種 名	上 物		下 物		計		收 穫 期	
	個 數	重 量	個 數	重 量	個 數	重 量	始	終
1. 聖護院節成	3.240	130.2	3.960	116.2	7.200	246.5	6.23	7.23
2. 仁保	6.624	312.2	8.496	256.6	15.120	568.8	7.1	7.23
3. 聖護院1號	1.296	102.9	1.296	47.5	2.592	150.4	7.9	7.23
4. 聖護院2號	3.384	162.0	4.392	159.9	7.776	321.9	6.23	7.23
5. 志波極太	5.976	341.8	6.048	210.2	12.024	552.0	7.3	7.23
6. 馬込半白	1.080	69.1	1.512	56.5	2.592	125.6	7.9	7.23
7. 西山節成	2.016	118.6	3.600	132.1	5.616	250.7	7.1	7.23
8. 横田×聖護院	2.880	135.6	6.480	247.3	9.360	383.4	7.3	7.23
9. 加賀×都瓜子	2.448	134.7	2.304	69.2	4.752	203.9	7.3	7.23
10. 横田節成	6.984	381.1	8.856	314.7	15.840	695.8	6.23	7.23

2. 胡瓜新品種育成試験 (第7年目)

目的 人工交配ニヨル優良ナル胡瓜ノ新品種ヲ育成セントス

試験成績 本年度ニ於ケル試験成績次ノ如シ

胡瓜雜種試験成績 (昭和14年度) 反當收量

品 種 名	系 統 番 號	上 物		下 物		計	
		個 數	重 量	個 數	重 量	個 數	重 量
1. 馬込半白×針ヶ谷	3	4.608	215.4	5.472	180.0	10.080	395.4
2. 馬込半白×針ヶ谷	39	6.192	313.9	4.752	156.8	10.944	470.7
3. 馬込半白×品治	2	8.496	435.7	6.768	226.0	15.264	661.8
4. 馬込半白×針ヶ谷	3	8.064	504.3	5.328	203.0	13.392	707.3
5. 馬込半白×品治	5	7.488	351.2	6.480	233.6	13.968	589.8
6. 馬込半白×品治	8	3.456	179.4	3.024	116.6	6.480	296.0
7. 馬込半白×品治	16	2.592	126.0	3.456	151.9	6.048	277.9
8. ミカド×刈羽	13	4.320	243.7	3.168	153.6	7.488	397.3
9. ミカド×刈羽	18	6.768	357.2	5.616	209.5	12.384	566.7
10. 横田×白荆	17	7.056	351.3	5.616	199.4	12.672	550.8
11. 横田×白荆	15	7.488	297.6	8.496	271.8	15.984	569.5
12. 大布施×ミカド	20	7.200	355.5	6.480	201.6	13.680	557.1
13. 大布施×ミカド	36	7.344	351.7	8.784	306.2	16.128	658.0
14. ミカド×大布施	5	6.336	372.6	7.056	235.8	13.392	608.5

3. 馬鈴薯品種比較試験 (第3年目)

目的 馬鈴薯栽培上最モ優良ナル品種ヲ知ラントスニアリ

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

馬鈴薯品種比較試験 (昭和14年度) 反當收量

品 種 名	上 物		下 物		計		莖 葉 重 量
	個 數	重 量	個 數	重 量	個 數	重 量	
1. 相澤1號	15.165	302.4	7.290	78.2	22.455	340.6	29.2
2. エゾ錦	18.270	601.5	6.660	21.0	24.930	662.5	459.2
3. メーカーキン	14.940	365.1	8.820	31.1	23.760	400.2	105.0
4. アーリーローズ	23.130	394.6	3.420	10.8	26.500	405.4	26.5
5. ホワイトシチー	12.960	201.6	12.600	42.6	25.560	244.2	253.2
6. 岩手15號	11.520	206.1	5.760	17.1	17.280	223.2	288.0
7. 岩手17號	24.480	482.4	7.740	27.9	32.220	510.3	306.0
8. 岩手33號	29.880	406.8	14.400	41.4	44.280	448.2	240.4
9. 男爵	16.425	459.9	5.220	14.4	21.645	474.3	62.5

4. 馬鈴薯種薯產地別試験 (第3年目)

目的 馬鈴薯栽培上最モ適當ナル種薯ノ生産地ヲ知ラントスニアリ

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

馬鈴薯種薯產地別試験成績

1. 供試品種 男爵 (昭和14年度) 反當收量

試 験 區 名	上 物		下 物		計		莖 葉 重 量
	個 數	重 量	個 數	重 量	個 數	重 量	
1. 岡山縣産	10.740	332.4	2.100	10.0	12.840	342.4	111.0
2. 菅平産	16.425	459.9	5.220	14.4	21.645	474.3	62.5
3. 北海道産	77.370	306.4	3.330	8.1	20.700	314.5	3.6

2. 供試品種 アーリーローズ (昭和14年度) 反當收量

試 験 區 名	上 物		下 物		計		莖 葉 重 量
	個 數	重 量	個 數	重 量	個 數	重 量	
1. 岡山縣産	14.400	329.4	1.980	4.9	16.380	334.3	19.8
2. 菅平産	23.130	394.6	3.420	10.8	26.550	405.4	26.5

5. 馬鈴薯種薯大小試験成績 (第2年目)

目的 馬鈴薯栽培上最モ適當ナル種薯ノ大サヲ知ラントスルニアリ

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

馬鈴薯種薯大小試験成績 (昭和14年度) 反當收量

供試品種 アーリーローズ

試験區名	上物	下物	計		莖葉重	發芽本數
			個數	重量		
1. 4	15.750	12.960	28.710	271.4	279.0	2.1
2. 7	23.580	13.770	37.350	443.8	423.0	3.3
3. 10	21.150	11.520	32.670	464.9	490.5	3.3
4. 13	25.560	12.690	38.250	534.6	549.0	4.2
5. 16	20.250	6.800	26.550	411.3	419.4	4.8

6. 大根品種比較試験 (第4年目)

目的 本縣ニ適スル秋播大根ノ良種ヲ知ラントスルニアリ

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

大根品種比較試験成績 (昭和14年度) 反當收量

品種名	上物		中物		下物		計	
	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量
1. 美濃早生	1.800	351.9	4.500	518.4	1.440	176.4	7.740	1,046.7
2. 練馬尻細	2.250	545.4	1.350	174.1	540	54.9	4.140	774.4
3. 上野	2.025	259.6	3.150	279.0	4.500	229.5	9.675	768.1
4. 山口	2.025	338.4	4.500	504.9	4.365	264.1	10.890	1,107.4
5. 三ツ谷	2.475	383.4	6.075	410.4	2.250	81.9	10.800	875.7
6. 宮重	3.150	603.9	4.725	500.4	4.500	248.4	12.375	1,352.7
7. 宮重尻細	4.500	1,041.3	4.725	522.9	3.825	230.4	13.050	1,794.6
8. 宮重尻丸	1.575	236.2	2.700	183.1	2.835	120.1	7.110	539.4
9. 理想大根	1.845	358.6	3.150	369.9	4.500	245.2	9.495	973.7
10. 桃山大根	7.650	725.4	6.750	648.9	4.230	243.9	18.630	1,618.2
11. 聖護院	3.825	546.3	8.100	853.6	7.650	495.9	19.575	1,895.8

7. 早出結球白菜播種期試験 (第3年目) 委託

目的 早出結球白菜栽培上最モ適當ナル播種期ヲ知ラントス

試験地 小縣郡長村菅平(海拔1.250米)

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

早出結球白菜播種期試験成績 (昭和14年) 反當收量

試験區名	天		松		竹		花		計		腐敗病數	不結球數	結球歩合	腐敗病歩合	不結球歩合
	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量					
1. 6月10日播	60	38.0	120	50.4	660	246.0	420	105.0	1,260	434.4	450	1,170	43.7	15.6	40.7
2. 6月17日播	180	102.0	570	213.0	1,170	423.0	270	60.0	2,190	798.0	270	430	76.4	9.3	14.3
3. 6月24日播	330	200.7	750	361.5	660	249.0	360	97.5	2,100	908.7	180	600	72.9	6.2	20.9
4. 7月1日播	420	262.8	840	409.5	930	379.5	240	55.5	2,430	1,107.3	90	360	84.3	3.2	12.5
5. 7月8日播	210	126.0	720	358.5	930	360.0	510	132.0	2,370	976.5	120	390	82.2	4.2	13.6

8. 早出結球白菜栽植距離試験 (第2年目) 委託

目的 早出結球白菜栽培上最モ適當ナル栽植距離ヲ知ラントスルニアリ

試験地 小縣郡長村菅平 (海拔1.250米)

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

早出結球白菜栽植距離試験成績 (昭和14年度) 反當收量

試験區名	天		松		竹		花		計		腐敗病數	不結球數	結球歩合	腐敗病歩合	不結球歩合
	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量					
畦巾2.0尺 株間1.2尺	120	72.0	930	408.9	720	256.5	1,260	328.5	3,030	1,065.9	330	1,140	67.3	6.7	26.0
畦巾2.0尺 株間1.5尺	150	84.6	810	422.1	1,500	600.0	270	63.6	2,730	1,170.3	360	510	75.8	10.0	14.2
畦巾2.0尺 株間1.8尺	450	249.6	480	249.6	720	297.9	390	150.6	2,040	947.7	510	450	68.0	17.0	15.0
畦巾2.5尺 株間1.2尺	390	201.0	780	333.0	720	264.6	810	212.7	2,700	1,011.3	420	480	75.0	11.6	13.4
畦巾2.5尺 株間1.5尺	180	101.7	750	378.6	1,050	418.2	240	222.0	2,220	1,120.5	270	390	77.1	9.3	13.6
畦巾2.5尺 株間1.8尺	30	20.1	450	233.4	1,080	447.3	150	33.0	1,710	734.1	180	510	71.2	7.5	21.3
畦巾2.5尺 株間2.0尺	90	49.2	330	279.7	810	304.8	240	66.9	1,476	600.6	90	600	67.1	4.1	27.8

9. 早出結球白菜品種比較試験 (第3年目) 委託

目的 早出結球白菜栽培上最モ適當ナル品種ヲ知ラントス

試験地 小縣郡長村菅平 (海拔1.250米)

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

早出結球白菜品種試験成績（昭和14年度）反當收量

供試品種	天		松		竹		花		計		腐敗病數	不結球數	結球歩合	腐敗病歩合	不結球歩合
	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量					
1. 松島1號	470	268.8	880	380.6	220	97.0	80	22.0	1,600	768.4	410	870	55.5	14.2	30.3
2. 松島2號	850	493.6	660	300.0	80	25.0	220	65.0	1,810	883.6	390	680	62.8	13.5	23.7
3. 松島(神坂)	660	393.0	570	263.0	280	108.0	30	7.8	1,450	771.8	560	780	58.4	19.4	27.2
4. 早生茨城	1,070	645.0	850	391.0	160	69.5	20	3.0	2,100	1,108.5	400	380	72.9	13.9	13.2
5. 包頭選	970	534.5	550	274.0	520	208.5	70	21.5	2,110	1,036.5	220	550	73.2	7.6	19.2
6. 芝	710	399.5	510	236.5	490	200.5	170	53.0	1,880	889.5	330	670	65.2	11.5	23.3
7. 大	708	445.2	648	327.0	264	117.3	72	21.8	1,690	910.8	408	780	58.7	14.2	27.1
8. 茨城	264	106.2	276	130.8	60	18.9	10	1.8	612	257.7	580	1,788	21.3	16.6	62.1
9. 星	900	550.8	612	279.6	108	34.2	60	26.1	1,680	890.7	1,188	12	58.3	41.2	0.05
10. 燕	840	585.0	480	265.5	570	241.5	—	—	1,890	1,092.0	450	540	65.6	15.6	18.8
11. 改良1號	750	478.2	2870	433.5	480	183.0	90	27.0	2,190	1,121.7	210	480	76.2	7.2	16.6
12. 白色包頭選	540	317.0	480	213.0	210	93.0	120	31.5	1,350	654.5	510	1,020	46.8	17.7	35.5
13. 巨大包頭選	1,770	1,198.5	390	177.6	—	—	90	21.0	2,250	1,397.5	270	360	78.1	9.3	12.6
14. 大形二號	1,590	1,011.0	420	172.5	240	72.0	—	—	2,250	1,255.5	270	360	78.1	9.3	12.6
15. 千代	1,650	1,011.0	480	216.0	—	—	60	16.50	2,190	1,243.5	330	360	76.1	11.4	12.5

10. 葱頭三要素施用量試験（第2年目）

目的 葱頭栽培上最モ適當ナル三要素量ヲ知ラントスルニアリ

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

葱頭三要素施用量試験成績（昭和14年度）反當收量

區名	三要素量			上物		下物		計		
	窒素	磷酸	加量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	
1.	5.0	5.0	5.0	52	860	655	8.520	81.0	61.380	786.8
2.	6.5	5.0	5.0	33	990	821	4.620	50.1	40.260	871.5
3.	8.0	5.0	5.0	32	100	779	4.620	47.4	36.720	826.8
4.	5.0	6.5	5.0	27	300	737	4.500	45.6	31.800	783.0
5.	5.0	8.0	5.0	30	800	748	3.300	20.4	33.600	769.2
6.	5.0	5.0	6.5	37	800	787	4.620	60.0	42.420	847.2
7.	5.0	5.0	8.0	32	100	748	6.680	61.8	38.880	810.0
8.	6.5	6.5	6.5	28	800	776	5.160	46.8	33.960	823.2
9.	8.0	8.0	8.0	29	700	751	4.380	40.5	34.080	791.7

11. 甘藷品種比較試験（第3年目）

目的 本縣ニ適スル甘藷ノ良種ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

甘藷品種試験成績（昭和14年度）反當收量

品種名	上 諸		下 諸		計		蔓ノ重量
	個數	重量	個數	重量	個數	重量	
1. 紅 赤	5,460	5,421	9,150	158.1	14,610	700.2	621.0
2. 岩手 2 號	5,070	572.4	5,070	163.8	10,140	736.2	978.0
3. 石川 1 號	5,340	480.6	6,600	124.2	11,940	604.8	1,044.0
4. 石川 2 號	5,970	894.6	2,550	72.0	8,520	966.6	1,128.0
5. 石川 3 號	4,890	671.4	4,320	61.5	9,210	782.9	876.0
6. 石川 4 號	6,270	919.8	5,070	174.6	11,340	1,094.4	1,149.0
7. 石川 5 號	4,680	401.4	8,910	198.6	13,590	600.0	1,131.0
8. 石川 6 號	4,320	531.0	3,270	84.6	7,590	615.6	975.0

12. 甘藷植付時期試験（第3年目）

目的 甘藷栽培上最モ適當ナル植付時期ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

甘藷植付時期試験成績（昭和14年度）反當收量

試験名	上 諸		中 諸		下 諸		計		蔓ノ重量
	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	
1. 5月29日	5,220	468.0	2,160	64.8	6,300	50.4	13,680	583.2	756.0
2. 6月3日	4,680	336.6	2,880	81.0	8,460	77.4	16,020	495.0	732.0
3. 6月8日	4,140	318.6	4,320	115.2	7,740	59.4	16,200	493.2	702.0
4. 6月13日	3,600	232.2	3,420	86.4	10,080	72.0	17,100	390.6	606.0

13. 甘藷蔓返試験（第3年目）

目的 甘藷栽培上蔓返ノ適否ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

甘藷蔓返試験成績（昭和14年度）反當收量

試験區名	上 物		中 物		下 物		計		莖葉重量
	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	
1. 自然放任區	5,460	541.8	3,060	91.8	6,120	66.6	14,640	700.2	600.0
2. 蔓返區	5,220	464.4	3,960	126.6	5,400	54.0	14,580	645.0	766.0
3. 蔓巻區	6,120	482.4	1,800	59.4	8,640	63.0	16,560	604.8	666.0

14. 甘藷栽培密度試験（第3年目）

目的 甘藷栽培上最モ適當ナル栽植距離ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

甘藷栽植密度試験成績 (昭和14年度) 反當收量

試験名	上物		中物		下物		計		蔓重量
	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	
1. 2.0尺×1.5尺	7.140	550.8	5.040	147.6	9.720	122.4	21.900	820.8	721.0
2. 2.0 ×2.0	5.940	480.6	5.400	145.8	7.800	70.2	19.140	696.6	642.0
3. 2.5 ×1.0	5.640	427.8	6.900	194.4	15.120	188.0	27.660	760.2	714.0
4. 2.5 ×1.5	3.180	291.0	4.920	97.8	12.360	132.6	20.460	521.4	636.0
5. 2.5 ×2.0	3.660	360.6	3.000	112.2	7.980	66.6	14.640	589.4	678.0
6. 3.0 ×1.0	5.760	561.6	4.680	151.2	9.000	75.6	19.440	788.4	738.0
7. 3.0 ×1.5	4.560	453.6	4.800	160.8	9.120	72.0	18.480	686.4	588.0
8. 3.0 ×2.0	4.860	484.2	2.760	90.0	7.560	73.8	15.180	648.0	558.0

15. 甘藷施肥量試験 (第2年目)

目的 甘藷栽培上最モ適當ナル施肥量ヲ知ラントスルニアリ

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

甘藷施肥量試験成績 (第3年目) 反當收量

區名	施肥量					上物		中物		下物		計		蔓重量
	油粕	過石	木灰	硫酸	硫酸	個數	重量	個數	重量	個數	重量	個數	重量	
1	30.0	2.2	14.2	—	—	4.860	331.2	3.420	106.2	6.960	70.2	15.240	507.6	789.0
2	30.0	2.2	14.2	2.5	—	3.960	446.6	3.360	108.0	8.580	73.2	15.900	627.8	816.0
3	30.0	4.8	14.2	—	—	4.680	565.2	1.980	59.4	4.980	45.6	11.640	670.2	812.0
4	30.0	2.2	14.2	—	1.1	4.860	513.0	2.580	87.6	6.180	69.0	13.620	669.6	768.0
5	30.0	4.8	14.2	—	1.1	4.800	428.4	2.220	64.2	6.060	38.4	13.080	531.0	828.0

16. 種苗配付

本年度ニ於ケル種苗配付次ノ如シ

甘藷原種(紅赤) 2,537貫
 茄子、トマト、胡瓜苗 700本
 草莓新品種、信濃丸 550本

農産加工

1. アスパラガス収穫後処理試験 (第1年目)

目的 アスパラガス罐詰製造上収穫後ノ最モ適當ナル処理法ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

アスパラガス収穫後処理試験 (昭和14年)

區名	處理法	製造數	開罐成績								
			總重量	真空度	上部空隙	固形量	液ノ量	内容個數	液ノ色	固形物色	品質
1	収穫後48時間後製造	3	133.6	13.0	8.0	41.3	39.3	13	淡黄	暗綠色	下
2	収穫後24時間後製造	3	132.6	13.0	9.0	73.9	35.4	17	〃	暗乳白色	中
3	収穫當日製造	3	130.9	14.0	10.0	78.2	30.6	17	〃	鮮乳白色	上

備考 脱氣 96度 10分 殺菌 12封度 30分

摘要 アスパラガス収穫後処理試験ハ1ヶ年ノ試験ナルモ概要次ノ如シ

1. 収穫當日製造區ハ香味、色澤共ニ良好ナリ、
1. 24時間後製造區ハ暗色ヲ帶ビ香氣薄シ
1. 48時間後製造區ハ香味、色澤甚シク害セラル

2. アスパラガス罐詰湯通試験 (第2年目)

目的 アスパラガス罐詰製造上最モ適當ナル湯通シノ溫度並ニ時間ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

アスパラガス湯通試験成績 (昭和14年度)

區名	湯通		製造數	開罐成績							
	溫度	時間		總重量	真空度	上部空隙	固形量	液ノ量	内容個數	固形物	品質
1	85	2	3	132.0	17.0	13.0	80.7	25.6	13	鮮乳黄色	上
2	85	3	3	129.0	17.0	21.0	89.3	16.4	25	〃	上
3	85	4	3	134.6	13.0	7.0	83.5	27.2	14	〃	上
4	85	5	3	137.9	15.0	7.0	83.2	31.6	13	鈍乳白色	中ノ上
5	90	2	3	135.8	14.0	9.0	87.3	24.0	15	乳黄色	上
6	90	3	3	137.1	16.0	6.0	83.7	30.3	14	〃	上
7	90	4	3	128.4	15.5	21.0	82.9	22.2	13	鈍乳白色	中ノ上
8	90	5	3	134.8	13.0	8.0	83.3	28.0	12	〃	中
9	95	2	3	131.9	14.0	20.0	83.6	19.3	23	〃	中
10	95	3	3	133.7	15.0	13.0	79.3	31.0	13	〃	中
11	95	4	3	131.6	14.0	18.0	82.9	24.7	10	〃	下
12	95	5	3	137.8	15.0	7.0	80.6	33.5	15	〃	下

摘要

- 湯通シ温度ハ85度ニテ2-3分ヲ可トス
- 湯通シノ温度高クナルニ從ヒ香氣薄ク肉質軟ク、鮮明ナル色澤ヲ欠ク
- 湯通シ時間ハ長キニ從ヒ香氣薄シ

3. アスパラガス注入液試験 (第2年目)

目的 アスパラガス罐詰製造上最モ適當ナル注入液ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

アスパラガス注入液試験 (昭和14年度)

區名	注 入 液				製造 個數	開 罐 成 績						
	水	食鹽	枸橼酸	砂糖		總重量	眞空度	上部 空隙	液ノ 糖分	固形量	液ノ重量	液 色
1	升	匁	瓦	匁	4號罐	匁	時	mm	%	匁	匁	稍淡黃
2	1.0	8	—	—	3	135.8	15	8.0	4.8	81.0	31.8	〃
3	1.0	8	0.5	—	3	135.6	14	8.0	5.0	76.5	36.9	〃
4	1.0	8	0.5	10	3	132.7	15	9.0	4.8	74.8	35.9	〃
5	1.0	10	—	—	3	131.2	16	19.0	4.0	82.5	24.8	〃
6	1.0	10	—	10	3	133.0	16	18.0	3.8	79.7	27.4	淡黃綠
7	1.0	10	0.5	—	3	128.4	15	21.0	3.6	82.4	22.8	〃
8	1.0	10	0.5	5	3	131.6	15	17.0	3.8	79.5	28.7	淡 黃
9	1.0	12	—	10	3	131.6	15	17.0	4.0	86.7	22.0	稍淡黃
10	1.0	12	—	15	3	129.7	16	24.0	4.4	84.2	22.0	〃
11	1.0	12	0.5	—	3	124.1	16	26.0	4.8	82.9	18.1	〃
12	1.0	12	0.5	15	3	125.6	17	23.0	4.4	77.6	23.1	稍 黃
	1.0	12	0.5	—	3	125.1	16	25.0	4.8	80.2	22.1	〃

備考 脱氣 96度 10分 殺菌 12封度 30分

以上ノ成績ヲ綜合スルニ

- アスパラガス注入液ハ食鹽ヲ使用スル時ハ8-10匁區ハ大差ナシ
- 砂糖ハ水1升ニ對シ10匁ヲ可トスルモノノ如ク、15匁ハ甘過ぎ、5匁ハ甘味稍々薄シ
- 枸橼酸0.5瓦加用區ハ酸味ヲ感ゼズ可ナリ

4. アスパラガス罐詰殺菌試験 (第2年目)

目的 アスパラガス罐詰製造上最モ適當ナル殺菌ノ温度並ニ時間ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

アスパラガス罐詰殺菌試験成績 (昭和14年)

區名	殺 菌		製造 個數	開 罐 成 績								
	温度	時間		總重量	眞空度	上部 空隙	固形量	液ノ重量	内容 個數	液ノ色	固形物	品質
1	封度	分	4號罐	匁	時	匁	匁	匁	匁	匁	匁	匁
1	15	20	3	128.6	14	15	76.1	30.1	17	淡 黃	稍 淡 黃	中 中
2	15	30	3	130.0	13	15	79.6	28.0	19	〃	淡 黃	中 中
3	15	40	3	125.4	15	18	77.4	25.5	20	〃	稍 黃 褐	中 中

區名	殺 菌		製造 個數	開 罐 成 績								
	温度	時間		總重量	眞空度	上部 空隙	固形量	液ノ重量	内容 個數	液ノ色	固形物	品質
4	封度	分	4號罐	匁	時	匁	匁	匁	匁	匁	匁	匁
4	12	20	3	135.9	15	6	75.9	37.9	18	無 色	黃 白	上 上
5	12	30	3	134.5	15	9	77.8	33.7	30	〃	稍 青 白	上 上
6	12	40	3	135.6	15	9	79.5	32.7	18	〃	稍 淡 黃	稍軟上
7	12	50	3	120.0	15	28	77.6	17.9	22	黃褐色	褐 色	下 下
8	12	60	3	123.7	15	26	83.8	15.7	30	〃	〃	下 下
9	9	30	3	133.2	15	15	87.2	23.5	24	無 色	稍青白色	上 上
10	9	40	3	134.2	13	16	88.7	21.1	17	淡 黃	淡 黃 褐	中 軟
11	9	50	3	132.4	13	22	89.8	19.5	29	淡黃褐	稍 黃 褐	中 中
12	9	60	3	136.1	14	12	85.8	26.1	24	〃	黃 褐 色	中 中

備考 脱氣 96度 10分

以上ノ成績ヲ綜合スルニアスパラガス罐詰製造ノ場合4號罐ノ殺菌温度及時間ハ大體次ノ如シ

- 最モ適當ナルハ9封度ニ於テ30分トス
- 9封度ヨリ15封度ノ間ニ於テハ30分-40分間ノ殺菌ハ大ナル差ナキモ高熱ハ反ツテ品質ヲ損ス
- 9封度ヨリ12封度ノ間ニ於テハ50分-60分殺菌スル時ハ暗褐色トナル特ニ温度高キ時ニ一層甚シ

5. 洋梨シラップ漬罐詰殺菌試験 (第3年目)

目的 洋梨シラップ漬罐詰製造上最モ適當ナル殺菌温度並ニ時間ヲ知ラントス

供試品種 パートレット

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

洋梨シラップ漬罐詰殺菌試験 (昭和14年度)

區名	殺 菌		製造 個數	開 罐 成 績							
	温度F	時間		膨張罐	總重量	眞空度	上部 空隙	固形量	液 量	肉 色	肉 質
1	度	分	2號罐	匁	時	mm	匁	匁	匁	匁	匁
1	212	10	3	—	248.2	11.0	14.0	145.1	65.4	可	稍 可
2	212	15	3	—	246.7	13.0	15.0	151.9	55.3	可	可
3	212	20	3	—	253.2	9.0	13.0	145.2	69.2	可	可
4	212	25	3	—	259.3	2.5	11.0	140.3	79.1	稍 可	可

本試験ノ結果洋梨罐詰ノ殺菌時間ハF、212°ニテ20-25分ヲ適當トスルモノノ如シ

6. 洋梨シラップ漬罐詰砂糖用量試験 (第4年目)

目的 洋梨罐詰製造上最モ適當ナル砂糖ノ用量ヲ知ラントスルニアリ

供試品種 パートレット

製造月日 昭和14年9月21日

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

洋梨シラップ漬罐詰砂糖用量試験 (昭和14年度)

區名	注 入 液			製造數 2號罐	開 罐 成 績				成 績				
	水	砂糖	濃度 O17		總重量	眞空度	上部 空隙	固形 數	液ノ 重量	固形物 重量	液ノ糖 分C17%	液ノ色	食味
1	升 1.0	匁 140	% 28	匁 3	匁 250.0	時 10.0	mm 17.0	匁 8	匁 61.3	匁 144.8	% 15.8	澄	5
2	1.0	160	30	3	251.9	9.0	14.0	8	75.5	139.9	17.4	〃	2
3	1.0	180	32	3	256.2	15.0	12.0	8	74.0	143.4	18.4	〃	1
4	1.0	200	34	3	248.3	15.0	14.0	8	68.3	144.5	18.0	〃	3
5	1.0	220	36	3	255.6	18.0	13.0	8	69.0	147.1	18.8	〃	4

摘 要

洋梨シラップ漬罐詰ノ際ノ注入液ハ水1升ニ對シA双砂糖180匁ヲ適當トスルモノノ如ク、200匁以上ハ甘過ギ160匁以下ハ甘味不足ス

7. 洋梨罐詰剥皮後處理試験 (第2年目)

目 的 洋梨シラップ漬罐詰製造上剥皮後ノ最モ適當ナル處理法ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

洋梨罐詰剥皮後處理試験 (昭和14年度)

區名	處 理 法	製造數 2號罐	開 罐 成 績				成 績				
			總重量	眞空度	上部 空隙	固形重	液重	糖分	液ノ色	固形物 色	肉質
1	2%食鹽水漬 1時間	3	匁 265.6	時 10.0	mm 7.0	匁 151.6	匁 77.6	% 18.5	澄	白色	可
2	同 2時間	3	254.0	0	11.0	147.4	69.5	17.5	〃	白色	可
3	同 3時間	3	255.7	1	10.0	153.4	65.0	16.8	〃	淡黄色	稍軟
4	同 4時間	3	248.3	5	12.0	140.5	72.1	17.4	濁	淡赤色	軟
5	同 5時間	3	258.6	0	9.0	149.9	72.0	17.4	稍濁	淡黄色	軟

摘 要

- 洋梨シラップ漬罐詰製造上原料梨剥皮後ノ處理ハ2%食鹽水ニ1時間浸漬最モ可ニシテ少クトモ2時間以内ニ罐詰トナスベキナリ
- 剥皮後食鹽水ニ浸漬時間長キニ從ヒ果肉軟カトナリ且ツ製品モ軟カク液濁リ易シ
- 4時間以上浸漬セルモノハ肉崩レヲ認ム

8. 杏シラップ漬罐詰殺菌試験 (第4年目)

目 的 杏シラップ漬罐詰製造上最モ適當ナル殺菌溫度並ニ殺菌時間ヲ知ラントス

供試品種 平和

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

杏シラップ漬罐詰殺菌試験 (昭和14年度)

區 名	殺 菌		製 造 個 數 4 號罐	開 罐 成 績				肉 質	
	溫 度 C	時 間		一 罐 總重量	眞空度	液 ノ 量	固 形 量		液 ノ 色
1	無殺菌	分	3	匁 145.7	時 8.5	匁 46.5	匁 77.7	澄	上
2	70	6	3	139.3	8.5	38.7	79.1	〃	上
3	70	8	3	146.0	9.0	47.0	77.6	〃	上
4	70	10	3	142.0	10.5	48.7	77.9	〃	上
5	80	6	3	144.8	12.5	56.9	75.9	〃	上
6	80	8	3	150.6	9.0	50.6	77.2	〃	上
7	80	10	3	144.3	12.5	47.6	74.9	〃	上

9. 杏シラップ漬罐詰原料處理試験 (第1年目)

目 的 杏シラップ漬罐詰製造上最モ適當ナル原料ノ處理法ヲ知ラントス

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

杏シラップ漬罐詰原料處理試験 (昭和14年)

區名	處 理 法				製 造 個 數	開 罐 成 績				果 汁 P.H 價	
	水	重曹	石灰	浸漬 時間		總重量	眞空度	上部空隙	固形量		液ノ量
1	升 1.0	匁 —	匁 20	1時間	4號罐 3	匁 150.0	時 4.0	mm 0	匁 69.7	匁 59.1	2.4
2	1.0	—	10	1時間	3	145.5	5.0	4.0	68.7	55.2	2.4
3	1.0	—	10	2時間	3	149.1	0	2.0	70.2	57.7	2.4
4	1.0	2	—	2時間	3	145.2	0	7.0	70.4	53.6	2.4
5	1.0	4	—	1時間	3	148.9	6.0	3.0	72.0	56.3	2.4

10. 新漬澤庵食鹽對米糠用量試験 (第2年目)

目 的 新漬澤庵製造上最モ適當ナル食鹽對米糠ノ用量ヲ知ラントス

供試品種 美濃早生大根

製造月日 昭和14年度

試験成績 本年度ノ試験成績次ノ如シ

早漬澤庵食鹽對米糠用量試験成績

區名	原 料 (1斗糠)						4 斗 糠 換 算						食 用 期 間	食 味
	荒漬 大根	米糠	食鹽	黄粉	甘 ミ	オー ラ ン	荒漬 大根	米糠	食鹽	黄粉	甘 ミ	オー ラ ン		
1	匁 3.000	升 0.6	匁 32	匁 9	匁 3.2	匁 1.0	匁 21.000	升 4.2	升 0.50	匁 63	匁 22.4	匁 7.0	5	下
2	3.000	0.6	47	9	3.2	1.0	21.000	4.2	0.75	63	22.4	7.0	8	中
3	3.000	0.6	63	9	3.2	1.0	21.000	4.2	1.00	63	22.4	7.0	10	中
4	3.000	0.9	42	9	3.2	1.0	21.000	6.3	0.50	63	22.4	7.0	8	中

區名	原 料 (1斗樽)						4 斗 樽 換 算						食用 期間	食味
	荒漬 大根	米糠	食鹽	黄粉	甘 ミ	オー ラン	荒漬 大根	米糠	食鹽	黄粉	甘 ミ	オー ラン		
5	3.000	0.9	47	9	3.2	1.0	21.000	6.3	0.75	63	22.4	7.0	8	中
6	3.000	0.9	63	9	3.2	1.0	21.000	6.3	1.00	63	22.4	7.0	10	上
7	3.000	1.2	32	9	3.2	1.0	21.000	8.4	0.50	63	22.4	7.0	8	下
8	3.000	1.2	47	9	3.2	1.0	21.000	8.4	0.75	63	22.4	7.0	10	中
9	3.000	1.2	63	9	3.2	1.0	21.000	8.4	1.00	63	22.4	7.0	11	中
10	3.000	0.9	95	9	3.2	1.0	21.000	6.3	1.50	63	22.4	7.0	11	中
11	3.000	0.9	126	9	3.2	1.0	21.000	6.3	2.00	63	22.4	7.0	11	中
12	3.000	1.2	95	9	3.2	1.0	21.000	8.4	1.50	63	22.4	7.0	8	中
13	3.000	1.2	126	9	3.2	1.0	21.000	8.4	2.00	63	22.4	7.0	11	下
14	3.000	1.5	63	9	3.2	1.0	21.000	10.5	1.00	63	22.4	7.0	8	下
15	3.000	1.5	95	9	3.2	1.0	21.000	10.5	1.50	63	22.4	7.0	11	下
16	3.000	1.5	126	9	3.2	1.0	21.000	10.5	2.00	63	22.4	7.0	11	下

病 蟲 部

1. 稻熱病防除應用試験

本試験ハ農林省指定試験ニシテ、本年度ハ稻品種ノ耐病性並其特性ニ關スル試験、稻栽培法ト發病トノ關係試験、肥料ノ施用法ト發病トノ關係試験、藥劑撒布試験、綜合試験及稻熱病菌分生孢子ノ空氣中ニ於ケル浮游状態ニ關スル調査等ヲ行ヘリ

本年ハ4月下旬ヨリ6月上旬ニ至ル苗代期間氣象ハ平年ヨリ稍々低温度ニテ、降水量ハ少ク旱天持續セシモ、苗ノ生育ニハ特記スベキ故障ナク、6月中旬以降ノ移植後ハ概シテ高温度ニテ、苗代期ニ引續キ降水量少カリシヲ以テ一部ニハ旱魃ノ被害ヲ蒙リシ地方アリシモ、縣下ノ大部分ハ7-8月頃適當ニ夕立アリシ爲灌溉水不足セズシテ、稻作上ニハ極メテ適順ノ氣象状態ニアリタリ。稻熱病ヲ始メトシ各種ノ病害蟲ノ發生モ輕微ニシテ、尙米穀増産計畫ニヨル稻作ノ改善ノ勵行ト相俟チテ、昭和8年ニ次グ近年稀ナル大豊作ニテ、縣下ノ實收量ハ實ニ179萬餘石ニ達セリ

本年ハ縣下ニ於ケル稻作病害蟲ノ防除獎勵面積ハ稻熱病3000町歩、稻泥負蟲3190町歩、二化螟蟲ニ對スル誘蛾燈ノ點火面積ハ500町歩ニ及ベリ

當試験地ニ於テハ移植直後ヨリ灌溉水乏シク、7月下旬以降ハ屢々旱魃ヲ蒙レリ。稻熱病ハ葉稻熱病、頸稻熱病共ニ發生ガ例年ヨリ遅レ且輕微ニ終レリ。尙旱魃ノ影響ニヨリテ、一部ノ試験區ハ稻小黑菌核病ヲ誘發セシモ、一般的ニハ氣候順調ニテ稻熱病ノ發生少カリヲ以テ、各試験區共ニ增收ヲ見タリ。各試験成績ノ詳細ハ昭和15年3月發行ノ昭和14年度稻熱病防除應用試験成績報告ニ記載セルヲ以テ省略ス

2. 薯蕷種薯腐敗病防除試験

目 的 薯蕷種薯切斷植付後腐敗スル病害ノ適當ナル防除法ヲ得ントス

試験地並擔當者 更級郡東福寺村、中澤幸男

試験區

(1) 植付時期ト發病トノ關係

- 1) 早 植 (4月25日植)
- 2) 普通 植 (5月5日植)
- 3) 晚 植 (5月15日植)

(2) 植付ノ深サト發病トノ關係

- 1) 淺 植 (覆土5分)
- 2) 普通 植 (覆土1寸5分)
- 3) 深 植 (覆土3寸)

(3) 種薯ノ消毒ト發病トノ關係

- 1) 切口木灰塗抹
- 2) 切口石灰塗抹
- 3) 6斗式ボルドウ液=10分間浸漬
- 4) 無處理(標準)
- 5) 石灰硫黄合劑100倍液=10分間浸漬
- 6) ウスブルン1000倍液=10分間浸漬
- 7) エチレンクロールヒドリン0.7%液=1時間浸漬

(4) 催芽並種薯ノ大キサト發病トノ關係

- 1) 4月25日種薯ヲ切斷シ温床ニ伏込ニ催芽後5月5日植付ク
- 2) 4月25日種薯ヲ切斷シ温床ニ伏込ニ催芽後5月15日植付ク
- 3) 5月5日種薯ヲ切斷シ温床ニ伏込ニ催芽後5月15日植付ク
- 4) 植付當日(5月5日)種薯ヲ1個平均25匁ニ切斷シ植付ク(標準)
- 5) 植付當日(5月5日)種薯ヲ1個平均35匁ニ切斷シ植付ク
- 6) 植付當日(5月5日)種薯ヲ1個平均45匁ニ切斷シ植付ク

供試面積 一試験區ニ付5坪 50株

供試薯預標準耕種法 種薯ハ各區4本1貫250匁宛ヲ用ヒコレヲ1ヶ平均25匁ニ切斷シ切口ヘ木灰ヲ塗抹シ5月5日植付ク。植方ハ畦巾3尺、株間1尺2寸=(坪10株) 横植シ厚サ1寸5分ノ割合ニ覆土シ6月20日支柱立テヲ行ヒ7月28日、8月4日ノ二回「リノー」0.5匁、硫酸鋅15匁加用 4斗式「ボルドウ」液ヲ莖葉ニ撒布シ、12月5日ヨリ12月15日マデノ間ニ收穫シ12月18日ニ收量ヲ測定セリ

肥料ハ反當人糞尿300匁、みづほ化成30匁、魚肥32匁、過磷酸石灰20匁、硫酸加里3匁、硫酸アンモニア20匁ヲ施シタリ

成績調査 6月上旬ヨリ5日毎ニ發芽數ヲ調査シ發芽ノ遲速並ニ發芽歩合ヲ知り、又常ニ生育ノ狀況ヲ調査シ更ニ品質別ニ收量ヲ調査セリ

成績

甲、發芽狀況

(1) 植付時期ト發病トノ關係

試 驗 區	時 期 別 發 芽 數				6月26日當時 發芽歩分	8月10日當時 ノ生育狀況
	6月6日	6月16日	6月26日	7月15日		
1. 4月25日植	0	39	47	48	94.8	特 良
2. 5月5日植	0	12	38	48	76.0	良
3. 5月15日植	0	3	30	49	60.0	中

(2) 植付ノ深サト發病トノ關係

試 驗 區	時 期 別 發 芽 數				6月26日當時 發芽歩分	8月10日當時 ノ生育狀況
	6月6日	6月16日	6月26日	7月15日		
1. 淺 植	0	8	42	50	84.0	良
2. 普 通 植	0	16	40	46	80.0	良
3. 深 植	0	8	34	43	68.0	中

(3) 種薯ノ消毒ト發病トノ關係

試 驗 區	時 期 別 發 芽 數				6月26日當時 發芽歩分	8月10日當時 ノ生育狀況
	6月6日	6月16日	6月26日	7月15日		
1. 木 灰 塗 抹	0	15	34	49	68.0	特 良
2. 石 灰 塗 抹	0	21	39	43	78.0	良
3. ボルドウ液浸漬	0	9	19	26	38.0	稍 不 良
4. 無 處 理	0	9	23	35	46.0	稍 不 良
5. 石灰硫黄合劑浸漬	0	9	21	31	42.0	中
6. ウスブルン浸漬	0	8	19	38	38.0	中
7. エチレンクロールヒドリン浸漬	0	2	6	12	12.0	不 良

(4) 催芽並種薯ノ大キサト發病トノ關係

試 驗 區	時 期 別 發 芽 數				6月26日當時 ノ發芽歩分	8月10日當時 ノ生育狀況
	6月6日	6月16日	6月26日	7月15日		
1. 4月25日温床入 5月5日植	4	18	40	50	80.0	特 良
2. 4月25日温床入 5月15日植	6	26	40	49	80.0	特 良
3. 5月5日温床入 5月15日植	0	21	45	50	90.0	特 良
4. 植付當日切斷 25匁薯	0	8	37	42	74.0	中
5. " 35匁薯	0	15	40	48	80.0	特 良
6. " 45匁薯	0	21	38	48	76.0	特 良

乙、收 量

(1) 植付時期ト發病トノ關係

試 驗 區	收 穫 本 數 (5坪)				收 穫 重 量 (5坪)				5坪當 生産金 額
	1等品	2等品	屑物	計	1等品	2等品	屑物	計	
1. 4月25日植	48	0	3	51	13.900	0	0.390	14.290	8.42
2. 5月5日植	38	9	3	50	11.800	1.970	0.220	13.990	7.61
3. 5月15日植	40	9	2	51	10.200	2.670	0.310	13.180	7.25

(2) 植付ノ深サト發病トノ關係

試 驗 區	收 穫 本 數 (5坪)				收 穫 重 量 (5坪)				5坪當 生産金 額
	1等品	2等品	屑物	計	1等品	2等品	屑物	計	
1. 淺 植	41	10	2	53	11.100	3.160	0.030	14.290	7.93
2. 普 通 植	30	17	6	53	9.800	5.100	0.300	15.200	7.98
3. 深 植	24	16	8	48	7.500	5.420	0.390	13.310	6.75

(3) 種薯ノ消毒ト發病トノ關係

試 験 區	收穫本數(5坪)				收穫本數(5坪)				5坪當 生産金 額
	1等品	2等品	屑物	計	1等品	2等品	屑物	計	
1. 木 灰 塗 抹	36	10	4	50	10.900	2.550	0.150	13.600	7.59
2. 石 灰 塗 抹	34	7	2	43	10.000	2.620	0.540	13.160	7.16
3. ボルドウ液浸漬	15	9	5	29	4.150	3.970	0.200	8.320	4.12
4 無 處 理	21	10	8	39	5.050	2.640	0.480	8.170	4.19
5. 石灰硫黄合剤浸漬	14	15	4	33	4.450	3.910	0.500	8.860	4.33
6. ウスブルン浸漬	13	14	10	37	3.700	4.250	0.500	8.450	4.02
7. エチレンクロールヒ ドリン浸漬	4	7	4	15	1.120	2.280	0.480	3.880	1.68

(4) 催芽並種薯ノ大キサト發病トノ關係

試 験 區	收穫本數(5坪)				收穫重量(5坪)				5坪當 生産金 額
	1等品	2等品	屑物	計	1等品	2等品	屑物	計	
1. 4月25日温床入5月5日植	43	8	6	57	11.800	1.540	0.270	13.610	7.75
2. 4月25日温床入5月15日植	42	9	7	59	11.600	1.020	0.300	12.920	7.43
3. 5月5日温床入5月15日植	45	8	3	56	10.800	1.020	0.070	11.890	6.90
4. 植付當日切斷25匁薯	37	7	1	45	10.400	1.240	0.020	11.660	6.74
5. " 35匁薯	40	6	4	50	12.000	0.940	0.500	13.440	7.68
6. " 45匁薯	43	4	4	51	11.900	0.420	0.320	12.640	7.37

摘 要

- (1) 早植ハ晩植ヨリ種薯ノ腐敗少ナカリシタメ發芽歩合良好且發芽期早く、1等品ノ收量多シ
- (2) 淺植、普通植ハ深植ニ比シ發芽歩合良ク收量多シ
- (3) 種薯ノ切口消毒ニハ木灰又ハ石灰ヲ塗抹セルモノ良好ナリ。「ボルドウ」液、石灰硫黄合剤、「ウスブルン」、「エチレンクロールヒドリン」等ノ液劑ニ浸漬セルモノハ藥害多ク無處理區ヨリ發芽歩合不良ナリ
- (4) 種薯ヲ播種10日前ニ切斷シ温床ニ入レ發根ヲ促進セシメタルモノハ發芽歩合、收量共ニ良好ナリ
- (5) 種薯ノ大キナモノハ發芽稍早キモ最後ノ發芽歩合、收量ハ大差ナシ
- (6) 要スルニ薯積種薯ノ腐敗ヲ防グニハ植付ノ時期ヲ早クシ、種薯ヲ植付10日前ニ切斷シ、切口ニ木灰又ハ石灰ヲ塗抹シ温床ニ入レ發根ヲ促進セシメ、本圃ニ植付後1寸乃至1寸5分程度ニ淺ク覆土スル事ナリ

3. 白菜病害防除試験

目 的 白菜ニ適スル殺菌劑ノ種類及濃度ヲ明カニシ併セテ腐敗病、黒斑病等ノ綜合防除法ヲ得ントス

試 験 地 小縣郡長村菅平

試 験 區

(1) 藥劑撒布試験

試 験 區	水 1 斗ニ對スル調合量
1) 無 撒 布	—
2) 1石式ボルドウ液撒布	硫酸銅12匁、生石灰12匁、カゼイン石灰6匁
3) 8斗式ボルドウ液撒布	硫酸銅15匁、生石灰15匁、カゼイン石灰6匁
4) 無 撒 布	—
5) セミ印ボルドウ撒布	セミ印ボルドウ 3匁
6) 同	同 2匁
7) 無 撒 布	—
8) サルポイド撒布	サルポイド 16匁
9) 同	同 12匁
10) 無 撒 布	—
11) 石灰硫黄合剤撒布	石灰硫黄合剤1匁、カゼイン石灰6匁
12) 同	同 0.75匁、カゼイン石灰6匁
13) 無 撒 布	—
14) 王 銅 撒 布	王 銅 12匁、カゼイン石灰6匁
15) 同	同 8匁、同
16) クボイト撒布	クボイト16匁
17) 同	同 12匁

藥劑撒布ハ8月9日、8月17日ノ2回撒布セリ

(2) 土壤處理試験

試 験 區	反 當 使 用 量	使 用 期
1) 石 灰 70 貫 加 用	70貫	6月19日
2) 同 50 貫 加 用	50	同
3) 同 30 貫 加 用	30	同
4) 無 處 理	—	—
5) 硫 黄 華 15 貫 加 用	15	6月19日
6) 同 12 貫 加 用	12	同
7) 同 8 貫 加 用	8	同
8) 無 處 理	—	—
9) 石灰硫黄合剤 1回撒布	41倍液 2石	8月9日
10) 同 2回撒布	41倍液 4石	8月9日、8月17日
11) 同 3回撒布	41倍液 6石	8月2日、8月9日、8月17日
12) 無 處 理	—	—
13) 石灰窒素、15貫加用	15貫	6月19日
14) 同 12貫加用	12貫	同
15) 同 8貫加用	8貫	同

(3) 敷薬試験

試験区	敷薬ノ時期
1) 敷薬区	8月9日
2) 標準区	—

供試面積 一試験区ノ供試面積ハ薬剤撒布試験ハ7.5坪、土壤処理試験、敷薬試験ハ10坪トセリ

供試白菜 品種及耕種概要、品種ハ松島2號ヲ用ヒ、6月24日畦巾2尺5寸、株間1尺5寸、一ヶ所8粒宛ニ播種シ9月6日、9月12日、9月19日ノ3回ニ收穫セリ、肥料ハ6月19日元肥トシテ反當堆肥300貫、長野縣獎勵白菜肥料3畝ヲ施シ、7月26日ト8月9日ノ2回同肥料2畝宛ヲ施シタリ。
(長野縣獎勵白菜肥料1畝ノ内容ハ大豆粕1.200貫、鱈粕1.000貫、硫酸アムモニア3.800貫、過磷酸石灰2.700貫、硫酸加里1.300貫ナリ)

成績調査 8月17日薬害ノ状況ニ付調査ヲ行ヒ、8月9日、8月17日、9月5日ノ3回腐敗病、黒斑病等ノ發生状況ヲ調べ又收穫ノ都度全收穫物ニツキ品質別(天600匁以上、松400匁以上、竹300匁以上、花100匁以上)ニ個數並ニ重量ヲ測リタリ

成績

(1) 薬剤撒布試験

(イ) 薬害並發病状況調査成績

試験区	薬害ノ多少 (8月17日測)	腐敗病罹病株數(7.5坪當72株)					無被害收穫株數	罹病株數歩合	黒斑病罹病状況 9月5日
		8月9日	8月17日	9月5日	9月19日	計			
1) 無撒布	—	1	2	6	15	24	48	33.8	中
2) 1石式ボルドウ	多	0	0	4	16	20	52	27.8	稀
3) 8斗式ボルドウ	多	1	1	3	2	7	65	10.0	ナシ
4) 無撒布	—	0	0	7	12	19	53	26.4	少
5) セミ印ボルドウ 3勺	稀	0	2	12	13	27	45	37.5	少
6) 同 2勺	ナシ	0	0	10	15	25	47	34.7	少
7) 無撒布	—	0	4	15	8	27	45	37.5	少
8) ザルボイド 16匁	少	0	1	14	14	29	43	40.3	稀
9) 同 12匁	少	0	0	10	6	16	56	22.2	稀
10) 無撒布	—	1	2	9	6	18	54	25.0	中
11) 石灰硫黄合劑 1勺	ナシ	0	1	10	21	32	40	34.4	中
12) 同 0.75勺	ナシ	1	4	10	8	23	49	32.0	少
13) 無撒布	—	0	0	11	12	23	49	32.0	少
14) 王銅 12匁	多	0	1	8	15	24	48	33.8	稀
15) 同 8匁	中	0	0	7	20	27	45	37.5	稀
16) クボイト 16匁	中	0	0	8	14	22	50	30.6	稀
17) 同 12匁	多	1	2	7	19	29	43	40.3	少

(ロ) 収量調査成績

試験区	收穫個數(反當)					收穫重量(反當)				
	天	松	竹	花	計	天	松	竹	花	計
1) 無撒布	200	800	720	200	1,920	120.000	270.520	218.000	57.120	665.640
2) 1石式ボルドウ	560	1,080	200	240	2,080	168.600	470.000	70.000	50.200	758.800
3) 8斗式ボルドウ	280	680	1,480	160	2,600	167.000	305.200	570.400	39.600	1,082.200
4) 無撒布	160	520	1,040	400	2,120	95.600	225.000	327.000	109.600	757.200
5) セミ印ボルドウ 3勺	440	760	400	200	1,800	247.200	360.400	168.200	48.000	818.800
6) 同 2勺	480	760	360	280	1,880	287.000	375.800	185.600	81.400	929.800
7) 無撒布	320	640	360	480	1,800	201.200	244.000	148.600	147.000	735.800
8) サルボイド 16匁	240	320	760	400	1,720	144.400	136.600	271.000	126.400	678.400
9) 同 12匁	320	1,160	480	280	2,240	194.400	511.400	188.800	76.800	971.400
10) 無撒布	480	1,200	160	320	2,160	304.400	584.600	64.000	94.600	1,047.600
11) 硫黄合劑 1勺	280	920	240	160	1,600	163.600	457.000	101.800	41.400	763.800
12) 同 0.75勺	560	480	640	280	1,960	330.400	239.200	259.200	92.800	921.600
13) 無撒布	560	840	120	440	1,960	319.600	137.600	19.200	122.400	598.800
14) 王銅 12匁	520	760	520	120	1,920	288.800	337.600	200.800	24.800	852.000
15) 同 8匁	520	520	560	200	1,800	299.200	248.000	219.200	48.800	815.200
16) クボイト 16匁	760	760	440	40	2,000	416.800	352.800	168.000	11.200	948.800
17) 同 12匁	560	640	360	160	1,720	323.200	312.000	128.000	47.200	810.400

(2) 土壤處理試験

試験区	腐敗病罹病株數(10坪當96株)				收穫個數(反當)					收穫重量(反當)				
	9月5日	9月19日	計	罹病株數歩合%	天	松	竹	花	計	天	松	竹	花	計
1) 石灰70貫區	3	32	35	36.5	780	870	180	0	1,830	456.6	414.0	70.8	0	941.4
2) 同 50貫區	11	14	25	26.0	930	780	360	60	2,130	511.2	381.0	104.4	8.1	1,004.7
3) 同 30貫區	7	14	21	21.9	960	960	300	30	2,250	537.0	438.0	114.0	5.1	1,091.4
4) 無處理	22	8	30	31.2	330	810	690	150	1,980	210.0	403.2	252.0	45.0	910.2
5) 硫黄華15貫區	11	17	28	29.2	1,050	600	330	60	2,040	695.1	288.0	144.0	15.0	1,142.1
6) 同 12貫區	12	15	27	28.1	660	1,050	360	0	2,070	367.8	445.5	117.6	0	930.9
7) 同 8貫區	10	10	20	20.8	540	1,020	630	60	2,280	318.6	457.5	235.2	18.0	1,029.3
8) 無處理	20	8	28	29.2	990	300	480	270	2,040	558.0	135.0	174.0	72.0	939.0
9) 石灰硫黄合劑 1同區	12	7	19	19.8	1,260	540	330	180	2,310	705.0	265.8	118.2	57.0	1,146.0
10) 同 2同區	7	9	16	16.7	1,170	900	150	180	2,400	679.5	398.6	57.0	53.4	1,183.5
11) 同 3同區	11	21	32	33.3	240	750	720	210	1,920	147.0	360.0	259.5	57.6	824.1
12) 無處理	8	19	27	28.1	660	930	450	30	2,070	399.0	420.0	159.3	36.0	1,014.3
13) 石灰窒素15貫區	20	7	27	28.1	840	540	270	270	1,920	504.0	246.0	126.0	76.8	952.8
14) 同 12貫區	8	16	24	25.0	660	810	540	150	2,160	405.0	387.0	210.0	48.0	1,050.0
15) 同 8貫區	10	14	24	25.0	750	1,170	120	120	2,160	453.9	543.0	45.0	30.6	1,072.5

(3) 敷藁試験

試験区	9月5日		收穫個數(反當)					收穫重量(反當)				
	黒斑病ノ多少	腐敗病ノ多少	天	松	竹	花	計	天	松	竹	花	計
1) 敷藁区	極少	多	870	810	860	90	2180	550.5	389.4	147.0	14.4	1101.8
2) 標準区	中	中	1050	570	300	90	2010	618.0	117.0	117.0	24.0	1022.4

4. 山葵墨入病防除試験

目的 本試験ハ前年度ニ繼續シ各種試験ヲ行ヒ、以テ本病防除ニ對シテ有效ナル方法ヲ查定セントス

試験地 南安曇郡南穂高村重柳(石作地)

供試品種 品種試験以外ノ一般試験ニハ信州青莖種ノ一等乃至二等苗ヲ供用セリ

植附期 昭和13年2月21日-22日

植附方法 畦幅2尺3寸、株間6寸

管理 アホミドロ、蘚藁類、雜草、蚜虫等ヲ隨時驅除ス

日 覆 幅5尺長サ2間ノ葦簾ヲ4月上旬ヨリ9月下旬迄張ル

收穫期 昭和14年2月17日-19日

成績調査 發病調査ハ植付株50株當リノ殘存株ヲ拔取り、主莖ノ發病狀況ヲ無、少、中、多ノ4階級ニ分チ、其本數及重量ヲ調査セリ。收量調査ハ主莖ノ葉、鬚根ヲ除去シ、販賣品トシテ上、中、下、切芋ニ分チ、其本數及重量ヲ調べ、更ニ苗ハ1等、2等、3等各苗ノ本數及屑苗ノ重量ヲ調査セリ

溫度調査 毎日ノ氣溫(最高最低)及水溫(水口、中央、水尻)ヲ調査セリ

試験成績

(1) 品種試験

(イ) 發病調査

品種名	莖 數 (本)					重 量 (匁)				
	無	少	中	多	計	無	少	中	多	計
1) 信州青莖種	3	17	14	9	43	33	170	145	48	396
2) 有賀1號種	15	11	8	10	44	145	85	77	58	365
3) 中丸1號種	5	8	11	23	45	85	70	71	95	271
4) 牛流種	5	8	7	14	34	51	83	77	100	311
5) 武石種	3	8	8	17	36	21	42	57	84	204

(ロ) 收量調査

品種名	販賣品 (匁)					生産苗數 (本)				
	上	中	下	合計	切芋	1等苗	2等苗	3等苗	合計	屑苗(匁)
1) 信州青莖種	130	140	44	314	28	32	18	42	92	258
2) 有賀1號種	134	118	50	302	26	22	20	35	77	171
3) 中丸1號種	32	56	21	109	132	35	15	66	106	270
4) 牛流種	40	127	40	207	38	13	5	27	45	195
5) 武石種	0	28	83	111	65	8	6	16	30	128

(2) 種苗ノ種類ニ關スル試験

(イ) 發病調査

試験区	莖 數 (本)					重 量 (匁)				
	無	少	中	多	計	無	少	中	多	計
1) 1年苗ノ1等苗	1	13	7	24	45	14	153	72	182	421
2) 1年苗ノ2等苗	7	25	10	5	47	79	229	92	36	436
3) 1年苗ノ3等苗	15	13	15	7	50	125	102	119	27	373
4) 1年半苗ノ2等苗	6	13	8	14	41	62	115	64	104	345
5) 1年半苗ノ3等苗	8	20	9	11	48	75	176	80	86	417
6) 2年苗ノ2等苗	3	14	10	20	47	36	145	100	145	426
7) 2年苗ノ3等苗	2	18	14	15	49	16	156	111	97	380

(ロ) 收量調査

試験区	販賣品 (匁)					生産苗數 (本)				
	上	中	下	合計	切芋	1等苗	2等苗	3等苗	合計	屑苗(匁)
1) 1年苗ノ1等苗	108	90	40	238	73	41	25	49	115	292
2) 1年苗ノ2等苗	151	141	65	357	19	46	35	48	129	300
3) 1年苗ノ3等苗	69	151	84	304	27	33	23	47	103	320
4) 1年半苗ノ2等苗	143	78	74	295	21	36	21	51	108	273
5) 1年半苗ノ3等苗	158	102	63	323	72	28	17	59	104	335
6) 2年苗ノ2等苗	171	100	72	343	46	35	32	64	131	308
7) 2年苗ノ3等苗	128	86	62	276	65	36	26	54	116	295

(3) 種苗消毒試験

(イ) 發病調査

試験区	消毒時間	莖 數 (本)					重 量 (匁)				
		無	少	中	多	計	無	少	中	多	計
1) 昇汞 1000倍液	10分	0	8	9	24	41	0	87	95	225	407
2) ウスブルン1000倍液	10分	0	10	14	21	45	0	106	151	176	433
3) 石灰硫黄合劑0.5度液	10分	5	21	13	10	49	51	236	132	73	492
4) 木灰 10倍液	15分	5	24	10	10	49	45	254	95	67	461
5) 石灰 10倍液	15分	4	14	11	18	47	51	141	115	109	416
6) 標 準	—	4	12	8	20	44	43	127	81	141	392

(ロ) 收量調査

試験区	消毒時間	販賣品 (匁)					生産苗數 (本)				
		上	中	下	合計	切芋	1等苗	2等苗	3等苗	合計	屑苗(匁)
1) 昇汞 1000倍液	10分	121	130	81	332	34	66	24	46	136	233
2) ウスブルン1000倍液	10分	147	110	75	332	34	46	28	28	100	240
3) 石灰硫黄合劑0.5度液	10分	124	185	91	400	24	58	42	53	153	309
4) 木灰 10倍液	15分	162	117	70	349	30	52	28	48	128	363
5) 石灰 10倍液	15分	146	119	47	312	52	46	17	28	91	275
6) 標 準	—	97	142	49	288	47	26	21	33	80	292

(4) 日覆ニ關スル試験

(甲) 日覆時期試験

(イ) 發病調査

試 驗 區	莖 數 (本)					重 量 (匁)				
	無	少	中	多	計	無	少	中	多	計
1) 4月上旬(4月5日) 日覆區	20	20	7	3	50	242	237	58	25	562
2) 7月上旬(7月8日) 日覆區	7	25	8	7	47	75	272	76	55	478
3) 標 準	0	14	16	14	44	0	132	137	80	349

(ロ) 收量調査

試 驗 區	販 賣 品 (匁)					生 産 苗 數 (本)				
	上	中	下	合計	切芋	1等苗	2等苗	3等苗	合計	屑苗(匁)
1) 4月上旬(4月5日) 日覆區	285	132	80	497	3	21	27	43	91	327
2) 7月上旬(7月8日) 日覆區	170	129	105	404	23	43	40	56	139	230
3) 標 準	87	70	113	270	46	21	8	38	69	336

(乙) 日覆ノ高サニ關スル試験

(イ) 發病調査

試 驗 區	莖 數 (本)					重 量 (匁)				
	無	少	中	多	計	無	少	中	多	計
1) 日覆ノ高サ 3尺	20	17	6	4	47	236	170	50	27	483
2) 日覆ノ高サ 4尺	12	14	17	6	49	146	140	155	31	472
3) 日覆ノ高サ 5尺	9	29	8	3	49	98	308	67	20	493
4) 標 準	0	14	25	11	50	0	135	215	70	420

(ロ) 收量調査

試 驗 區	販 賣 品 (匁)					生 産 苗 數 (本)				
	上	中	下	合計	切芋	1等苗	2等苗	3等苗	合計	屑苗(匁)
1) 日覆ノ高サ 3尺	227	102	66	395	41	8	14	24	46	327
2) 日覆ノ高サ 4尺	160	127	125	312	25	13	18	24	55	292
3) 日覆ノ高サ 5尺	190	205	60	455	6	15	16	50	81	390
4) 標 準	69	132	128	329	36	53	29	39	121	345

(丙) 日覆ノ種類ニ關スル試験

(イ) 發病調査

試 驗 區	莖 數 (本)					重 量 (匁)				
	無	少	中	多	計	無	少	中	多	計
1) 普通編葎籠	8	11	13	15	47	86	107	118	116	427
2) 粗編葎籠	12	21	8	8	49	110	192	88	51	441
3) 標 準	0	14	17	17	48	0	130	120	84	334

(ロ) 收量調査

試 驗 區	販 賣 品 (匁)					生 産 苗 數 (本)				
	上	中	下	合計	切芋	1等苗	2等苗	3等苗	合計	屑苗(匁)
1) 普通編葎籠	115	87	153	355	47	4	9	11	24	284
2) 粗編葎籠	94	200	83	377	39	8	11	25	44	313
3) 標 準	51	118	61	230	56	25	18	35	78	290

(5) 温度ニ關スル調査(昭和13年)

時 期	氣 温		水 温			
	最 高	最 低	水 口	中 央	水 尻	
6月	第 3 半 旬	26.9	15.9	14.8	15.8	16.2
	第 4 半 旬	22.2	14.6	14.8	15.4	16.4
	第 5 半 旬	25.0	15.6	14.8	15.8	16.8
	第 6 半 旬	24.4	16.6	14.6	15.6	16.6
7月	第 1 半 旬	24.4	18.4	14.8	15.8	16.8
	第 2 半 旬	27.2	18.4	15.0	16.0	17.2
	第 3 半 旬	29.1	19.6	15.0	16.0	17.8
	第 4 半 旬	31.6	20.2	15.0	16.0	18.0
	第 5 半 旬	28.0	18.4	15.0	16.0	17.4
	第 6 半 旬	29.4	20.9	15.0	16.0	17.7
8月	第 1 半 旬	26.3	20.1	14.6	15.2	16.4
	第 2 半 旬	31.8	21.0	15.0	16.0	18.0
	第 3 半 旬	32.4	20.6	15.0	16.0	17.6
	第 4 半 旬	30.0	18.6	15.0	16.0	17.4
	第 5 半 旬	29.3	19.1	15.0	16.0	17.8
	第 6 半 旬	27.4	18.3	15.0	15.8	16.8
9月	第 1 半 旬	29.8	18.4	14.8	15.6	16.4
	第 2 半 旬	28.8	16.8	14.8	15.4	16.4
	第 3 半 旬	25.7	15.2	14.8	14.9	16.8
	第 4 半 旬	22.0	10.6	14.0	14.4	15.8
	第 5 半 旬	21.0	12.2	14.0	14.7	15.6
	第 6 半 旬	24.4	14.5	14.0	15.0	16.0
10月	第 1 半 旬	25.7	15.8	14.0	14.6	15.6
	第 2 半 旬	24.4	9.3	14.0	15.0	16.0
	第 3 半 旬	17.2	10.8	14.0	14.2	14.6
	第 4 半 旬	11.2	7.2	14.0	14.0	14.4
	第 5 半 旬	15.4	8.2	14.0	14.0	14.4
	第 6 半 旬	16.6	9.2	14.0	14.0	14.5

摘 要

(1) 品種及系統ニ於テハ、有賀種發病最モ少ク、收量ハ信州青莖最モ多ク、有賀種ニ次

ゲリ

- (2) 種苗ノ種類ニ於テハ、若苗ガ熟苗ヨリモ發病少カリシモ、上物ノ收量ニ於テハ熟苗ガ若苗ヨリモ多キ傾向ヲ示セリ
- (3) 種苗消毒ニ於テハ、石灰硫黄合劑 0.5度液浸漬區ガ發病少ク收量最モ多ク、木灰液浸漬區之ニ次ゲリ
- (4) 日覆區ハ標準區ニ比シテ、斷然發病少ク、收量多シ。其原因ハ主トシテ夏季日覆區ハ水温ノ變化少ク、生育良好ナルニ因ルガ如シ
 - (イ) 日覆ノ時期ハ 4月上旬區最モ良成績ナリ
 - (ロ) 日覆ノ高サハ3尺區發病最モ少ク收量多キモ、管理ニ不便ナレバ、實用上ハ5尺位ヲ可トスルガ如シ
 - (ハ) 日覆ノ種類トノ關係ハ判然セズ
- (5) 夏季ニ於ケル山葵畑ノ水温ハ、水口(湧水地)ニ於テハ氣温ノ影響ヲ蒙ルコト少キモ、一旦湧出後ハ其流下距離長キニ從ヒテ氣温ノ影響ニヨリ水温上昇ノ傾向ヲ示シ、本年度ニ於テハ、7月第3半旬ヨリ8月第5半旬ニ渉ル45日間ニ最高ヲ示セリ。日覆ヲ行ヘバ、水口水尻トノ水温ノ變化少ク、之ガ山葵ノ生育ニ良好ナル影響ヲ與フルモノト認メラル

5. 二化螟蟲ノ發生豫察ニ關スル調査

螟蛾ノ發生狀況ヲ調査シ以テ二化螟蟲ノ發生ノ多少並ニ加害時期ヲ豫察スル目的ニテ場内ニ誘殺電燈ヲ設置シ毎夜ノ誘殺蛾數ヲ調査セリ

成績

時 期	平均 1 日 ノ 誘 殺 蛾 數										平均
	昭和6年	昭和7年	昭和8年	昭和9年	昭和10年	昭和11年	昭和12年	昭和13年	昭和14年		
5月	第4半旬	—	0.8	—	—	—	—	—	1.2	—	1.0
	第5半旬	—	0.2	12.0	—	—	—	—	4.4	—	5.5
	第6半旬	—	0.4	7.8	—	—	—	—	44.8	—	17.7
6月	第1半旬	—	14.0	16.5	6.0	2.8	5.8	9.2	103.2	2.0	19.9
	第2半旬	0.3	6.2	10.4	8.8	18.6	18.2	3.0	134.6	8.4	22.6
	第3半旬	19.6	34.2	116.8	22.4	31.4	69.2	3.8	76.0	38.0	45.8
	第4半旬	42.0	82.0	301.0	36.0	75.4	126.2	43.4	120.4	89.0	101.7
	第5半旬	138.6	133.4	168.4	53.0	99.6	201.8	118.2	365.0	53.6	147.4
	第6半旬	185.6	293.2	243.8	79.6	148.2	59.0	93.2	165.4	60.2	147.6
7月	第1半旬	288.8	157.4	59.8	95.0	99.4	22.6	64.8	102.8	55.8	105.2
	第2半旬	107.6	106.6	—	35.0	16.4	15.6	53.6	43.6	50.2	53.6
	第3半旬	33.2	31.0	—	9.0	13.2	18.0	8.8	19.0	7.2	17.4
	第4半旬	61.0	14.0	—	7.3	7.0	12.6	10.4	10.6	5.2	16.0
	第5半旬	27.0	13.2	—	6.8	3.0	6.8	4.2	6.2	6.0	9.2
	第6半旬	7.8	4.2	—	2.8	1.2	7.2	4.5	0.3	1.9	3.7
8月	第1半旬	7.2	1.2	—	0.4	0	3.2	2.2	0.2	5.8	2.5
	第2半旬	0.5	0.2	—	0.4	0	0.6	2.8	—	1.0	7.9
	第3半旬	1.2	0.2	—	0	0	2.0	2.8	—	4.0	1.5
	第4半旬	4.0	0.6	—	0.6	2.0	3.4	7.2	—	2.4	2.9
	第5半旬	8.0	5.4	—	2.2	17.0	2.0	13.4	—	4.6	7.5
	第6半旬	6.8	16.2	—	2.8	2.3	1.3	8.6	8.5	1.0	5.9

時 期	平均 1 月 ノ 誘 殺 蛾 數										
	昭和6年	昭和7年	昭和8年	昭和9年	昭和10年	昭和11年	昭和12年	昭和13年	昭和14年	平均	
9月	第1半旬	11.0	6.8	—	0.6	3.4	13.6	2.8	9.8	3.0	6.4
	第2半旬	7.2	0.2	—	6.4	2.8	8.2	6.0	2.2	4.2	4.7
	第3半旬	9.0	0.4	—	3.4	0.2	4.6	1.0	—	3.2	3.1
	第4半旬	1.0	0	—	1.4	0	0.2	0	—	0.8	0.5
	第5半旬	0	0	—	0	0	0	0.4	1.2	0.8	0.3
	第6半旬	0.2	0	—	0	0	0	0	0	0	0.03

摘 要

上ノ成績ニ據リ第1化期ノ發生ハ例年ニ比シ少ナカリキ

6. 稻泥負蟲防除試験

目 的 毒劑ニヨル稻泥負蟲ノ防除法ヲ試験セントス

試験地並擔當者 下水内郡永田村字湧井、水野辰男

試験區

試 験 區 名	供 試 藥 劑 名
第 1 區	無 撒 布
第 2 區	ロジンソープ 5勺加用硫酸石灰ボルドウ液撒布
第 3 區	ロジンソープ 3勺加用硫酸石灰ボルドウ液撒布
第 4 區	ロジンソープ 1勺加用硫酸石灰ボルドウ液撒布
第 5 區	無 撒 布
第 6 區	リノール0.5勺加用硫酸石灰ボルドウ液撒布
第 7 區	大豆カゼイン 6勺加用硫酸石灰ボルドウ液撒布
第 8 區	カゼイン石灰6勺加用硫酸石灰ボルドウ液撒布
第 9 區	無 撒 布
第 10 區	リノール0.5勺加用硫酸石灰液撒布
第 11 區	大豆カゼイン6勺加用硫酸石灰液撒布
第 12 區	カゼイン石灰6勺加用硫酸石灰液撒布
第 13 區	硫酸石灰ボルドウ液撒布

供 試 劑 ノ 調 合 法

藥 劑 名	調 合 法
硫酸石灰ボルドウ液	4斗式ボルドウ液1斗、硫酸石灰15匁
硫酸石灰液	水1斗、硫酸石灰15匁
展着劑加用量	液1斗ニ對シテノ加用量ヲ示シタリ

硫酸石灰ハ「ニホナート」ヲ用ヒタリ

藥劑撒布月日 7月1日反當6斗ノ割合ニ撒布セリ

供試稻品種並ニ耕種概要、陸羽132號ヲ用ヒ、5月1日坪2合ノ割合ニ播種(苗代肥料ハ坪當リ硫酸アムモニア52匁、過磷酸石灰52匁、鹽化加里16匁ヲ基肥トス)シ6月15日ニ畦巾9寸、株間

5寸、一株3本宛ニ挿秧セリ(本田施肥量ハ反當堆肥300貫、硫酸アムモニア7貫、過磷酸石灰5貫、鹽化加里1貫ヲ基肥トセリ)。10月18日刈取、10月25日扱落シ、4日間筵干ヲ行ヒ11月15日収摺ヲ行ヒタリ

成績調査 7月1日、7月10日、7月20日ノ3回各試験區ノ中央部一坪ノ稻ニツキ産卵數及化蛹蟲數ヲ調べ後之ヲ合計シテ産卵數ニ對スル化蛹率ヲ計算セリ、ソノ他食害ノ程度、反當收量等ヲ調査セリ

成績

試 験 區	一坪當		化蛹率	一株當被害狀況			出穂期	玄米反當收量
	産卵數	化蛹數		調査總葉數	被害葉數	食害程度		
1. 無撒布	492	126	25.7	41.6	30.2	多	8.19	3.460
2. ロジンソープ5勺加用硫酸石灰ボルドウ液	542	32	5.9	47.8	7.2	少	8.17	3.687
3. ロジンソープ3勺加用同	666	70	10.5	45.2	19.4	中	8.18	3.650
4. ロジンソープ1勺加用同	566	98	17.3	45.4	19.8	中	8.18	3.711
5. 無撒布	592	140	23.6	43.8	26.3	多	8.18	3.663
6. リノー0.5勺加用硫酸石灰ボルドウ液	524	4	0.8	45.8	3.0	稀	8.18	3.899
7. 大豆カゼイン6勺加用同	602	58	9.6	43.4	7.4	少	8.17	3.818
8. カゼイン石灰6勺加用同	832	78	9.4	48.2	8.4	少	8.17	3.701
9. 無撒布	480	126	26.3	46.2	24.8	中	8.18	3.667
10. リノー加用硫酸石灰液	502	14	2.8	45.2	2.8	稀	8.17	3.791
11. 大豆カゼイン加用同	398	28	7.0	45.2	5.6	少	8.17	3.752
12. カゼイン石灰加用同	568	20	3.5	45.2	6.8	少	8.18	3.816
13. 硫酸石灰ボルドウ液	492	122	24.8	50.0	17.8	中	8.18	3.572

摘要

- (1) 稻泥負蟲防除ノタメ硫酸石灰加用「ボルドウ」液ヲ撒布スル場合ノ展着劑トシテハ供試ノ範圍ニテハ「リノー」加用區最モ殺蟲効果多ク、收量多カリキ、次デ「ロジンソープ」5勺加用區ナリ、ソノ他大豆カゼイン、カゼイン石灰加用區ハ効果劣リタリ
- (2) 「ボルドウ」液ニ加ヘザル硫酸石灰液ヲ撒布スル場合ノ展着劑トシテハ大豆「カゼイン」「カゼイン」石灰、「リノー」何レニテモ大差ナカリキ
- (3) 展着劑ヲ加ヘザル硫酸石灰「ボルドウ」液撒布區ハ藥劑ノ附着不良ニシテ無撒布區トノ差ナシ
- (4) 硫酸石灰ヲ「ボルドウ」液ニ加ヘタルモノト加ヘズ、ソノ儘撒布セルモノトヲ比較スレバ、「リノー」ヲ加ヘタモノハ「ボルドウ」液ニ加ヘタ方ガ殺蟲効果、收量共ニ優リタルモ、大豆「カゼイン」、「カゼイン」石灰ノ場合ハ「ボルドウ」液ニ加ヘザル方ガ効果多キ成績ヲ得タリ
- (5) 無撒布區ハ被害多ク、收量少ナク「リノー」硫酸石灰加用「ボルドウ」液撒布區ハ被害最

モ少ナク收量最モ多キ結果ヲ得タリ

7. 稻苞蟲防除試験

目的 稻苞蟲ノ毒劑ニヨル適當ナ防除法ヲ試験セントス

試験地並擔當者 下水内郡柳原村字南條、北川三代藏

試験區

試 験 區 名	供 試 藥 劑 調 合 法
第 1 區	ロジンソープ 1勺、硫酸石灰15勺加用6斗式ボルドウ液撒布
第 2 區	ロジンソープ 3勺、硫酸石灰15勺加用6斗式ボルドウ液撒布
第 3 區	無撒布
第 4 區	ロジンソープ 5勺、硫酸石灰15勺加用6斗式ボルドウ液撒布
第 5 區	リノー0.25勺、硫酸石灰15勺加用6斗式ボルドウ液撒布
第 6 區	無撒布
第 7 區	リノー0.5勺、硫酸石灰15勺加用6斗式ボルドウ液撒布
第 8 區	リノー0.5勺、硫酸石灰15勺加用6斗式過石灰ボルドウ液撒布
第 9 區	無撒布
第 10 區	リノー0.5勺、硫酸石灰15勺加用4斗式ボルドウ液撒布
第 11 區	リノー0.5勺、硫酸石灰15勺加用4斗式過石灰ボルドウ液撒布
第 12 區	無撒布
第 13 區	リノー0.5勺、硫酸石灰15勺加用12勺式クボイト撒布
第 14 區	リノー0.5勺、硫酸石灰15勺加用12勺式サルボイド撒布

供試劑ノ處方

- (1) 過石灰ボルドウ液ハ石灰倍量トセリ
- (2) 「クボイト」ハ水1斗ニ12勺加ヘタリ
- (3) 「サルボイド」ハ水1斗ニ12勺加ヘタリ
- (4) 展着劑(ロジンソープ、リノー等)並ニ硫酸石灰ノ加用量ハ液劑1斗ニ對シテノモノヲ示セリ
- (5) 硫酸石灰ハ「ニホナート」ヲ用ヒタリ

藥劑撒布月日及量、8月1日反當9斗ノ割合ニ撒布セリ

供試面積、1試験區ニツキ10坪

供試稻耕種概要、中生無芒愛國ヲ用ヒ、5月2日坪2合ノ割合ニ播種(苗代施肥量坪當リ硫酸アンモニア52勺、過磷酸石灰52勺、鹽化加里16勺)シ、6月18日畦巾9寸、株間5寸(坪30株)一株3本植トセリ(本田施肥量反當リ堆肥400貫、硫酸アンモニア7貫、過磷酸石灰5貫、鹽化加里1貫)、10月18日刈取リ、10月21日扱落ヲ行ヒタリ

成績調査 常ニ藥害ノ有無ヲ觀察シ、9月1日即チ苞蟲ノ蛹化期ニ各試験區ノ中央部3坪ニツキ稻葉ノ捲葉數ヲ調べ更ニ收量ヲ調査セリ

成績

試 験 区	9月1日調査3坪當發生虫數	被 害 状 況	反 當 收 量		収 歩 合	藥 害
			粗 粍	玄 米		
1) ロジンソーブ1勺6斗式ボルドウ	32	少	3.643	1.990	54.6	稀
2) ロジンソーブ 3勺同	46	少	3.635	1.892	52.0	少
3) 無 撒 布	106	多	3.805	1.780	53.9	—
4) ロジンソーブ5勺6斗式ボルドウ	31	少	3.717	2.004	53.9	少
5) リノ - 0.25勺同	9	稀	3.717	2.017	54.3	中
6) 無 撒 布	95	多	3.397	1.792	52.7	—
7) リノ-0.5勺加用6斗式ボルドウ	10	稀	2.628	1.317	50.1	甚 多
8) リノ-0.5勺6斗式過石灰ボルド	26	稀	3.189	1.757	55.1	中
9) 無 撒 布	93	中	3.444	1.811	52.6	—
10) リノ-0.5勺加用4斗式ボルドウ	13	稀	2.615	1.405	53.7	甚 多
11) リノ-0.5勺4斗式過石灰ボルド	15	稀	3.355	1.757	52.4	多
12) 無 撒 布	111	多	3.332	1.750	52.5	—
13) リノ - 0.5勺、クポイト	63	中	3.593	1.817	50.6	稀
14) リノ - 0.5勺、サルポイド	34	中	3.421	1.811	52.9	少

摘 要

- (1) 苞蟲防除ノタメニ砒酸石灰加用「ボルドウ」液ヲ撒布スル場合ノ「ボルドウ」液ハ 6斗式ト4斗式トノ濃度ノ差ハ認メラザリキ、然シ過石灰「ボルドウ」液ハ等量式「ボルドウ」液ニ比シ藥害輕微ナリシモ殺蟲効果稍劣ル結果ヲ得タリ
- (2) 「ボルドウ」液ノ代リニ「クポイト」「サルポイド」ニ砒酸石灰ヲ加ヘテ撒布セルモノハ沈澱早ク一部分ニハ藥劑附着セルモ、大部分ノ所ニ附着セザリシタメ殺蟲効果少ナカリキ
- (3) 「ロジンソーブ」ハ1斗ニ對シ 1勺乃至 5勺ノ加用量ニテハ差ヲ認メラザリキ。「リノ」ヲ0.5勺加用セルモノハ「ボルドウ」液ノ藥害ヲ多クシ收量ヲ減ジ、0.25勺加用ノ場合ハ藥害少ナク殺蟲効果多シ、更ニ「ロジンソーブ」ト「リノ」0.25勺加用トヲ比較セルニ「リノ」加用ノモノ殺蟲効果多キコト明カナリ
- (4) 本年ノ試験範圍ニテハ「リノ」0.25勺、砒酸石灰15勺加用 6斗式「ボルドウ」液ヲ撒布セルモノ最モ効果多ク收量多キ結果ヲ得タリ

8. 蘭ノ病蟲害綜合防除試験

目 的 蘭ニ被害多キ葉蜂、蝗等種々ノ病蟲ヲ綜合防除シ得ル藥劑撒布法ヲ明ニセントス
 試験地並擔當者 下水内郡常盤村字下水澤、高橋浦治
 試験區 次ノ6試験區ヲ設ケタリ

試験區番 號	撒 布 藥 劑 名	供 試 劑 處 方
1)	無 撒 布	—
2)	砒酸鉛加用6斗式硫酸亞鉛ボルドウ液撒布	硫酸亞鉛、生石灰各120匁、水6斗、砒酸鉛90匁、カゼイン石灰36匁
3)	砒酸鉛加用クポイト12匁液撒布	水1斗、クポイト12匁、砒酸鉛15匁
4)	無 撒 布	—
5)	砒酸鉛加用セミ印ボルドウ500倍液撒布	水1斗、セミ印ボルドウ2勺、砒酸鉛15匁
6)	ネオトン石鹼液撒布	水1斗、石鹼20匁、ネオトン2.5勺

6月10日、6月28日ノ2回反當9斗ノ割合ニ撒布セリ
 供試面積 1試験區10坪宛トセリ
 成績調査ノ方法 4月18日植付ケ、7月20日ニ刈取り乾燥後收穫重量ヲ測定シ更ニソノ十分ノ一ニ付、被害莖ト無被害莖トニ分チ被害莖歩合ヲ調査セリ
 成 績

試 験 区	1 坪 當 被 害 状 況			被害莖數歩合	反當收量
	無被害莖數	被害莖數	調査總數		
1) 無 撒 布	7685	1521	9206	16.5	246.0
2) 砒酸鉛加用硫酸亞鉛ボルドウ液	7666	1030	8696	11.8	253.5
3) 砒酸鉛加用クポイト 12 匁 液	8380	1230	9610	12.8	264.0
4) 無 撒 布	7877	1381	8758	15.8	228.0
5) 砒酸鉛加用セミ印ボルドウ液	7868	577	8445	6.8	249.0
6) ネオトン石鹼液	8420	1085	9505	11.4	252.0

摘 要

本年ハ病蟲ノ發生比較的少ナカリシタメ各區ノ間ノ差少ナキモ、無撒布區ハ被害稍多ク收量稍少ナシ、砒酸鉛加用「セミ印ボルドウ」ヲ撒布セルモノハ稍々被害歩合少ナカリシモ外ノ3種ハ大差ナカリキ

9. 紅玉黒點病防除試験

目 的 苹果紅玉黒點病ノ適當ナル防除法ヲ得ントス
 試験地並擔當者 上高井郡小布施村、平松藤内
 試験區 次ノ11試験區ヲ設ケタリ

小 袋 掛	新聞紙10切袋掛月日	時 期 別 藥 劑 撒 布 法			
		6 月 5 日	6 月 17 日	6 月 27 日	7 月 18 日
行 ハ ズ	6月18日	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ
行 ハ ズ	6月28日	石灰硫黄合劑100倍液	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ
行 ハ ズ	7月5日	石灰硫黄合劑100倍液	石灰硫黄合劑100倍液	3斗式ボルドウ液	3斗式ボルドウ

小袋掛	新聞紙 10切袋 掛月日	時期別薬剤撒布法			
		6月5日	6月17日	6月27日	7月18日
5月18日(直後)	6月18日	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ
5月18日(直後)	6月28日	石灰硫黄合剤10 0倍液	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ
5月18日(直後)	7月5日	石灰硫黄合剤10 0倍液	石灰硫黄合剤10 0倍液	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ
5月23日(5日後)	6月18日	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ
5月27日(10日後)	6月18日	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ
6月2日(15日後)	6月18日	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ	3斗式ボルドウ
行ハズ	6月18日	6斗式過石灰ボ ルドウ	6斗式過石灰ボ ルドウ	6斗式過石灰ボ ルドウ	3斗式ボルドウ
行ハズ	6月5日	6斗式過石灰ボ ルドウ	6斗式過石灰ボ ルドウ	6斗式過石灰ボ ルドウ	3斗式ボルドウ

備考

- (1) 落花期ハ5月18日ナリ
- (2) 第11區ノ袋掛ハ6月5日6斗式過石灰ボルドウ液撒布直後ニ行ヒタリ
- (3) 4月15日市販石灰硫黄合剤7倍稀釋液ヲ5月5日(開花直前)砒酸鉛15㏍加用石灰硫黄合剤80倍稀釋液ヲ撒布セリ

供試品種並樹數 紅玉ヲ用ヒ1區2樹宛トセリ

成績調査 收穫果及落果ノ悉クヲ黒點病被害果銷果無被害果ニ分チ各々ノ數ヲ調ベソノ歩合ヲ算出セリ

成績

番號	試験區別		調査果數				調査 總果 數	調査總數ヲ100トシタ 場合ノ歩合				
	小袋掛	袋掛 期 最初ノボ ルドウ撒 布期	無被 害果	銷果	黒點 果	銷並 黒點 果		無被 害果	銷果	黒點 果	銷並 黒點 果	
1)	ナ	シ 6.18	6月上旬	270	259	90	58	677	39.9	38.2	13.8	8.6
2)	ナ	シ 6.28	6月中旬	288	179	66	12	545	52.8	32.9	12.1	2.2
3)	ナ	シ 7.5	6月下旬	304	124	78	30	536	56.7	23.1	14.6	5.6
4)	落花直後	6.18	6月上旬	1009	415	147	39	1610	62.7	25.8	9.1	2.4
5)	落花直後	6.28	6月中旬	1417	274	93	12	1796	78.9	15.2	5.2	0.7
6)	落花直後	7.5	6月下旬	1109	252	33	7	1401	79.1	18.0	2.4	0.5
7)	落花5日後	6.18	6月上旬	829	190	184	23	1226	67.6	15.5	15.0	1.9
8)	落花10日後	6.18	6月上旬	807	188	365	50	1410	57.2	13.3	25.9	3.6
9)	落花15日後	6.18	6月上旬	372	118	544	91	1125	33.0	10.5	48.4	8.1
10)	ナ	シ 6.18	6月上旬	218	144	16	22	400	54.5	36.0	4.0	5.5
11)	ナ	シ 6.5	6月上旬	267	181	123	74	645	41.4	28.0	19.1	11.5

備考 收穫ハ9月19日、9月25日、9月29日、10月4日、10月9日、10月17日、10月27日、ノ7回ニ行ヒタリ

摘要

- (1) 小袋掛セズニ幼果面ヘ「ボルドウ」液ヲ撒布セルモノハ銹果ヲ多クセリ。特ニ6月上、中旬(落花後早ク)撒布ハ被害多ク、落花ヨリ20日位經過シテ撒布(6月下旬)セルモノハ少ナシ
- (2) 小袋掛ヲナシタルモノハ銹果少ナカリキ
- (3) 落花後早ク(6月上旬)ニ「ボルドウ」液ヲ撒布セル場合ハ撒布後直チニ袋掛ヲ行フモ10日位後ニ行フモ銹果ノ發生ニハ大差ナキ成績ヲ得タリ
- (4) 落花後早ク小袋掛ヲナシタルモノハ黒點病少ナシ、小袋掛期ノ遅ルルニシタガヒ發病多ク、落花ヨリ10日以上經過シタルモノニ行フ場合ハセザルモノヨリ多キ結果ヲ得タリ
- (5) 落花後早ク小袋掛ヲナシ6月下旬ニ「ボルドウ」液ヲ撒布セルモノハ、黒點病、銹果共ニ少ナク無被害果ヲ多ク生ジタリ

10. 苹果綿蟲寄生蜂ノ配付

苹果綿蟲寄生蜂ノ配付ハ昭和10年度ヨリ實施セルガ本年迄ノ放飼個所數及其ノ町村數次ノ如シ

郡市名	放飼個所數					計	放飼 町村數
	昭和10年	昭和11年	昭和12年	昭和13年	昭和14年		
南佐久郡	0	0	3	4	0	7	4
北佐久郡	1	12	11	14	0	38	10
小縣郡	1	7	18	15	1	42	6
諏訪郡	4	11	17	10	0	42	17
上伊那郡	0	1	3	0	7	11	4
下伊那郡	1	0	1	7	1	10	5
西筑摩郡	0	0	0	0	0	0	0
東筑摩郡	2	6	12	14	0	34	14
南安曇郡	0	0	9	12	0	21	3
北安曇郡	1	0	8	3	1	13	4
更級郡	10	37	12	16	0	75	16
埴科郡	0	16	18	11	0	40	7
上高井郡	0	12	13	10	1	36	13
下高井郡	1	8	10	8	0	27	10
上水内郡	11	10	45	30	0	96	10
下水内郡	5	0	3	11	0	19	4
長野市	2	7	4	5	0	18	—
松本市	1	0	3	2	0	6	—
上田市	0	1	2	3	0	6	—
岡谷市	—	5	2	0	0	7	—
飯田市	—	—	1	0	0	1	—
計	40	133	190	175	11	549	127

摘要

昭和14年ハ11ヶ所、昭和10年以來5ヶ年ニ亘リ縣下549ヶ所ノ苹果栽培地ニ送付放飼セルニ何レノ地方ニ於テモ大ナル效果ヲ擧ゲツツアリ

11. 販賣藥劑効力比較試験

(1) 砒酸石灰ノ効力査定試験

目的 苹果ヲ加害スル諸種ノ咀嚼性害虫特ニ心喰蟲類並ニ葉捲蟲類ニ對シ砒酸石灰ト砒酸鉛トノ効力ヲ比較シ更ニソノ利用法ヲ知ラントス

試験地並擔當者 上水内郡長沼村大字赤沼、古岩井初市

試験區 次ノ三試験區ヲ設ケタリ

第1區 砒酸鉛15匁撒布區(標準)

次ノ撒布曆ニヨリ藥劑撒布ヲ行ヒタリ

撒布時期	撒布藥劑名	藥劑ノ處方
發芽直前(4月10日)	石灰硫黄合劑	販賣品ノ7倍液1斗、カゼイン石灰6匁
開花直前(4月29日)	砒酸鉛加用石灰硫黄合劑	販賣品ノ80倍液1斗、砒酸鉛15匁、カゼイン石灰6匁
落花直後(5月20日)	同	同
6月7日	硫酸ニコチン加用石灰硫黄合劑	販賣品ノ80倍液1斗、硫酸ニコチン1匁、カゼイン石灰6匁
6月26日	砒酸鉛加用ボルドウ液	3斗式ボルドウ液1斗、砒酸鉛15匁、カゼイン石灰6匁
7月16日	硫酸ニコチン加用ボルドウ液	3斗式ボルドウ液1斗、硫酸ニコチン1匁、カゼイン石灰6匁
8月22日	砒酸鉛石灰液	水1斗、生石灰30匁、砒酸鉛15匁、カゼイン石灰6匁

第2區 砒酸石灰15匁撒布區

第1區ノ藥劑撒布曆中ノ砒酸鉛ヲ總ベテ砒酸石灰15匁ニ代ヘタリ

第3區 砒酸鉛7.5匁、砒酸石灰7.5匁混合撒布區

第1區ノ藥劑撒布曆中ノ砒酸鉛ヲ總ベテ砒酸鉛7.5匁、砒酸石灰7.5匁宛混合撒布トセリ

供試品種 紅玉ト國光ノ2品種ニツキ行ヒタリ

供試樹數 1試験區ニ付2樹

供試樹袋掛 紅玉ハ落花直後ニ小袋掛ヲナシ、6月中旬ニ袋掛(新聞紙10切)ヲ行ヒタリ

成績調査 落果並ニ收穫果ノ悉クニ付心喰蟲及葉捲蟲類ニヨル被害果數並ニ無被害果數ヲ調査シソノ歩合ヲ計算シ又他ノ咀嚼性害虫ノ繁殖狀況並ニ藥害ノ有無ヲ觀察セリ

成績

品種	試験區	供試樹名	調査總果數	無被害果數	被害果數			計
					心喰蟲	葉捲蟲	心喰並葉捲蟲	
紅玉	1) 砒酸鉛15匁區	甲乙	1347 1555	1229 1400	64 70	26 51	28 84	118 155
	2) 砒酸石灰15匁區	甲乙	810 765	729 626	43 69	22 31	16 39	81 139
	3) 砒酸鉛7.5匁、砒酸石灰7.5匁混合區	甲乙	1152 687	1056 610	51 46	29 16	16 15	96 77
國光	1) 砒酸鉛15匁區	甲乙	707 804	624 740	25 17	32 28	26 19	83 64
	2) 砒酸石灰15匁區	甲乙	696 943	579 803	42 36	31 52	44 52	117 140
	3) 砒酸鉛7.5匁砒酸石灰7.5匁混合區	甲乙	782 917	699 810	25 28	30 37	28 42	83 107

今コノ成績ヲ百分比ニテ示セバ次ノ如シ

品種	試験區	供試樹名	無被害果歩合	被害果歩合			合計
				心喰蟲	葉捲蟲	心喰並葉捲蟲	
紅玉	1) 砒酸鉛15匁區	甲乙 平均	91.2 90.0 90.6	4.8 4.5 4.7	1.9 3.3 2.6	2.1 2.2 2.2	8.8 10.0 9.5
	2) 砒酸石灰15匁區	甲乙 平均	90.0 81.8 85.9	5.3 9.0 7.2	2.7 4.1 3.4	2.0 5.1 3.6	10.0 18.2 14.2
	3) 砒酸鉛7.5匁、砒酸石灰7.5匁混合區	甲乙 平均	91.7 88.8 90.3	4.4 6.7 5.5	2.5 2.3 2.4	1.4 2.2 1.8	8.3 11.2 9.7
國光	1) 砒酸鉛15匁區	甲乙 平均	88.3 92.0 90.1	3.5 2.1 2.8	4.5 3.5 4.0	3.7 2.4 3.1	11.7 8.0 9.9
	2) 砒酸石灰15匁區	甲乙 平均	83.2 85.2 84.2	6.0 3.8 4.9	4.5 5.5 5.0	6.3 5.5 5.9	16.8 14.8 15.8
	3) 砒酸鉛7.5匁砒酸石灰7.5匁混合區	甲乙 平均	89.4 88.3 88.8	3.2 3.1 3.2	3.8 4.0 3.9	3.6 4.6 4.1	10.6 11.7 11.2

摘要

本年ハ7月、8月頃降雨少ナカリシタメ砒酸石灰撒布區ハ相當ノ效果ヲ擧ゲ得タリト雖モ尙砒酸鉛撒布區ニ比シ心喰蟲並ニ葉捲蟲等ノ被害果多キヲ認メタリ、然ルニ砒酸鉛ト砒酸石灰トヲ同量宛混合撒布シタルモノハ砒酸鉛撒布區ト同等ノ成績ヲ擧ゲ得タリ

(2) 殺菌劑ノ種類並濃度ニ關スル試験

目的 苹果ニ對スル市販殺菌劑タル「クボイト」「サルポイド」ト「ボルドウ」液トノ效果比較並ニ「ボルドウ」液ノ適當ナル濃度ヲ明カニセントス

試驗地並擔當者 前試驗ニ同ジ

試驗區 次ノ5試驗區ヲ設ケタリ

第1區 3斗式ボルドウ液撒布區(標準)

次ノ當場獎勵撒布曆ニヨリ藥劑撒布ヲ行ヒタリ

撒布時期	撒布藥劑名	藥劑ノ處方
發芽直前(4月10日)	石灰硫黃合劑	販賣品ノ7倍液1斗、カゼイン石灰6匁
開花直前(4月29日)	硫酸鉛加用石灰硫黃合劑	販賣品ノ80倍液1斗、硫酸鉛15匁、カゼイン石灰6匁
落花直後(5月20日)	同	同
6月7日	硫酸ニコチン加用石灰硫黃合劑	販賣品ノ80倍液1斗、硫酸ニコチン1匁、カゼイン石灰6匁
6月26日	硫酸鉛加用3斗式ボルドウ液	3斗式ボルドウ液1斗、硫酸鉛15匁、カゼイン石灰6匁
7月16日	硫酸ニコチン加用3斗式ボルドウ液	3斗式ボルドウ液1斗、硫酸ニコチン1匁、カゼイン石灰6匁
8月22日	硫酸鉛石灰液	水1斗、生石灰30匁、硫酸鉛15匁、カゼイン石灰6匁

第2區 4斗式ボルドウ液撒布區

第1區ノ藥劑撒布曆中ノ3斗式ボルドウ液ヲ總ベテ4斗式ボルドウ液ニ代ユ

第3區 5斗式ボルドウ液撒布區

第1區ノ藥劑撒布曆中ノ3斗式ボルドウ液ヲ總ベテ5斗式ボルドウ液ニ代ユ

第4區 クボイト撒布區

第1區ノ藥劑撒布曆中ノ3斗式ボルドウ液ヲ總ベテ「クボイト」15匁、水1斗液ニ代ユ

第5區 サルポイド撒布區

第1區ノ藥劑撒布曆中ノ3斗式ボルドウ液ヲ總ベテ「サルポイド」15匁、水1斗液ニ代ユ

供試品種並樹數 紅玉ヲ用ヒ1試驗區ニ付2樹

成績調査 落果並ニ收穫果ノ悉クヲ黑點病、銹被害果ト無被害果トニ分チ各々ノ個數ヲ數ヘンノ歩合ヲ計算セリ、ソノ他試驗期間中常ニ藥害ノ有無並ニ秋落葉ノ早晚ニ付觀察セリ

成績

試驗區	供試樹名	調査總果數	無被害果數	被害果數			計
				黑點病	黑點病並銹	銹	
1) 3斗式ボルドウ液	甲	1186	701	294	25	166	485
	乙	1177	674	333	26	144	503
2) 4斗式ボルドウ液	甲	878	508	234	8	128	370
	乙	1269	680	274	43	272	589
3) 5斗式ボルドウ液	甲	1716	783	557	83	293	935
	乙	—	—	—	—	—	—
4) クボイト15匁液	甲	1639	660	610	108	261	979
	乙	534	302	131	19	82	332
5) サルポイド15匁液	甲	1099	542	305	73	179	557
	乙	1209	765	271	24	149	444

上ノ數字ヲ百分比ニテ示セバ次ノ如シ

試驗區	供試樹名	無被害果歩合	被害果歩合				黑點病發病歩合	銹歩合
			黑點病	黑點病並銹	銹	計		
1) 3斗式ボルドウ液	甲	59.1	24.8	2.1	14.0	40.9	26.9	16.1
	乙	57.3	28.3	2.2	12.2	42.7	30.5	14.4
	平均	58.2	26.6	2.2	13.1	41.9	28.8	15.3
2) 4斗式ボルドウ液	甲	57.8	26.7	0.9	14.6	42.2	27.6	15.5
	乙	53.6	21.6	3.4	21.4	46.4	25.0	24.8
	平均	55.7	24.2	2.2	18.0	44.4	26.4	20.2
3) 5斗式ボルドウ液	甲	45.6	32.5	4.8	17.1	54.4	37.3	21.9
	平均	45.6	32.5	4.8	17.1	54.4	37.3	21.9
4) クボイト15匁液	甲	40.2	37.2	6.6	16.0	59.8	43.8	22.6
	乙	56.5	24.5	3.6	15.4	43.5	28.1	19.0
	平均	48.4	30.9	5.1	15.7	51.7	36.0	20.8
5) サルポイド15匁液	甲	49.3	27.8	6.6	16.8	50.7	34.4	22.8
	乙	63.3	22.4	2.0	12.3	36.7	24.4	14.3
	平均	56.3	25.1	4.3	14.8	43.7	29.4	18.6

摘要

「クボイト」5斗式「ボルドウ」液撒布區ハ黑點病ノ發生稍多カリシモ3斗式、4斗式「ボルドウ」液、「サルポイド」撒布區ハ大差ナキ成績ヲ得タリ

(3) 展着劑ノ種類ニ關スル試験

目的 苹果ニ撒布スル藥劑ノ展着劑タル「カゼイン」石灰ニ代ル適當ナルモノヲ得ントス

試驗地並擔當者 前試驗ニ同ジ

試驗區 次ノ3試驗區ヲ設ケタリ

第1區 「カゼイン」石灰區

標準區トナルモノニシテ次ノ當場獎勵撒布曆ニヨリ藥劑撒布ヲ行ヒタリ

撒布時期	撒布藥劑名	藥劑ノ處方
發芽直前(4月10日)	カゼイン石灰加用石灰硫黃合劑	販賣品ノ7倍液1斗、カゼイン石灰6匁
開花直前(4月29日)	カゼイン石灰、硫酸鉛加用石灰硫黃合劑	販賣品ノ80倍液1斗、硫酸鉛15匁、カゼイン石灰6匁
落花直後(5月20日)	同	同
6月7日	カゼイン石灰、硫酸ニコチン加用石灰硫黃合劑	販賣品ノ80倍液1斗、硫酸ニコチン1匁、カゼイン石灰6匁
6月26日	カゼイン石灰、硫酸鉛加用3斗式ボルドウ液	3斗式ボルドウ液1斗、硫酸鉛15匁、カゼイン石灰6匁
7月16日	カゼイン石灰、硫酸ニコチン加用3斗式ボルドウ液	3斗式ボルドウ液1斗、硫酸ニコチン1匁、カゼイン石灰6匁
8月22日	カゼイン石灰加用硫酸鉛液	水1斗、生石灰30匁、硫酸鉛15匁、カゼイン石灰6匁

第2區 大豆「カゼイン」區

第1區ノ藥劑撒布曆中ノ「カゼイン」石灰ヲ總ベテ大豆「カゼイン」(液劑1斗=6匁加用)ニ代ヘ

タリ

第3區「ベントナイト」區

第1區ノ藥劑撒布層中ノ「カゼイン」石灰ヲ總ベテ「ベントナイト」(液劑1斗=10匁加用)=代ヘタリ

供試品種並樹數 紅玉ヲ用ヒ1試驗區=付2樹

成績調査 落果並=收穫果ノ悉クニツキ心喰蟲、葉捲蟲被害果數並=無被害果數ヲ調ベソノ歩合ヲ計算シ、更ニ藥害ノ有無ヲ觀察セリ

成績

試 驗 區	供 試 樹 名	調 査 總 果 數	無 被 害 果 數	被 害 果 數			計
				心 喰 蟲	葉 捲 蟲	心 喰 並 葉 捲 蟲	
1) 「カゼイン」石灰區	甲	1092	1016	30	18	28	76
	乙	1070	999	28	30	18	71
2) 大豆「カゼイン」區	甲	854	787	32	16	19	67
	乙	1069	1017	33	9	10	52
3) 「ベントナイト」區	甲	248	228	6	9	5	20
	乙	764	727	19	11	7	37

上ノ成績ノ百分比ヲ示セバ次ノ如シ

試 驗 區	供 試 樹 名	無 被 害 果 歩 合	被 害 果 歩 合			
			心 喰 蟲	葉 捲 蟲	心 喰 並 葉 捲 蟲	計
1) 「カゼイン」石灰區	甲	93.1	2.7	1.6	2.6	6.9
	乙	93.4	2.6	2.8	1.2	6.6
	平 均	93.2	2.7	2.2	1.9	6.8
2) 大豆「カゼイン」區	甲	92.2	3.7	1.9	2.2	7.8
	乙	95.1	3.1	0.8	1.0	4.9
	平 均	93.6	3.4	1.4	1.6	6.4
3) 「ベントナイト」區	甲	92.0	2.4	3.6	2.0	8.0
	乙	95.2	2.5	1.4	0.9	4.8
	平 均	93.6	2.5	2.5	1.4	6.4

摘 要

苹果ニ撒布スル「ボルドウ」液、石灰硫黄合劑ニ加ヘル展着劑トシテ「カゼイン」石灰、大豆「カゼイン」、「ベントナイト」、何レモ差異ナク心喰蟲、葉捲蟲等ノ被害ヲ防ギ得タリ

12. 稻ノ病害蟲防除ニ關スル噴霧機ノ利用試験

目 的 本試験ハ農林省指定試験ニシテ、前年ニ繼續シ、噴霧機ノ水田用トシテノ使用ノ便否及能率ヲ試験シ、以テ將來改良ヲ要スベキ點ヲ明カナラシメントス

試験場所 南安曇郡豊科町稻熟病試験地附近 長野縣立農事試験場及附近

試験時期 昭和14年8月25日—9月10日

供試噴霧機及附屬器具 前年ト略同一ナリ

供試藥劑 6斗式展着劑加用(リノ-1斗=0.25匁)過石灰ボルドウ液、反當1石撒布

試験成績摘要

(一) 噴霧機

(1) 肩掛型半自動噴霧機

1. 肩掛型半自動噴霧機ハ1人使用ニシテ、使用壓力低ク、毎平方吋40封度乃至60封度ナリ
2. 普通型1頭噴霧頭ヲ使用セバ、毎分ノ衝程往復數ハ20回内外、毎分ノ噴液量ハ8.5合ニシテ霧ノ大イサ及強サハ中位、撒布ノ状態ハ不整一ナルモ作業ハ容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ2時間55分、反當1石撒布ノ場合ニハ5時間46分ニテ撒布シ得タリ
3. 普通型2頭噴霧頭ヲ使用セバ、毎分ノ衝程往復數27回内外、毎分ノ噴液量5合強、霧ノ大サ及強サハ中位、撒布ノ状態不整一ナルモ作業容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ2時間1分、反當1石撒布ノ場合ニハ3時間18分ニテ撒布シ得タリ
4. 直線型3頭噴霧頭ヲ使用セバ、毎分ノ衝程往復數27回内外、毎分ノ噴液量5合強、霧ノ大サ及強サハ中位ニシテ撒布ノ状態ハ稍整一ニシテ作業容易、反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間57分、反當1石撒布ノ場合ニハ2時間38分ニテ撒布シ得タリ
5. 直線型5頭噴霧頭ヲ使用セバ、毎分ノ衝程往復數42回内外、毎分ノ噴液量ハ8合、霧ノ大サ中位ニシテ弱ク、撒布状態稍整一ナルモ、作業困難ニテ長時間續行ノ見込ナク、反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間16分ニテ撒布シ得タリ
6. 肩掛型半自動噴霧機ハ1人使用ナル故疲勞早ク、使用壓力比較的低ク且變化大ナル故霧ノ大サ及強サニ變化多ク撒布ノ状態不整一ナレバ、水田用トシテハ不適當ナル様認メラル
7. 肩掛型半自動噴霧機ヲ水田ニ使用セントスル場合ニハ、直線型3頭噴霧頭コテ噴孔ノ小ナルモノヲ附スルヲ可トス

(2) 背囊型半自動噴霧機

1. 背囊型半自動噴霧機ハ1人又ハ2人使用ニシテ使用壓力ハ毎平方吋80封度内外ナリ
2. 普通型2頭噴霧頭ヲ使用セバ、毎分ノ衝程往復數22回内外、毎分ノ噴液量6合強、霧小サクシテ強ク、撒布ノ状態稍整一作業容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ、1時間53分ニテ撒布シ得タリ
3. 直線型3頭噴霧頭ヲ使用セバ、毎分ノ衝程往復數20回内外、毎分噴液量6合強、霧小サクシテ強ク、撒布状態整一、作業容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間49分、反當1石撒布ノ場合ニハ2時間27分ニテ撒布シ得タリ
4. 直線型4頭噴霧頭ヲ使用セバ、毎分ノ衝程往復數37回内外、毎分ノ噴液量1升弱、霧小サクシテ強ク、撒布状態整一作業容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間16分、反當1石撒布ノ場合ニハ2時間43分ニテ撒布シ得タリ
5. 直線型5頭噴霧頭ヲ使用セバ、毎分ノ衝程往復數33回内外、毎分噴液量1升強、霧小サク強サ中位、撒布状態整一、作業容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間17分、1石撒布ノ場合ニハ2時間5分ニテ撒布シ得タリ
6. 直線型7頭噴霧頭ヲ使用セバ、毎分ノ衝程往復數39回内外、毎分ノ噴液量1升3合強、

霧ノ大サ中位ニシテ弱ク、撒布ノ状態稍不整一ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間4分ニテ撒布シ得タリ

7. 背負型半自動噴霧機ハ大ナル空氣室ヲ有シ多量ノ噴液量ニテ使用シ得ラレ、使用壓力比較的高ク、霧小サクシテ強ク、且ツ撒布ノ状態整一、作業容易ナルヲ以テ水田用ニ適スルモノト思考セラル

8. 背負型半自動噴霧機ヲ、水田ニ使用セントスル場合ニハ直線型4頭乃至5頭噴霧頭ト3尺位ノ輕クシテ稍太目ノ灌注竿ヲ附シ噴孔ハ小ナルモノヲ使用スルヲ可トス

(3) 背負型自動噴霧機

1. 背負型自動噴霧機ハ1人使用ニシテ、1斗入型ニ6升ノ藥液ヲ注入シ、加壓ハ100乃至120回ニテ最初ノ使用壓力毎平方吋75封度トシテ2本ホース又ハ1本ホーストシテ使用セリ

2. 普通型1頭噴霧頭2本ホースニヨリ使用スレバ噴出所要時間8分50秒、霧ハ初メ小サク強ク後大キク弱ク、撒布ノ状態ハ稍整一ニシテ反當6斗撒布ノ場合ニハ2時間42分、反當1石撒布ノ場合ニハ3時間24分ニテ撒布シ得タリ

3. 直線型3頭噴霧頭ニハ1本ホースヲ使用スレバ噴出所要時間12分27秒、霧ノ大サ及強サハ初メ中位ニシテ後大キク弱ク、撒布ノ状態整一ニシテ反當6斗撒布ノ場合ニハ2時間42分、反當1石撒布ノ場合ニハ4時間57分ニテ撒布シ得タリ

4. 直線型5頭噴霧頭1本ホースヲ使用スレバ噴出所要時間7分46秒、霧ノ大サ及強サハ初メ中位ニシテ後大キク弱ク撒布ノ状態整一ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間55分反當1石撒布ノ場合ニハ3時間20分ニテ撒布シ得タリ

5. 直線型7頭噴霧頭ニテ1本ホースヲ使用スレバ噴出所要時間5分32秒、霧ノ大サ及強サハ初メ中位ニシテ後大キク弱ク、撒布ノ状態稍不整一、作業容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間32分、反當1石撒布ノ場合ニハ3時間ニテ撒布シ得タリ

6. 直線型10頭噴霧頭ニテ1本ホースヲ使用スレバ噴出所要時間4分12秒、霧ノ大サ及強サハ初メ中位ニシテ後大キク弱ク、撒布ノ状態稍不整一ニシテ作業容易ナリ。反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間18分、反當1石撒布ノ場合ニハ2時間59分ニテ撒布シ得タリ

7. 背負型自動噴霧機ハ1斗入型ニ6升ノ藥液ヲ注入シ、最初ノ使用壓力ヲ毎平方吋75封度ニスレバ最終壓力ハ毎平方吋25封度内外ナリ、大部分ノ藥液ハ50封度以下ノ壓力ニテ噴出サレ、霧大ニシテ弱キヲ以テ、作業容易ナルモ水田用トシテハ不適當ナルモノト認メラル

8. 背負型自動噴霧機ヲ水田ニ使用セントスル場合ニハ1本ホーストシ直線型7頭乃至10頭噴霧頭及4尺位ノ灌注竿ヲ附シ、噴孔ノ小ナルモノヲ使用スベシ、但シ附屬品ナル普通ノ握手管ハ直線型噴霧頭ヲ附スル場合ニハ、藥液ノ噴出量ト撒布ノ進度トノ均衡ヲ得ルコト、又先端重キニ失セザルヨウ等ヲ考慮シ、5頭噴霧頭ヲ附スルヲ可トス

(4) 半自動噴霧機

1. 半自動噴霧機ハ押手1人、ホース持1人、撒布者1人、計3人ニテ使用スルモノニシテ、使用壓力ハ毎平方吋100封度内外ナリ

2. 直線型5頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ衝程往復數20回内外、毎分ノ噴液量1升強、霧小サク強ク、撒布ノ状態整一ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ1時間1分、反當1石撒

布ノ場合ニハ1時間48分ニテ撒布シ得タリ

3. 直線型7頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ衝程往復數24回内外、毎分ノ噴液量1升4合強、霧小サク強ク、撒布ノ状態整一ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ43分、反當1石撒布ノ場合ニハ1時間6分ニテ撒布シ得タリ

4. 直線型10頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ衝程往復數38回内外、毎分ノ噴液量2升強加壓作業稍困難、霧小サク強ク、撒布ノ状態整一ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ39分、反當1石撒布ノ場合ニハ55分ニテ撒布シ得タリ

5. 半自動噴霧機ハ使用壓力毎平方吋100封度内外、毎分ノ衝程往復數25回内外、毎分ノ噴液量1升5合位ニテ使用シ得、壓力高クシテ霧小サク強ク、撒布ノ状態整一、且移動極メテ容易ナレバ水田用ニ適スルモノト認ム

6. 半自動噴霧機ヲ水田ニ使用セントスル場合ニハ、直線型5頭乃至8頭噴霧頭ニ小ナル噴孔ヲ附シ、6尺乃至10尺ノ灌注竿ニ10間以上ホースヲ附シテ使用スルヲ可トス

(5) 槓桿樽附半自動噴霧機

1. 槓桿樽附半自動噴霧機ハ使用壓力高ク毎平方吋80乃至200封度ニシテ1本又ハ2本ホースニテ使用ス

2. 作業手ハ1本ホース使用ノ場合ニハ押手1人ホース持1人、撒布者1人、計3人、2本ホース使用ノ場合ニハ押手2人、ホース持2人撒布者2人、計6人ニヨリテ撒布ス

3. 1本ホースニテ直線型5頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ衝程往復數14回内外、毎分ノ噴液量1升2合弱、霧小サク強ク、撒布ノ状態整一、作業容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ56分、反當1石撒布ノ場合ニハ1時間22分ニテ撒布シ得タリ

4. 1本ホースニテ直線型7頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ衝程往復數19回内外、毎分ノ噴液量1升5合強、霧小サク強ク、撒布ノ状態整一、作業容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ36分、反當1石撒布ノ場合ニハ47分ニテ撒布シ得タリ

5. 1本ホースニテ直線型10頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ衝程往復數26回内外、毎分ノ噴液量ハ2升2合強、霧小サク強ク、撒布ノ状態整一、作業容易ニシテ反當6斗撒布ノ場合ニハ42分反當1石撒布ノ場合ハ47分ニテ撒布シ得タリ

6. 2本ホースニテ直線型5頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ衝程往復數27回内外、毎分ノ噴液量ハ2升8合弱、霧小サク強ク、撒布ノ状態整一、作業容易ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ニハ27分、反當1石撒布ノ場合ニハ46分ニテ撒布シ得タリ

7. 2本ホースニテ直線型7頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ衝程往復數ハ44回内外、毎分ノ噴液量ハ3升7合弱、加壓作業稍困難ナルモ霧小サク強ク、撒布ノ状態整一ニシテ、反當6斗撒布ノ場合ハ17分、反當1石撒布ノ場合ハ31分ニテ撒布シ得タリ

8. 超高壓噴霧機ヲ2本ホースニテ直線型10頭噴霧頭ヲ附シ使用スレバ、毎分ノ衝程往復數28回内外、毎分ノ噴液量ハ4升4合弱、霧小サク強ク、撒布ノ状態整一ニシテ、反當1石撒布ノ場合ニハ30分ニテ撒布シ得タリ

9. 槓桿樽附半自動噴霧機ハ使用壓力毎平方吋80乃至200封度、毎分ノ衝程往復數14乃至44回、毎分ノ噴液量2升5合乃至4升4合ニテ使用シ得テ壓力高ク、霧小サク強ク、撒布ノ状態整一ニシテ、移動容易ナレバ水田用ニ適スルモノト認ム

10. 槓桿樽附半自動噴霧機ヲ水田ニ使用セントスル場合ニハ、直線型5頭乃至10頭噴霧

頭ニ小又ハ中ノ噴孔ヲ附シ、8乃至10尺ノ灌注竿ニ長サ20間以上ノホースヲ附シ、使用スルヲ可トス

(6) 動力噴霧機

1. 動力噴霧機ハ使用壓力ヲ每平方吋200封度ニテ 2本ホース又ハ4本ホースニヨリ使用ス
2. 作業手ハ2本ホース使用ノ場合ハ機械運轉者1人、ホース持2人、撒布者2人、計 5人 4本ホース使用ノ場合ハ機械運轉者1人、ホース持4人、撒布者4人、計 9人ニヨリ撒布ス
3. 2本ホースニテ直線型10頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ噴液量 1斗2升弱、霧小サク強ク、撒布状態整一ニシテ、反當1石撒布ノ場合ニハ15分ニテ撒布シ得タリ
4. 4本ホースニテ直線型 7頭噴霧頭ヲ使用スレバ、毎分ノ噴液量1斗2升3合強、霧小サク強ク、撒布状態整一ニシテ、反當1石撒布ノ場合ニハ11分ニテ撒布シ得タリ
5. 動力噴霧機ハ使用壓力高く且ツ變化ナク使用シ得、霧小サク強ク、撒布状態整一ニシテ、移動稍不便ナルモ水田用ニ適スルモノト認ム
6. 動力噴霧機ヲ水田ニ使用セントスル場合ニハ、比較的良キ農道アル場所ニシテ 2乃至4本ホースニテ直線型7頭乃至10頭噴霧頭ニ大ノ噴孔ヲ附シ、10尺ノ灌注竿ニ長サ30間以上ノホースヲ附シ使用スルヲ可トス

(7) 水田用噴霧機ハ使用壓力ハ、每平方吋60封度以上ナルコトヲ要シ、50封度以下ニテハ直徑0.75耗位ノ小ナル噴孔ヲ使用スルモ霧大トナリ

藥劑ノ展着不良ナリ

(8) 半自動噴霧機ハ移動極メラ容易ナレバ、平坦地、傾斜地ヲ通ジテ共同利用ニ適シ、槓杆樽附半自動噴霧機及ビ超高壓噴霧機ハ平坦地ノ區劃大ナル水田ニ於ケル共同利用ニ、動力噴霧機ハ良キ農道アル平坦地ノ水田ニ於ケル共同利用ニ適スルモノト認メラル

(9) 撒布ニ先立チ握手管及灌注竿ノ基部ニ取附ケラレタル開閉器ハ必ズ締め置キ所定ノ使用壓力ニナル迄加壓スルコト肝要ナリ

(二) 附屬器具

(1) 噴霧頭

1. 噴霧頭ハ普通型及環狀型ハ撒布ノ幅狭ク且霧集合シ易クシテ整一ニ撒布行ハレザルヲ以テ、直線型ヲ可トス
2. 噴孔ハ使用壓力每平方吋60封度以上ナレバ、直徑0.75耗程度ノ小孔ノモノヲ用フレバ、細霧ガ得ラル、ヲ以テ可ナリ
動力噴霧機ノ如ク使用壓力強ク、噴液量多キ噴霧機ニハ直徑1.35耗程度ノ大ノ噴孔ヲ使用スルモ細霧ガ得ラル
3. 噴霧頭數ハ噴霧機ノ噴液量及使用壓力ニヨリ異ナルモ、噴霧状態良好ニシテ作業ノ容易ナル點ヨリ見テ左ノ標準ニヨルヲ可トス

- (4) 肩掛型半自動噴霧機 3頭噴霧頭
- (5) 背囊型半自動噴霧機 4頭乃至 5頭噴霧頭
- (6) 背負型自動噴霧機 7頭乃至10頭噴霧頭
- (7) 半自動噴霧機 5頭乃至 7頭噴霧頭

(*) 槓杆樽附半自動噴霧機

- 1本ホースノ場合 7頭乃至10頭噴霧頭
- 2本ホースノ場合 5頭乃至 7頭噴霧頭

(-) 動力噴霧機

- 1本ホースノ場合 10頭噴霧頭
- 2本ホースノ場合 7 頭噴霧頭

4. 噴霧頭ノ配列、間隔ハ噴射角度ニヨリ異レド5寸位ヲ可トス
5. 噴霧頭ノ噴射方向ガ 1頭置キニ異ナル場合(千鳥噴霧頭等)ハ必ズ左右對稱的ニスル爲偶數個ニスルヲ要シ、奇數個ノ場合ニハ總ベテ同一方向ニ噴射スル様配列スベキナリ

(2) ゴムホース

1. ゴムホースノ太サ及長サハ使用噴霧機ノ型式、使用方法、水田ノ大サ等ニヨツテ異ナルモ、本試験ニ使用セルモノハ次ノ如シ

携帶用型

噴霧機型式	太サ (内徑)	長サ
肩掛型半自動噴霧機	1分-1分5厘	3尺-4尺
背囊型半自動噴霧機	2分	4尺-8尺
背負型自動噴霧機	2分	3尺-4尺

移動用型

噴霧機型式	太サ (内徑)	長サ (元ホース)	
		平坦地水田	傾斜地水田
半自動噴霧機	2分	20間以上	10間以上
槓杆樽附半自動噴霧機	2分5厘	20間以上	—
動力噴霧機	2分5厘 3分 (ブレドホース)	30間以上	—

2. 2本ホーストシテ使用スル場合ニハ資材ト作業手人員ノ節約ノ爲内徑 2分5厘ノ元ホースノ先端ニ分水金具ヲ附シ内徑2分、長サ15尺ノホース2本ヲ附スヲ可トス
3. 噴霧機ニホースヲ接続スルニハ其ノ間ニ開閉器ヲ取附ケ置クヲ要ス
4. ホースノ接続部ハ「バツキング」ヲ入レ完全ニ接続セシメ、且ツ接続部ニ突起物アル時ハ稻株ヲ損傷セシムルノミナラズ、引寄せ作業ヲ困難ナラシムルヲ以テ留意スルヲ要ス
5. 新シキホースハ内部ニ塵埃等附着スルコトアルヲ以テ其儘使用セバ噴孔ノ詰ル原因トナル故、必ズ一旦通水シ掃除シテ後使用スルヲ要ス
6. 平坦地水田ニ於テ長キホースヲ使用スル場合ニハ泥土等附着シ作業ヲ困難ナラシメザル様充分水田ニ灌水シ、ホースヲ水面ニ浮遊セシムル時ハ引寄せ作業ヲ容易ニ行フコトヲ得、又直徑 2尺位ノ穴ヲ用ヒテ引寄せタルホースヲ順序ヨク捲込メバ、取扱運搬等ニ便利ナリ

(3) 握手管及灌注竿

1 握手管ハ直線型噴霧頭ヲ取附ケテ使用スル場合ニハ普通2尺3寸内外ノモノハ先端重

ク使用=不便ナレバ、稍短ク、太目トシ成ルベク輕クスルヲ要ス

2. 灌注竿ハ成ルベク輕キコトヲ必要トシ、背負型自動噴霧機ハ長サ 4尺位、移動用噴霧機=在リテハ傾斜地水田=於テハ 6尺位ノ短カキモノヲ、平坦地水田=於テハ男子撒布ノ場合ハ10尺、女子撒布ノ場合ハ8尺程度ガ可ナリ

3. 握手管及灌注竿ノ基部ニハ必ズ開閉器ヲ附スルヲ可トス

(三) 小面積撒布ト大面積撒布トノ撒布能率比較反當1石撒布ノ場合300坪以下ノ小面積撒布ト300坪以上ノ大面積撒布トノ能率ヲ比較セリ

(1) 肩掛型半自動噴霧機

直線型3頭噴霧頭=於ケル能率ハ、小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間3時間40分、毎時當撒布面積81.8坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間3時間52分、毎時當撒布面積 77.1坪ニシテ大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ5%ナリ

(2) 背囊型半自動噴霧機

直線型5頭噴霧頭=於ケル能率ハ、小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間 1時間58分乃至2時間41分、毎時當撒布面積152.5坪乃至111.8坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間2時58分乃至3時間58分、毎時當撒布面積101.3坪乃至76坪ニシテ、大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ33.6%乃至32%ナリ

(3) 背負型自動噴霧機

1. 1本ホース直線型 5頭噴霧頭=於ケル能率ハ、小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間3時間33分乃至4時間、毎時當撒布面積 84.5坪乃至75.0坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間3時間59分乃至4時間21分、毎時當撒布面積75.3坪乃至69.0坪ニシテ大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ10.9乃至8.0%ナリ

2. 2本ホース直線型 7頭噴霧頭=於ケル能率ハ小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間3時間10分乃至3時間20分、毎時當撒布面積 94.7乃至90.0坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間3時間29分乃至3時間43分、毎時當撒布面積86.0乃至80.7坪ニシテ大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ9.2乃至10.3%ナリ

3. 1本ホース直線型10頭噴霧頭4尺乃至 6尺ノ灌注竿使用=於ケル能率ハ小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間2時間50分乃至2時40分、毎時當撒布面積105.9乃至112.5坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間 2時間58分乃至2時間53分、毎時當撒布面積101.0乃至104.0坪ニシテ、大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ4.6乃至7.6%ナリ

(4) 半自動噴霧機

直線型 7頭噴霧頭=於ケル能率ハ小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間1時間5分、毎時當撒布面積276.9坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間 1時間26分、毎時當撒布面積210.3坪ニシテ大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ24.1%ナリ

(5) 槓桿樽附半自動噴霧機

1. 1本ホース直線型噴霧頭=於ケル能率ハ小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間52分、毎時當撒布面積3462坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間 1時間 9分、毎時當撒布面積260.7坪ニシテ、大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ24.7%ナリ

2. 2本ホース直線型5頭噴霧頭=於ケル能率ハ、小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間39分、毎時當撒布面積461.0坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間 46分、毎時當撒布

面積392.0坪ニシテ、大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ15.1%ナリ

3. 2本ホース直線型7頭噴霧頭=於ケル能率ハ、小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間30分、毎時當撒布面積600.0坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間 36分、毎時當撒布面積503.0坪ニシテ大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ16.2%ナリ

4. 2本ホース直線型10頭噴霧頭=於ケル能率ハ、小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間30分、毎時當撒布面積 600.0坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間34分、毎時當撒布面積581.0坪ニシテ、大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ11.5%ナリ

5. 噴孔ノ中ヲ使用スル場合ハ毎分噴液量多ク所定ノ壓力ヲ保持スル爲メノ加壓作業困難ナレバ、大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ噴孔ノ小ヲ用ヒシ場合ニ比シテ高ク、1本ホース直線型10頭噴霧頭使用ノ場合ニハ32.4%、2本ホース直線型5頭噴霧頭使用ノ場合ニハ33.2%ナリ

(6) 動力噴霧機

4本ホース直線型 7頭噴霧頭=於ケル能率ハ、小面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間11分、毎時當撒布面積1636.4坪、大面積撒布ノ場合ニハ反當所要時間12分、毎時當撒布面積1500.0坪ニシテ、大面積撒布=於ケル能率ノ低下ハ8.3%ナリ

(四) 平坦地水田撒布ト傾斜地水田撒布トノ撒布能率比較

反當 6斗撒布ノ場合=於ケル平坦地水田=於ケル撒布ト、傾斜地水田=於ケル撒布トノ能率ヲ比較セリ

(1) 背囊型半自動噴霧機

直線型 5頭噴霧頭ヲ附シ使用セシ場合=於ケル能率ハ、平坦地撒布ノ場合ニハ反當所要時間1時間23分、毎時當撒布面積216.9坪、傾斜地撒布ノ場合ニハ反當所要時間 1時間15分、毎時當撒布面積240.0坪ニシテ、其ノ能率ニ大差ナシ

(2) 半自動噴霧機

1. 直線型 5頭噴霧頭ヲ附シ使用セシ場合=於ケル能率ハ、平坦地撒布ノ場合ニハ反當所要時間 1時間1分、毎時當撒布面積295.1坪、傾斜地撒布ノ場合ニハ反當所要時間1時間9分、毎時當撒布面積272.7坪ニシテ、傾斜地=於ケル能率ノ低下ハ7.6%ナリ

2. 直線型 7頭噴霧頭ヲ附シ使用セシ場合=於ケル能率ハ、平坦地撒布ノ場合ニハ反當所要時間 43分、毎時當撒布面積418.6坪、傾斜地撒布ノ場合ニハ反當所要時間49分、毎時當撒布面積367.3坪ニシテ、傾斜地=於ケル能率ノ低下ハ12.3%ナリ

3. 直線型10頭噴霧頭ヲ附シ使用セシ場合=於ケル能率ハ、平坦地撒布ノ場合ニハ反當所要時間39分、毎時當撒布面積461.5坪、傾斜地撒布ノ場合ニハ反當所要時間1時間、毎時當撒布面積300.0坪ニシテ、傾斜地=於ケル能率ノ低下ハ35.0%ナリ

(3) 槓桿樽附半自動噴霧機

1. 1本ホース直線型5頭噴霧頭ヲ附シ使用セシ場合=於ケル能率ハ、平坦地撒布ノ場合ニハ反當所要時間56分、毎時當撒布面積 321.4坪、傾斜地撒布ノ場合ニハ反當所要時間1時間3分、毎時當撒布面積285.7坪ニシテ、傾斜地=於ケル能率ノ低下ハ 11.1%ナリ

2. 2本ホース直線型7頭噴霧頭ヲ附シ使用セシ場合=於ケル能率ハ、平坦地撒布ノ場合ニハ反當所要時間36分、毎時當撒布面積 500.0坪、傾斜地撒布ノ場合ニハ反當所要時

間51分、毎時當撒布面積352.9坪ニシテ、傾斜地ニ於ケル能率ノ低下ハ29.4%ナリ

3. 2本ホース直線型7頭噴霧頭ヲ附シ使用セシ場合ニ於ケル能率ハ、平坦地撒布ノ場合ニハ反當所要時間27分、毎時當撒布面積666.7坪、傾斜地撒布ノ場合ニハ反當所要時間43分、毎時當撒布面積418.6坪ニシテ、傾斜地ニ於ケル能率ノ低下ハ87.2%ナリ

(4) 平坦地水田ト傾斜地水田トノ撒布能率ヲ比較スルニ、背囊型半自動噴霧機ノ如キ携帯用型ニ於テハ大差ナカリシモ、半自動噴霧機、樽附半自動噴霧機等ノ移動用型ニ於テハ、傾斜地水田ニ於テ能率低下セリ

其主ナル理由ハ傾斜地水田ハ面積小ニシテ移動回数ノ多カリシト、ホース及灌注竿稍長キニ過ギ、自由ニ使用シ得ザリシニヨルモノナリ

(#) 女子ニヨル撒布能率

(1) 半自動噴霧機

直線型5頭噴霧頭ヲ附シ反當1石撒布ノ場合ニ於テ反當1時間25分ニテ撒布シ得タリ

(2) 槓杆樽附半自動噴霧機

1. 1本ホース7頭噴霧頭ヲ附シ、反當1石撒布ノ場合ニ於テ反當1時間10分ニテ撒布シ得タリ

2. 2本ホース直線型5頭噴霧頭ヲ附シ反當1石撒布ノ場合ニ於テ反當所要時間39分ニテ撒布シ得タリ

(3) 移動用型噴霧機ニ於テ加壓作業(押手)以外ノホース持、撒布者等ハ女子ニテモ支障ナク作業シ得タリ

(A) 藥劑撒布

(1) 水田ノ藥劑撒布ハ總テ撒布者ガ畦間ニ位置シ、左右ニ握手管又ハ灌注竿ヲ振りナガラ後退シテ撒布セリ

(2) 撒布ニ當リ噴霧頭ト稻トノ距離ハ使用噴霧機ノ壓力ノ大小ニヨリテ強サニヨリテ異ナルモ、1尺乃至3尺トシ灌注竿ヲ使用スル場合ニ於テハ、撒布者ハ灌注竿ノ基部ヲ下方ニ下ゲ噴霧頭ヲ稍上ゲル様ニシテ撒布スルヲ可トス

(3) 握手管及灌注竿ノ移動速度ハ毎分當ノ噴液量ノ多少ニヨリテ決スルモノナレバ、背負型自動噴霧機ノ如ク最初ノ使用壓力高ク最終ノ壓力低キ場合ニ於テハ、最初ノ移動速度ヲ速メ急ギ足ニテ後退シ終ニ近ヅクニ從ヒテ緩カニ振り乍ラ後退スルヲ要ス又動力噴霧機ノ如キ使用壓力ニ變化少ナク噴液量多キモノハ、1分間6往復位ノ移動速度ニテ撒布シ得タリ

(L) 藥劑ノ調製及運搬

(1) 藥劑ノ調製場ハ撒布區域ニ最モ接近シ水ノ豐富ナル川邊ニ設置スルヲ便利トス

(2) 石灰ボルドウ液ハ沈澱物多ク塵埃ノ混ズル場合ハ噴孔詰リ易ク故障多ク能率ヲ低下セシムルヲ以テ、調製ニ際シテハ生石灰ノ消化ヲ完全ナラシムル爲ニ生石灰ノ重量ニ對シ約3倍ノ重量ノ水ヲ加ヘ充分消化セシメタルモノヲ小筈ニテヨク攪拌シ、加水シテ之ヲ40目ノ篩ニテ濾過シ、又調製ヲ終リシ石灰ボルドウ液ハ40目ト80目ノ篩ヲ組合セタル篩ニヨリ濾過使用スルヲ可トス

(3) 石灰ボルドウ液ノ調製ハ女子2人ニテ容易ニ行ヒ得ベシ。4斗式展着劑加用過石灰ボルドウ液ヲ4斗宛調製スル所要時間ハ、作業開始ヨリ第1回調製終了迄ハ約20分ニシテ以

後毎回4分乃至6分ニテ調製シ得タリ

(4) 水田ノ藥劑撒布ヲ共同作業トシテ行フ場合ニ於テ、藥劑ノ運搬ガ迅速ニ行ハル、ト否トハ撒布能率ニ影響スル所大ナレバ調製場ト撒布現場トノ距離ノ遠近ニ應ジ、又使用噴霧機ノ臺數及能率等ヲ考慮シテ運搬係ヲ適當ニ配置スルヲ要ス

(H) 噴霧機ノ取扱

(1) 噴霧機ハ藥劑撒布ニ先立チ空柄ヲ動カシ注油ヲ充分ニシ、口皮又ハ椀皮ニ油ヲ含マセ「パツキング」ヲ完全ナラシムルコト肝要ナリ

(2) 加壓者ハ常ニ噴霧ノ状態ヲ見ツ、作業スルヲ要ス

(3) 圓錐ノ磨滅ヲ全長ニ亘リ一様ナラシムル爲メ、加壓者ハ衝程ヲ大キク、全衝程ニ亘ル様運轉スベシ

(4) 噴霧機ヲ運轉中藥液ガ外部ニ漏洩シタリ、或ハ衝程往復數ヲ多クシ且ツ衝程ノ速サヲ早ムルニ非ザレバ手應ナク壓力高マラザルモノハ口皮、椀皮或ハ「パツキング」ガ弛緩セル證據ナルヲ以テ之ヲ取換ヘルカ又ハ締メ直ス要アリ

然ルニ「パツキング」ノ過大ナルモノヲ取附ケタル時又ハ締メ過ギタル時ハ磨擦抵抗ヲ増シ運轉ニ多大ノ力ヲ要スルノミナラズ、圓筒又ハ圓錐ノ磨耗ヲ促進スル處アルヲ以テ注意スルコトガ肝要ナリ

(5) 使用後ハ直チニ清水ヲ通ジテ噴霧機ヲ運轉シ、比較的高キ壓力ヲ與ヘツ、内部、ホース、握手管、灌注竿、及ビ噴霧頭ヲ洗滌シタル後之等ヲ取外シホースハ大形ニ曲ゲ、日蔭ノ場所ニ掛ケ垂ラシテ徐々ニ水切りシテ乾燥シ、噴霧機ハ機座等ヲ更ニ水洗シ握手管、噴霧頭モ分解シテ水洗シタル後再ビ組立テ口皮、椀皮、「パツキング」及ビ「ピストン」等ニハ充分注油シ置クコト肝要ナリ

石灰ボルドウ液及ビ石灰硫黃合劑使用後完全ナル手入ヲナスニハ醋酸ノ500倍液ニテ分解洗滌シ更ニ水洗ヲ充分ニ行ヒ置クベシ

各型噴霧機ノ能率的使用方法

水田用トシテ各型噴霧機ノ能率的使用方法ヲ摘記スレバ次ノ如シ

(1) 肩掛型半自動噴霧機

本型噴霧機ハ使用壓力低ク1人使用ナルガ故、疲勞シ易ク、又空氣室小ナルタメ使用壓力ノ變化大ニシテ水田用トシテハ適當ナラザルモ、噴霧頭ヲ直線型3頭噴霧頭トナシ、小ナル噴孔ヲ用フレバ稍使用シ得ラル。使用壓力ハ毎平方吋40乃至60封度ニシテ毎分ノ衝程往復數27回内外、毎分ノ噴液量5合弱ニテ、反當1石撒布ノ場合ニハ3時間52分ニテ撒布シ得ラル

(2) 背囊型半自動噴霧機

本型ノ噴霧機ハ平坦地傾斜地ヲ通ジテ1人使用ニ適シ、又2人共同シテ作業ヲ行ヘバ便利ナリ噴霧頭ハ直線型5頭噴霧頭ヲ用ヒ小ナル噴孔ヲ附シ使用壓力毎平方吋55乃至75封度内外トスレバ、毎分ノ衝程往復數30回内外、毎分ノ噴液量1升1合強ニシテ反當1石撒布ノ場合ハ2時間58分ニテ撒布シ得ラル

1人使用ノ場合ハホースノ長サ4尺、握手管ハ成ルベク輕ク且太キモノヲ用ヒ、長サ2尺5寸位トシ、2人使用ノ場合ハホースノ長サ8尺、灌注竿ノ長サ4尺位ノモノヲ用フルヲ可トス

(3) 背負型自動噴霧機

本型ノ噴霧機ハ1人使用ニシテ水田用トシテ不適當ナル様認メラル、モ、之ヲ使用セントスル場合ニハ1斗入型ニ6升ノ薬液ヲ注入シ、加壓ヲ110行程往復數程度ヲ行ヒ最初ノ壓力ヲ每平方吋75封度トナシ、ホースハ4尺ノ1本ホース、灌注竿ハ4尺位、直線型7頭乃至10頭噴霧頭ニ小ナル噴孔ヲ附シ使用スルヲ可トス

噴出所要時間5分乃至4分ニシテ反當1石撒布ノ場合ニハ3時間29分乃至2時間59分ニテ撒布シ得ラル

(4) 半自動噴霧機

本型ノ噴霧機ハ平坦地傾斜地ヲ通ジ水田用ニ適シ作業手ハ押手1人、ホース持1人、撒布者1人、計3人ニテ噴霧頭ハ直線型7頭噴霧頭噴孔ノ小ヲ附シホースハ平坦地20間以上、傾斜地10間以上ノモノ、灌注竿ハ平坦地ハ10尺、傾斜地ハ6尺ノモノヲ用ヒ、使用壓力毎平方吋70乃至140封度内外ナレバ毎分ノ行程往復數30回内外毎分ノ噴液量1升7合強ニシテ反當1石撒布ノ場合反當1時間26分ニテ撒布シ得ラル

(5) 槓杆桿附半自動噴霧機

本型ノ噴霧機ハ平坦地水田ニ於ケル共同使用ニ適ス

1. 1本ホースニテ使用スル場合ニハ押手1人、ホース持1人、撒布者1人、計3人、噴霧頭ハ直線型10頭噴霧頭、噴孔ノ小ヲ附シホースハ20間以上灌注竿ハ10尺ノモノヲ用ヒ、使用壓力ハ毎平方吋100乃至140封度、毎分ノ行程往復數30回内外、毎分ノ噴液量2升5合強トスレバ反當1石撒布ノ場合ニハ反當1時間9分ニテ撒布シ得ラル
2. 2本ホースニテ使用スル場合ニハ押手2人、ホース持2人、撒布者2人、計6人、噴霧頭ハ直線型5頭噴霧頭、噴孔ノ小ヲ附シホースハ元ホース20間以上、先ホース15尺、灌注竿10尺ノモノヲ用ヒ、使用壓力毎平方吋100乃至160封度、毎分ノ行程往復數32回内外、毎分ノ噴液量2升9合強トスレバ反當1石撒布ノ場合ニハ反當46分ニテ撒布シ得ラル
3. 超高壓噴霧機ハ2本ホースニテ噴霧頭ハ直線型10頭噴霧頭、傾孔ノ中ヲ附シホースハ20間以上、灌注竿ハ10尺ノモノヲ用ヒ、使用壓力ハ毎平方吋150乃至200封度、毎分ノ行程往復數27回内外、毎分ノ噴液量4升4合弱トスレバ反當1石撒布ノ場合ニハ反當34分ニテ撒布シ得ラル

(6) 動力噴霧機

動力噴霧機ハ平坦地ノ農道完備セル大形水田ノ共同利用ニ適ス

1. 2本ホースニテ使用スル場合ハ機械運轉者1人、ホース持2人、撒布者2人、計5人、噴霧頭ハ直線型10頭噴霧頭、噴孔ノ大ヲ附シホースハ元ホース30間以上、先ホース15尺ノモノニ灌注竿ノ10尺ノモノヲ附シ、使用壓力ヲ毎平方吋200封度、毎分ノ噴液量1斗2升弱トスレバ反當1石撒布ノ場合ニハ反當15分ニテ撒布シ得ラル
2. 4本ホースニテ使用スル場合ニハ機械運轉者1人、ホース持4人、撒布者4人、計9人、噴霧頭ハ直線型7頭噴霧頭、噴孔ノ大ヲ附シ、ホースハ元ホース30間以上、先ホースハ15尺ノモノニ灌注竿ノ10尺ノモノヲ附シ、撒布ニ當リテハ噴霧機ヲ移動スル圃道ノ左右ニ各々1本ノ元ホースヲ使用シ兩側ノ水田ニ撒布シ噴霧機ヲ移動前進スル如ク使用スベシ。此ノ場合使用壓力ヲ毎平方吋200封度トシ毎分ノ噴液量1斗2升8合強トスレバ反當1石撒布ノ場合ニハ反當12分ニテ撒布シ得ラル

(7) 各型噴霧機ノ能率ノ使用法ニヨル撒布所要人員並ニ能率ハ次表ノ如シ

噴霧機名	ホース數	噴霧頭數	作業手				反當1石撒布ニ於ケル能率			備考
			押手又運轉者	ホース持者	撒布者	計	反等所要時間	1機毎時當撒布面積	毎時1人當撒布面積	
肩掛型半自動噴霧機	1	8	—	—	—	1	3.52	77.7	77.7	
背囊型半自動噴霧機	1	10	—	—	—	1	2.58	101.3	101.3	
背負型自動噴霧機	1	5	—	—	—	1	2.59	101.0	101.0	
半自動噴霧機	1	7	1	1	1	3	1.26	210.3	70.1	
槓杆桿附半自動噴霧機	1	10	1	1	1	3	1.09	260.7	86.9	
同	2	5	2	2	2	6	0.46	400.7	66.8	
槓杆桿附超高壓噴霧機	2	10	2	2	2	6	0.34	531.0	88.5	
動力噴霧機	2	10	1	2	2	5	0.15	1200.0	240.0	
同	4	7	1	4	4	9	0.12	1500.0	166.7	移動所要時間比較的多シ

附 麥作地ニ於ケル噴霧機ノ利用試験

目的 市販ノ各型噴霧機ヲ使用シテ、麥作地ニ於ケル銹病、白澁病等ヲ防除スル目的ニテ石灰硫黄合劑ヲ撒布シ、其能率ノ適否ニ就テ試験セリ

試験場所 長野縣立農事試験場圃場

試験時期 昭和14年5月中旬

供試噴霧機及附屬器具 水田用ニ同ジ

供試薬劑 石灰硫黄合劑ボーム比重0.5度液、反當1石撒布

試験成績摘要

- (i) 各型噴霧機ヲ使用シ平坦地ノ小麦ニ石灰硫黄合劑(ボーム比重0.5度)ヲ反當1石撒布シ試験セリ
- (ii) 石灰硫黄合劑ヲ小麦ニ撒布スル場合ハ比較的低壓力ニテ霧大ナルモ薬劑ノ展着良好ナリ
- (iii) 石灰硫黄合劑ハ石灰ボールドウ液ニ比シ粘度小ナル爲、使用壓力及噴霧頭ヲ同一ニスルモ毎分ノ噴液量多シ
- (iv) 麥作地ニ於テ長キホースヲ使用スル場合、薬劑ニテホースヲ濡セバ泥土附着シ、引寄せ作業困難ナルヲ以テ注意ヲ要ス
- (v) 各型噴霧機ノ使用成績ヲ示セバ左ノ如シ

(1) 肩掛型半自動噴霧機

直線型3頭噴霧頭、噴孔ノ小ヲ用ヒ、使用壓力毎平方吋50—60封度トスレバ、毎分行程往復數30回内外、毎分ノ噴液量7合強ニシテ、反當3時間4分ニテ撒布シ得ラレタリ

(2) 背囊型半自動噴霧機

直線型5頭噴霧頭、噴孔ノ小ヲ用ヒ、使用壓力毎平方吋65—80封度トスレバ、毎分ノ行程往復數27回内外、毎分ノ噴液量1升1合強ニシテ、反當2時間17分ニテ撒布シ得タリ

(3) 背負型自動噴霧機

薬液8升入型ニ6升ヲ注入シ、加壓ヲ85行程往復數程度行フト最初ノ使用壓力毎平方吋75封度、最終壓力毎平方吋16封度トナルヲ以テ、直線型5頭噴霧頭、噴孔ノ小ヲ附スレバ、噴出所要時間ハ7分強ニシテ反當2時間53分ニテ撒布シ得タリ

(4) 半自動噴霧機

直線型7頭噴霧頭、噴孔ノ小ヲ附スレバ、使用壓力每平方吋90—115封度ニテ毎分ノ衝程往復數32回内外、毎分ノ噴液量1升7合強ニシテ、反當1時間3分ニテ撒布シ得タリ

(5) 槓杆樽附半自動噴霧機

1. 1本ホースニテ使用スル場合ハ直線型7頭噴霧頭、噴孔ノ小ヲ附シ、使用壓力每平方吋120封度乃至150封度ニテ、毎分ノ衝程往復數26回内外、毎分ノ噴液量2升1合ニシテ反當1時間7分ニテ撒布シ得タリ

2. 2本ホースニテ使用スル場合ハ直線型5頭噴霧頭、噴霧ノ小ヲ附シ、使用壓力每平方吋100乃至120封度ニテ、毎分ノ衝程往復數41回内外、毎分ノ噴液量 3升弱ニシテ反當42分ニテ撒布シ得タリ

(6) 動力噴霧機

2本ホースニテ直線型10頭噴霧頭、噴孔ノ小ヲ附シ、使用壓力每平方吋 200封度、毎分ノ噴液量1斗1升2合弱ニシテ反當 9分ニテ撒布シ得タリ

農藝化學部

1、水 稻

圃 場 試 驗

(1) 堆肥ト硫安トノ合理的施用法試験 (第9年目)

目 的 堆肥ガ土壤中ニ於テ分解スルニ際シ土壤中ノ速效性窒素ヲ一時保留スル性質アルヲ以テ、此ノ性質ノ利用ニヨリ硫安ノ肥效ヲ増進スル方法ニ就キ試験セントス

試験方法

- (1) 地區面積 8坪
- (2) 聯 數 2聯
- (3) 肥料設計 (段當貫)

試 驗 區 名	堆 肥	藥	硫 安	過磷酸石灰	硫酸加里
無 窒 素 區	—	—	—	15.0	5.0
堆 肥 區	300	—	—	15.0	5.0
硫 安 少 量 區	—	—	6.0	15.0	5.0
硫 安 多 量 區	—	—	12.0	15.0	5.0
水 積 堆 肥、硫安少量區	300	—	6.0	15.0	5.0
水 積 堆 肥、硫安多量區	300	—	12.0	15.0	5.0
石灰窒素堆肥、硫安少量區	300	—	6.0	15.0	5.0
石灰窒素堆肥、硫安多量區	300	—	12.0	15.0	5.0
藥、硫 安 區	—	150	9.0	15.0	5.0

(註) 堆肥300貫ハ水積堆肥、石灰窒素堆肥共ニ材料稻藥150貫ニ相當ス

- (2) 品 種 陸羽愛國20號
- (3) 播 秧 期 6月30日
- (4) 栽 植 密 度 1.0×0.5尺、2本植、其ノ他ノ栽培法ハ本場耕種梗概ニヨル
- (5) 收 穫 期 10月21日

試験成績

(1) 生育狀況 (穗、本)

試 驗 區 名	7月20日		7月31日		8月10日		8月20日		8月30日		9月11日		9月28日		10月9日	
	株	本	株	本	株	本	株	本	株	本	株	本	株	本	株	本
無 窒 素 區	40	3.1	53	5.8	65	5.9	74	5.9	88	5.7	70	5.6	70	5.5	70	5.7
堆 肥 區	44	3.7	55	8.5	68	8.7	76	8.4	92	8.0	77	7.7	75	8.4	75	7.9
硫 安 少 量 區	47	6.1	64	10.4	74	9.6	83	8.7	100	9.4	71	8.9	80	9.0	80	8.5

試驗區名	7月20日		7月31日		8月10日		8月20日		8月30日		9月11日		9月28日		10月9日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
硫安多量區	48	7.8	69	14.3	81	12.8	90	12.1	108	13.0	90	12.4	88	12.4	89	12.4
水積堆肥、硫安少量區	47	6.7	64	12.3	77	11.5	84	10.9	103	11.3	84	10.7	84	10.6	83	10.5
水積堆肥、硫安多量區	44	6.6	63	14.4	80	13.3	89	13.1	110	13.6	90	12.8	93	13.8	90	13.2
石灰窒素堆肥、硫安少量區	45	6.1	61	12.2	76	11.4	84	10.1	102	11.1	84	10.4	84	10.4	83	10.6
石灰窒素堆肥、硫安多量區	47	7.3	65	14.0	82	13.2	88	12.2	107	12.9	88	12.7	88	12.1	87	12.1
藁、硫安區	46	7.4	64	13.8	79	12.9	89	12.2	107	13.1	87	12.1	86	12.2	86	12.0

(a) 收量 (段當石貫)

試驗區名	藁重量	籾重量	秕重量	玄米容量	玄米1升重	收量比	
						玄米	藁
無窒素區	58.0	77.1	0.15	1.45	401	100	100
堆肥區	82.0	124.1	0.50	2.39	399	165	141
硫安少量區	107.0	137.0	0.15	2.63	399	181	184
硫安多量區	142.0	168.9	1.10	3.30	398	228	245
水積堆肥、硫安少量區	104.0	137.5	0.90	2.65	398	183	179
水積堆肥、硫安多量區	125.0	159.7	1.05	3.04	400	210	216
石灰窒素堆肥、硫安少量區	109.0	130.2	0.20	2.45	399	169	188
石灰窒素堆肥、硫安多量區	125.0	158.2	0.90	3.06	398	211	216
藁、硫安區	127.0	163.9	1.70	2.99	397	206	219

(b) 累年收量ノ比較

試驗區名	玄米收量 (段當石)									
	昭6	昭7	昭8	昭9	昭10	昭11	昭12	昭13	昭14	平均
無窒素區	2.46	2.85	2.95	—	1.73	1.77	1.54	1.28	1.45	2.00
堆肥區	2.55	3.00	3.31	—	2.54	2.53	2.10	2.02	2.39	2.56
硫安少量區	2.96	3.49	3.78	—	2.71	2.66	2.27	2.37	2.63	2.86
硫安多量區	3.31	3.72	4.00	—	3.30	3.33	2.61	2.80	3.30	3.30
水積堆肥、硫安少量區	3.13	3.42	3.81	—	3.29	3.30	2.83	2.42	2.65	3.11
水積堆肥、硫安多量區	3.29	3.78	3.91	—	3.05	3.54	2.78	2.79	3.04	3.27
石灰窒素堆肥、硫安少量區	3.15	3.67	3.96	—	3.12	3.12	2.41	2.88	2.45	3.10
石灰窒素堆肥、硫安多量區	3.33	3.78	4.30	—	3.41	3.40	2.72	3.23	3.06	3.40
藁、硫安區	3.30	3.79	4.17	—	3.12	3.25	2.30	3.11	2.99	3.25

(c) 要約

本年度ニ於テハ硫安ニ併用セシ堆肥ノ效果明カナラズ、前年度成績ト相異セシガ其ノ原因ニ就テハ不明ナリ

(2) 磷酸加里施用法試驗 (第2年目)

目的 水田2毛作ニ對スル磷酸及ビ加里肥料ノ效果ヲ檢知スルト共ニ兩種肥料ノ合理的施

用法ヲ知ラントスルニアリ

試驗方法

- (i) 1地區面積 15坪
- (ii) 聯數 2聯
- (iii) 肥料設計 (段當貫)

試驗區名	夏作				冬作				
	堆肥	硫安	過磷酸石灰	鹽加里	堆肥	硫安	過磷酸石灰	鹽加里	石灰
各作無磷酸區	—	9.7	—	2.5	—	12.1	—	2.5	20
冬作磷酸區	—	9.7	—	2.5	—	12.1	7.62	2.5	20
3要素區	—	9.7	7.62	2.5	—	12.1	7.62	2.5	20
堆肥、冬作磷酸區	200	9.7	—	2.5	200	12.1	7.62	2.5	20
堆肥、3要素區	200	9.7	7.62	2.5	200	12.1	7.62	2.5	20
各作無加里區	—	9.7	7.62	—	—	12.1	7.62	—	20
夏作加里區	—	9.7	7.62	2.5	—	12.1	7.62	—	20
冬作加里區	—	9.7	7.62	—	—	12.1	7.62	2.5	20
堆肥、夏作加里區	200	9.7	7.62	2.5	200	12.1	7.62	—	20
堆肥、冬作加里區	200	9.7	7.62	—	200	12.1	7.62	2.5	20

(a) 品種 畿内早生22號

(b) 插秧 7月1日

(c) 栽植密度 1.0×0.5尺、3本植、其ノ他ハ本場耕種梗概ニヨル

(d) 收穫期 10月22日

試驗成績

(1) 生育狀況 (梗、本)

試驗區名	7月24日		8月4日		8月14日		8月24日		9月4日		9月28日		10月15日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
各作無磷酸區	53	14.8	76	18.9	91	20.2	97	18.2	90	14.2	101	16.6	100	17.6
冬作磷酸區	52	14.7	75	17.8	89	19.4	94	15.0	85	12.8	96	15.7	97	14.8
3要素區	51	13.1	74	14.7	87	15.0	93	13.8	88	12.4	95	13.5	92	13.3
堆肥、冬作磷酸區	51	14.2	73	15.9	88	16.6	93	14.0	88	12.8	94	13.6	93	14.3
堆肥、3要素區	51	14.2	73	17.5	88	18.5	94	14.8	87	13.4	97	15.5	94	15.4
各作無加里區	51	13.0	71	16.8	87	17.2	92	14.9	87	13.0	93	14.8	93	15.0
夏作加里區	52	12.7	74	16.0	88	16.5	94	14.3	87	13.6	93	14.6	94	13.8
冬作加里區	50	12.3	70	16.7	86	15.8	90	14.0	85	13.3	93	14.7	92	14.5
堆肥、夏作加里區	51	12.8	73	16.2	89	17.9	96	14.5	93	14.0	91	14.4	94	14.2
堆肥、冬作加里區	50	12.6	72	15.2	88	15.6	92	13.6	86	12.6	92	13.7	92	13.9

(a) 收量 (段當石、貫)

試驗區名	藁重量	籾重量	秕重量	玄米容量	玄米 1升重	收量比	
						玄米	藁
各作無磷酸區	217.0	169.6	10.0	3.41	397	99	104
冬作磷酸區	197.0	179.1	9.7	3.39	399	99	95
3要素區	208.0	172.9	10.5	3.44	392	100	100
堆肥、冬作磷酸區	201.0	179.0	9.6	3.21	398	93	97
堆肥、3要素區	207.0	173.3	10.0	3.42	401	99	100
各作無加里區	200.0	176.8	10.1	3.50	404	102	96
夏作加里區	193.0	177.4	7.2	3.43	402	100	93
冬作加里區	179.0	180.7	7.0	3.44	402	100	86
堆肥、夏作加里區	191.0	177.5	10.7	3.20	396	93	92
堆肥、冬作加里區	195.0	175.5	8.8	3.43	404	100	94

(一) 累年成績比較 (段當石、貫)

試驗區名	藁收量			玄米收量		
	昭 13	昭 14	平均	昭 13	昭 14	平均
各作無磷酸區	186.0	217.0	201.5	3.47	3.41	3.44
冬作磷酸區	189.5	197.0	193.3	3.55	3.39	3.47
3要素區	186.0	208.0	197.0	3.50	3.44	3.47
堆肥、冬作磷酸區	191.5	201.0	196.3	3.58	3.21	3.40
堆肥、3要素區	181.5	207.0	194.3	3.41	3.42	3.42
各作無加里區	182.5	200.0	191.3	3.45	3.50	3.48
夏作加里區	179.5	193.0	186.3	3.37	3.43	3.40
冬作加里區	166.5	179.0	172.8	3.36	3.44	3.40
堆肥、夏作加里區	181.5	191.0	186.3	3.53	3.20	3.37
堆肥、冬作加里區	175.5	195.0	185.3	3.38	3.43	3.41

(二) 要約

磷酸肥料ノ施用ノ有無並ニ施用時期ノ相異ガ、水稻ノ生育狀況並ニ收量ニ及ボス影響ハ未ダ明カナラズ。加里肥料ノ場合ニ於テモ亦同一傾向ナリ

(3) 堆肥施用法試驗 (第1年目)

目的 水田2毛作ニ對スル堆肥ノ合理的施用法ヲ檢知セントス

試驗方法

- (1) 1地區面積 15-30坪
- (2) 聯數 2聯
- (3) 肥料設計 (段當貫)

試驗區名	夏作				冬作				
	堆肥	硫安	過磷酸石灰	塩化加里	堆肥	硫安	過磷酸石灰	塩化加里	石灰
各作堆肥區	200	9.7	7.62	2.5	200	12.1	7.62	2.5	20
夏作堆肥區	200	9.7	7.62	2.5	—	12.1	7.62	2.5	20
冬作堆肥區	—	9.7	7.62	2.5	200	12.1	7.62	2.5	20
無堆肥區	—	9.7	7.62	2.5	—	12.1	7.62	2.5	20

(一) 品 種 畿内早生22號

(2) 插 秧 7月1日

(3) 栽植密度 1.0×0.5尺、2本植、其ノ他栽培法ハ本場耕種梗概ニヨル

(4) 收穫期 10月22日

試驗成績

(1) 生育狀況 (種、本)

試驗區名	7月24日	8月4日	8月14日	8月24日	9月4日	9月28日	10月15日
	草丈 株本	草丈 株本	草丈 株本	草丈 株本	草丈 株本	草丈 株本	草丈 株本
各作堆肥區	51 14.2	73 17.5	88 18.5	94 14.8	87 13.4	97 15.5	94 15.4
夏作堆肥區	53 15.2	75 18.7	93 16.2	99 14.9	93 14.1	98 15.0	92 14.1
冬作堆肥區	51 13.8	71 15.4	88 15.3	93 15.0	87 13.1	93 14.1	98 13.5
無堆肥區	51 13.1	74 14.7	87 15.0	93 13.8	88 12.4	95 13.5	92 13.3

(2) 收 量 (段當石、貫)

試驗區名	藁重量	籾重量	秕重量	玄米容量	玄米 1升重	無堆肥區ニ對スル收量比	
						玄米	藁
各作堆肥區	207.0	173.3	10.0	3.42	401	99	100
夏作堆肥區	204.0	168.4	9.0	3.06	397	89	98
冬作堆肥區	210.0	184.4	7.2	3.54	405	103	101
無堆肥區	208.0	172.9	10.5	3.44	392	100	100

(3) 要約

試驗ノ第1年目ナルヲ以テ、成績ニ就キ判定スルコト困難ナリ

(4) 縣臨時配合肥料試驗 (第1年目)

目的 水稻ニ對スル縣臨時配合肥料ノ肥效ヲ檢知セントス

試驗方法

- (1) 1地區面積 25坪
- (2) 聯數 單聯
- (3) 肥料設計 (段當貫)

試驗區名	堆肥	硫安	大豆粕	過磷酸石灰	鹽化加里
臨時配合肥料1號	—	200	10.6	3.0	6.4
臨時配合肥料4號	—	200	12.0	—	6.6

(一) 品 種 畿内早生22號

(2) 插 秧 7月1日

(3) 栽植密度 1.0×0.5尺、3本植、其ノ他栽培法ハ本場耕種梗概ニ準ズ

(4) 收穫期 10月22日

試驗成績

(1) 生育狀況 (種、本)

試 驗 區 名	7月24日		8月4日		8月14日		8月24日		9月4日		9月28日		10月15日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
臨時配合肥料1號	52	14.0	74	16.7	91	16.2	97	15.1	86	14.0	98	15.4	93	15.5
臨時配合肥料4號	51	11.8	69	14.8	84	14.4	92	13.2	84	12.6	90	13.1	89	12.9

(ロ) 收 量 (段當石、貫)

試 驗 區 名	藁重量	籾重量	糶重量	玄米容量	玄米1升重
臨時配合肥料1號	206.0	189.0	6.0	3.60	406
臨時配合肥料4號	192.0	183.6	4.6	3.72	405

(リ) 要 約

臨時配合肥料1號ト臨時配合肥料4號トノ配合割合ノ相異ハ前者ニ於テハ窒素ノ一部ヲ大豆粕ヲ使用シ後者ニ於テハ窒素ノ全部ヲ硫酸ヲ使用セシガ、收量ニ於テ兩者ノ間ニ差異ヲ認メズ

框 試 験

(1) 3要素試験跡地均一栽培 (第1年目)

目 的 水稻ニ對スル3要素ノ天然供給量ヲ檢知スル爲メ、17箇年間繼續施行セル3要素試験跡地ノ均一栽培ヲ行ハントス

試験方法

(イ) 規 模 面積4分ノ1坪無底コンクリート框ヲ圃場ニ埋設ス

(ロ) 聯 數 2聯

(リ) 肥料設計 (段當貫)

試 驗 區 名	硫	安	過 磷 酸 石 灰	鹽 化 加 里
無 肥 料 區		9.72	7.68	1.68
無 窒 素 區		9.72	7.68	1.68
無 磷 酸 區		9.72	7.68	1.68
無 加 里 區		9.72	7.68	1.68
3 要 素 區		9.72	7.68	1.68
3 要 素、石 灰 區		9.72	7.68	1.68
3要素、有機質、石灰區		9.72	7.68	1.68

(ニ) 品 種 畿内早生22號

(ホ) 插 秧 7月4日

(ヘ) 栽植密度 框當12株、3本植

(ト) 收穫期 10月22日

試験成績

(イ) 生育狀況 (種、本)

試 驗 區 名	7 月 24 日		8 月 14 日		10 月 20 日	
	草 丈	莖 數	草 丈	莖 數	草 丈	莖 數
無 肥 料 區	51	10.3	73	19.7	76	15.0
無 窒 素 區	49	10.8	69	18.9	74	13.8
無 磷 酸 區	49	7.5	71	14.9	74	12.4
無 加 里 區	46	8.2	65	18.2	74	13.4
3 要 素 區	50	7.8	71	15.1	73	12.8
3 要 素、石 灰 區	49	8.5	69	18.1	75	14.8
3要素、有機質、石灰區	47	6.5	73	20.7	79	17.5

(ロ) 收 量 (框當匁)

試 驗 區 名	總 重 量	藁 重 量	籾 重 量	收 量 比	
				籾	藁
無 肥 料 區	199.5	111.0	85.5	90	121
無 窒 素 區	201.5	72.0	94.0	99	79
無 磷 酸 區	186.5	85.5	95.0	100	93
無 加 里 區	190.5	90.5	95.0	100	99
3 要 素 區	192.0	91.5	94.5	100	100
3 要 素、石 灰 區	209.5	104.5	100.0	106	114
3要素、有機質、石灰區	264.0	120.0	135.0	143	131

(2) 窒素適量試験跡地均一栽培 (第1年目)

目 的 水稻ニ對スル窒素肥料ノ適量ヲ檢知スル爲メ、17箇年間繼續施行セル窒素適量試験跡地ノ均一栽培ヲ行ハントス

試験方法

(イ) 規 模 面積4分ノ1坪無底コンクリート框ヲ圃場ニ埋設ス

(ロ) 聯 數 2聯

(リ) 肥料設計 (段當貫)

試 驗 區 名	硫	安	過 磷 酸 石 灰	鹽 化 加 里
無 窒 素 區		—	—	—
窒 素 1 貫 區		—	7.68	1.68
窒 素 2 貫 區		—	7.68	1.68
窒 素 3 貫 區		—	7.68	1.68
窒 素 4 貫 區		—	7.68	1.68
窒 素 5 貫 區		—	7.68	1.68
窒 素 6 貫 區		—	7.68	1.68

(ニ) 品 種 畿内早生22號

(ホ) 插 秧 7月4日

(ヘ) 栽植密度 框當12株、3本植

(ト) 收穫期 10月22日

試験成績

(1) 生育状況 (種、本)

試験區名	7月24日		8月14日		10月20日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
窒素 1 貫區	47	4.8	62	9.6	64	8.2
窒素 2 貫區	49	4.7	63	8.7	64	6.2
窒素 3 貫區	46	4.2	62	9.6	62	6.7
窒素 4 貫區	44	4.9	62	7.6	64	7.0
窒素 5 貫區	46	4.8	63	8.1	65	7.2
窒素 6 貫區	40	4.8	60	9.4	63	5.7

(2) 收量 (框當匁)

試験區名	總重量	藁重量	籾重量	收量比	
				籾	藁
窒素 1 貫區	94.5	42.5	47.0	100	100
窒素 2 貫區	68.5	46.5	49.0	104	109
窒素 3 貫區	99.0	45.5	49.5	105	107
窒素 4 貫區	86.5	38.0	43.5	93	89
窒素 5 貫區	101.5	48.0	51.5	109	101
窒素 6 貫區	151.0	45.5	52.0	111	107

(3) 燐酸適量試験跡地均一栽培 (第1年目)

目的 水稻ニ對スル燐酸肥料ノ適量ヲ檢知スル爲メ、17箇年間繼續施行セル燐酸適量試験跡地ノ均一栽培ヲ行ハントス

試験方法

- (1) 規模 面積4分ノ1坪無底コンクリート框ヲ圃場ニ埋設ス
- (2) 聯數 2聯
- (3) 肥料設計 (段當匁)

試験區名	硫	安	過燐酸石灰	鹽化加里
燐酸 0.5 貫區		—	—	1.68
燐酸 1 貫區		—	—	1.68
燐酸 2 貫區		—	—	1.68
燐酸 3 貫區		—	—	1.68
燐酸 4 貫區		—	—	1.68

- (4) 品種 畿内早生22號
- (5) 插秧 7月4日
- (6) 栽植密度 框當12株、3本植
- (7) 收穫期 10月22日

試験成績

(1) 生育状況 (種、本)

試験區名	7月24日		8月14日		10月20日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
燐酸 0.5 貫區	41	3.7	59	9.3	64	6.5
燐酸 1 貫區	42	3.9	60	8.9	62	6.7
燐酸 2 貫區	45	3.4	64	9.2	64	7.5
燐酸 3 貫區	46	4.3	62	8.9	66	7.6
燐酸 4 貫區	45	4.6	66	10.0	66	8.1

(2) 收量 (框當匁)

試験區名	總重量	藁重量	籾重量	收量比	
				籾	藁
燐酸 0.5 貫區	91.0	40.0	47.0	100	100
燐酸 1 貫區	96.5	42.0	54.5	115	105
燐酸 2 貫區	125.5	56.0	57.5	122	140
燐酸 3 貫區	109.5	50.0	56.0	119	125
燐酸 4 貫區	124.0	53.5	63.5	135	134

(4) 加里適量試験跡地均一栽培 (第1年目)

目的 水稻ニ對スル加里肥料ノ適量ヲ檢知スル爲メ17箇年間繼續施行セル加里適量試験跡地ニ就キ、均一栽培ヲ行ハントス

試験方法

- (1) 規模 面積4分ノ1坪無底コンクリート框ヲ圃場ニ埋設ス
- (2) 聯數 2聯
- (3) 肥料設計 (段當匁)

試験區名	硫	安	過燐酸石灰	鹽化加里
加里 0.5 貫區		—	7.68	—
加里 1 貫區		—	7.68	—
加里 2 貫區		—	7.68	—
加里 3 貫區		—	7.68	—
加里 4 貫區		—	7.68	—

- (4) 品種 畿内早生22號
- (5) 插秧 7月4日
- (6) 栽植密度 框當12株、3本植
- (7) 收穫期 10月22日

試験成績

(1) 生育状況 (種、本)

試 驗 區 名	7 月 24 日		8 月 14 日		10 月 20 日	
	草 丈	莖 數	草 丈	莖 數	草 丈	莖 數
加里 0.5 貫 區	45	4.7	63	7.6	64	6.9
加里 1 貫 區	45	4.3	65	8.5	67	7.8
加里 2 貫 區	45	3.7	63	7.8	69	7.3
加里 3 貫 區	46	4.3	62	6.8	66	6.5
加里 4 貫 區	—	—	71	18.9	80	19.9

(ロ) 收 量 (框當匁)

試 驗 區 名	總 重 量	莖 重 量	根 重 量	收 量 比	
				根	莖
加里 0.5 貫 區	94.5	44.0	46.0	100	100
加里 1 貫 區	95.5	44.0	48.0	104	100
加里 2 貫 區	111.0	50.5	52.5	114	115
加里 3 貫 區	100.5	47.5	52.0	113	108
加里 4 貫 區	88.0	41.5	43.0	93	94

(5) 磷酸肥料肥效試験 (第1年目)

目 的 水稻=對スル各種磷酸肥料ノ肥效ヲ檢知セントス

試驗方法

- (イ) 規 模 面積4分ノ1坪無底コンクリート框ヲ圍場ニ埋設ス
- (ロ) 聯 數 2聯
- (ハ) 肥料設計 (段當匁)

試 驗 區 名	硫 安	過 磷 酸 石	トーマス 磷 肥	磷 酸 アルミナ	米 糠	鹽化加里
無 磷 酸 區	13.55	—	—	—	—	1.67
過 磷 酸 石 灰 區	13.55	7.62	—	—	—	1.67
トーマス 磷 肥 區	13.55	—	8.82	—	—	1.67
磷酸アルミナ 區	13.55	—	—	7.50	—	1.67
米 糠 區	13.55	—	—	—	42.85	1.67

(ニ) 品 種 畿内早生22號

(ホ) 插 秧 7月4日

(ヘ) 栽植密度 框當12株、3本植

(ト) 收穫期 10月22日

試驗成績

(イ) 生育狀況 (種、本)

試 驗 區 名	8 月 14 日		8 月 24 日		9 月 4 日		9 月 28 日	
	草 丈	莖 數	草 丈	莖 數	草 丈	莖 數	草 丈	莖 數
無 磷 酸 區	73	15.8	75	15.5	78	17.3	76	14.9
過 磷 酸 石 灰 區	70	14.2	78	16.8	88	16.9	78	16.6
トーマス 磷 肥 區	73	16.8	75	14.8	86	14.3	76	14.0
磷酸アルミナ 區	73	16.2	78	17.1	92	16.7	78	16.3
米 糠 區	77	20.2	90	17.0	89	20.6	81	19.7

(ロ) 收 量 (框當匁)

試 驗 區 名	總 重 量	莖 重 量	根 重 量	收 量 比	
				根	莖
無 磷 酸 區	219.0	99.0	115.5	100	100
過 磷 酸 石 灰 區	254.0	114.0	132.5	115	115
トーマス 磷 肥 區	222.5	101.0	116.5	101	102
磷酸アルミナ 區	267.5	121.5	141.5	123	123
米 糠 區	301.0	134.5	156.5	135	136

(ハ) 要 約

試驗ノ第1年目成績ナルヲ以テ磷酸肥料ノ種類ニヨル肥效ノ相異ニ就キ結論スルコト困難ナリ

植 木 鉢 試 験

(1) 腐植土ノ堆肥效果試験 (第3年目)

目 的 腐植質土壤ニ對スル堆肥ノ效果ヲ檢知セントス

試驗方法

- (イ) 規 模 2萬分ノ1段植木鉢ニ腐植土ヲ填充シテ試験ス
- (ロ) 聯 數 2聯
- (ハ) 肥料設計 (植當匁)

試 驗 區 名	窒 素	磷 酸	加 里	堆 肥	石 灰
無 窒 素 區	—	1.0	1.0	—	—
硫 安 區	1.0	1.0	1.0	—	—
硫 安 倍 量 區	2.0	1.0	1.0	—	—
硫安、堆肥少量區	1.0	1.0	1.0	100	—
硫安、堆肥多量區	1.0	1.0	1.0	200	—
硫安、堆肥少量、石灰區	1.0	1.0	1.0	100	10
硫安、堆肥多量、石灰區	1.0	1.0	1.0	200	10
無 窒 素、堆 肥 區	—	1.0	1.0	100	—
無 窒 素、石 灰 區	—	1.0	1.0	—	10
無 窒 素、堆 肥、石 灰 區	—	1.0	1.0	100	10

(註) 窒素、磷酸及ビ加里ハ硫安、磷酸曹達及ビ鹽化加里ニテ施用ス

(ニ) 品 種 畿内早生22號

(ホ) 插 秧 7月6日

(ヘ) 栽植密度 鉢當3株、2本植

試驗成績

(イ) 草態並ニ收量 (鉢當匁)

試 驗 區 名	草 丈	莖 數	總重量	葉重量	根重量	收 量 比	
						根	葉
無 窒 素 區	83	11.4	31.0	15.0	14.5	121	111
硫 安 區	81	9.0	26.0	13.5	12.0	100	100
硫 安 倍 量 區	85	11.2	32.5	15.0	16.5	138	111
硫安、堆肥少量區	80	9.2	26.5	13.0	12.5	104	96
硫安、堆肥多量區	76	9.5	25.0	11.5	12.5	104	85
硫安、堆肥少量、石灰區	81	9.9	24.0	13.0	10.0	83	96
硫安、堆肥多量、石灰區	73	7.7	19.0	9.5	8.5	71	70
無 窒 素、堆 肥 區	80	9.4	28.0	14.0	13.0	108	104
無 窒 素、石 灰 區	83	9.5	25.5	11.5	12.5	104	85
無 窒 素、堆 肥、石 灰 區	81	8.9	24.5	11.5	11.5	96	85

(a) 要 約

堆肥ノ分解狀況ハ植木鉢ニ於ケル場合ト水田ニ於ケル場合ト其ノ趣ヲ異ニスルヲ以テ本成績ヲ直チニ水田ニ適用スルコト困難ナリ

(2) 獎勵品種ニ對スル磷酸及ビ加里ノ
效果試験 (第1年目)

目 的 水稻獎勵品種ニ就キ品種ニヨル磷酸及ビ加里肥料ノ效果ノ差異ヲ檢知セントス
試驗方法

(1) 規 模 2萬分ノ1段植木鉢ニテ試驗ス

(2) 聯 數 2聯

(3) 肥料設計 (鉢當瓦)

柵木早生、陸羽132號、陸羽愛國20號、畿内早生22號、關取、畿内早生157號、無芒愛國、福島糯、信濃糯1號及ビ信濃糯2號ノ10品種ニ就キ共通ニ次ノ8試驗區ヲ設ケタリ

試 驗 區 名	窒	磷	加	里
無 磷 酸 區	1.0	—	—	1.0
磷 酸 0.5 瓦 區	1.0	0.5	—	1.0
磷 酸 1 瓦 區	1.0	1.0	—	1.0
磷 酸 2 瓦 區	1.0	2.0	—	1.0
無 加 里 區	1.0	—	1.0	—
加 里 0.5 瓦 區	1.0	—	1.0	0.5
加 里 1 瓦 區	1.0	—	1.0	1.0
加 里 2 瓦 區	1.0	—	1.0	2.0

(註) 窒素、磷酸及ビ加里ハ硫安、磷酸曹達及ビ鹽化加里ニテ施用ス

(a) 插 秧 7月1日

(b) 栽植密度 鉢當3株、2本植

試驗成績

(1) 成熟期ニ於ケル草態並ニ收量 (鉢當瓦)

試 驗 區 名	草 丈	莖 數	總重量	葉重量	根重量	收 量 比		
						根	葉	
柵木	無 磷 酸 區	99	11.4	32.5	13.5	18.0	100	100
	磷 酸 0.5 瓦 區	97	9.5	28.5	14.5	13.0	72	107
	磷 酸 1 瓦 區	98	13.0	33.0	13.5	17.0	94	100
	磷 酸 2 瓦 區	93	11.0	31.5	13.0	17.0	94	96
早生	無 加 里 區	106	11.7	38.0	16.5	20.5	100	100
	加 里 0.5 瓦 區	98	13.2	37.5	16.5	19.5	95	100
	加 里 1 瓦 區	105	11.0	33.5	14.5	18.0	88	88
	加 里 2 瓦 區	101	10.0	30.5	12.5	16.5	80	76
陸羽一	無 磷 酸 區	94	14.3	51.0	24.0	25.5	100	100
	磷 酸 0.5 瓦 區	93	13.7	46.5	23.5	21.5	84	98
	磷 酸 1 瓦 區	95	12.5	40.0	19.5	19.0	75	81
	磷 酸 2 瓦 區	100	13.7	49.5	23.5	24.5	96	98
三二號	無 加 里 區	103	16.5	54.5	26.5	27.5	100	100
	加 里 0.5 瓦 區	108	14.9	54.0	27.5	25.0	91	104
	加 里 1 瓦 區	112	16.4	57.5	28.5	27.5	100	108
	加 里 2 瓦 區	91	9.2	33.0	17.0	15.0	55	64
陸羽愛國二〇號	無 磷 酸 區	95	15.3	46.5	25.0	21.5	100	100
	磷 酸 0.5 瓦 區	94	14.5	47.5	24.0	22.0	102	96
	磷 酸 1 瓦 區	89	16.5	51.0	25.5	24.0	112	102
	磷 酸 2 瓦 區	94	14.0	52.0	26.0	24.5	114	104
畿内早生二二號	無 加 里 區	98	14.0	48.0	23.5	23.5	100	100
	加 里 0.5 瓦 區	97	13.7	46.5	23.0	22.5	96	98
	加 里 1 瓦 區	96	14.2	50.0	24.0	23.5	100	102
	加 里 2 瓦 區	96	15.9	45.5	22.0	21.5	91	92
關取	無 磷 酸 區	95	14.0	49.0	25.5	23.0	100	100
	磷 酸 0.5 瓦 區	95	15.4	50.5	26.5	21.5	93	104
	磷 酸 1 瓦 區	93	17.0	52.5	26.5	24.0	104	104
	磷 酸 2 瓦 區	91	17.7	52.0	27.5	22.5	98	108
畿内早生一五七號	無 加 里 區	99	12.5	47.0	24.0	22.0	100	100
	加 里 0.5 瓦 區	99	12.5	48.0	24.0	22.0	100	100
	加 里 1 瓦 區	94	15.7	52.0	21.0	27.0	123	88
	加 里 2 瓦 區	95	12.2	49.5	25.0	23.0	105	104
關取	無 磷 酸 區	99	14.2	45.5	23.0	21.0	100	100
	磷 酸 0.5 瓦 區	101	16.0	48.0	24.5	22.5	107	107
	磷 酸 1 瓦 區	97	14.2	45.0	23.0	21.5	102	100
	磷 酸 2 瓦 區	99	14.0	47.0	25.0	21.0	100	109
關取	無 加 里 區	99	17.2	51.0	27.0	23.5	100	100
	加 里 0.5 瓦 區	98	14.8	44.0	23.5	20.0	85	87
	加 里 1 瓦 區	104	17.7	49.0	26.0	21.5	91	96
	加 里 2 瓦 區	98	14.8	45.0	24.0	20.0	85	89
畿内早生一五七號	無 磷 酸 區	88	15.5	50.0	26.0	22.5	100	100
	磷 酸 0.5 瓦 區	83	16.8	48.0	25.0	21.0	84	96
	磷 酸 1 瓦 區	87	16.5	49.0	25.5	22.5	100	98
	磷 酸 2 瓦 區	84	15.7	46.0	24.0	20.0	88	92
畿内早生一五七號	無 加 里 區	88	15.7	53.5	25.5	27.5	100	100
	加 里 0.5 瓦 區	90	12.7	46.5	25.0	20.0	73	98
	加 里 1 瓦 區	90	12.2	46.0	24.5	19.5	71	96
	加 里 2 瓦 區	89	12.5	44.0	23.0	20.0	73	91

試 驗 區 名	草 丈	莖 數	總重量	葉重量	根重量	收 量 比		
						粗	藁	
無芒愛國	無磷區	94	16.2	50.5	25.5	23.5	100	100
	磷0.5瓦區	92	16.0	48.5	26.0	20.5	87	101
	磷1瓦區	92	17.2	48.0	24.5	21.5	91	96
	磷2瓦區	90	14.9	46.0	24.0	20.5	87	94
福島糯	無加里區	98	13.7	51.0	25.0	24.0	100	100
	加里0.5瓦區	99	13.7	51.0	25.5	24.0	100	102
	加里1瓦區	101	17.5	52.0	24.0	26.0	83	96
	加里2瓦區	100	16.7	59.0	30.0	27.0	113	120
信濃糯	無磷區	105	11.7	48.0	21.5	24.0	100	100
	磷0.5瓦區	103	12.0	47.5	21.0	24.5	102	98
	磷1瓦區	99	18.5	46.5	23.0	22.0	92	70
	磷2瓦區	103	11.3	46.5	21.0	24.5	102	98
信濃糯二號	無加里區	101	10.5	39.0	19.0	18.5	100	100
	加里0.5瓦區	95	11.8	40.5	19.5	20.0	108	103
	加里1瓦區	93	12.2	43.5	19.5	22.5	122	103
	加里2瓦區	100	11.0	39.5	18.5	20.0	108	97
信濃糯	無磷區	90	15.9	50.5	25.5	23.5	100	100
	磷0.5瓦區	91	15.7	49.5	25.5	21.0	89	100
	磷1瓦區	85	16.5	50.0	25.5	22.5	96	100
	磷2瓦區	88	15.5	48.0	25.0	21.0	89	98
普通火土	無加里區	86	12.7	42.0	20.0	19.5	100	100
	加里0.5瓦區	85	16.0	44.0	21.5	22.0	113	108
	加里1瓦區	84	16.7	45.5	21.0	22.5	115	105
	加里2瓦區	88	17.0	52.0	24.0	26.0	133	120
味噌土	無磷區	99	14.4	49.0	22.5	23.5	100	100
	磷0.5瓦區	103	14.3	48.0	23.5	22.0	94	104
	磷1瓦區	99	13.7	46.5	22.5	22.5	96	100
	磷2瓦區	96	14.2	49.5	24.5	24.0	102	109
沖積土	無加里區	96	13.7	50.5	24.0	25.0	100	100
	加里0.5瓦區	99	14.3	50.0	25.0	24.0	96	104
	加里1瓦區	98	16.0	53.0	27.0	24.5	98	113
	加里2瓦區	99	15.3	51.5	25.5	24.0	96	106

(c) 要 約

磷酸及ピ加里肥料ガ水稻ノ生育並ニ收量ニ及ボス效果ハ明カナラズ、從ツテ磷酸及ピ加里肥料ノ效果ノ品種間差異ニ一定ノ傾向ヲ認メズ

(3) ボアス氏效果試験 (第1年目)

目 的 塩化物ヲ施用スレバ硫酸鹽ヲ施用セシ場合ニ比シ作物ノ磷酸ノ吸收劣ルモノニシテ之ヲボアス氏效果ト稱スルモ、該效果ガ土壤ノ種類ニヨル差異ヲ檢知セントス

試験方法

- (i) 規 模 2萬分ノ1植木鉢ニテ試験ス
- (ii) 聯 數 單聯
- (iii) 肥料設計 (鉢當瓦)

沖積土壤、普通火山灰土壤及ピ味噌土土壤ノ3種ニ就キ共通ニ次ノ試験區ヲ設ケタリ

試 驗 區 名	硫 安	塩化アンモン	磷酸曹達	硫酸加里	塩化加里
硫酸鹽	無磷區	7.28	—	—	—
	磷0.33瓦區	7.28	—	2.0	—
	磷0.66瓦區	7.28	—	1.63	—
	磷1瓦區	7.28	—	8.25	—
塩化物	無磷區	—	5.68	—	1.67
	磷0.33瓦區	—	5.68	1.63	1.67
普通火土	無磷區	—	—	—	—
	磷0.33瓦區	—	—	2.0	—
	磷0.66瓦區	—	—	1.63	—
	磷1瓦區	—	—	8.25	—
味噌土	無磷區	—	5.68	—	1.67
	磷0.33瓦區	—	5.68	1.63	1.67

(a) 畿内早生22號

(b) 插 秧 7月5日

(c) 栽植密度 鉢當3株、2本植

試験成績

(1) 草態並ニ收量 (鉢當瓦)

試 驗 區 名	草 丈	莖 數	總重量	葉重量	根重量	收 量 比		
						粗	藁	
沖積土	無磷區	85	11.7	42.0	19.0	23.0	100	100
	磷0.33瓦區	92	15.3	46.0	22.0	24.0	104	116
	磷0.66瓦區	89	13.0	47.0	21.0	21.0	91	111
	磷1瓦區	89	15.7	49.0	22.0	26.0	113	116
普通火土	無磷區	86	14.7	43.0	22.0	21.0	91	116
	磷0.33瓦區	86	5.7	25.0	11.0	15.0	100	100
	磷0.66瓦區	90	10.7	42.0	19.0	23.0	153	173
	磷1瓦區	89	13.0	42.0	20.0	22.0	141	182
味噌土	無磷區	91	12.0	48.0	19.0	20.0	133	173
	磷0.33瓦區	86	17.3	46.0	22.0	24.0	160	200
	磷0.66瓦區	81	6.7	24.0	10.0	13.0	100	100
	磷1瓦區	88	9.7	32.0	15.0	17.0	131	150
普通火土	無磷區	86	12.0	35.0	16.0	19.0	146	160
	磷0.66瓦區	84	10.3	38.0	16.0	22.0	169	160
	磷1瓦區	88	14.0	43.0	20.0	23.0	177	200
	磷2瓦區	88	14.0	43.0	20.0	23.0	177	200
普通火土	無磷區	81	6.3	20.0	10.0	11.0	100	100
	磷0.33瓦區	82	7.3	24.0	11.0	13.0	118	110
	磷0.66瓦區	88	8.7	33.0	19.0	14.0	127	190
	磷1瓦區	89	9.0	32.0	15.0	18.0	164	150
味噌土	無磷區	90	15.0	46.0	24.0	22.0	200	240
	磷0.33瓦區	94	10.3	40.0	18.0	21.0	100	100
	磷0.66瓦區	94	10.0	40.0	18.0	21.0	100	100
	磷1瓦區	98	13.0	49.0	25.0	23.0	110	139
普通火土	無磷區	98	11.0	44.0	22.0	22.0	105	122
	磷0.33瓦區	96	15.0	52.0	27.0	25.0	119	150
	磷0.66瓦區	94	7.3	31.0	15.0	16.0	100	100
	磷1瓦區	95	10.0	43.0	22.0	22.0	138	147
普通火土	無磷區	100	12.7	46.0	22.0	23.0	144	147
	磷0.66瓦區	98	13.0	46.0	25.0	21.0	131	167
	磷1瓦區	98	15.3	58.0	29.0	29.0	181	193
	磷2瓦區	98	15.3	58.0	29.0	29.0	181	193

(a) 要 約

ボアス氏效果ハ沖積土、味噌土、普通火山灰土共ニ認メラル、モ普通火山灰土ニ於テ最顯著ナリ。即チボアス氏效果ハ磷酸肥料ノ施用ニヨリ漸次明カナラザルニ至ルモノニシテ換言スレバ磷酸肥料ノ施用ニヨリ硫酸鹽區ト鹽化物區ノ生育並ニ收量ノ差ヲ縮少シ遂ニ其ノ差無キニ至ルモ其ノ場合ノ磷酸肥料量ハ土壤ノ種類ニヨリテ異リ沖積土及ビ味噌土ニ於テハ0.83瓦ノ普通火山灰土ニアリテハ2瓦ナリ。

(4) 火山灰土壤3要素試験 (第1年目)

目 的 火山灰土壤ノ3要素天然供給量ヲ檢知セントス

試験方法

(1) 規 模 2萬分ノ1段植木鉢ニテ試験ス

(2) 聯 數 2聯

(3) 肥料設計 (鉢當瓦)

普通火山灰土壤及ビ味噌土土壤ニ就キ共通ニ次ノ試験區ヲ設ケタリ

試 驗 區 名	窒 素	磷 酸	加 里
無 肥 料 區	—	—	—
無 窒 素 區	—	1.0	1.0
無 磷 酸 區	1.0	—	1.0
無 加 里 區	1.0	1.0	—
3 要 素 區	1.0	1.0	1.0

(註) 窒素、磷酸及ビ加里ハ硫安、過磷酸石灰及ビ鹽化加里ニテ施用ス

(1) 品 種 畿内早生22號

(2) 播 秧 7月5日

(3) 栽植密度 鉢當3株、2本植

試験成績

(1) 草態並ニ收量 (鉢當瓦)

試 驗 區 名	草 丈	莖 數	總重量	莖重量	根重量	收 量 比	
						根	莖
普通火山灰土	無 肥 料 區	65.0	3.2	8.0	5.0	3.0	21 32
	無 窒 素 區	60.0	3.4	9.5	5.5	4.0	28 35
	無 磷 酸 區	77.0	6.5	20.5	10.0	10.5	72 65
	無 加 里 區	83.0	11.5	33.0	15.5	17.5	121 100
	3 要 素 區	83.0	11.5	32.5	15.5	14.5	100 100
味噌土	無 肥 料 區	65.0	3.7	10.5	6.5	4.0	21 30
	無 窒 素 區	73.0	4.3	13.5	7.5	6.0	32 34
	無 磷 酸 區	89.0	7.7	31.0	15.5	15.5	82 70
	無 加 里 區	90.0	10.4	37.5	19.5	18.0	95 89
	3 要 素 區	88.0	12.7	41.0	22.0	19.0	100 100

(a) 要 約

普通火山灰土ハ味噌土ニ比シ窒素及ビ磷酸ノ效果大ナルモ加里ノ效果ハ小ナリ

2. 麥

圃 場 試 験

(1) 窒素質肥料施用法試験 (第2年目)

目 的 小麦ニ對シ硫安及ビ石灰窒素ノ最適施用法ヲ檢知セントス

試験方法

(1) 田畑ノ別 畑 (跡作ハ大豆均一栽培)

(2) 1地區面積 6坪

(3) 聯 數 2聯

(4) 肥料設計 (段當貫)

試 驗 區 名	基 肥				追 肥	
	堆 肥	窒 素	磷 酸	加 里	第1回 (窒素)	第2回 (窒素)
硫 安 全 量 基 肥 區	300	2.50	1.5	1.0	—	—
硫 安 1/2 分 施 區	300	1.25	1.5	1.0	1.25	—
硫 安 2/3 基 肥、1/3 追 肥 區	300	1.67	1.5	1.0	0.83	—
硫 安 1/3 基 肥、2/3 追 肥 區	300	0.83	1.5	1.0	1.67	—
硫安1/3基肥、1/3 2 回 追 肥 區	300	0.83	1.5	1.0	0.84	0.83
石 灰 窒 素 全 量 基 肥 區	300	2.50	1.5	1.0	—	—
1/2 石灰窒素基肥、1/2 硫安追 肥 區	300	1.25	1.5	1.0	1.25	—
2/3 石灰窒素基肥、1/3 硫安追 肥 區	300	1.67	1.5	1.0	0.83	—
1/3 石灰窒素基肥、2/3 硫安追 肥 區	300	0.83	1.5	1.0	1.67	—
1/3 石灰窒素基肥、1/3 硫安2回追 肥 區	300	0.83	1.5	1.0	0.84	0.83

(註) 磷酸、加里ハ過磷酸石灰、鹽化加里ニテ全量基肥ニ施用シ、硫安ハ基肥ト追肥ニ施用ス。石灰窒素ハ播種1週間前ニ施用シ土壤トヨク攪拌ス。基肥ハ10月下旬、第1回追肥ハ3月上旬、第2回追肥ハ3月下旬ニ施用ス

(1) 品 種 伊賀筑後×オレゴン

(2) 播 種 期 10月23日

(3) 播 種 量 段當4升

(4) 播 種 法 畦巾2尺、播巾4寸ノ播種板ヲ用ヒテ2粒播トス

(5) 收 穫 期 6月23日

試験成績

(1) 生育狀況 (穗、本)

試 驗 區 名	4月8日		4月19日		4月30日		5月10日		5月20日		6月19日			
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數		
硫安全量基肥區	27	104.5	48	153.5	69	86.0	90	80.0	92	16.0	70.8	92	14.0	67.0
硫安 1/2 分 施 區	27	91.0	44	80.3	64	82.0	88	71.3	91	16.0	67.5	90	14.9	65.3
硫安 1/3 基肥、1/3 追肥區	27	101.3	47	98.8	63	92.5	88	82.0	92	16.0	77.5	93	15.3	80.3
硫安 1/3 基肥、2/3 追肥區	28	95.3	48	67.5	67	92.3	89	70.3	96	14.8	71.8	95	15.0	72.5
硫安 1/3 基肥、1/3 2 同 追肥區	26	98.8	49	98.8	67	90.0	91	85.0	97	14.5	85.5	89	14.0	80.0
石灰窒素全量基肥區	26	98.0	48	90.0	65	83.0	85	64.8	89	15.5	70.5	86	14.3	62.0
1/2 石灰窒素基肥、1/2 硫安追肥區	27	83.8	48	75.5	62	59.0	84	63.8	92	16.8	61.8	83	15.2	59.0
2/3 石灰窒素基肥、1/3 硫安追肥區	24	90.5	43	76.5	58	65.3	79	58.3	85	16.0	58.0	84	14.8	60.5
1/3 石灰窒素基肥、2/3 硫安追肥區	25	82.0	46	87.5	66	72.3	83	61.0	90	15.8	68.3	87	16.1	64.0
1/3 石灰窒素基肥、1/3 硫安2 同 追肥區	27	87.0	48	81.0	63	74.3	84	61.0	90	15.5	63.0	87	14.5	60.0

(a) 收 量 (段當石、貫)

試 驗 區 名	稈重量	子實重量	子實容量	子 實 1 升量	收 量 比	
					子 實	稈
硫安全量基肥區	116.0	97.5	2.78	351	100	100
硫安 1/2 分 施 區	110.4	106.6	3.13	341	112	95
硫安 1/3 基肥、1/3 追肥區	93.2	78.1	2.20	355	80	80
硫安 1/3 基肥、2/3 追肥區	117.3	97.3	2.96	329	106	101
硫安 1/3 基肥、1/3 2 同 追肥區	114.1	105.3	2.98	353	107	98
石灰窒素全量基肥區	97.2	146.0	4.46	327	161	84
1/2 石灰窒素基肥、1/2 硫安追肥區	84.2	88.8	2.59	343	93	73
2/3 石灰窒素基肥、1/3 硫安追肥區	92.7	94.4	2.82	335	101	80
1/3 石灰窒素基肥、2/3 硫安追肥區	97.3	94.5	2.77	341	100	84
1/3 石灰窒素基肥、1/3 硫安2 同 追肥區	108.2	91.5	2.74	334	99	93

(b) 累年收量比較 (段當石、貫)

試 驗 區 名	稈 收 量			子 實 收 量		
	昭 13	昭 14	平 均	昭 13	昭 14	平 均
硫安全量基肥區	109.5	116.0	112.8	3.53	2.78	3.15
硫安 1/2 分 施 區	100.3	110.4	105.4	3.50	2.13	3.31
硫安 1/3 基肥、1/3 追肥區	115.7	93.2	104.5	3.85	2.20	3.03
硫安 1/3 基肥、2/3 追肥區	104.0	117.3	110.6	3.22	2.96	3.09
硫安 1/3 基肥、1/3 2 同 追肥區	89.2	114.1	106.7	3.24	2.98	3.11
石灰窒素全量基肥區	82.2	97.2	89.7	2.90	4.46	3.63
1/2 石灰窒素基肥、1/2 硫安追肥區	105.7	84.2	95.0	3.80	2.59	3.20
1/3 石灰窒素基肥、1/3 硫安追肥區	89.2	92.3	91.0	3.39	2.82	3.10
1/3 石灰窒素基肥、2/3 硫安追肥區	77.7	97.3	87.5	3.19	2.77	2.98
1/3 石灰窒素基肥、1/3 硫安2 同 追肥區	77.3	108.2	92.7	2.97	2.74	2.85

(c) 要 約

硫安施用區ハ石灰窒素施用區ニ比シ收量稍ク優リ且ツ硫安施用區ニテハ硫安1/2分施用區石灰窒素施用ニ於テハ石灰窒素1/3基肥、1/3硫安追肥區ノ成績良好ナルガ如シ

(2) 石灰窒素施用法試験 (第2年目)

目 的 小麥ニ對シ石灰窒素ノ最適ナル施用法ヲ知ラントス

試験方法

- (1) 田畑ノ別 畑(跡作ハ大豆均一栽培)
- (2) 1地區面積 6坪
- (3) 聯 數 2聯
- (4) 肥料設計 (段當貫)

試 驗 區 名	基 肥				追 肥 (窒 素)
	堆 肥	窒 素	磷 酸	加 里	
2 尺× 4 寸、石灰窒素條施區	300	1.5	1.5	1.0	1.0
2 尺× 4 寸、石灰窒素全面撒布區	300	1.5	1.5	1.0	1.0
2 尺× 6 寸、石灰窒素條施區	300	1.5	1.5	1.0	1.0
2 尺× 6 寸、石灰窒素全面撒布區	300	1.5	1.5	1.0	1.0
2 尺× 8 寸、石灰窒素條施區	300	1.5	1.5	1.0	1.0
2 尺× 8 寸、石灰窒素全面撒布區	300	1.5	1.5	1.0	1.0
2.5 尺× 6 寸、石灰窒素條施區	300	1.5	1.5	1.0	1.0
2.5 尺× 6 寸、石灰窒素全面撒布區	300	1.5	1.5	1.0	1.0
2.5 尺× 8 寸、石灰窒素條施區	300	1.5	1.5	1.0	1.0
2.5 尺× 8 寸、石灰窒素全面撒布區	300	1.5	1.5	1.0	1.0

(註) 窒素ハ基肥ニハ石灰窒素ヲ播種1週間前ニ施用シ、追肥ニハ硫安ヲ施用ス。磷酸、加里ハ過磷酸石灰、鹽化加里ニテ全量ヲ基肥トシテ施用ス。追肥ノ時期ハ3月中旬ナリ

- (*) 品 種 伊賀筑後×オレゴン
- (b) 播種期 10月23日
- (c) 播種量 段當4升
- (d) 播種法 畦巾2-2.5尺、播種板ヲ使用シ、播巾4寸ノ場合ハ3列2粒播、6寸ノ場合ハ4列ノ中央2列2粒兩側1粒播、8寸ノ場合ハ5列1粒播トス
- (e) 收穫期 6月23日

試験成績

- (1) 生育狀況 (種、本)

試 驗 區 名	4月8日		4月19日		4月30日		5月10日		5月20日		6月19日			
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	穗長	穗數	草丈	穗長	穗數
2尺×4寸、石灰窒素條施區	26	83.8	44	71.3	59	73.3	78	51.5	82	15.6	62.0	81	14.0	58.5
2尺×4寸、石灰窒素全面撒布區	26	89.0	46	75.0	60	78.5	81	63.8	86	14.8	58.5	72	13.8	63.3
2尺×6寸、石灰窒素條施區	25	96.0	44	78.5	62	83.0	84	65.0	85	14.4	73.3	85	14.2	60.8
2尺×6寸、石灰窒素全面撒布區	26	101.5	44	88.0	61	75.0	84	58.0	83	14.9	70.5	89	14.8	60.3
2尺×8寸、石灰窒素條施區	24	90.0	42	81.8	59	74.0	81	64.0	85	15.4	62.5	86	14.8	58.8
2尺×8寸、石灰窒素全面撒布區	26	113.8	43	99.8	60	79.8	81	64.5	87	14.0	62.5	86	13.9	64.0
2.5尺×6寸、石灰窒素條施區	24	93.8	41	90.5	58	85.0	81	60.5	85	14.5	73.0	86	15.4	79.5
2.5尺×6寸、石灰窒素全面撒布區	24	72.8	41	74.5	61	69.5	83	56.0	85	15.3	59.8	85	16.0	63.2
2.5尺×8寸、石灰窒素條施區	25	98.0	42	90.0	62	82.3	81	66.5	88	14.8	68.0	87	14.8	69.8
2.5尺×8寸、石灰窒素全面撒布區	25	111.0	46	100.5	58	73.0	83	63.0	84	14.5	57.3	89	15.4	73.3

(a) 收 量 (段當石、貫)

試 驗 區 名	稈重量	子實重量	子實容量	子實 1升量	收 量 比	
					子 實	稈
2尺×4寸、石灰窒素條施區	106.7	102.7	2.96	347	100	100
2尺×4寸、石灰窒素全面撒布區	98.1	83.8	2.68	313	90	92
2尺×6寸、石灰窒素條施區	102.7	96.9	2.83	342	96	66
2尺×6寸、石灰窒素全面撒布區	106.2	102.8	2.91	353	98	102
2尺×8寸、石灰窒素條施區	123.9	110.9	3.33	333	112	116
2尺×8寸、石灰窒素全面撒布區	117.9	110.3	3.12	353	106	110
2.5尺×6寸、石灰窒素條施區	88.5	86.6	2.50	347	84	83
2.5尺×6寸、石灰窒素全面撒布區	89.8	93.6	2.67	352	90	84
2.5尺×8寸、石灰窒素條施區	97.5	107.3	3.03	354	102	91
2.5尺×8寸、石灰窒素全面撒布區	107.9	99.5	2.80	355	95	101

(b) 累年收量比較 (段當石、貫)

試 驗 區 名	稈 收 量			子 實 收 量		
	昭 13	昭 14	平 均	昭 13	昭 14	平 均
2尺×4寸、石灰窒素條施區	103.3	106.7	105.0	3.77	2.96	3.37
2尺×4寸、石灰窒素全面撒布區	142.3	98.1	120.2	4.33	2.68	3.50
2尺×6寸、石灰窒素條施區	113.5	102.7	108.1	3.86	2.83	3.34
2尺×6寸、石灰窒素全面撒布區	122.1	109.2	115.6	3.89	2.91	3.40
2尺×8寸、石灰窒素條施區	105.1	123.9	114.5	4.04	3.33	3.68
2尺×8寸、石灰窒素全面撒布區	103.6	117.9	110.7	3.47	3.12	3.30
2.5尺×6寸、石灰窒素條施區	—	88.5	—	—	2.50	—
2.5尺×6寸、石灰窒素全面撒布區	—	89.8	—	—	2.67	—
2.5尺×8寸、石灰窒素條施區	—	97.5	—	—	3.03	—
2.5尺×8寸、石灰窒素全面撒布區	—	107.9	—	—	2.80	—

(二) 要 約

本年度ニ於テハ畦幅2尺播幅6寸即チ播種利用面積30%ノ場合ハ條施區ニ比シ全面撒布區ノ收量多ク之ニ對シ畦幅2尺播幅4寸及ビ8寸即チ播種利用面積20%及ビ40%ノ場合ハ共ニ全面撒布區ニ比シ條施區ノ收量多キ結果ヲ得タリ

(3) 磷酸加里施用法試驗跡地均一栽培 (第1年目)

目 的 水田2毛作ニ對スル磷酸加里ノ合理的施用法ヲ知ランガ爲メ昭和13年夏作ヨリ創始繼續セル本試驗跡地ニツキ均一栽培ヲ行ハントス

試驗方法

(1) 田畑ノ別 田 (水稻大麥ノ2毛作)

(2) 1地區面積 12坪

(3) 聯 數 2聯

(4) 肥料設計 (段當貫)

試 驗 區 名	堆 肥	硫 安	過磷酸石灰	鹽化加里	石 灰
各作無磷酸跡	200	12.13	7.89	2.50	20
各作磷酸跡	200	12.13	7.89	2.50	20
3要素跡	200	12.13	7.89	2.50	20
堆肥、各作磷酸跡	200	12.13	7.89	2.50	20
堆肥、3要素跡	200	12.13	7.89	2.50	20
各作無加里跡	200	12.13	7.89	2.50	20
夏作加里跡	200	12.13	7.89	2.50	20
冬作加里跡	200	12.13	7.89	2.50	20
堆肥、夏作加里跡	200	12.13	7.89	2.50	20
堆肥、冬作加里跡	200	12.13	7.89	2.50	20

(註) 硫安ハ半量ヲ基肥ニ施用シ半量ヲ3月18日ニ追肥ス

(1) 品 種 大麥大六角

(2) 播種期 10月21日

(3) 播種法 畦幅2尺播幅4寸、段當5升不整地播

(4) 收穫期 6月23日

試驗成績

試 驗 區 名	成熟期ノ草態 (糧、本)			收 量 (段當石、貫)				
	草 丈	穗 數	穗 長	稈重量	子實重量	子實容量	1升重量	收量比
各作無磷酸跡	62	37.5	8.0	32.1	62.4	2.04	306	82
冬作磷酸跡	74	58.0	8.3	50.9	88.1	2.80	315	112
3要素跡	77	58.5	8.7	45.4	75.9	2.49	305	100
堆肥、各作磷酸跡	75	53.5	9.3	49.0	82.2	2.83	312	114
堆肥、3要素跡	84	60.0	8.5	56.2	92.1	3.00	307	120
各作無加里跡	79	56.8	8.5	41.3	77.0	2.57	299	103
夏作加里跡	71	46.3	8.8	47.7	87.5	2.81	311	113
冬作加里跡	79	66.3	8.8	52.3	110.7	2.52	315	141
堆肥、夏作加里跡	75	52.5	9.4	48.8	94.9	3.11	305	125
堆肥、冬作加里跡	81	59.3	8.4	48.7	90.8	2.92	311	117

(4) 縣臨時配合肥料試驗 (第2年目)

目的 大麥ニ對スル縣臨時配合肥料ノ肥效ヲ檢知セントス

試驗方法

- (1) 田畑ノ別 田
- (2) 1地區面積 25坪
- (3) 聯 數 單聯
- (4) 肥料設計 (段當貫)

試驗區名	基 肥					追 肥 (硫 安)
	堆 肥	硫 安	過磷酸石灰	鹽化加里	石 灰	
臨時配合肥料特5號區	200	5.25	9.45	1.30	20	5.00
臨時配合肥料特7號區	200	4.50	7.80	1.30	20	5.00

(註) 臨時配合肥料ノ施用量ハ兩區共各段當15貫ナリ

- (5) 品 種 大麥大六角
- (6) 播種期 10月23日
- (7) 播種法 畦幅2尺播幅4寸、段當5升不整地播
- (8) 收穫期 6月23日

試驗成績

- (1) 生育狀況 (種、本)

試驗區名	4月8日		4月19日		4月30日		5月10日		5月30日		6月9日			
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	穗長	草丈	莖數	穗長
臨時配合肥料特5號區	19	10.1	36	87.7	53	69.3	68	62.7	74	53.7	8.0	73	50.7	8.6
臨時配合肥料特7號區	22	77.7	52	73.3	52	61.8	71	59.3	77	52.3	9.0	79	51.5	8.8

- (2) 收 量 (段當石、貫)

試驗區名	稈重量	子實重量	子實容量	1升重量	收量比
臨時配合肥料特5號區	38.6	54.5	1.84	297	100
臨時配合肥料特7號區	40.1	38.6	2.76	321	150

- (3) 要 約

本年度ニ於テハ兩區間ノ收量ノ差異著シク前年度成績ト相違セシガ、其ノ原因ハ明カナラズ

(5) 堆肥施用法試驗 (第1年目)

目的 水田2毛作ニ對スル堆肥ノ合理的施用法ヲ檢知セントス

試驗方法

- (1) 田畑ノ別 田
- (2) 1地區面積 22-32坪
- (3) 聯 數 單聯

(4) 肥料設計 (段當貫)

試驗區名	基 肥					追 肥 (硫 安)
	堆 肥	硫 安	過磷酸石灰	鹽化加里	石 灰	
各作堆肥區	200	6.07	7.89	2.50	20	6.07
各作無堆肥區	0	6.07	7.89	2.50	20	6.07
夏作堆肥區	0	6.07	7.89	2.50	20	6.07
冬作堆肥區	200	6.07	7.89	2.50	20	6.07

- (5) 品 種 大麥大六角
- (6) 播種期 10月23日
- (7) 播種法 畦幅2尺播幅4寸、段當5升不整地播
- (8) 收穫期 6月23日

試驗成績

- (1) 生育狀況 (種、本)

試驗區名	4月8日		4月19日		4月30日		5月10日		5月20日		5月30日		6月9日			
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	穗長	草丈	莖數	穗長
各作堆肥區	25	105.0	39	85.3	59	68.7	75	62.7	83	58.8	81	69.3	8.8	83	66.0	9.0
各作無堆肥區	24	89.9	43	82.3	63	68.7	77	63.0	82	63.0	81	64.3	8.2	83	54.0	8.7
夏作堆肥區	24	100.0	41	101.0	61	69.3	73	63.0	77	58.8	79	71.7	8.3	78	61.3	8.5
冬作堆肥區	22	79.3	37	71.3	50	53.8	50	63.7	71	46.0	70	56.7	8.0	69	54.3	9.0

- (2) 收 量 (段當石、貫)

試驗區名	稈重量	子實重量	子實容量	1升重量	收量比
各作堆肥區	54.0	71.9	2.32	310	100
各作無堆肥區	59.5	88.4	2.91	304	125
夏作堆肥區	52.5	86.8	2.74	317	118
冬作堆肥區	35.7	63.6	2.00	318	86

- (3) 要 約

本試驗ハ第1年目成績ナルヲ以テ、上記數値ヨリ堆肥ノ合理的施用法ニツキ結論スルコト困難ナリ

(6) 3要素適量試驗 (第2年目)

目的 小麥ニ對シ堆肥ヲ施用スル場合ニ於ケル磷酸、加里ノ效果ヲ檢シ併セテ窒素ノ適量ヲ知ラントス

試驗方法

- (1) 田畑ノ別 畑
- (2) 1地區面積 4坪
- (3) 聯 數 單聯
- (4) 肥料設計 (段當貫)

試 驗 區 名	基 肥				追 肥 (硫 安)
	堆 肥	硫 安	過磷酸石灰	鹽化加里	
無 肥 料 區	0	0	0	0	0
無 磷 酸 區	300	6.07	0	1.67	6.07
無 加 里 區	300	6.07	7.61	0	6.07
窒 素 少 量 區	300	4.85	7.61	1.67	4.85
窒 素 中 量 區	300	6.07	7.61	1.67	6.07
窒 素 多 量 區	300	7.28	7.61	1.67	7.28

(*) 品 種 小麥伊賀筑後×オレゴン

(-) 播 種 期 10月28日

(b) 播 種 法 畦幅2尺播幅4寸、播種板ヲ用ヒテ段當4升ノ割合ニ條播ス

(+) 收 穫 期 10月28日

試驗成績

(i) 生育狀況 (種、本)

試驗區名	4月8日		4月19日		4月30日		5月10日		5月20日		5月30日		6月9日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
無肥料區	22	82.8	40	60.3	55	53.7	75	37.3	82	66.3	15.0	76	44.3	15.0
無磷酸區	25	101.0	47	90.0	66	86.5	95	81.5	95	70.0	15.0	94	87.0	15.5
無加里區	24	106.0	41	103.5	63	80.0	83	72.5	92	57.0	15.5	94	73.0	15.0
窒素少量區	24	111.5	43	89.0	65	75.0	84	64.5	90	63.0	15.0	92	75.0	14.5
窒素中量區	25	83.0	43	79.0	62	72.0	83	77.0	97	64.0	16.0	84	56.5	15.0
窒素多量區	25	84.5	41	80.0	61	71.0	85	77.5	90	72.0	15.5	80	67.0	15.5

(ii) 收 量 (段當石、貫)

試 驗 區 名	稈 重 量	子 實 重 量	子 實 容 量	1 升 重 量	收 量 比
無 肥 料 區	63.8	45.4	1.39	349	—
無 磷 酸 區	126.5	122.3	3.47	353	—
無 加 里 區	—	—	—	—	—
窒 素 少 量 區	93.9	101.3	2.87	353	—
窒 素 中 量 區	—	—	—	—	—
窒 素 多 量 區	—	—	—	—	—

框 試 驗

(1) 磷酸質肥料肥效試驗 (第1年目)

目 的 大麥ニ對スル各種磷酸質肥料ノ肥效ヲ檢知セントス

試驗方法

(i) 規 模 1地區面積1/4坪ノ無底コンクリート框

(ii) 聯 數 2聯

(iii) 肥料設計 (段當貫)

試 驗 區 名	基 肥				肥			追 肥 (硫 安)
	硫 安	過磷酸石灰	トーマス 肥	磷 酸 アルミナ	米 糠	鹽化加里	石 灰	
無 磷 酸 區	7.26	0	0	0	0	2.50	20	7.26
過磷酸石灰區	7.26	7.68	0	0	0	2.50	20	7.26
トーマス磷肥區	7.26	0	8.88	0	0	2.50	20	7.26
磷酸アルミナ區	7.26	0	0	7.56	0	2.50	20	7.26
米 糠 區	7.26	0	0	0	42.8	2.50	20	7.26

(iv) 品 種 大麥大六角

(*) 播 種 期 10月28日

(-) 播 種 法 段當5升ノ割合ニテ1框2條播トナス

(b) 收 穫 期 6月23日

試驗成績

(i) 生育狀況 (種、本)

試驗區名	4月8日		4月19日		4月30日		5月10日		5月20日		5月30日		6月9日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
無磷酸區	24	78.0	42	84.5	63	60.8	81	53.8	80	46.0	8.9	82	50.0	8.5
過磷酸石灰區	27	110.8	47	112.0	70	79.9	84	80.0	85	70.5	8.7	85	68.0	8.5
トーマス 磷肥區	24	85.5	46	94.5	64	79.3	84	58.0	84	81.5	8.9	83	62.0	8.5
磷酸アル ミナ區	25	85.5	43	83.0	67	66.3	82	54.0	85	56.8	8.8	83	52.8	8.8
米 糠 區	23	73.8	41	90.0	61	60.5	81	62.8	76	59.0	9.3	79	58.3	9.3

(ii) 收 量 (段當石、貫)

試 驗 區 名	稈 重 量	子 實 重 量	子 實 容 量	1 升 重 量	收 量 比
無 磷 酸 區	41.0	64.2	2.25	286	107
過 磷 酸 石 灰 區	49.4	62.9	2.10	299	100
ト ー マ ス 磷 肥 區	45.5	62.6	2.21	283	105
磷 酸 ア ル ミ ナ 區	50.4	61.3	2.24	274	107
米 糠 區	44.8	53.1	2.04	263	97

(iii) 要 約

試驗ノ初年目成績ニシテ區間ノ差明カナラザルモ米糠區ハ生育、收量共最劣レリ

(2) 窒素施用時期試験 (第1年目)

目的 窒素肥料ノ施用時期ガ大麥ノ生育並ニ收量ニ及ボス影響ヲ檢知セントス

試験方法

- (1) 規模 1地區面積 $\frac{1}{4}$ 坪ノ無底コンクリート框
- (2) 聯數 2聯
- (3) 肥料設計 (段當貫)

試験區名	基肥			追肥 (硫安)
	硫安	過磷酸石灰	鹽化加里	
無窒素區	0	7.89	2.50	20
全量基肥區	14.56	7.89	2.50	20
播種5日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	7.28	7.89	2.50	20
播種10日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	7.28	7.89	2.50	20
播種20日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	7.28	7.89	2.50	20
播種30日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	7.28	7.89	2.50	20
3月1日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	7.28	7.89	5.50	20
3月15日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	7.28	7.89	2.50	20

- (2) 品種 大麥大六角
- (3) 播種期 10月25日
- (4) 播種法 段當5升ノ割合ニテ1框2條播トナス
- (5) 收穫量 6月23日

試験成績

(1) 生育狀況 (穗、本)

試験區名	4月19日		4月30日		5月10日		5月20日		5月30日		6月9日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	穗長	草丈	莖數	穗長
無窒素區	36	47.3	56	38.3	76	42.5	76	46.0	9.0	80	36.8	9.5
全量基肥區	48	97.5	68	69.0	86	70.8	87	70.5	8.5	87	66.3	8.4
播種5日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	43	88.3	65	61.0	83	56.0	83	63.3	8.5	80	61.8	8.0
播種10日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	48	87.3	66	58.8	86	57.8	86	61.3	9.0	84	55.5	9.0
播種20日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	43	73.5	63	53.0	80	55.3	80	54.8	9.0	79	51.5	8.5
播種30日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	39	79.3	60	53.3	77	49.8	85	49.3	8.5	76	44.5	8.0
3月1日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	36	60.0	58	34.5	79	35.0	82	36.0	9.8	78	35.0	8.8
3月15日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	40	52.5	59	62.0	79	49.5	81	48.8	9.5	79	47.0	10.0

(2) 收量 (段當石、貫)

試験區名	稈重量	子實重量	子實容量	1升重量	收量比
無窒素區	36.9	50.5	1.75	288	75
全量基肥區	55.8	71.5	2.33	307	100
播種5日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	49.2	71.5	2.45	292	105
播種10日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	47.4	63.0	2.29	275	98
播種20日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	40.8	54.3	1.93	282	83
播種30日後 $\frac{1}{2}$ 追肥區	45.6	58.2	1.99	267	85
3月1日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	43.8	56.6	2.08	273	89
3月15日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	39.6	43.3	1.71	253	73

(3) 要約

第1年目成績ニシテ一定ノ傾向ヲ認メ難シ

(3) 磷酸施用時期試験 (第1年目)

目的 磷酸肥料ノ施用時期ガ大麥ノ生育並ニ收量ニ及ボス影響ヲ檢知セントス

試験方法

- (1) 規模 1地區面積 $\frac{1}{4}$ 坪ノ無底コンクリート框
- (2) 聯數 2聯
- (3) 肥料設計 (段當貫)

試験區名	基肥			追肥
	硫安	過磷酸石灰	鹽化加里	
無磷酸區	7.28	0	2.50	20
全量基肥區	7.28	7.89	2.50	20
播種5日後全量追肥區	7.28	0	2.50	20
播種10日後全量追肥區	7.28	0	2.50	20
播種20日後全量追肥區	7.28	0	2.50	20
播種30日後全量追肥區	7.28	0	2.50	20
3月1日全量追肥區	7.28	0	2.50	20
3月15日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	7.28	3.95	2.50	20

(2) 品種 大麥大六角

- (3) 播種期 10月25日
- (4) 播種法 段當5升ノ割合ニテ1框2條播トナス
- (5) 收穫期 6月23日

試験成績

(1) 生育狀況 (穗、本)

試験區名	4月19日		4月30日		5月10日		5月20日		5月30日		6月9日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
無 磷 酸 區	42	84.5	63	60.8	81	53.8	80	46.0	8.9	82	50.0	8.5
全 量 基 肥 區	46	43.8	64	69.8	79	63.8	82	69.0	9.0	84	60.8	8.3
播種5日後全量追肥區	38	66.0	63	52.3	82	43.8	83	44.5	9.5	83	46.0	8.8
播種10日後全量追肥區	46	77.3	65	73.3	83	63.5	81	60.5	8.3	80	51.3	8.4
播種20日後全量追肥區	45	92.0	65	76.8	82	63.8	84	64.8	8.5	85	55.0	8.8
播種30日後全量追肥區	45	90.0	66	61.3	83	62.8	85	61.8	9.1	84	58.3	7.8
3月1日全量追肥區	48	103.5	67	78.0	84	63.5	87	77.0	8.8	85	62.8	8.6
3月15日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	48	88.5	69	86.3	73	60.5	81	63.5	9.0	83	61.8	8.5

(ロ) 收 量 (段當石、貫)

試験區名	稈重量	子實重量	子實容量	1升重量	收量比
無 磷 酸 區	41.0	64.2	2.25	286	107
全 量 基 肥 區	44.1	61.0	2.17	282	100
播種5日後全量追肥區	39.3	58.6	2.08	282	96
播種10日後全量追肥區	47.4	58.6	2.27	297	105
播種20日後全量追肥區	48.0	68.8	2.29	300	106
播種30日後全量追肥區	48.4	68.5	2.28	300	105
3月1日全量追肥區	53.1	73.2	2.51	292	116
3月15日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	43.8	51.7	1.83	281	84

(ハ) 要 約

第1年目成績ニシテ一定ノ傾向ヲ示サズ

(4) 加里施用時期試験 (第1年目)

目 的 加里肥料ノ施用時期ガ大麥ノ生育並ニ收量ニ及ボス影響ヲ檢知セントス

試験方法

(1) 規 模 1地區面積 $\frac{1}{4}$ 坪ノ無底コンクリート框

(2) 聯 數 2聯

(3) 肥料設計 (段當貫)

試験區名	基 肥				追 肥				
	硫	安	過磷酸石灰	鹽化加里	石	灰	硫	安	鹽化加里
無 加 里 區	7.28		7.89	0	20		7.28		0
全 量 基 肥 區	7.28		7.89	2.50	20		7.28		0
播種5日後全量追肥區	7.28		7.89	0	20		7.28		2.50
播種10日後全量追肥區	7.28		7.89	0	20		7.28		2.50
播種20日後全量追肥區	7.28		7.89	0	20		7.28		2.50
播種30日後全量追肥區	7.28		7.86	0	20		7.28		2.50
3月1日全量追肥區	7.28		7.89	0	20		7.28		2.50
3月15日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	7.28		7.89	1.25	20		7.28		1.25

(ニ) 品 種 大麥大六角

(ホ) 播種期 10月25日

(ヘ) 播種法 段當5升ノ割合ニテ1框2條播トナス

(ト) 收穫期 6月23日

試験成績

(1) 生育狀況 (種、本)

試験區名	4月19日		4月30日		5月10日		5月20日		5月30日		6月9日	
	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數	草丈	莖數
無 加 里 區	45	102.3	68	82.5	84	69.3	84	67.8	8.8	84	69.0	8.2
全 量 基 肥 區	46	93.3	68	82.3	80	62.0	82	67.5	9.0	81	69.5	8.4
播種5日後全量追肥區	47	97.8	68	80.5	80	63.8	80	71.3	8.5	81	65.0	8.3
播種10日後全量追肥區	46	106.5	68	79.3	84	68.0	84	66.3	8.8	87	67.0	8.7
播種20日後全量追肥區	46	95.8	66	75.0	83	61.0	83	67.8	8.3	84	64.0	8.4
播種30日後全量追肥區	42	80.3	64	66.5	82	61.3	83	61.8	9.0	84	58.5	8.4
3月1日全量追肥區	44	79.0	64	72.3	82	51.3	84	55.8	8.5	85	55.0	8.5
3月15日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	47	94.3	67	104.0	83	66.5	82	63.3	9.0	84	65.5	8.9

(ロ) 收 量 (段當石、貫)

試験區名	稈重量	子實重量	子實容量	1升重量	收量比
無 加 里 區	49.8	72.7	2.41	303	104
全 量 基 肥 區	48.0	65.7	2.31	285	100
播種5日後全量追肥區	50.1	68.9	2.30	301	100
播種10日後全量追肥區	48.3	67.1	2.27	297	98
播種20日後全量追肥區	48.6	69.3	2.32	299	100
播種30日後全量追肥區	31.1	52.6	1.83	289	79
3月1日全量追肥區	45.9	68.6	2.29	301	99
3月15日 $\frac{1}{2}$ 追肥區	47.1	72.4	2.42	299	105

(ハ) 要 約

第1年目成績ニシテ區間ノ差異ニ一定ノ傾向ヲ示サズ

植 木 鉢 試 験

(1) 麥獎勵品種ニ對スル磷酸加里效果

試 験 (第2年目)

目 的 磷酸及ビ加里肥料ガ麥ノ生育並ニ收量ニ及ボス效果ノ品種ニヨル差異ヲ檢シ以テ兩

種肥料ノ消費調整ニ資セントス

試験方法

(1) 規模 2萬分ノ1段植木鉢ヲ用ヒテ試験ス

(2) 聯數 2聯

(3) 肥料設計 (鉢當瓦)

大麥ハ大六角、備前早生、關取、倍取、虎ノ尾ノ5品種、小麥ハ伊賀筑後×オレゴン、農林1號、農林15號ノ3品種ヲ供試シ各品種共通ニ次ノ8試験區ヲ設ケテ試験セリ

試験區名	窒素	磷酸	加里
無磷酸區	1.5	0	1.5
磷酸0.5瓦區	1.5	0.5	1.5
磷酸1.0瓦區	1.5	1.0	1.5
磷酸1.5瓦區	1.5	1.5	1.5
無加里區	1.5	1.5	0
加里0.5瓦區	1.5	1.5	0.5
加里1.0瓦區	1.5	1.5	1.0
加里1.5瓦區	1.5	1.5	1.5

(註) 窒素、磷酸及ビ加里ハ硫酸、磷酸曹達及ビ鹽化加里ニハ施用ス

(=) 播種期 10月25日

(*) 播種法 鉢當12株1株2粒播トナシ發芽後間引ヲ行ヒ12株1本立トナス

(-) 收穫期 6月23日

試験成績

(1) 成熟期ニ於ケル草態並ニ收量 (鉢當瓦)

試験區名	草丈	莖數	總重量	稈重量	子實重量	收量比		
						子實	稈	
大六角	無磷酸區	70.3	34.0	131.1	31.3	44.1	100	100
	磷酸0.5瓦區	71.3	53.0	130.3	48.3	52.3	119	154
	磷酸1.0瓦區	60.3	71.5	132.2	49.6	58.5	133	158
	磷酸1.5瓦區	66.8	65.5	121.0	44.3	56.2	127	142
備前早生	無加里區	58.0	61.5	134.1	41.3	51.5	100	100
	加里0.5瓦區	58.8	63.5	114.4	35.1	55.3	107	85
	加里1.0瓦區	61.5	57.0	120.1	39.2	61.8	120	95
	加里1.5瓦區	64.3	65.0	143.2	46.2	52.2	101	112
關取	無磷酸區	87.0	43.5	153.8	43.6	49.0	100	100
	磷酸0.5瓦區	83.0	44.0	125.7	50.4	56.3	115	116
	磷酸1.0瓦區	75.0	58.5	135.1	55.8	61.2	125	128
	磷酸1.5瓦區	79.3	58.5	132.3	54.5	61.3	125	125
倍尾	無加里區	71.5	50.0	142.5	53.5	61.0	100	100
	加里0.5瓦區	81.5	48.5	135.1	53.2	66.1	108	69
	加里1.0瓦區	80.0	53.5	131.3	57.0	67.6	111	107
	加里1.5瓦區	80.0	56.0	165.1	62.2	64.3	105	116

試験區名	草丈	莖數	總重量	稈重量	子實重量	收量比		
						子實	稈	
關取	無磷酸區	61.5	52.0	84.4	24.2	35.7	100	100
	磷酸0.5瓦區	71.0	72.0	125.7	49.4	62.2	174	204
	磷酸1.0瓦區	50.5	79.5	151.9	50.0	58.8	159	207
	磷酸1.5瓦區	56.5	66.0	142.5	44.5	53.5	150	184
倍尾	無加里區	82.3	65.0	118.2	41.0	52.7	100	100
	加里0.5瓦區	56.8	66.0	110.7	40.8	52.8	100	100
	加里1.0瓦區	55.8	71.5	127.5	46.3	54.1	103	113
	加里1.5瓦區	53.0	72.5	136.8	50.1	59.0	112	122
伊賀筑後オレゴン	無磷酸區	70.5	28.0	125.7	34.9	45.4	100	100
	磷酸0.5瓦區	63.3	72.5	133.2	51.8	56.8	125	150
	磷酸1.0瓦區	61.3	82.5	150.0	58.9	62.0	137	169
	磷酸1.5瓦區	53.3	80.5	136.9	50.9	64.5	142	146
農林一號	無加里區	53.8	67.5	120.0	36.0	58.2	100	100
	加里0.5瓦區	51.0	90.0	127.6	40.0	61.4	105	111
	加里1.0瓦區	54.0	68.0	125.7	39.6	61.6	106	110
	加里1.5瓦區	56.8	80.5	123.8	41.2	58.7	101	114
農林一五號	無磷酸區	76.0	34.0	153.8	52.8	54.8	100	100
	磷酸0.5瓦區	81.3	45.5	170.7	56.7	52.3	95	107
	磷酸1.0瓦區	66.8	57.5	195.0	72.7	41.7	76	140
	磷酸1.5瓦區	75.5	57.0	154.7	52.4	64.4	118	99
農林15號	無加里區	62.5	47.5	123.8	42.6	51.2	100	100
	加里0.5瓦區	72.5	40.0	118.2	42.5	50.0	98	100
	加里1.0瓦區	68.0	54.5	142.6	47.3	56.7	111	110
	加里1.5瓦區	69.0	45.5	142.6	46.4	51.4	100	109
伊賀筑後オレゴン	無磷酸區	91.8	31.0	114.4	36.4	35.8	100	100
	磷酸0.5瓦區	91.3	53.5	210.1	60.1	49.2	137	165
	磷酸1.0瓦區	64.3	56.5	149.1	46.8	32.4	91	129
	磷酸1.5瓦區	76.5	58.5	183.8	54.4	44.1	123	149
農林一號	無加里區	72.0	49.0	161.3	48.2	46.0	100	100
	加里0.5瓦區	75.0	52.0	187.6	61.5	44.9	98	128
	加里1.0瓦區	79.5	56.0	181.9	58.9	48.3	105	122
	加里1.5瓦區	72.0	56.5	174.4	65.7	40.2	87	136
農林15號	無磷酸區	71.8	35.5	135.0	51.3	42.5	100	100
	磷酸0.5瓦區	75.5	50.0	196.9	97.5	46.4	109	190
	磷酸1.0瓦區	76.0	55.0	193.2	118.9	31.3	74	232
	磷酸1.5瓦區	80.8	63.5	215.7	104.6	61.7	145	204
備前早生	無加里區	74.5	50.0	202.6	62.1	61.0	100	100
	加里0.5瓦區	73.5	56.0	256.9	94.1	30.8	50	152
	加里1.0瓦區	71.5	62.5	217.6	65.8	46.2	76	106
	加里1.5瓦區	71.0	54.0	262.6	97.2	35.4	58	157
關取	無磷酸區	86.3	44.5	142.5	55.5	37.9	100	100
	磷酸0.5瓦區	77.5	61.0	185.7	80.7	52.2	138	145
	磷酸1.0瓦區	72.0	60.0	140.7	56.6	54.9	145	102
	磷酸1.5瓦區	76.5	55.0	155.7	55.3	55.1	145	100
伊賀筑後オレゴン	無加里區	78.5	69.0	174.4	50.1	46.8	100	100
	加里0.5瓦區	83.0	56.5	176.3	61.2	42.4	91	122
	加里1.0瓦區	77.5	62.0	157.5	48.0	45.0	96	96
	加里1.5瓦區	76.0	67.0	193.2	62.6	49.2	105	125